

西ノ島町総合振興計画策定に関するアンケート（町民） 調査結果報告書

1. 調査概要

（１） 調査目的

2025（令和7）年3月に「第5次西ノ島町総合振興計画」及び「第2期西ノ島町まち・ひと・しごと創生総合戦略」の計画期間を迎えることから、今後のまちづくりに関する意見やアイデア等を頂き、次期計画策定の参考とするものです。

（２） 調査方法

調査対象者	令和5年10月1日現在、町内にお住いの15歳以上の方（無作為抽出）
調査数	980件
調査方法	郵送
調査時期	令和5年11月1日（水）～11月30日（木）
回収数（回収率）	401件（40.9%）

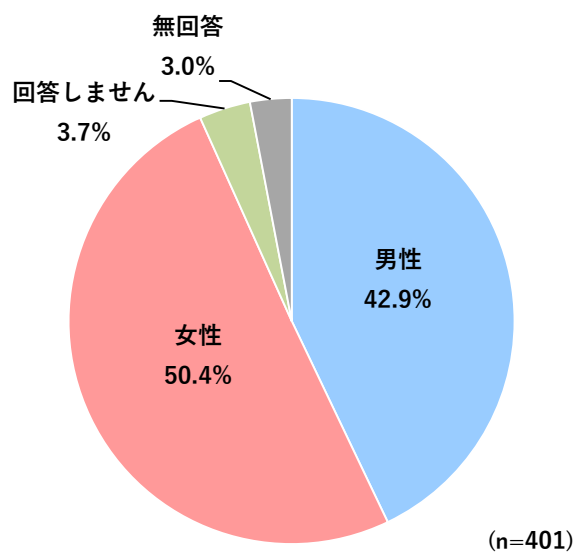
集計・分析点においての留意点

- 比率はすべて百分率（％）で表し、小数点第2位以下を四捨五入して算出しています。したがって、端数処理のため、合計が100％を上下する場合があります。
- 「複数回答」とある設問は、1人の回答者が2つ以上の回答を出してもよい設問です。したがって、各回答の合計比率が100％を超える場合があります。
- 母数となるべき実数は、「n＝〇〇〇」として掲載し、各比率はnを100％として算出しました。

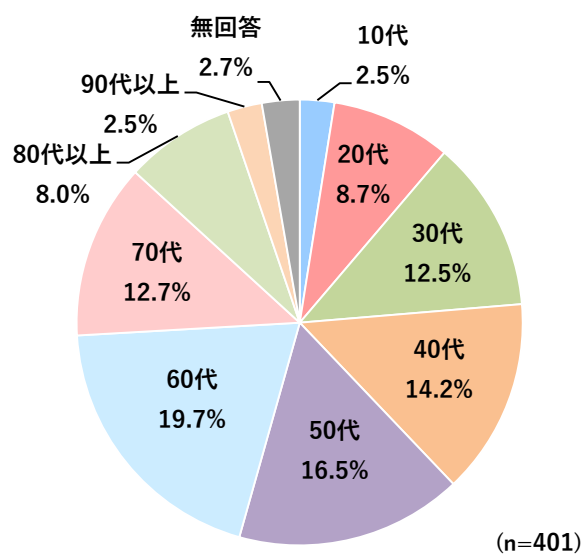
2. 調査結果

(1) ご自身のことについて

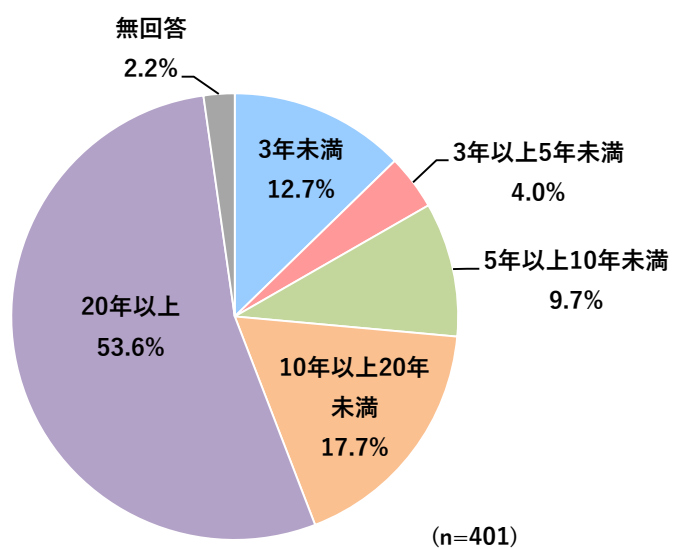
問1. 性別【あてはまる番号1つに○印】



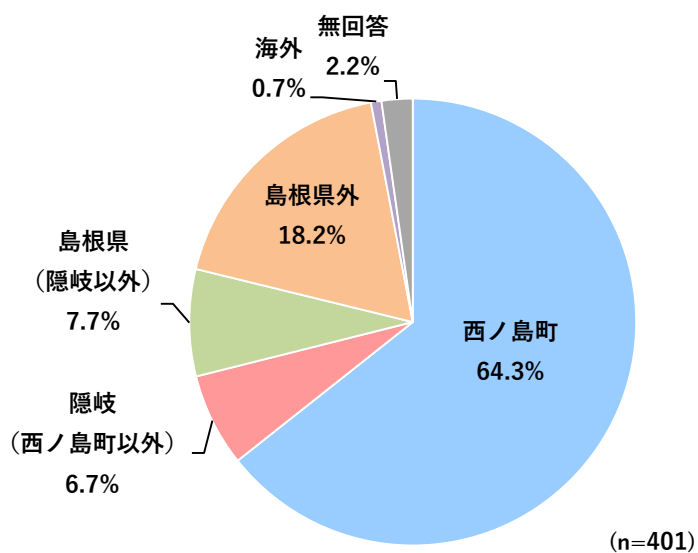
問2. 年齢【あてはまる番号1つに○印】



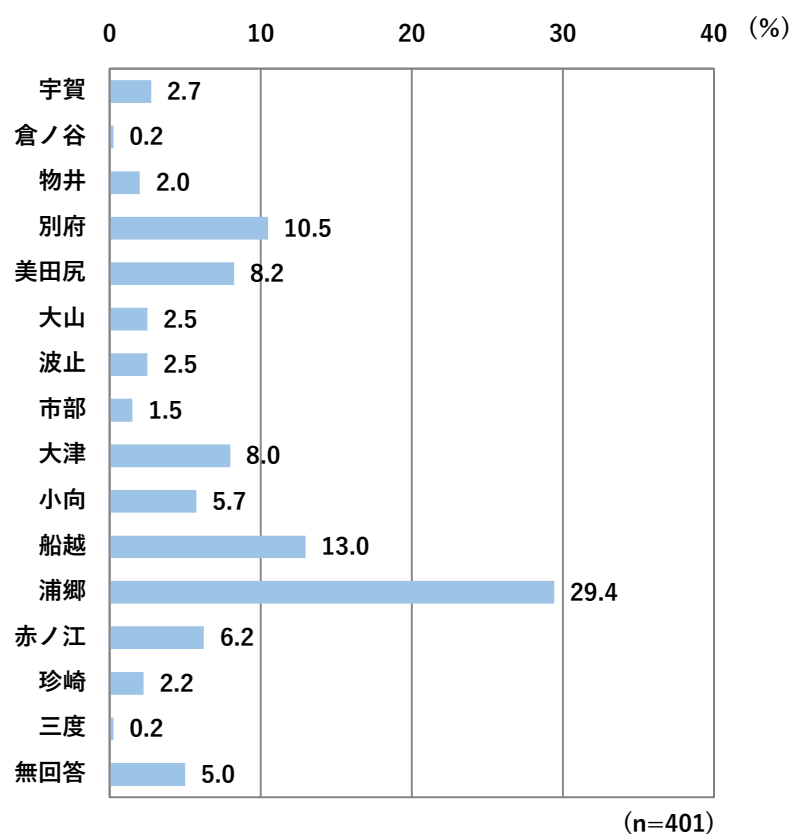
問3. 居住年数【あてはまる番号1つに○印】



問4. 出身地【あてはまる番号1つに○印】

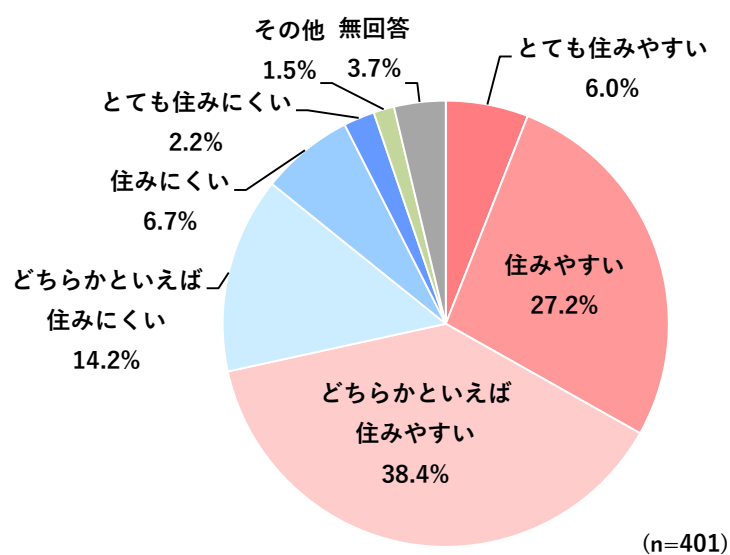


問5. 居住地域【あてはまる番号1つに○印】



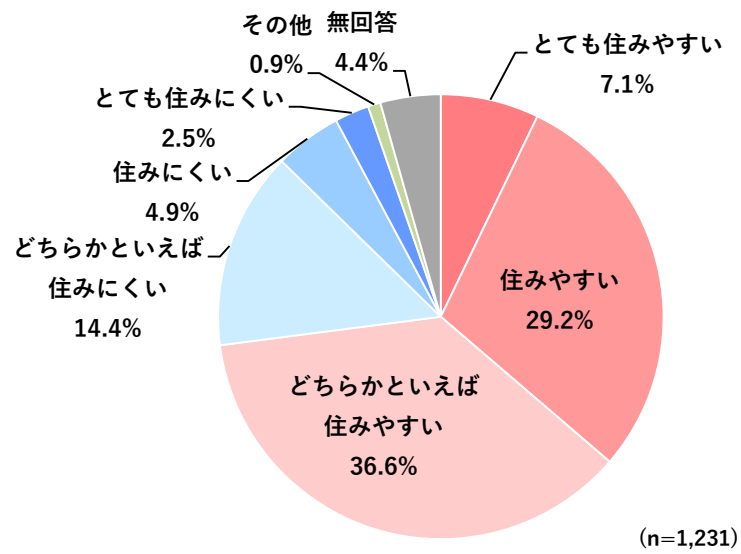
(2) 西ノ島町の住み心地について

問6. 西ノ島町は住みやすいと感じますか。【あてはまる番号1つに○印】

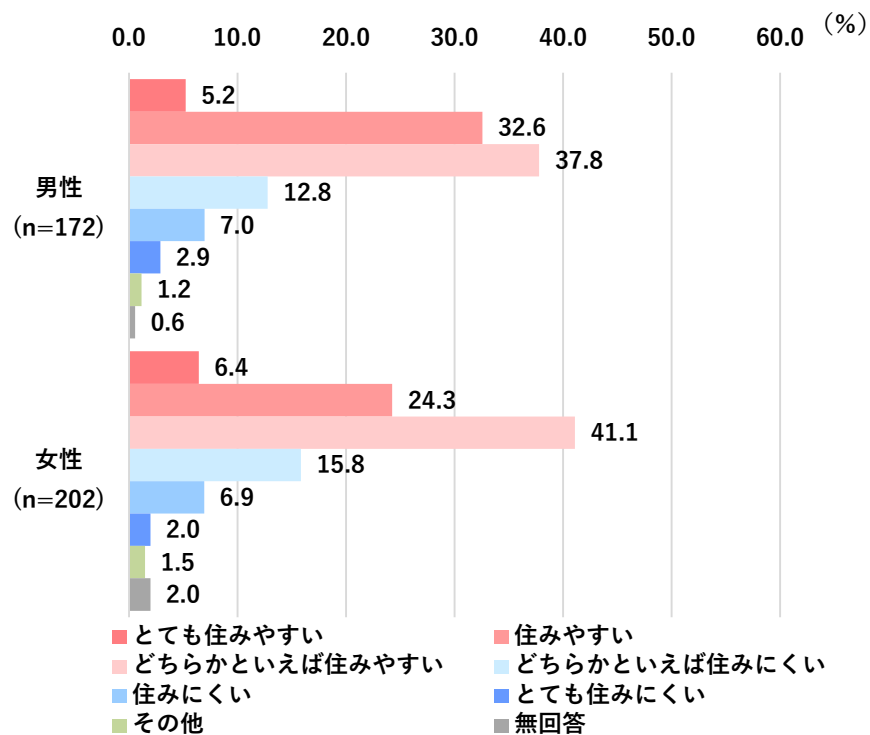


その他
どちらとも言えない (4)
生まれ育った所だからピンとこない。分からない

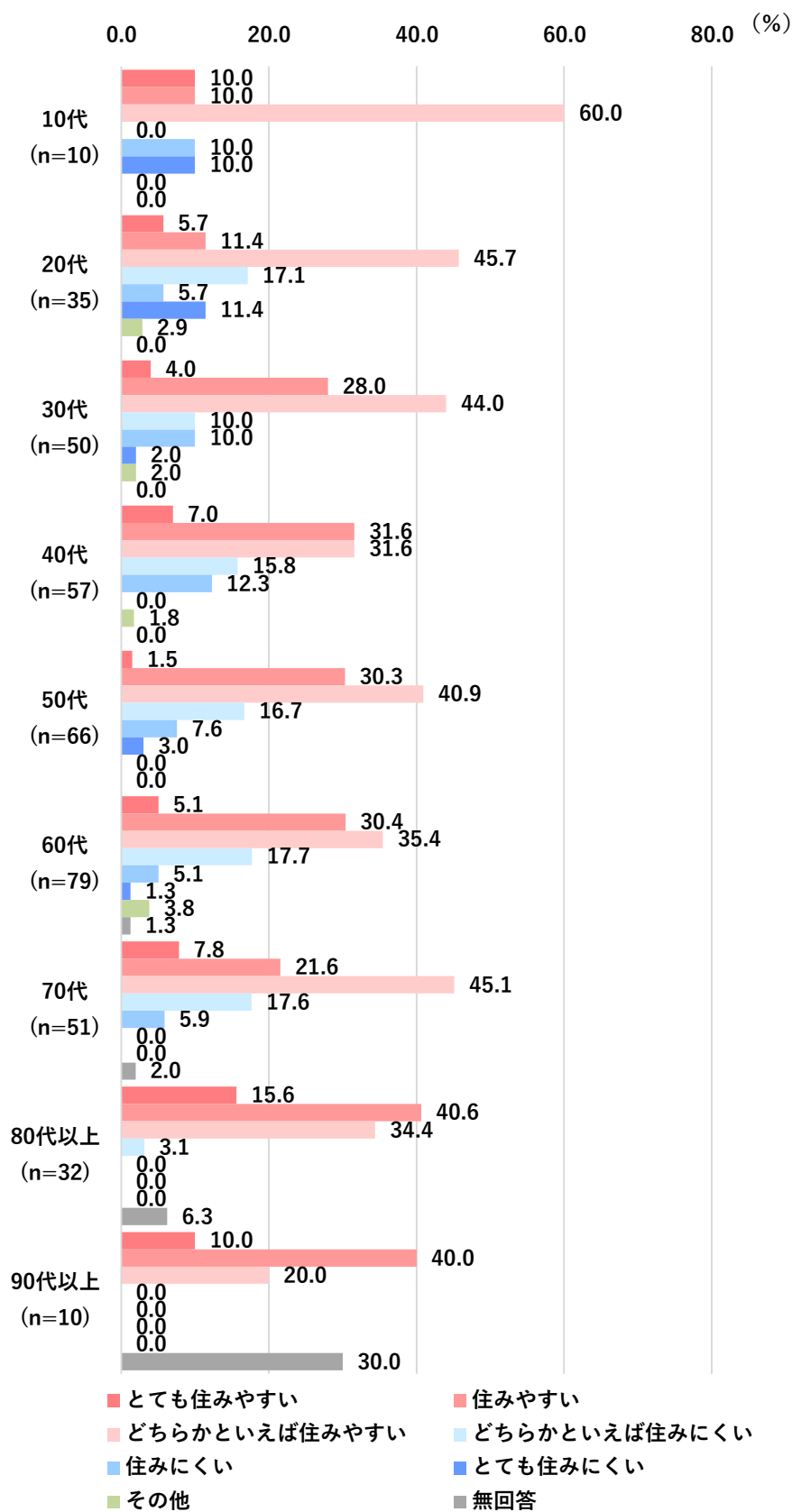
【前回結果】



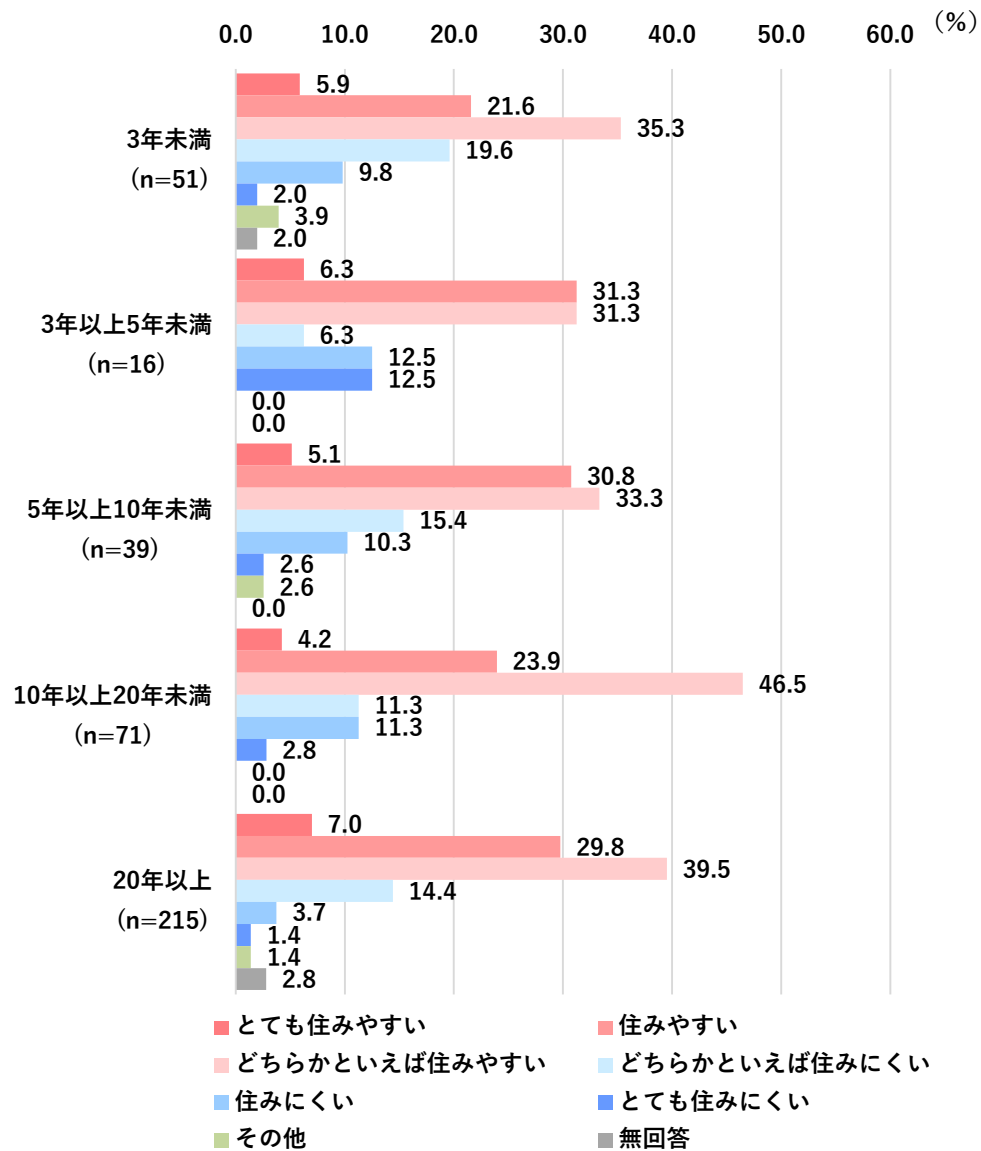
【性別別クロス】



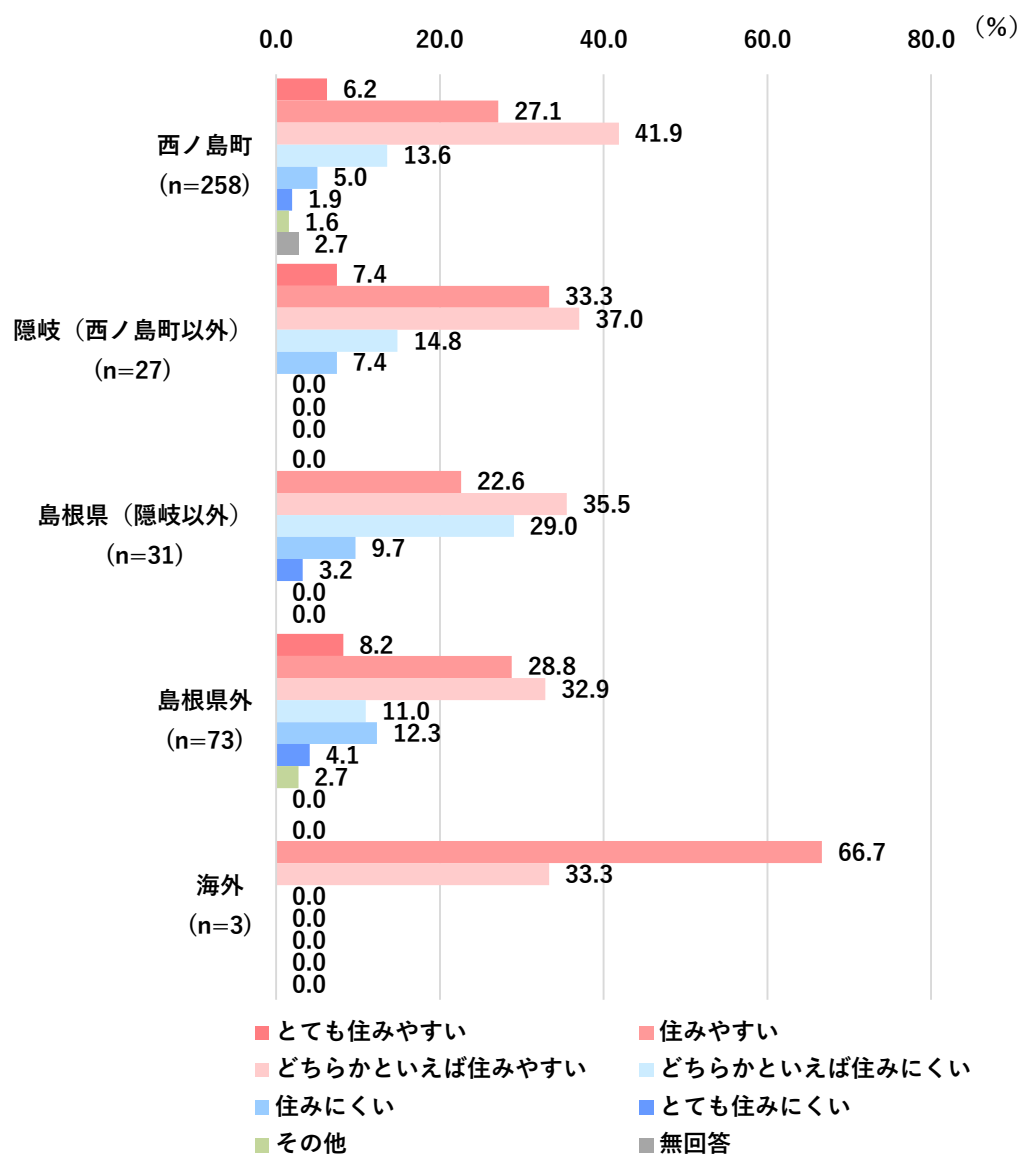
【年代別クロス】



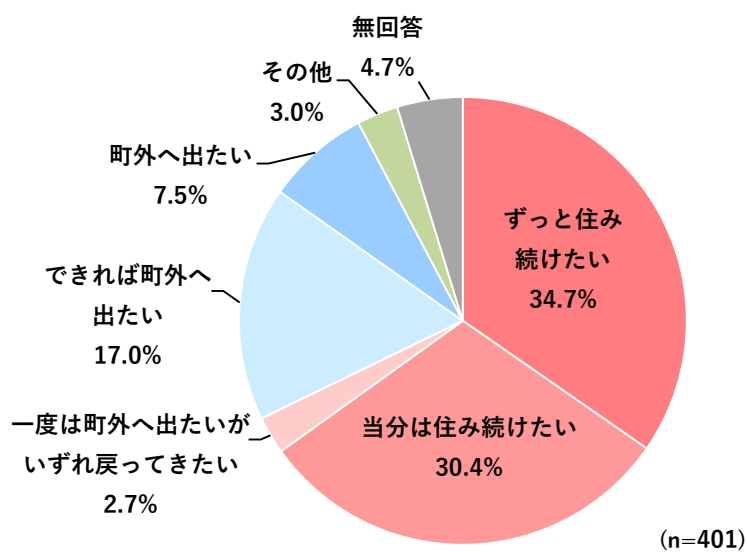
【居住年数別クロス】



【出身地別クロス】

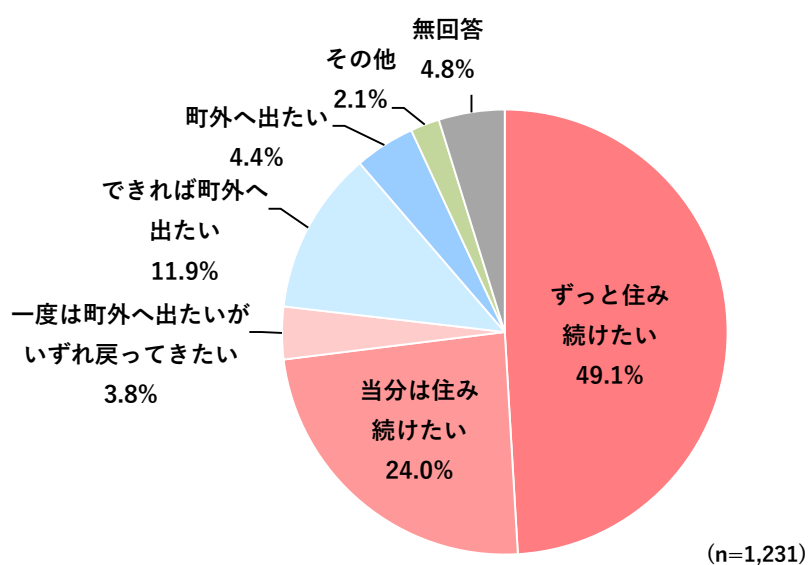


問7. 西ノ島町に住み続けたいと感じますか。【あてはまる番号1つに○印】

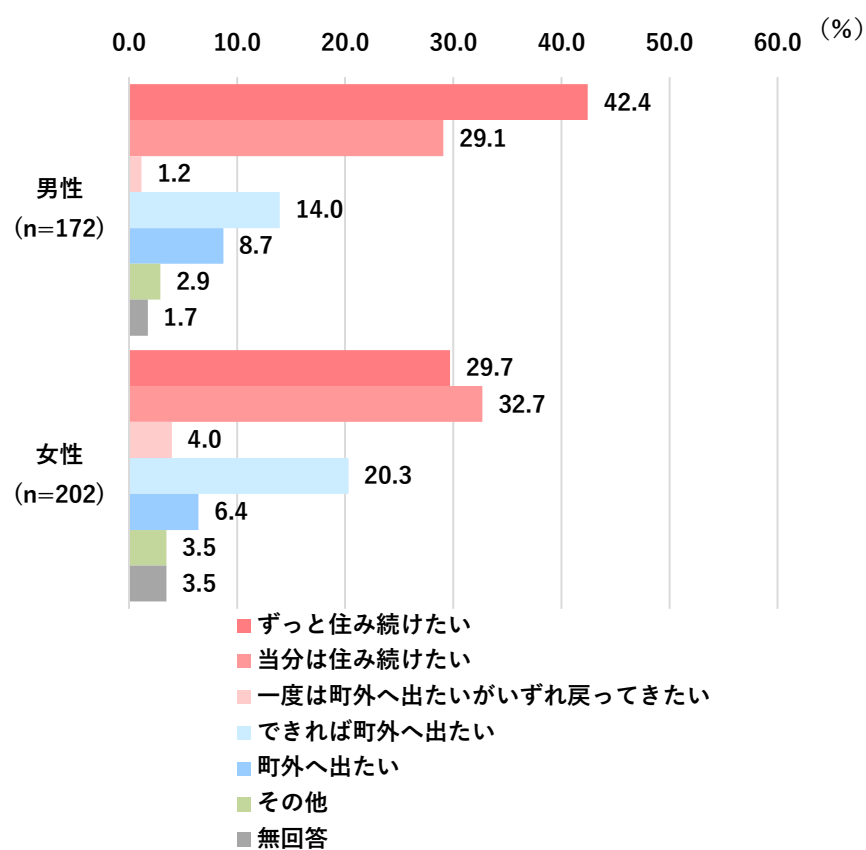


その他
仕事の都合によって変わる (2)
どちらでもよい (2)
両親の墓があるから出られない
地元に戻りたい
行くところがないので住み続けるしかない
大学生で転居後一度も住んでいない
もう外へ出る年齢ではないので住みます

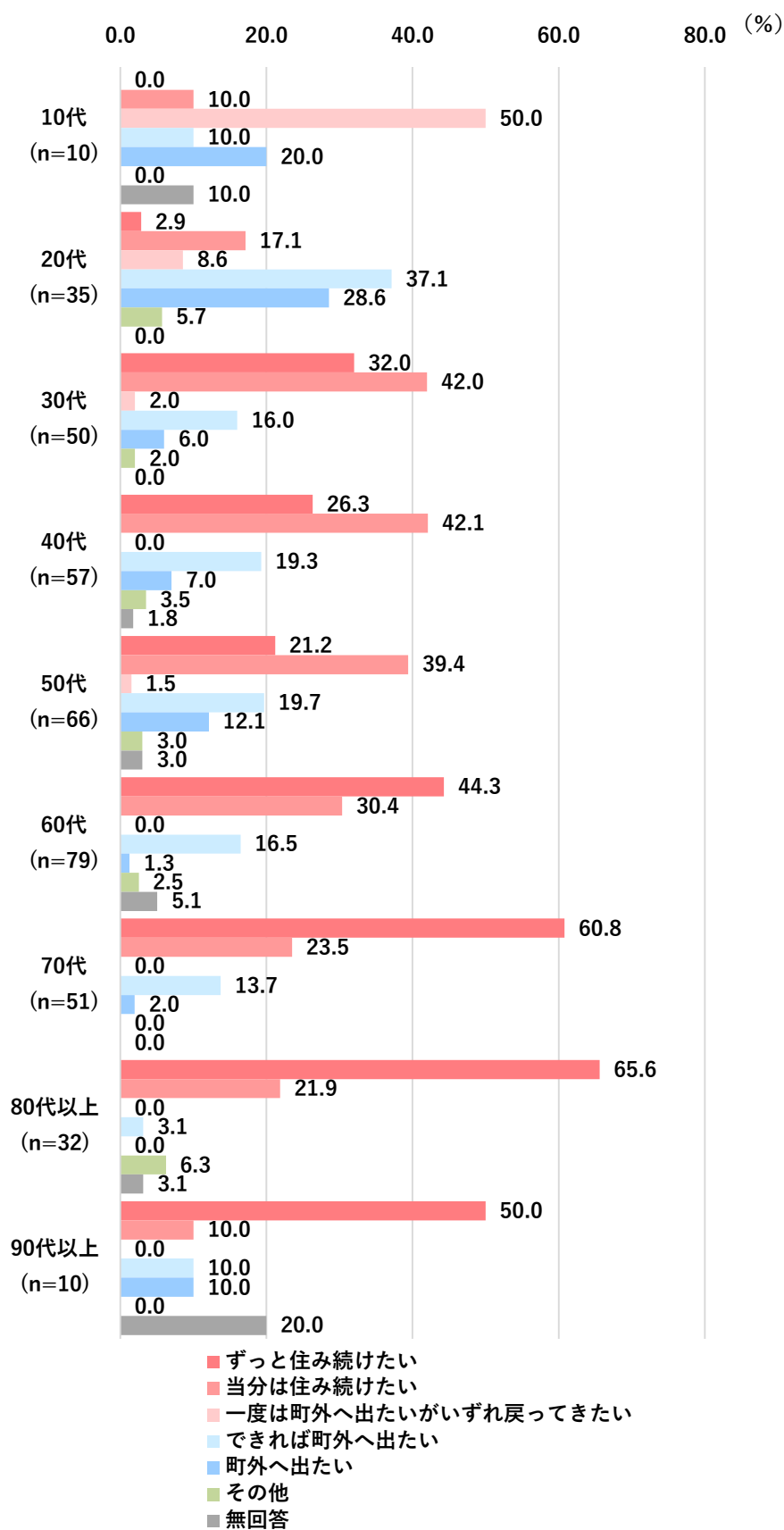
【前回結果】



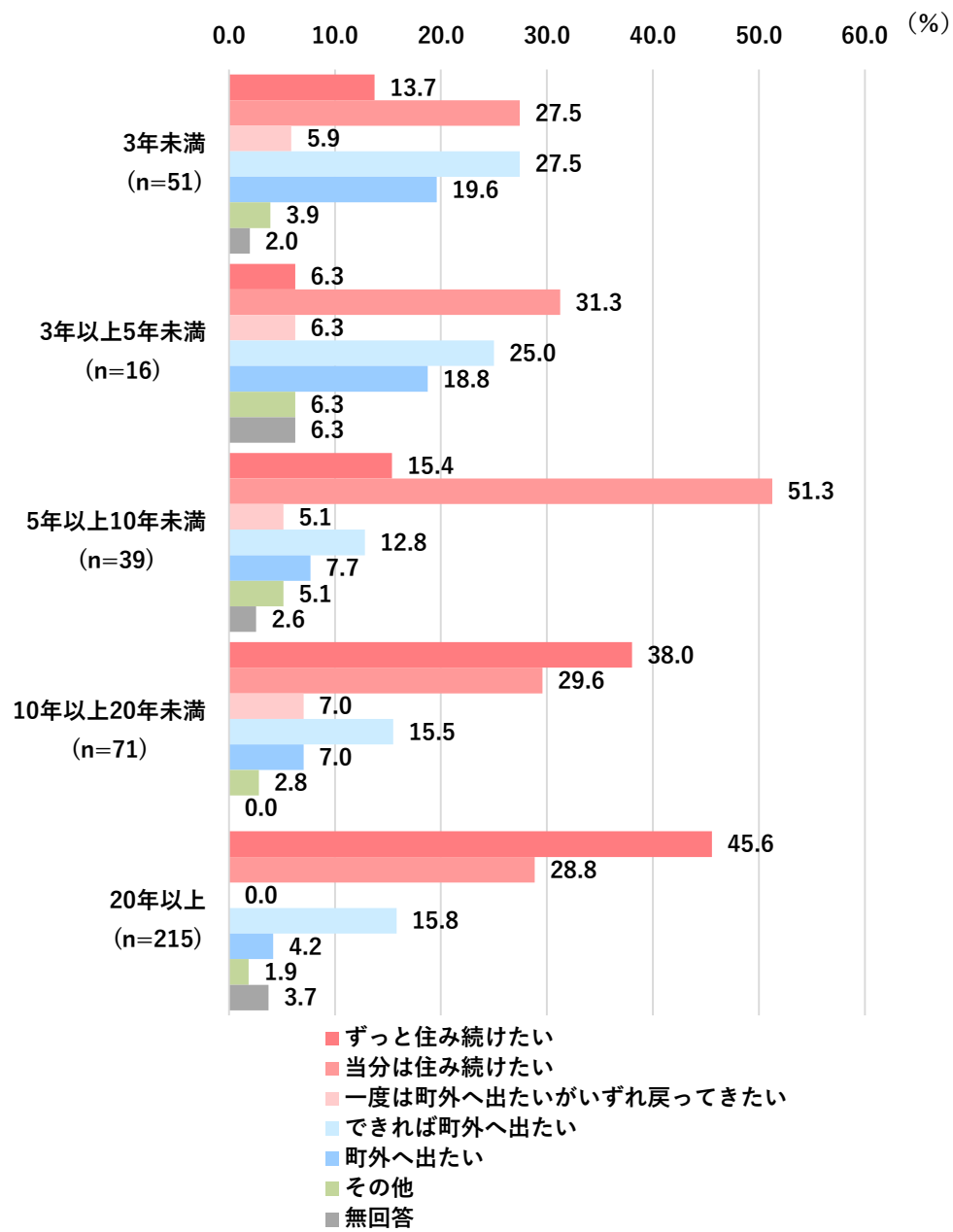
【性別別クロス】



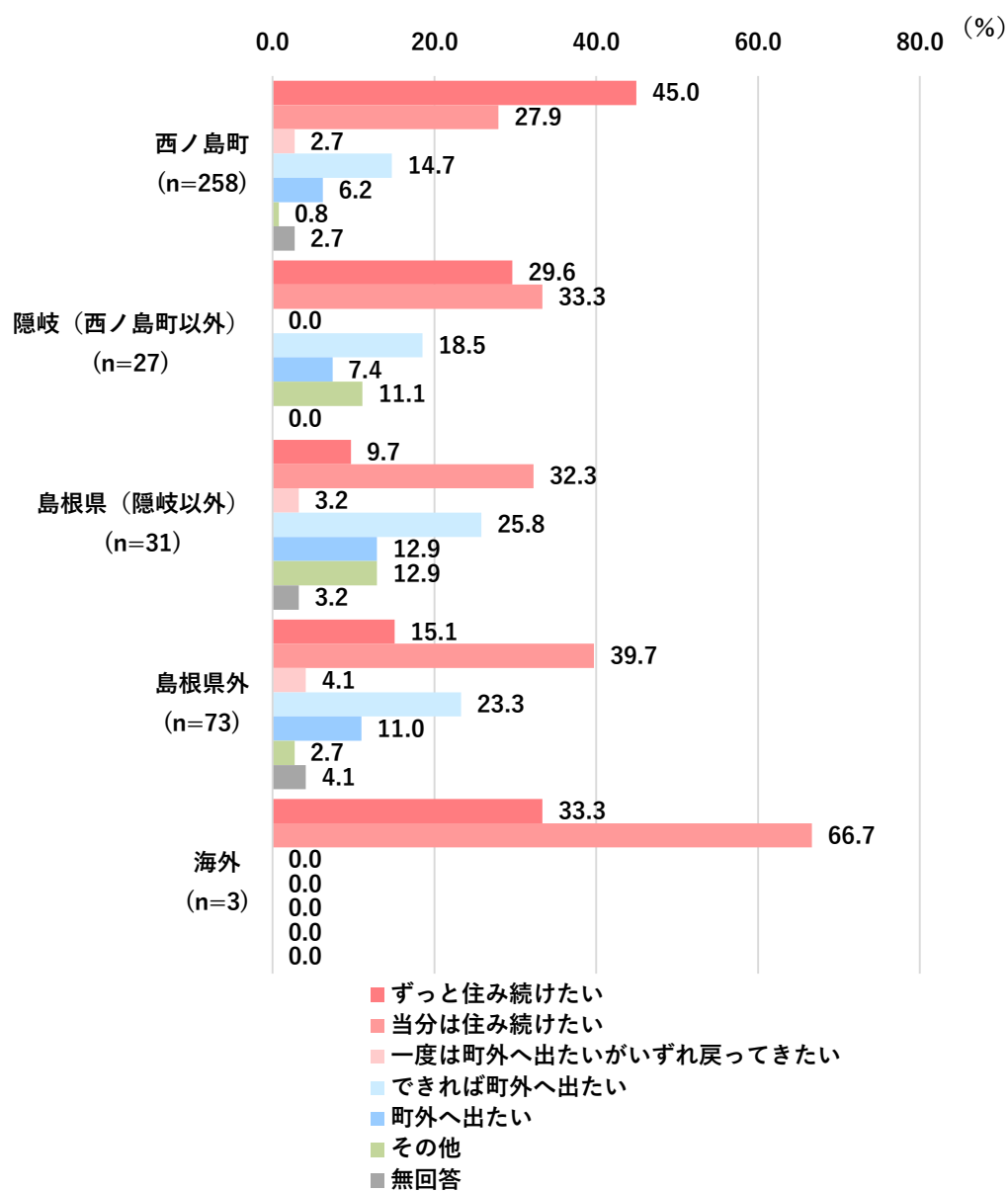
【年代別クロス】



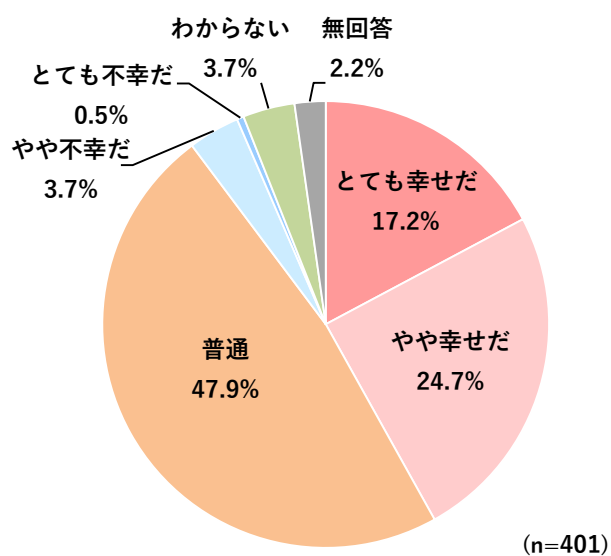
【居住年数別クロス】



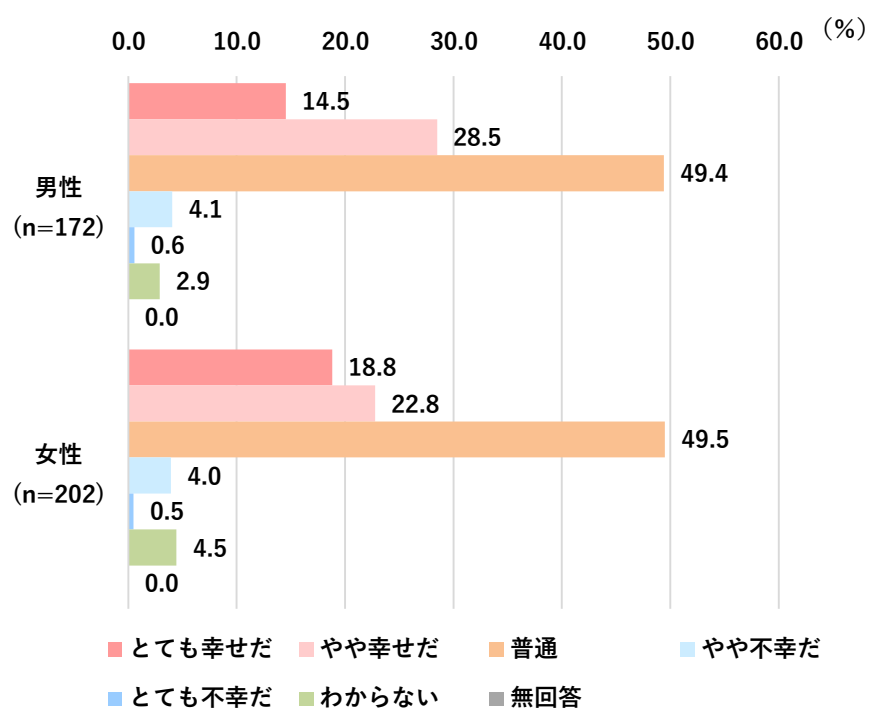
【出身地別クロス】



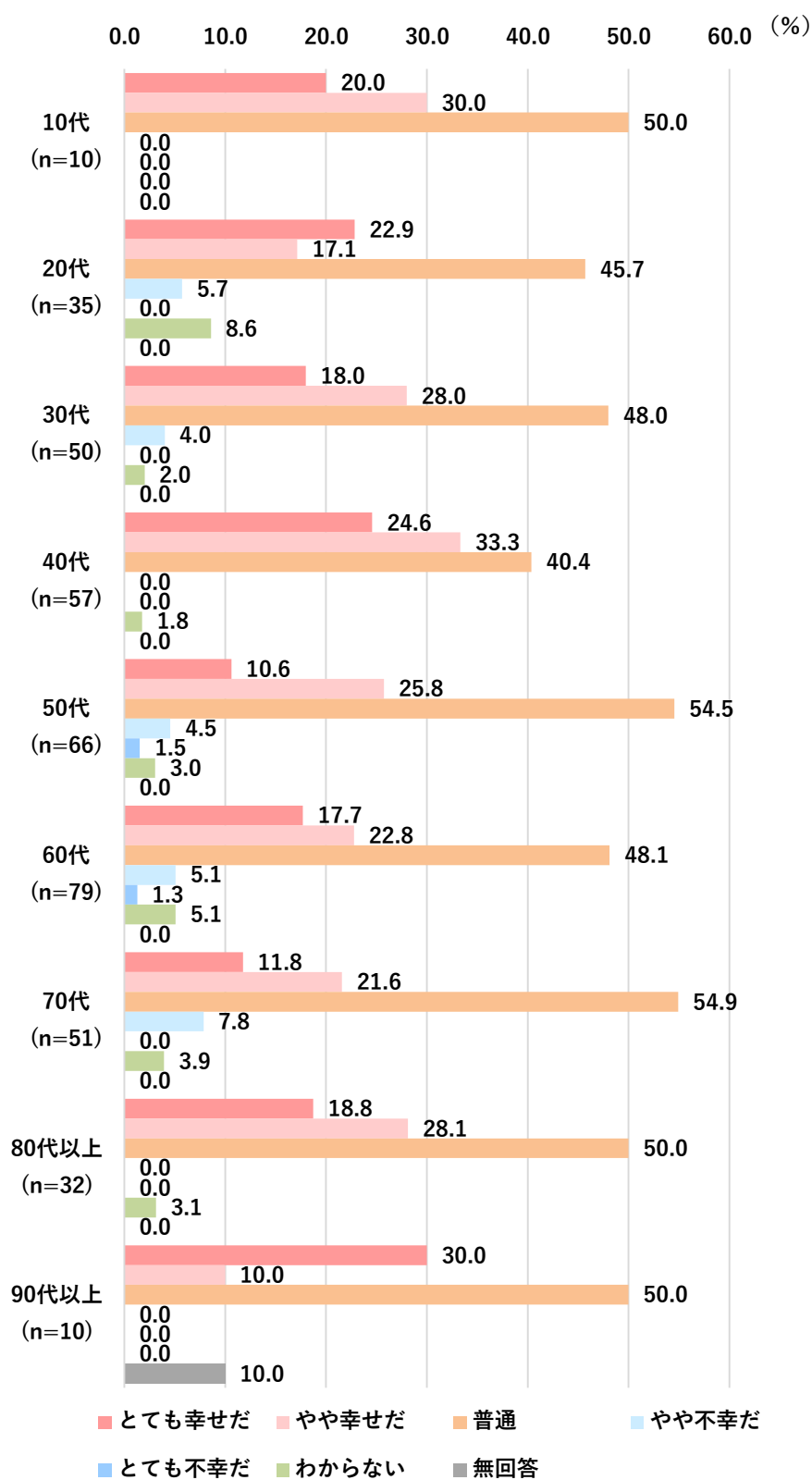
問8. 現在、あなたはどの程度幸せだと感じますか。【あてはまる番号1つに○印】



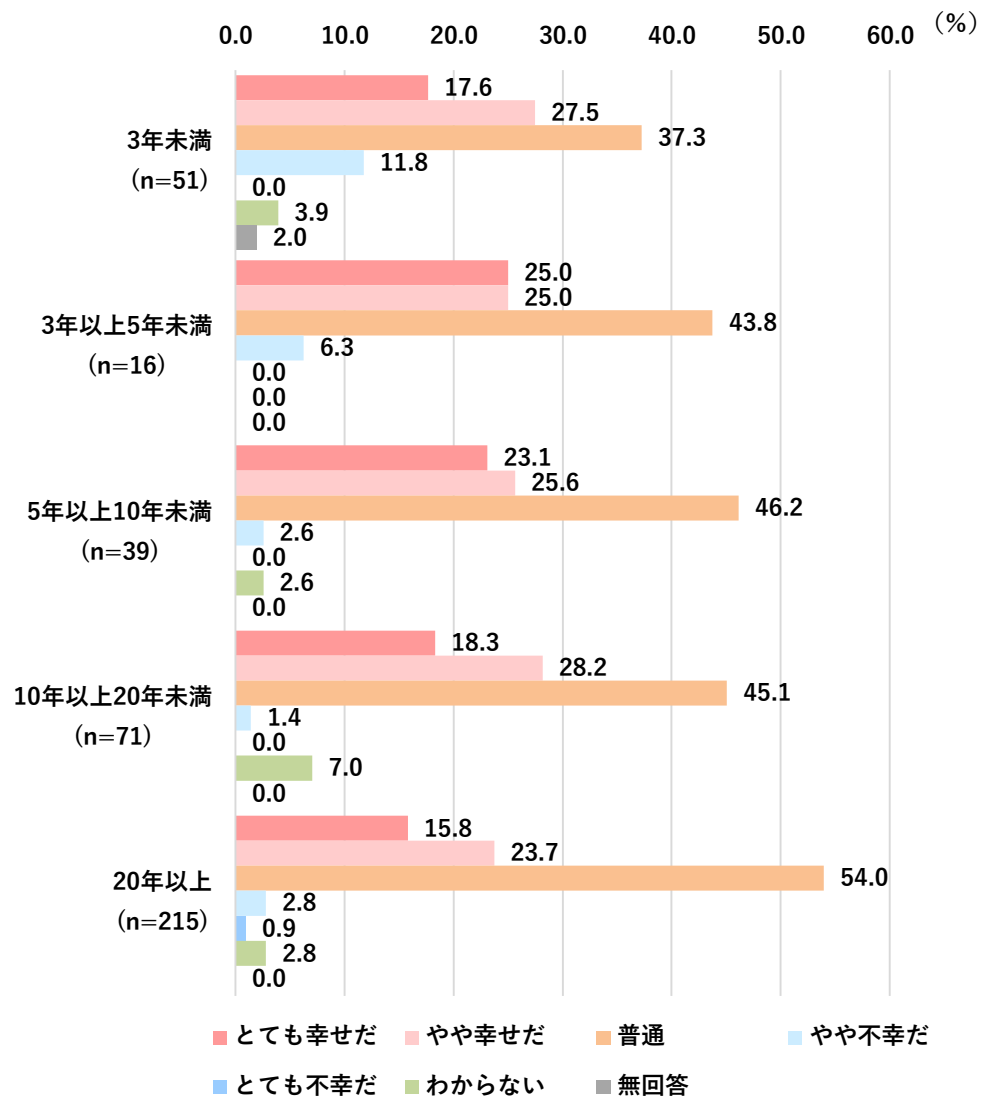
【性別別クロス】



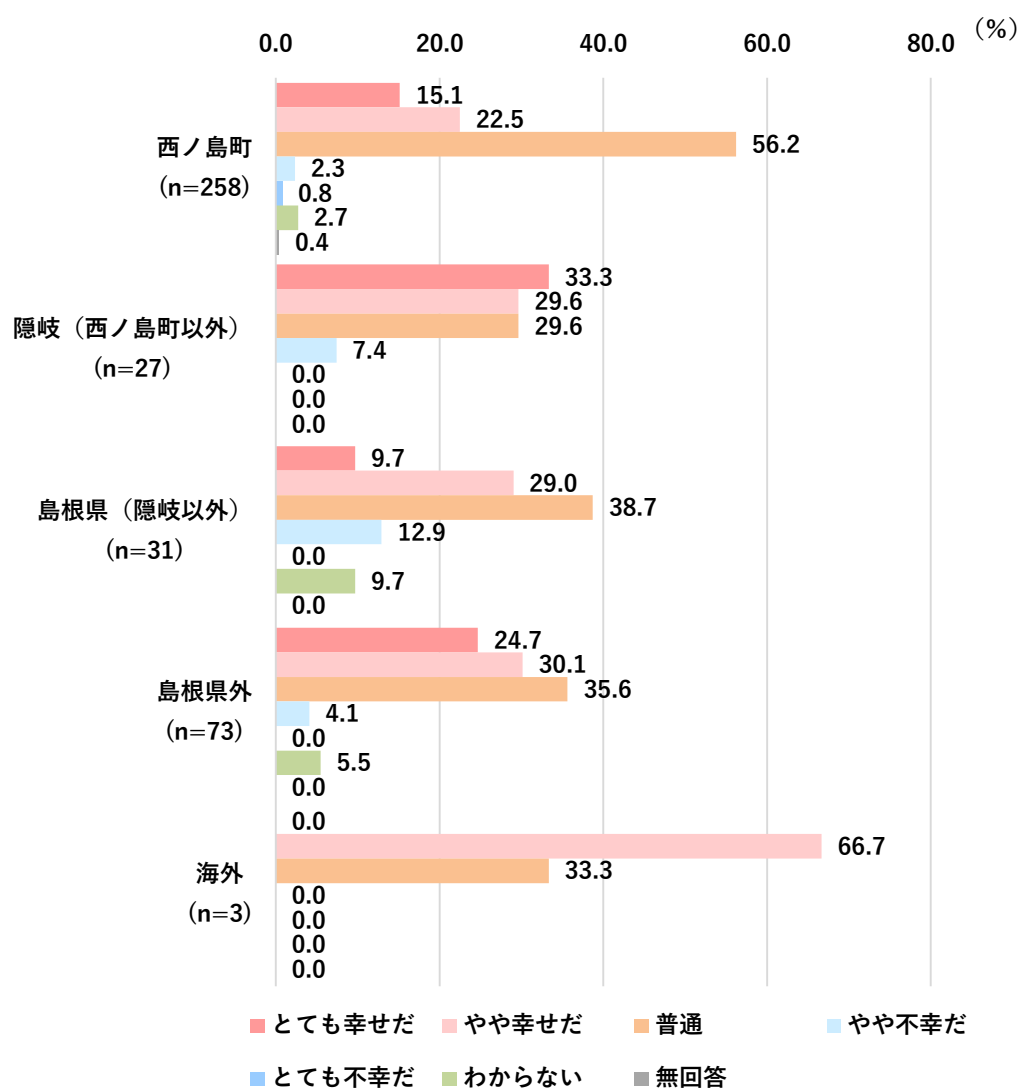
【年代別クロス】



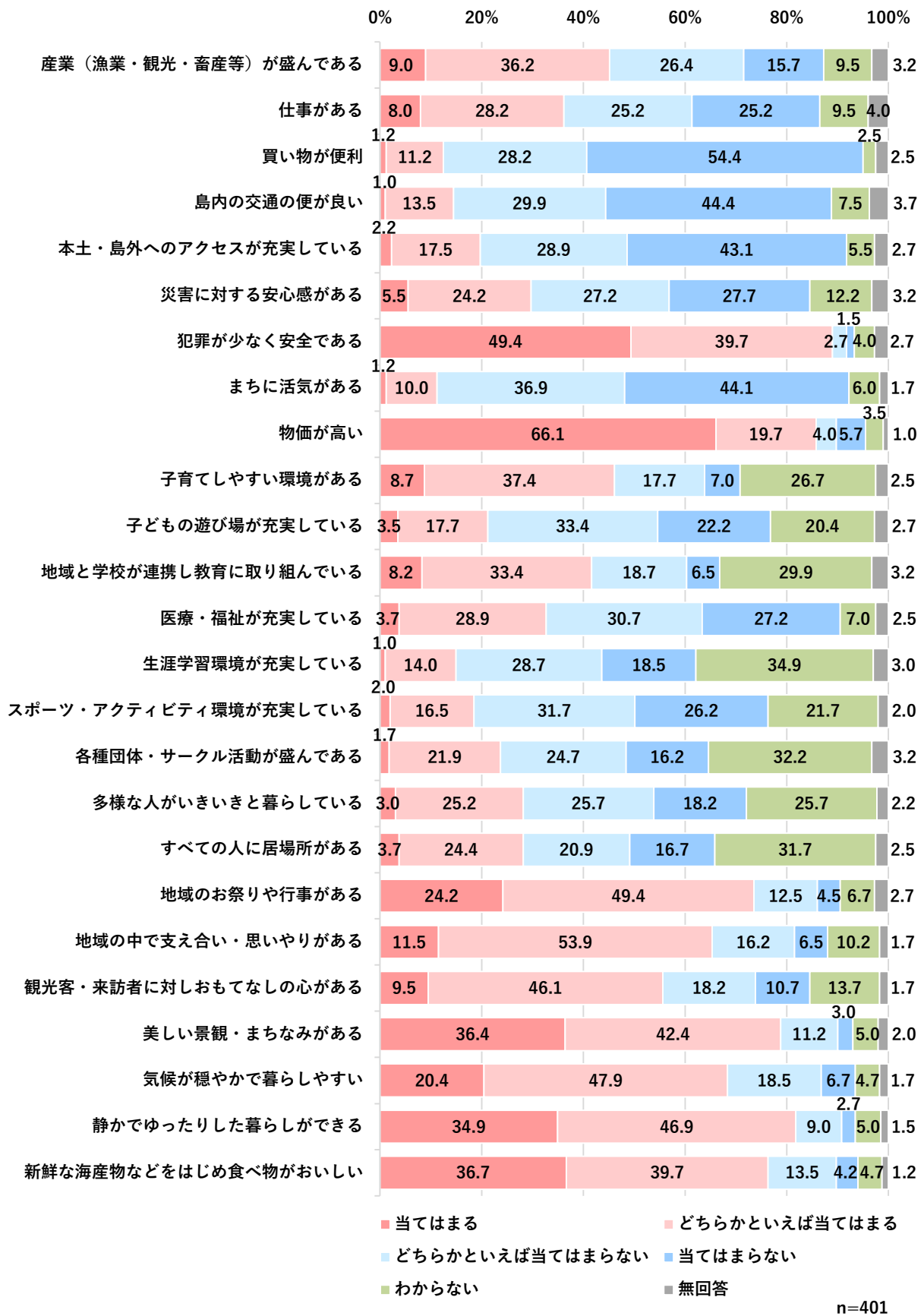
【居住年数別クロス】



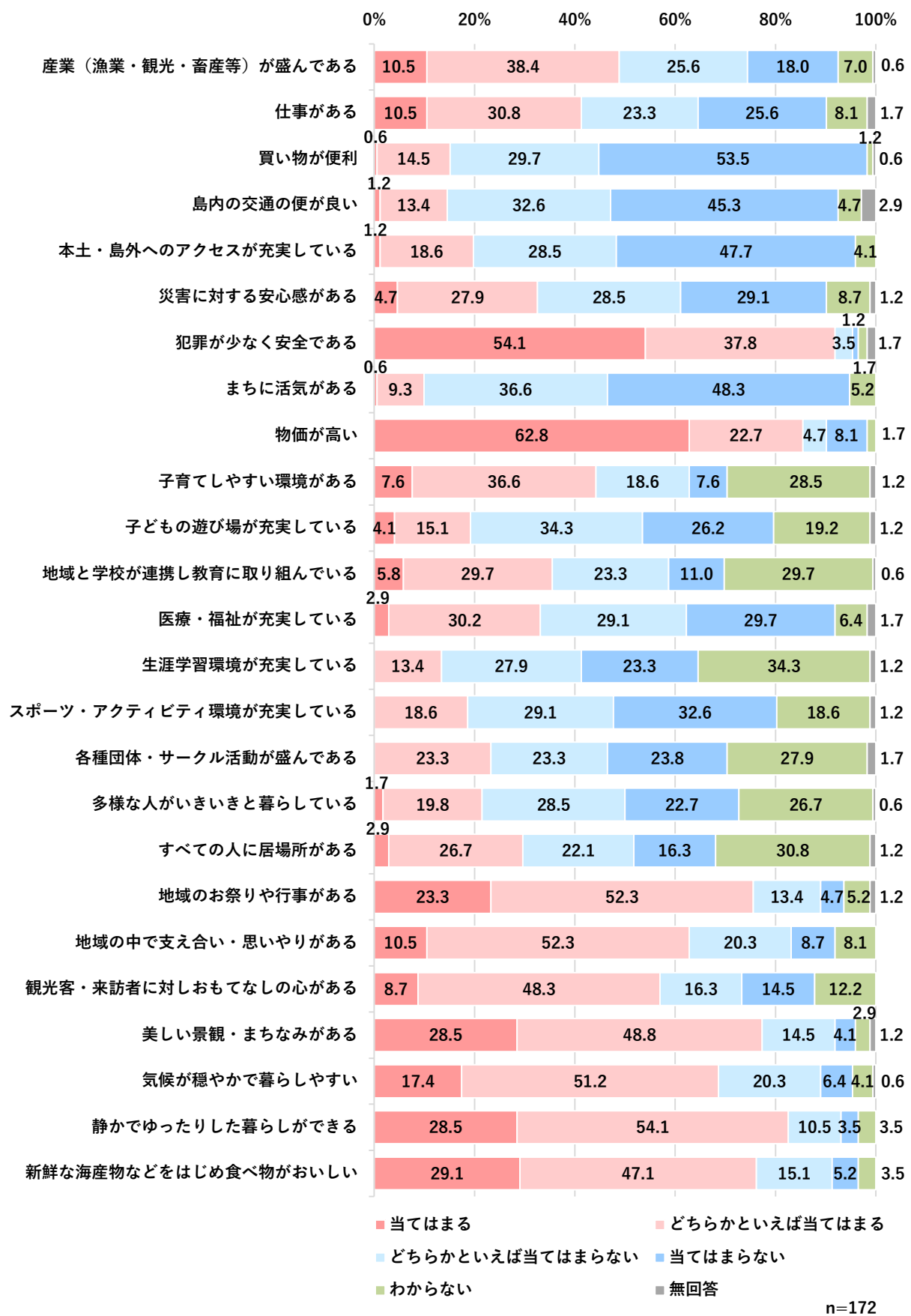
【出身地別クロス】



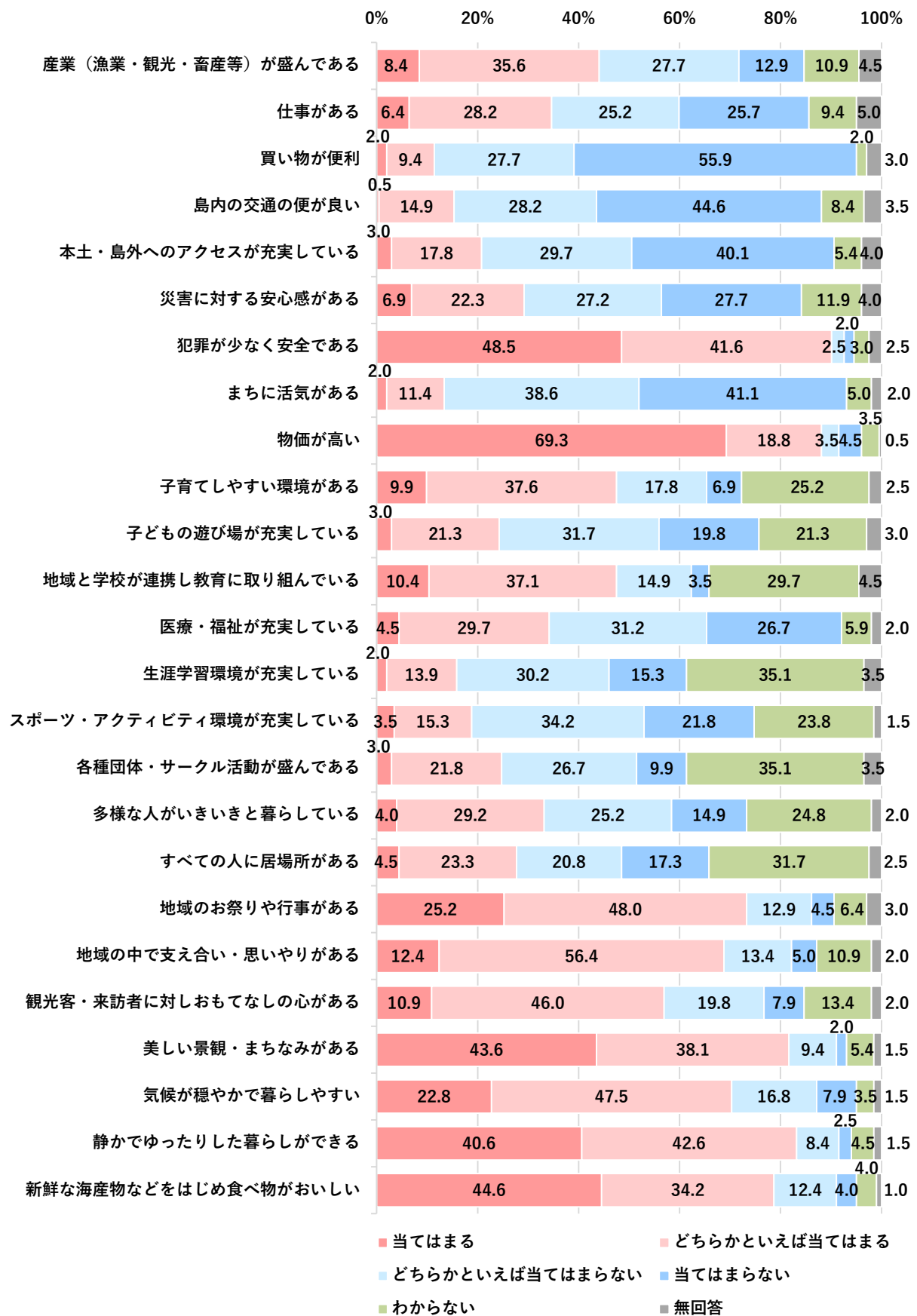
問9. 西ノ島町の状況をどのように思いますか。【項目ごとに、最もあてはまる番号1つに○印】



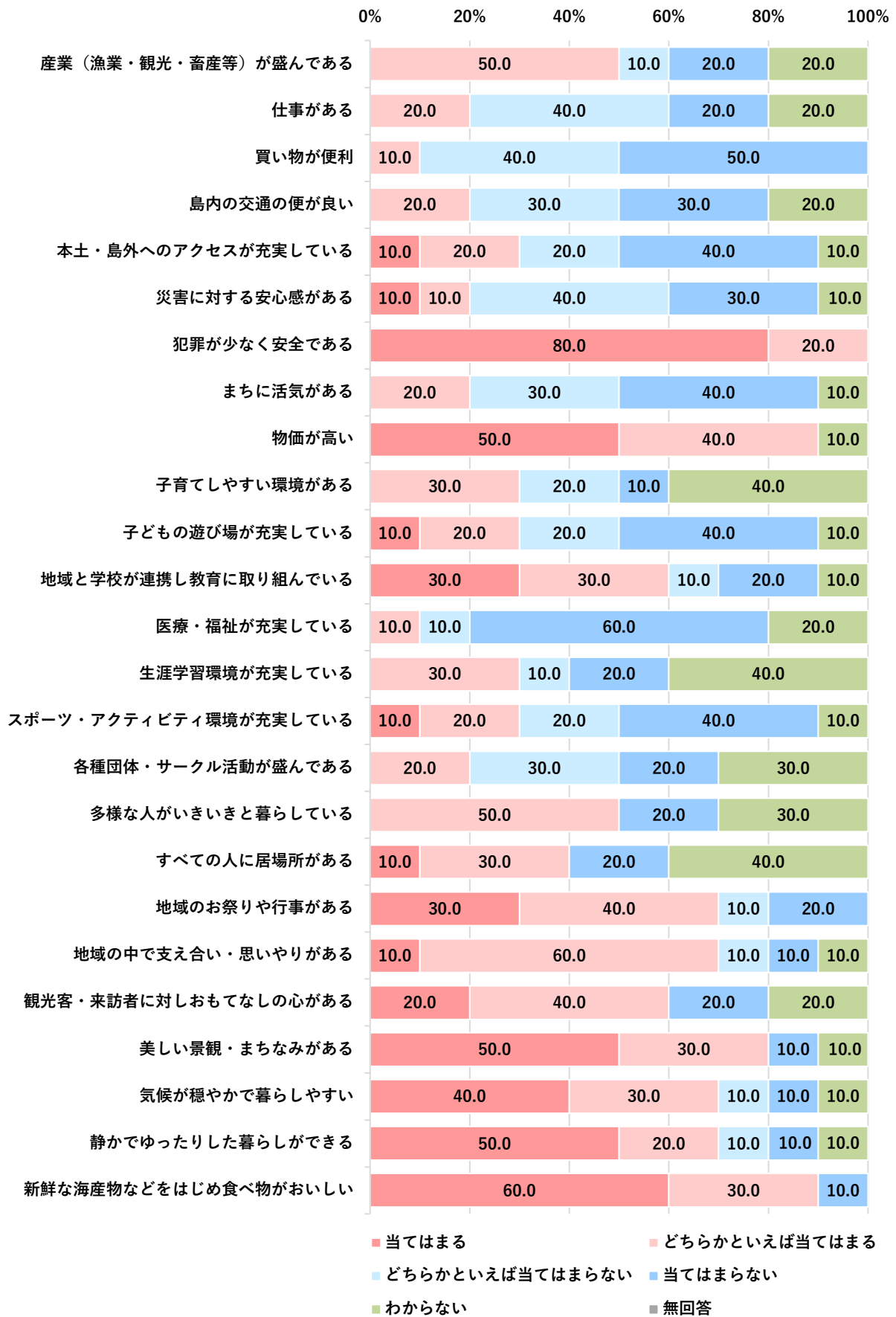
【性別別クロス（男性）】



【性別別クロス（女性）】

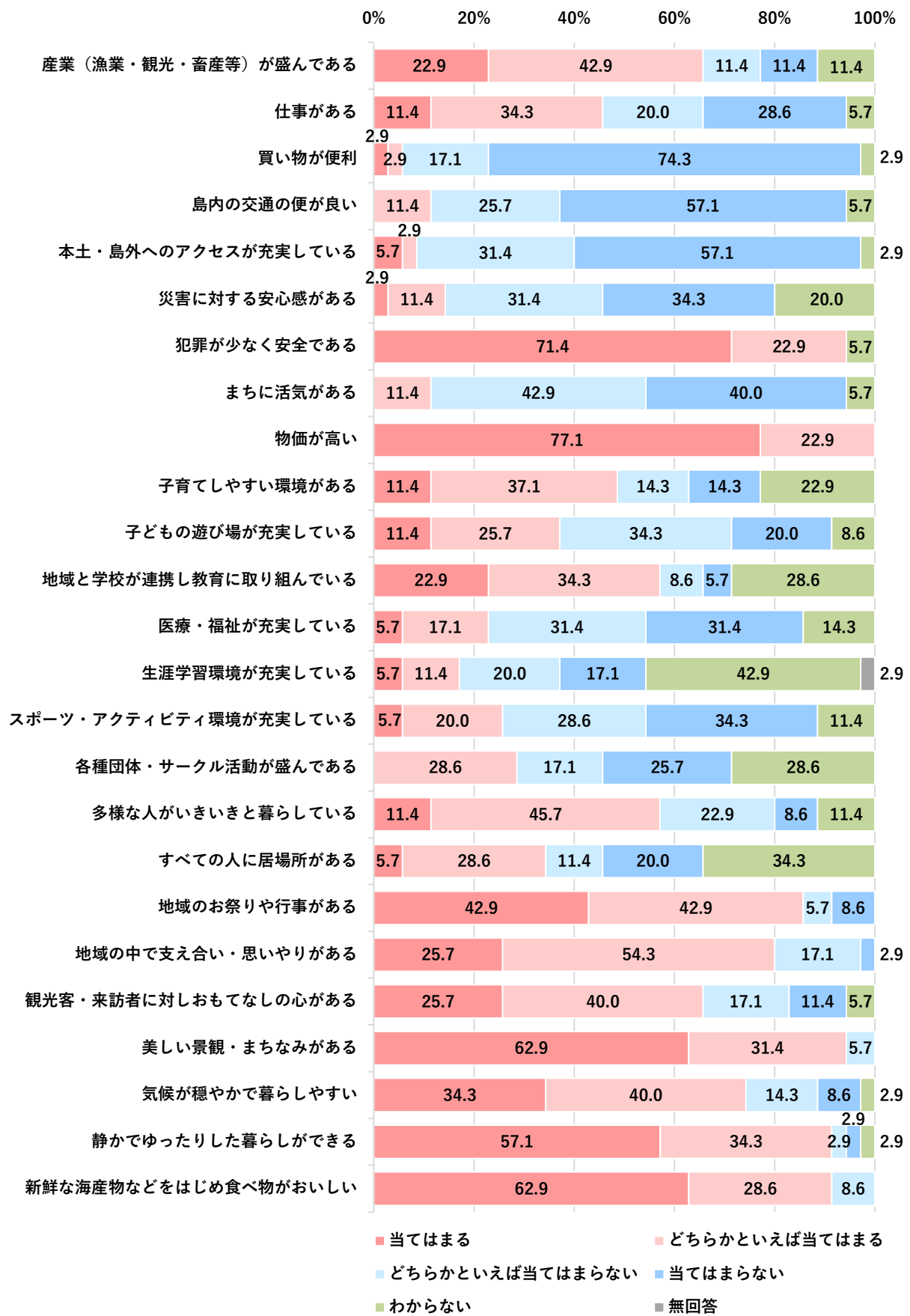


【年代別クロス（10代）】

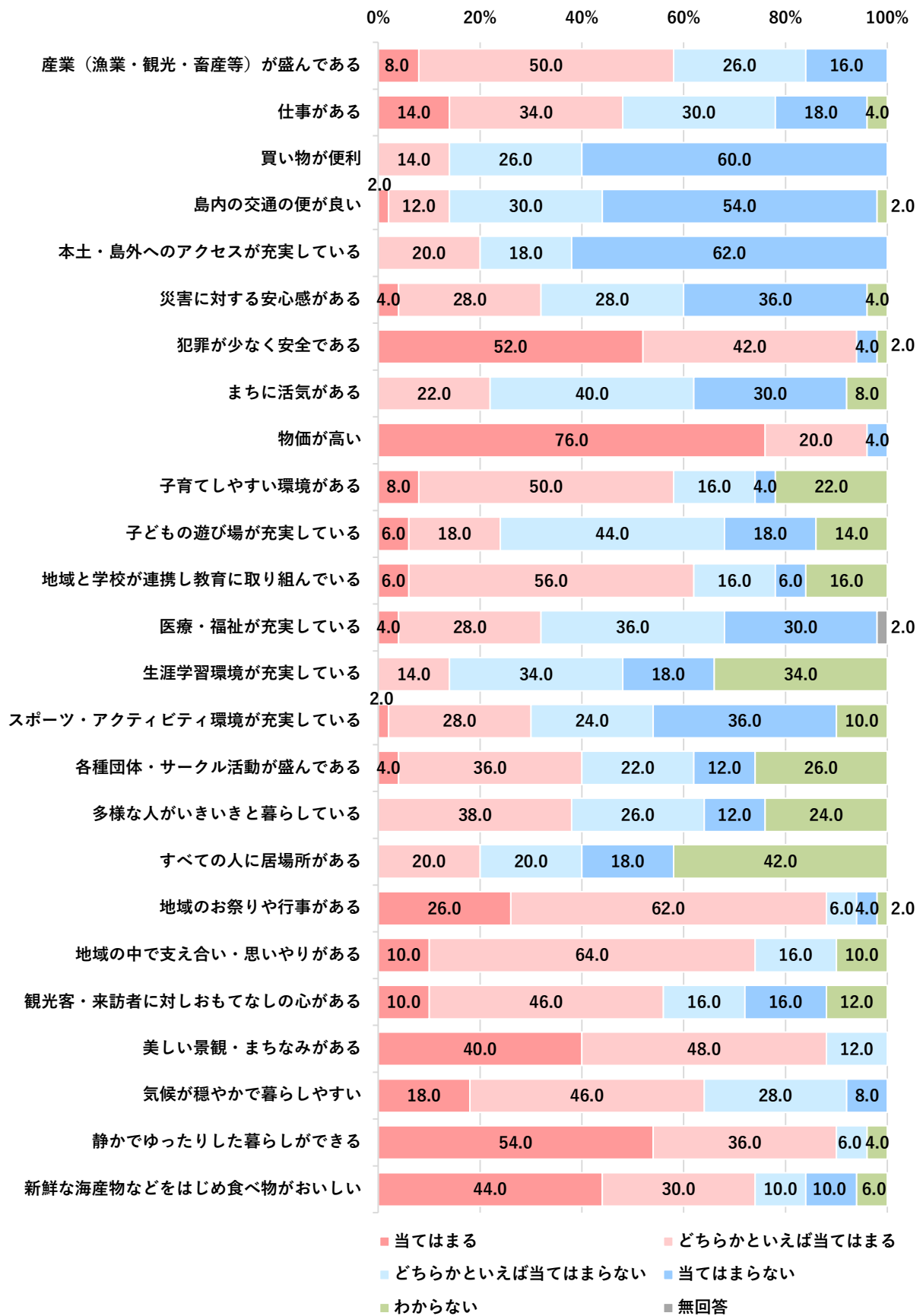


n=10

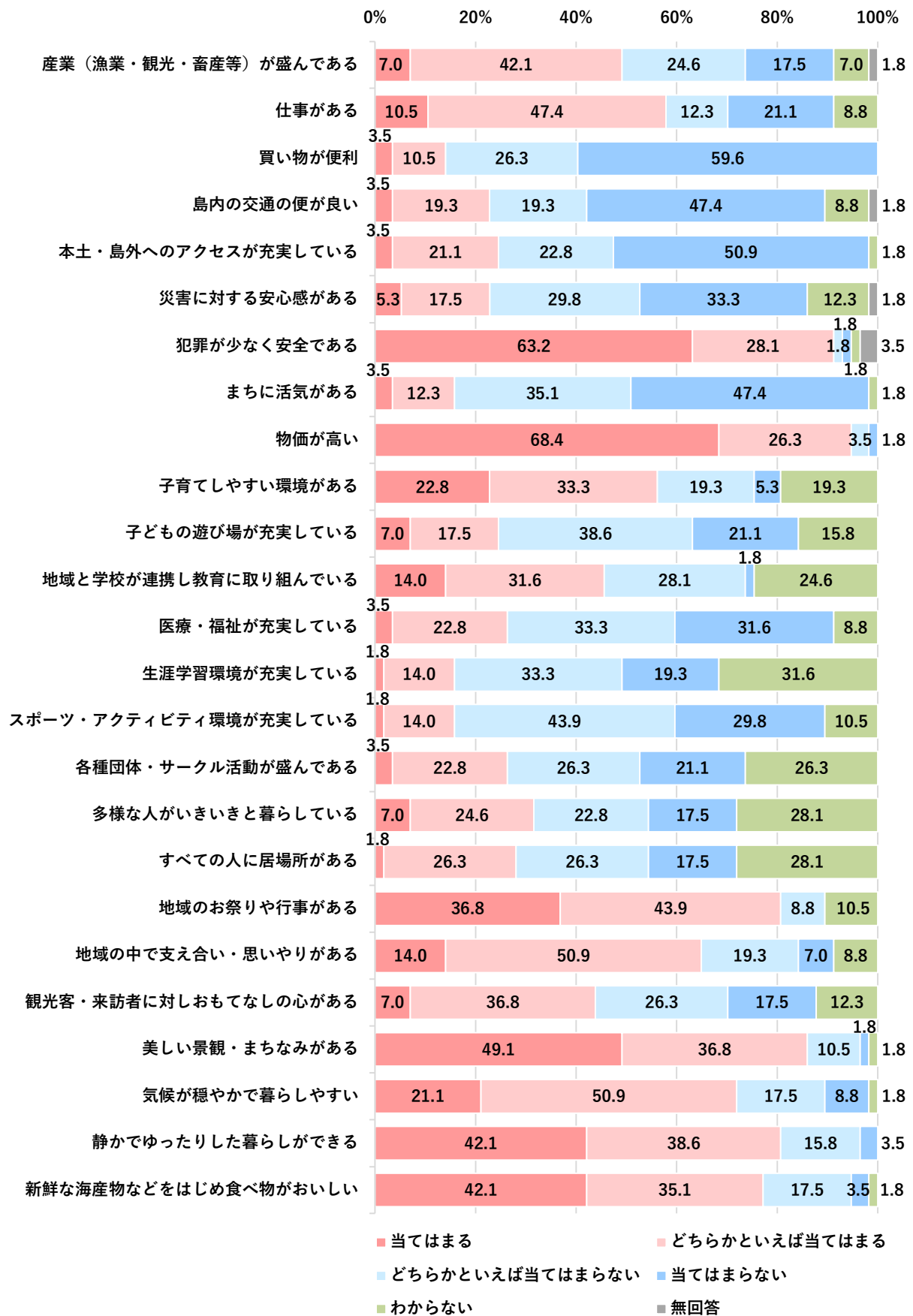
【年代別クロス（20代）】



【年代別クロス（30代）】

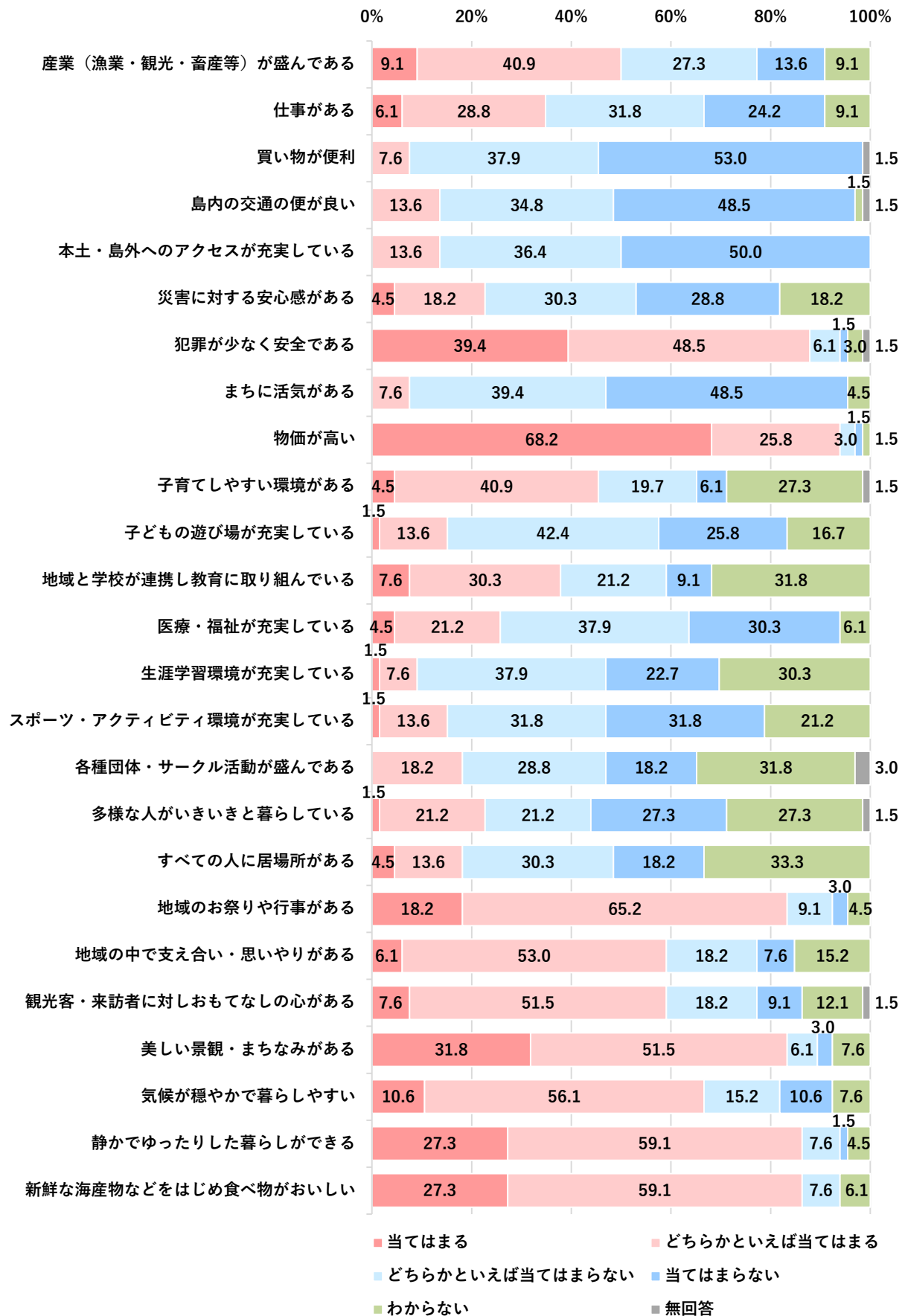


【年代別クロス（40代）】



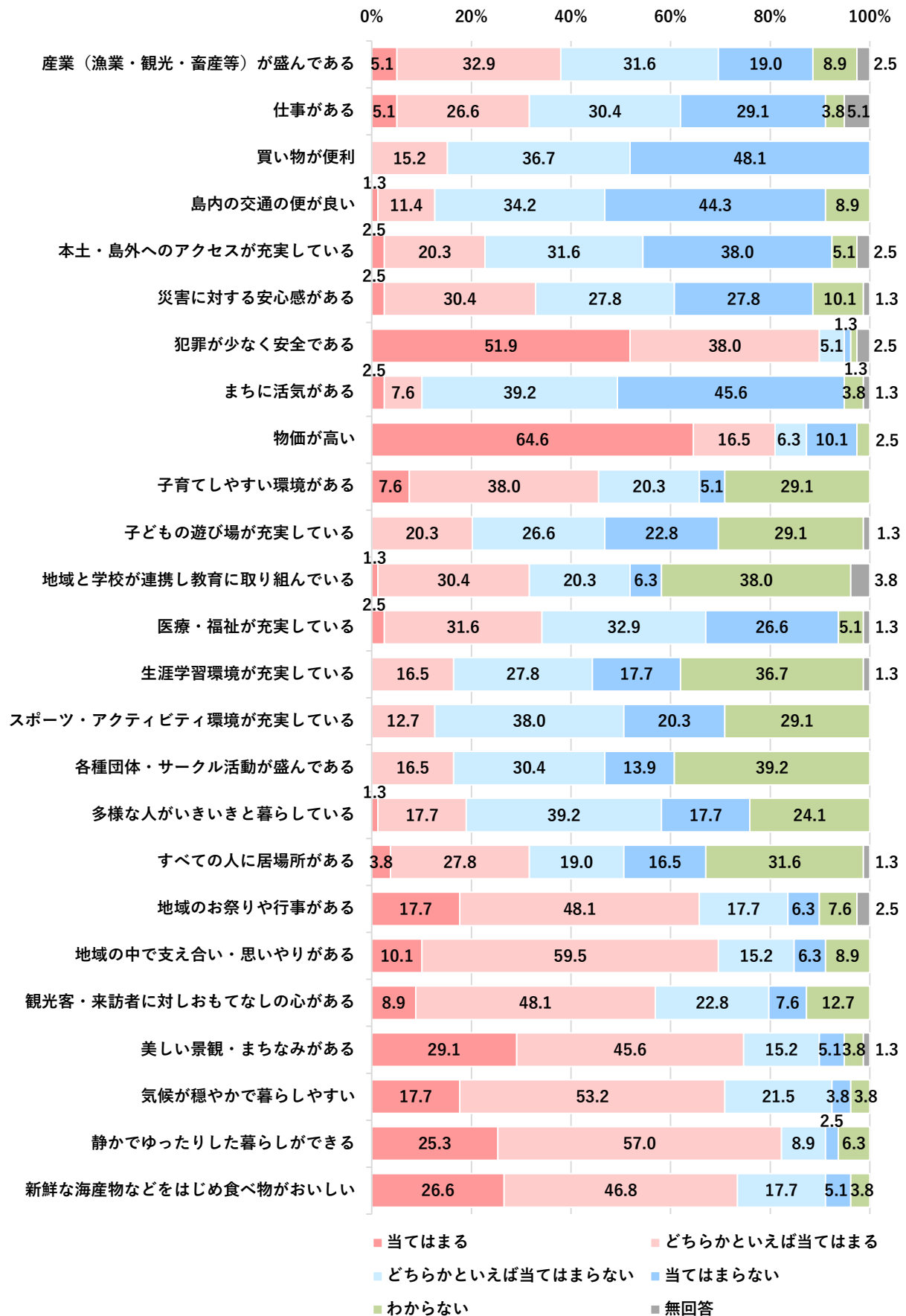
n=57

【年代別クロス（50代）】



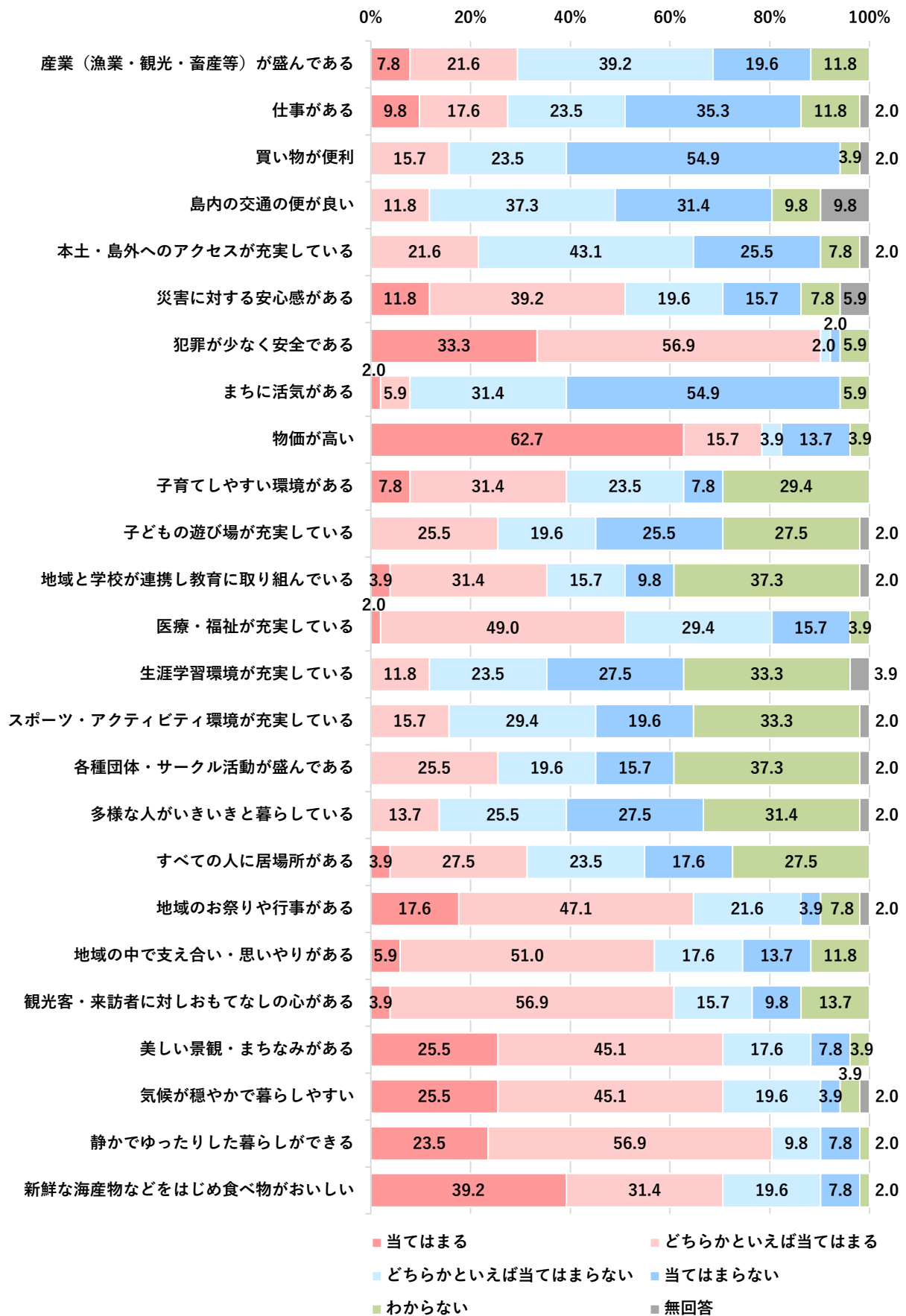
n=66

【年代別クロス（60代）】

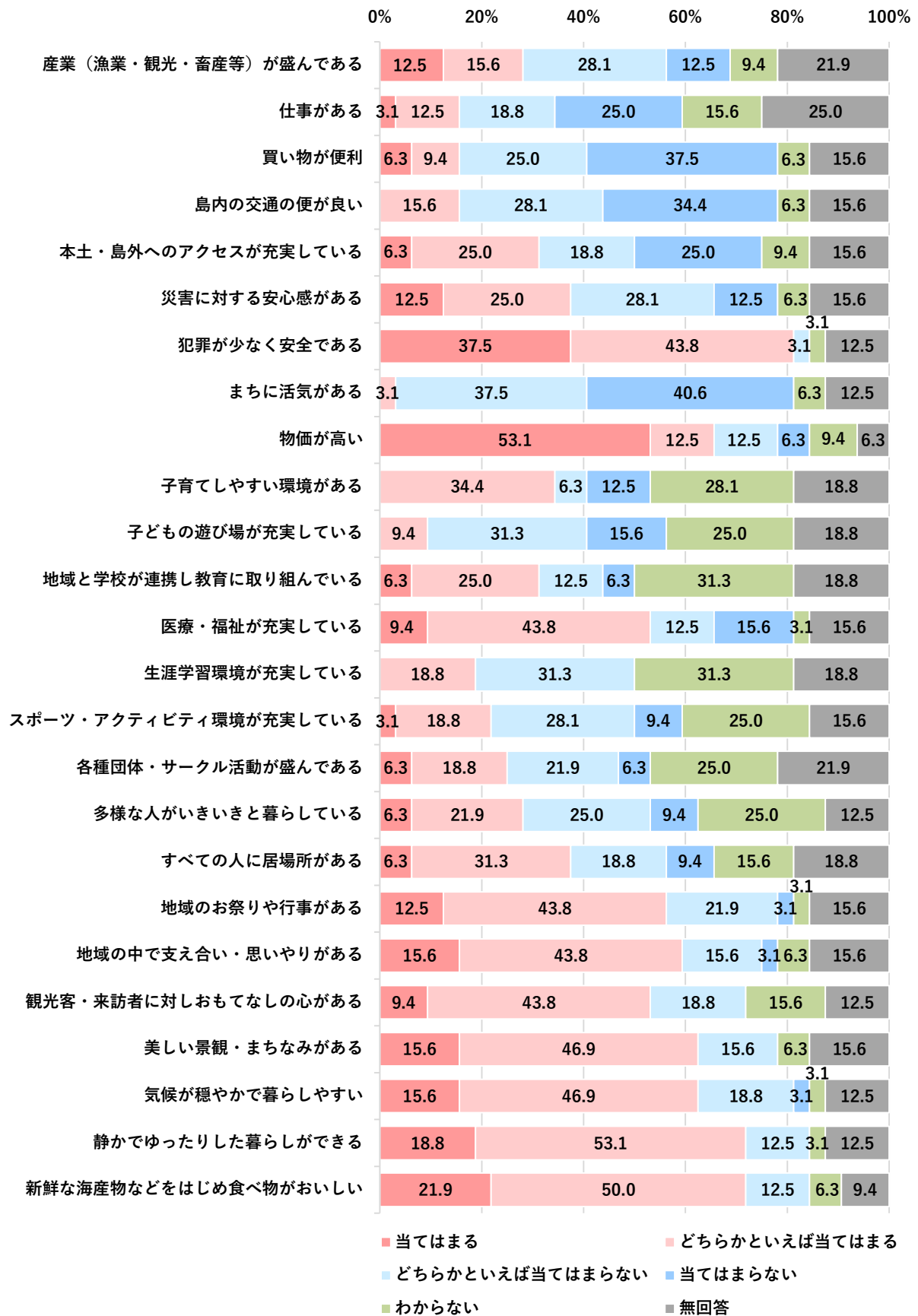


n=79

【年代別クロス（70代）】

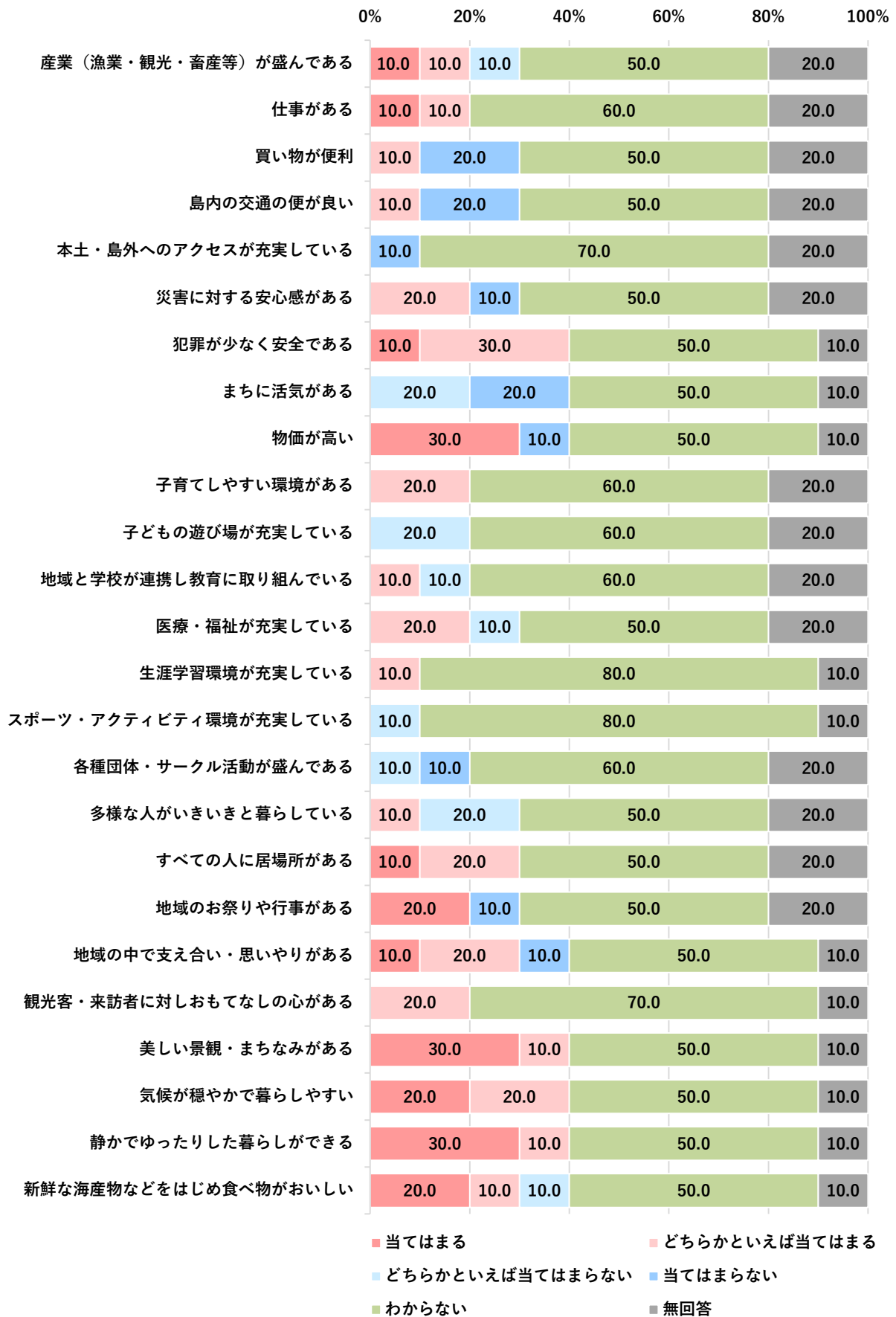


【年代別クロス（80代以上）】



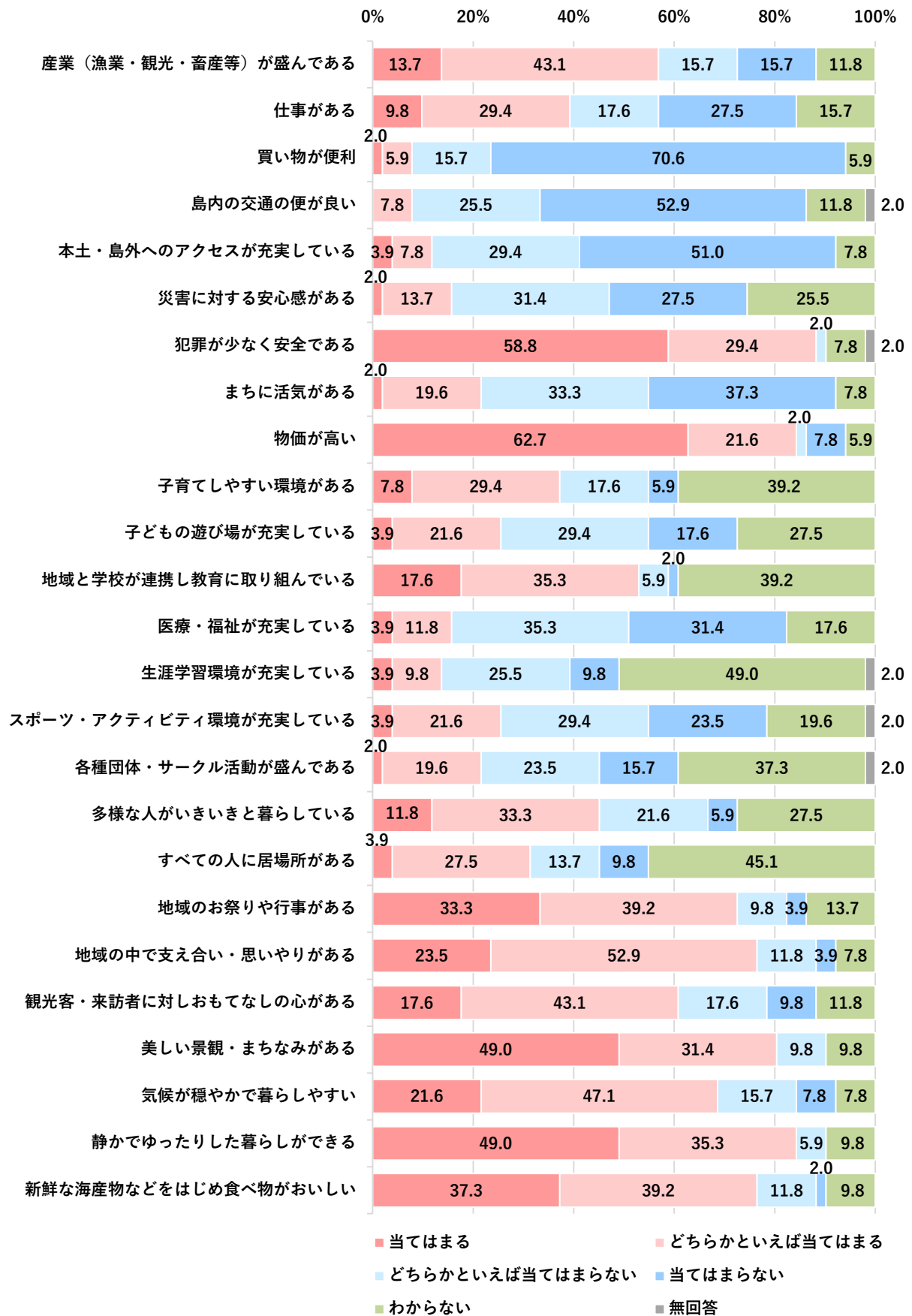
n=32

【年代別クロス（90代以上）】



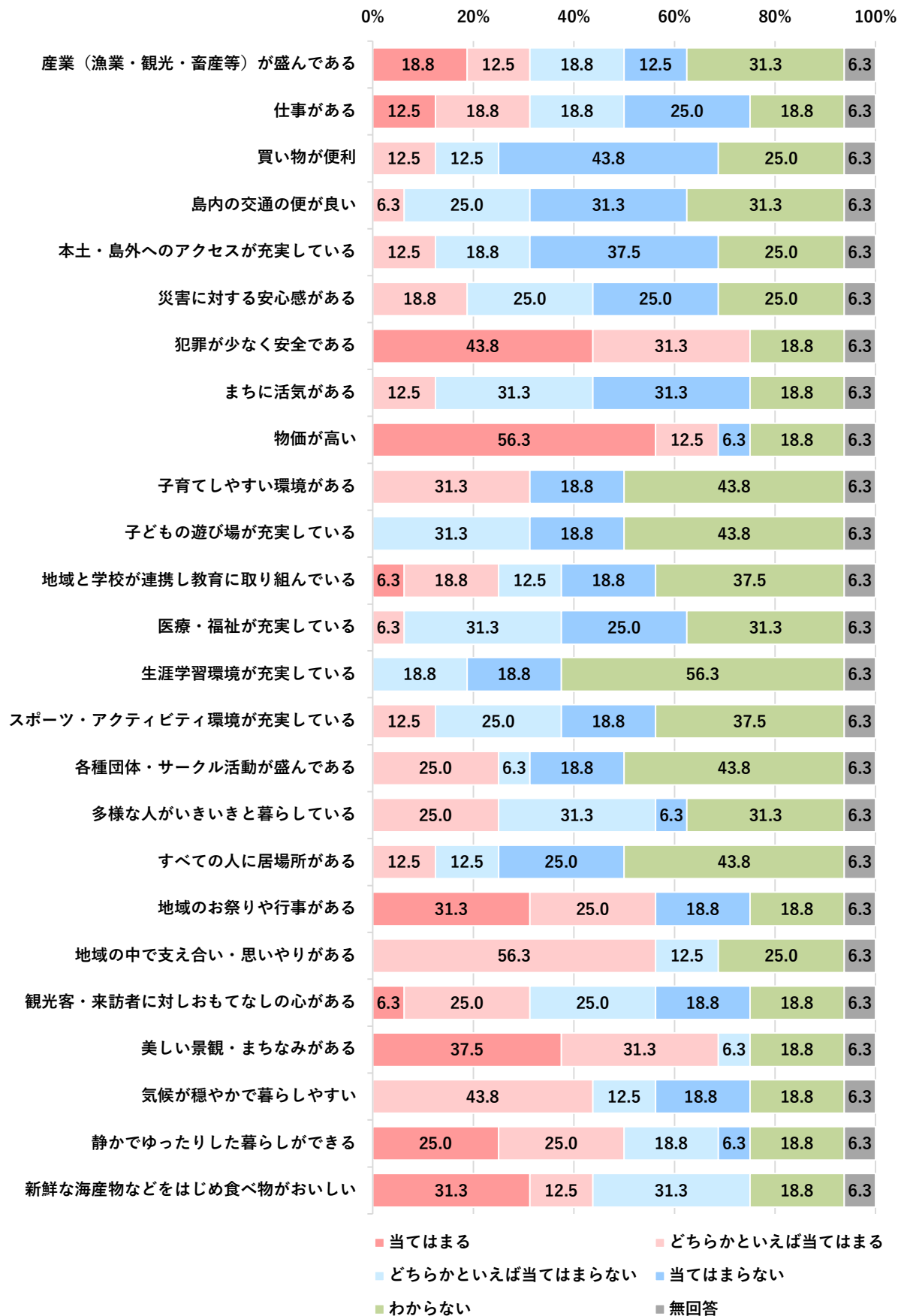
n=10

【居住年数別クロス（3年未満）】



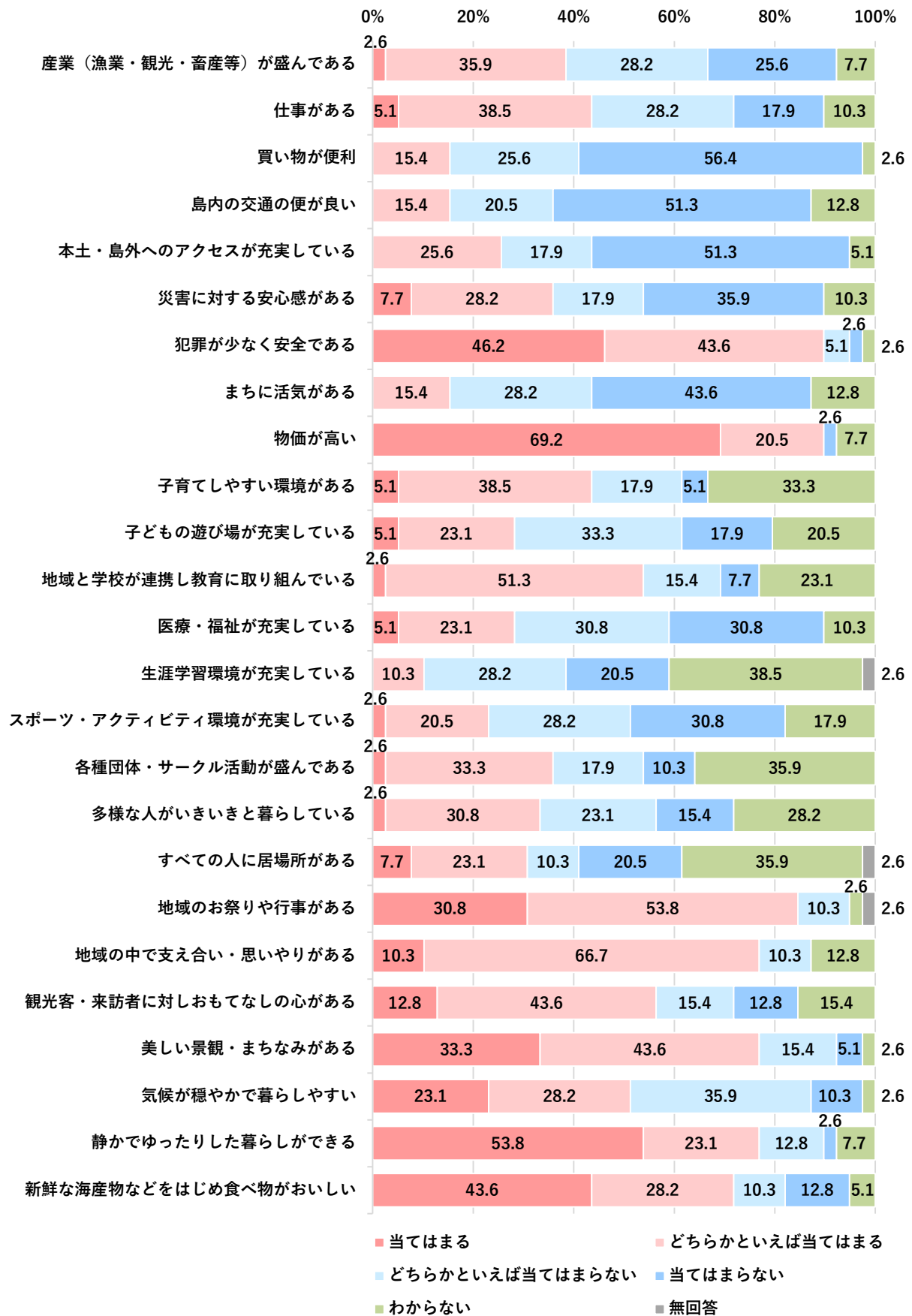
n=51

【居住年数別クロス（3年以上5年未満）】



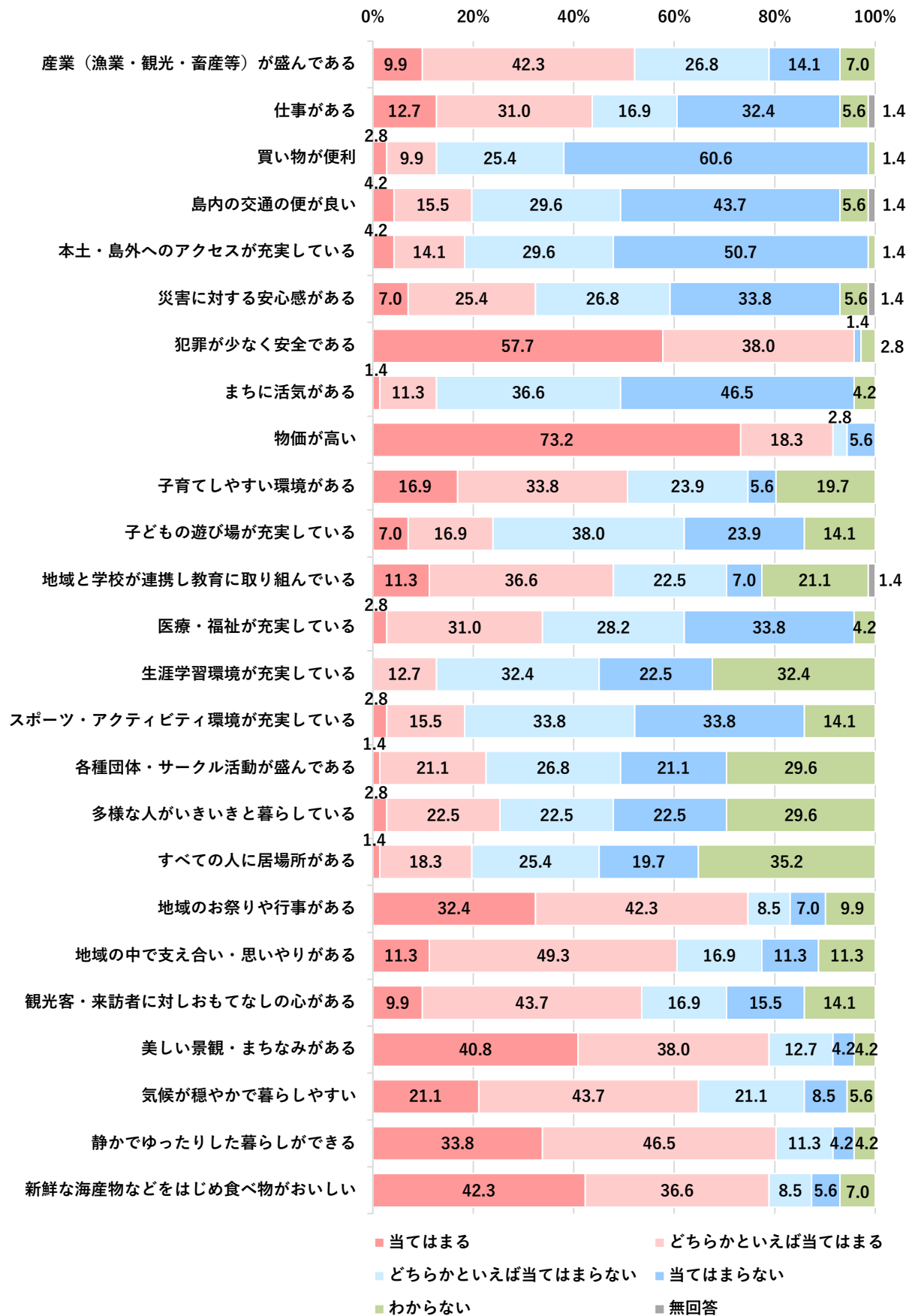
n=16

【居住年数別クロス（3年以上10年未満）】

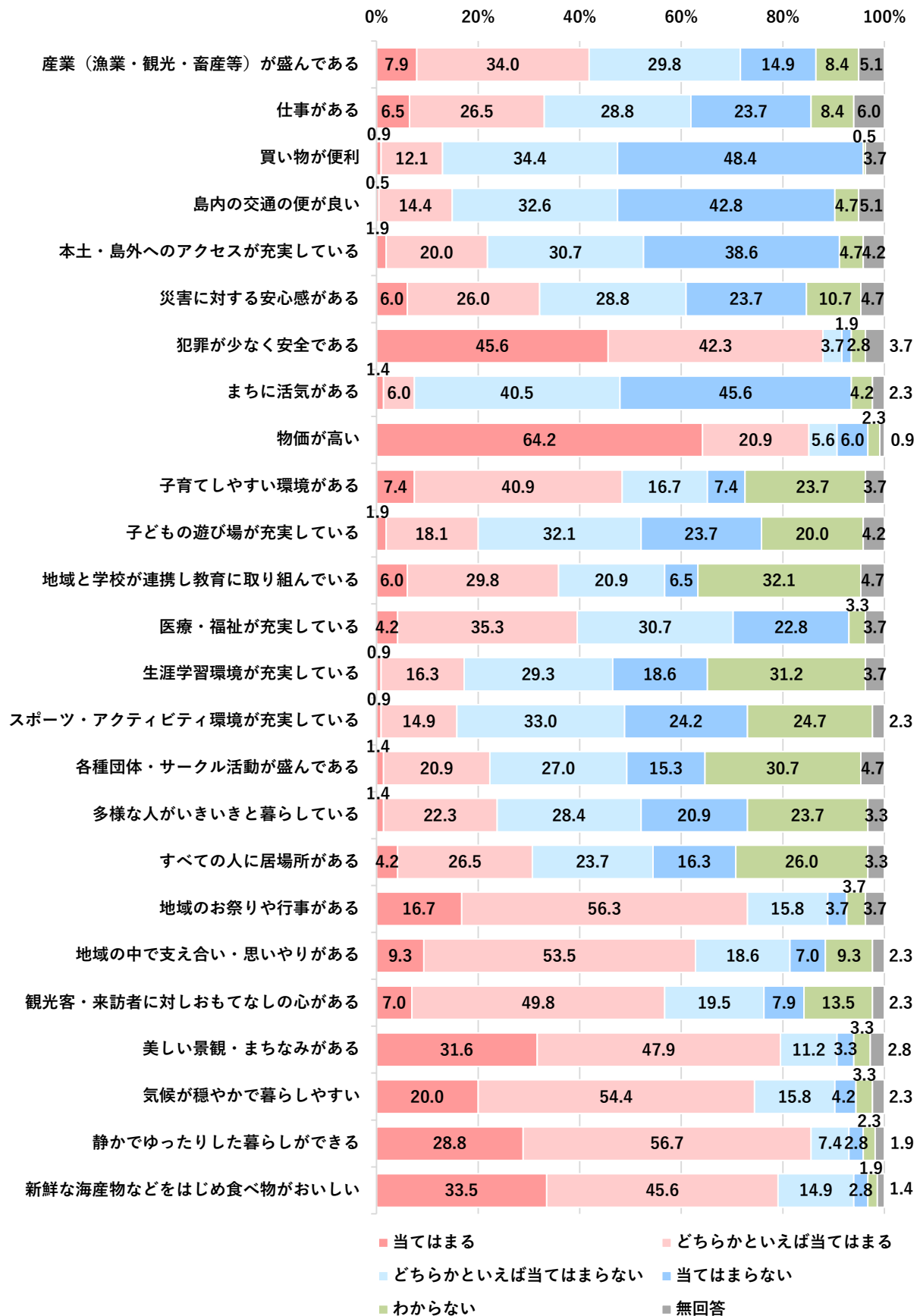


n=39

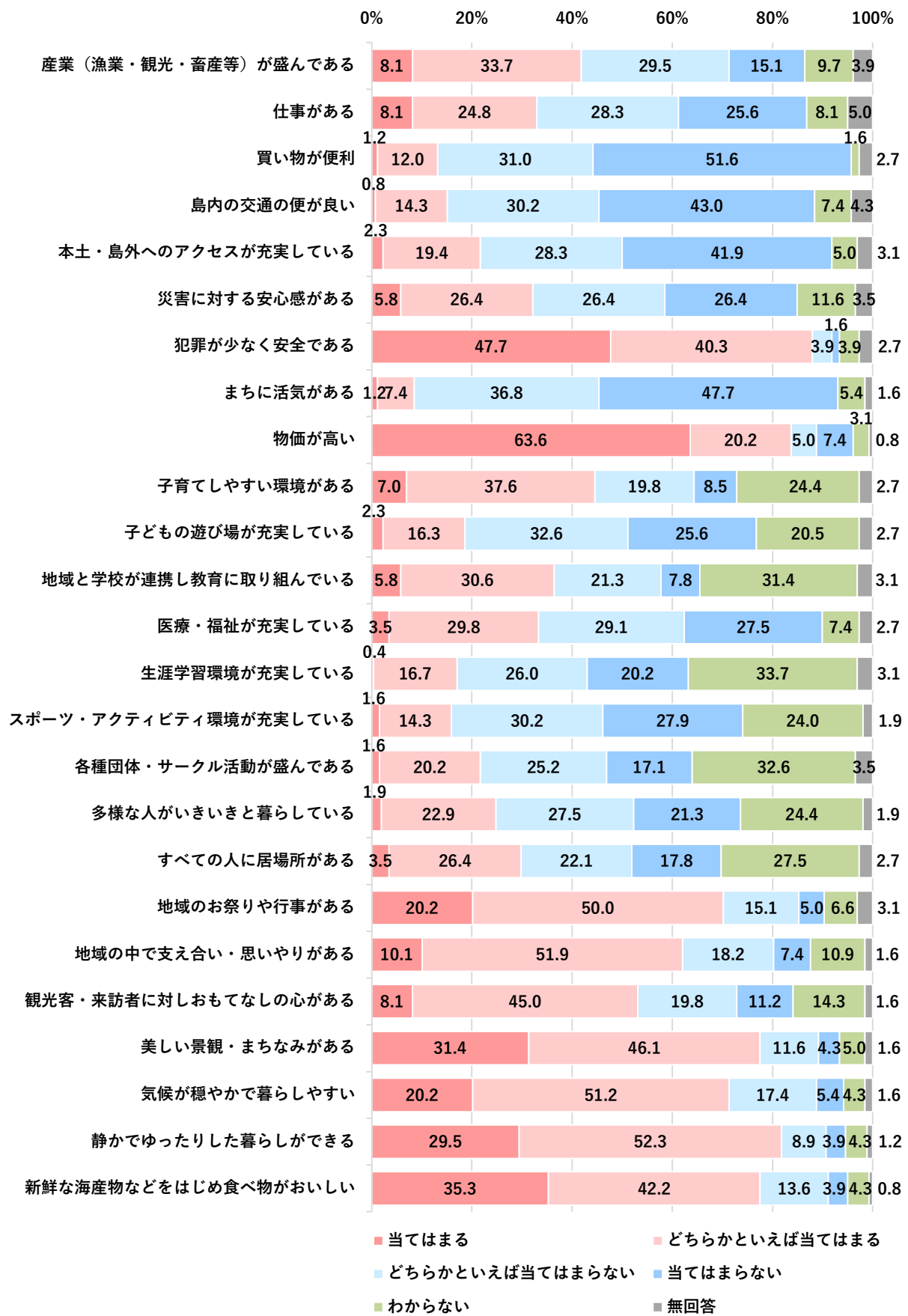
【居住年数別クロス（10年以上20年未満）】



【居住年数別クロス（20 年以上）】

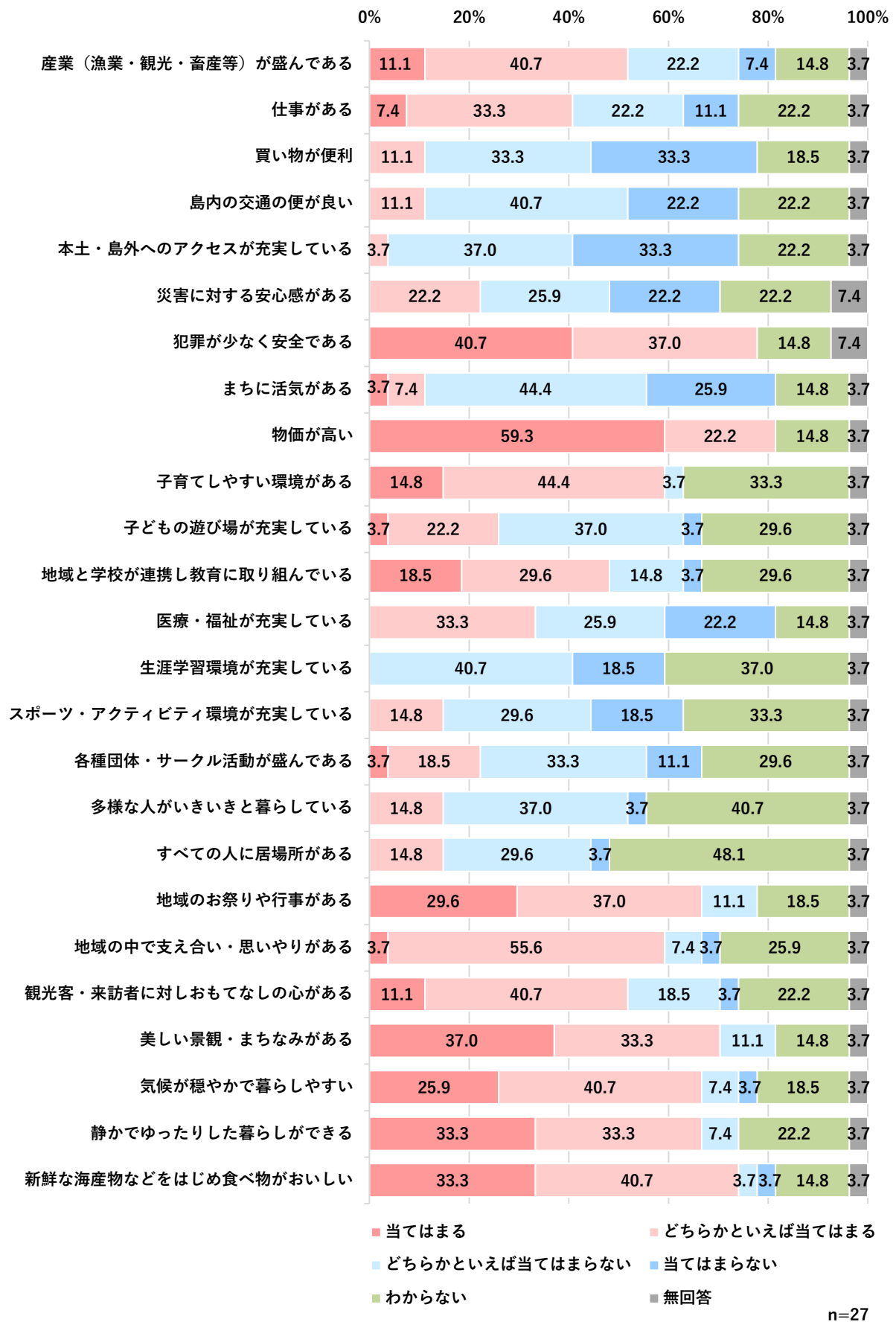


【出身地別クロス（西ノ島町）】

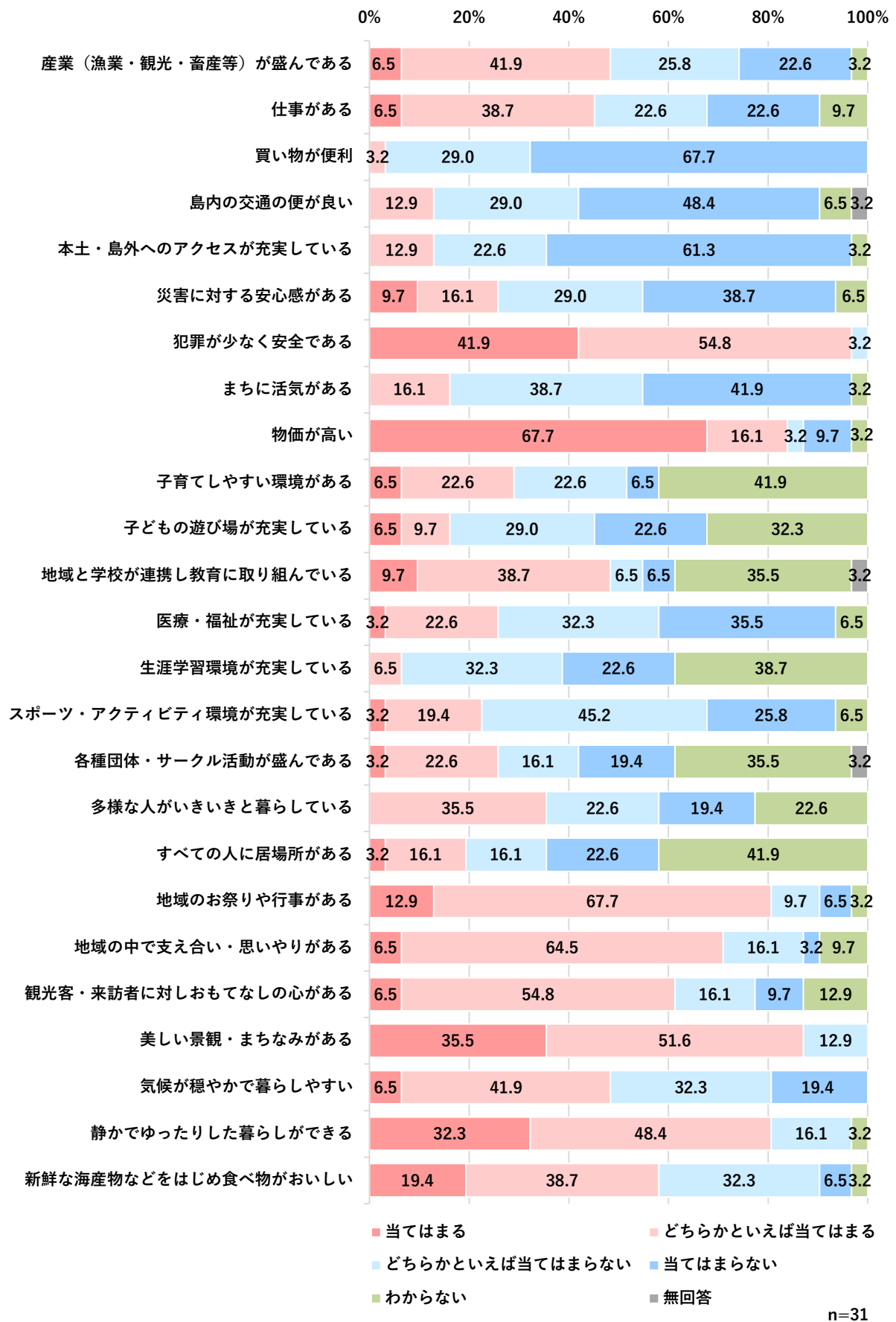


n=258

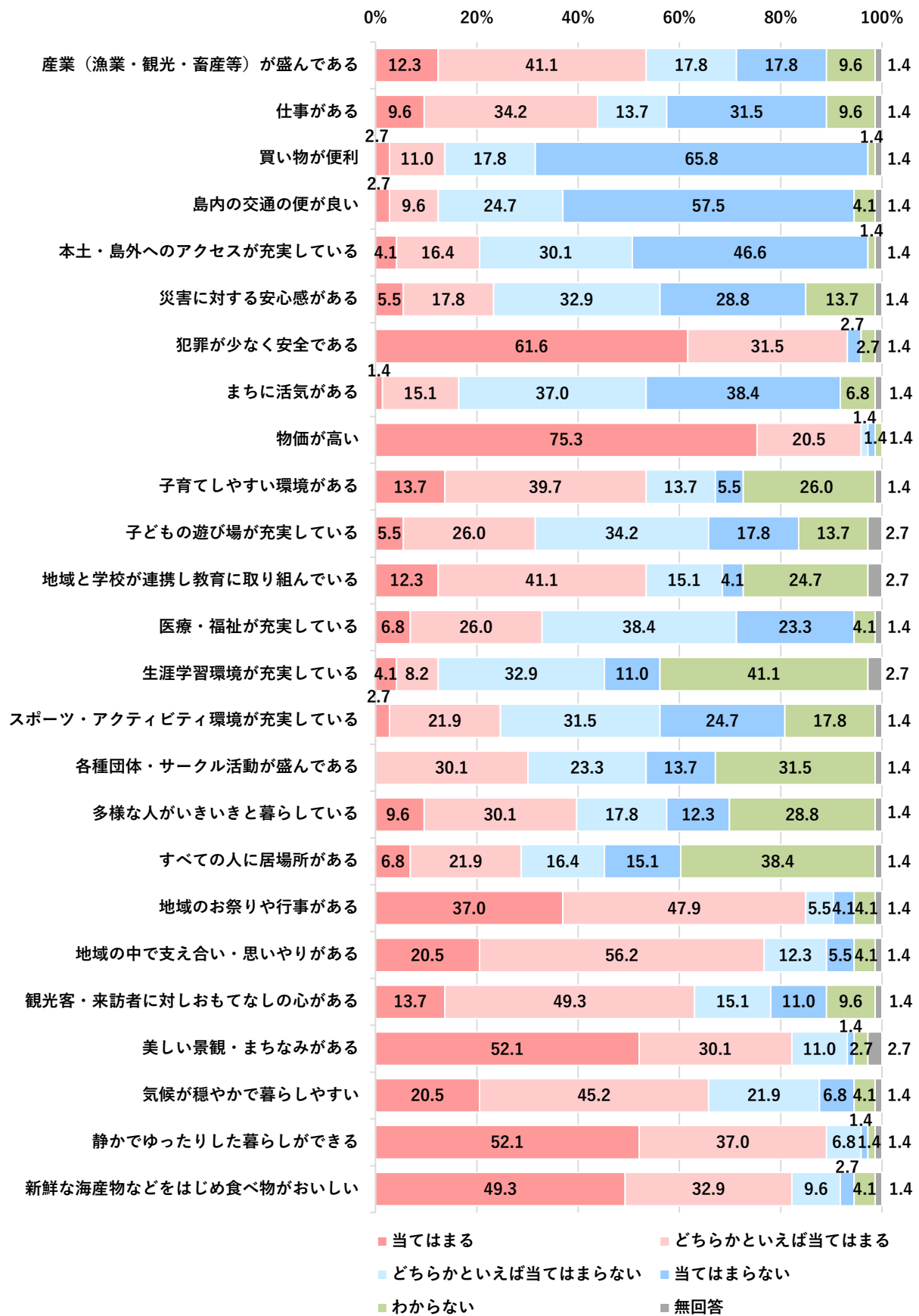
【出身地別クロス（隠岐_西ノ島町以外）】



【出身地別クロス（島根県_隠岐以外）】

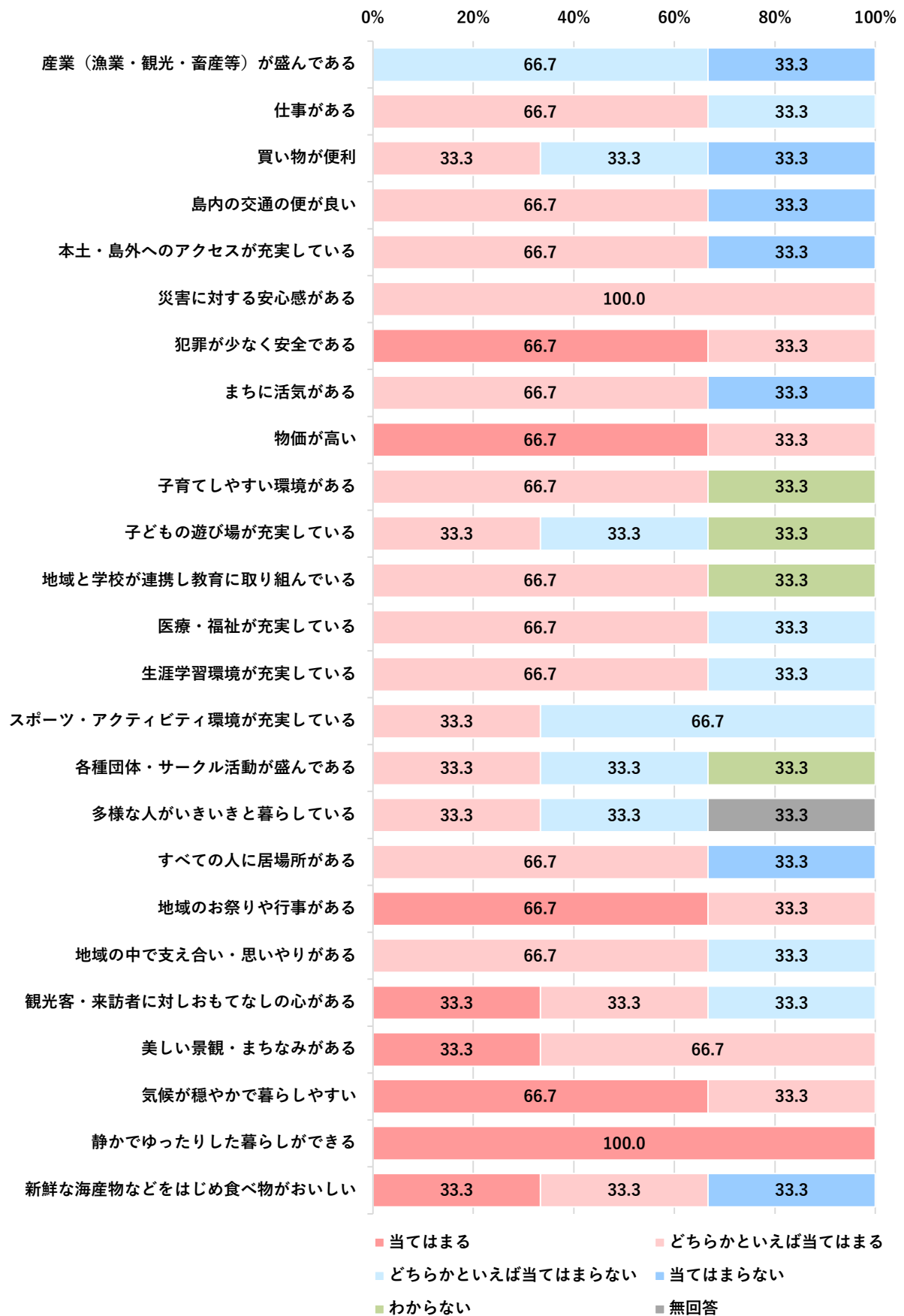


【出身地別クロス（島根県外）】



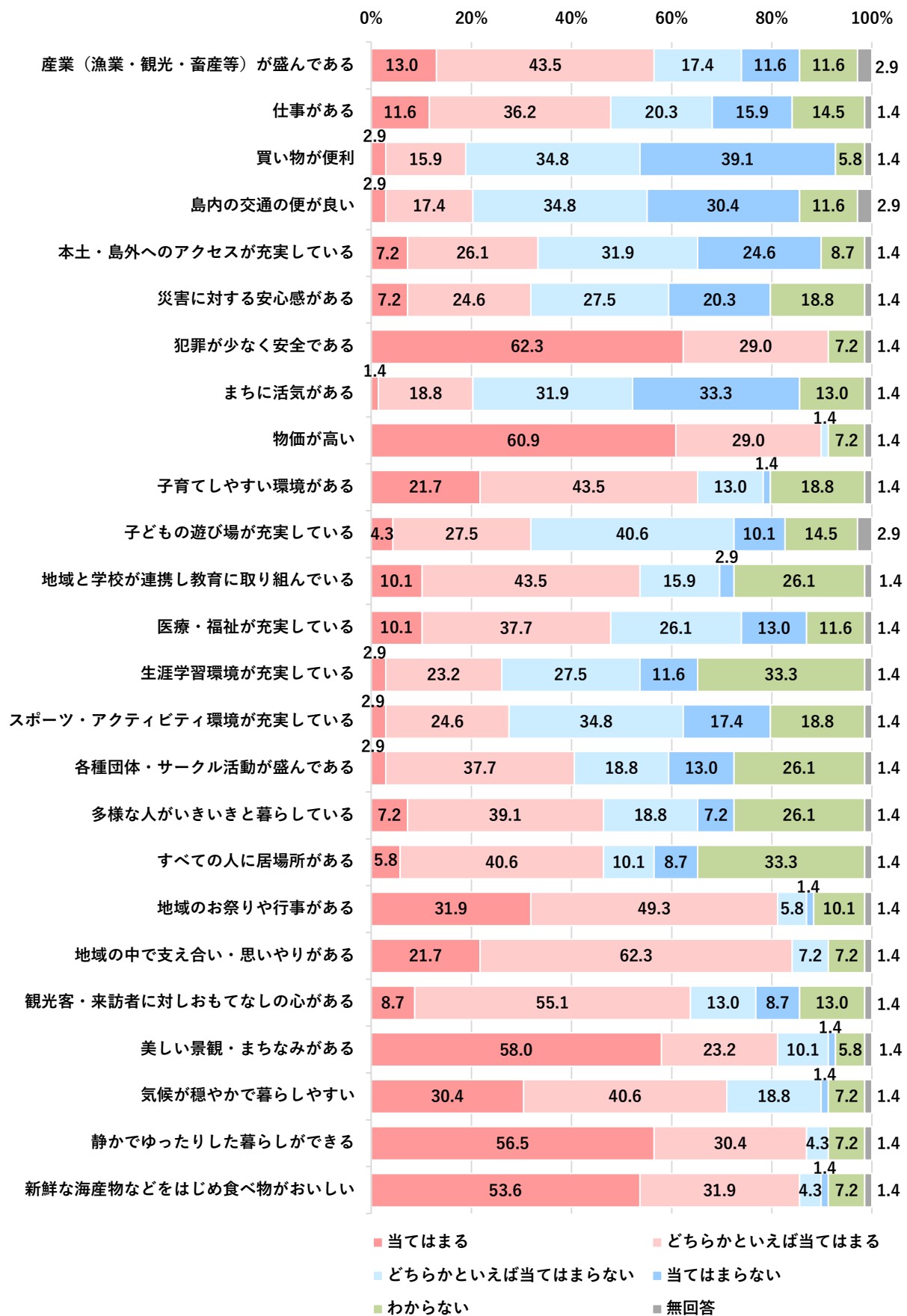
n=73

【出身地別クロス（海外）】

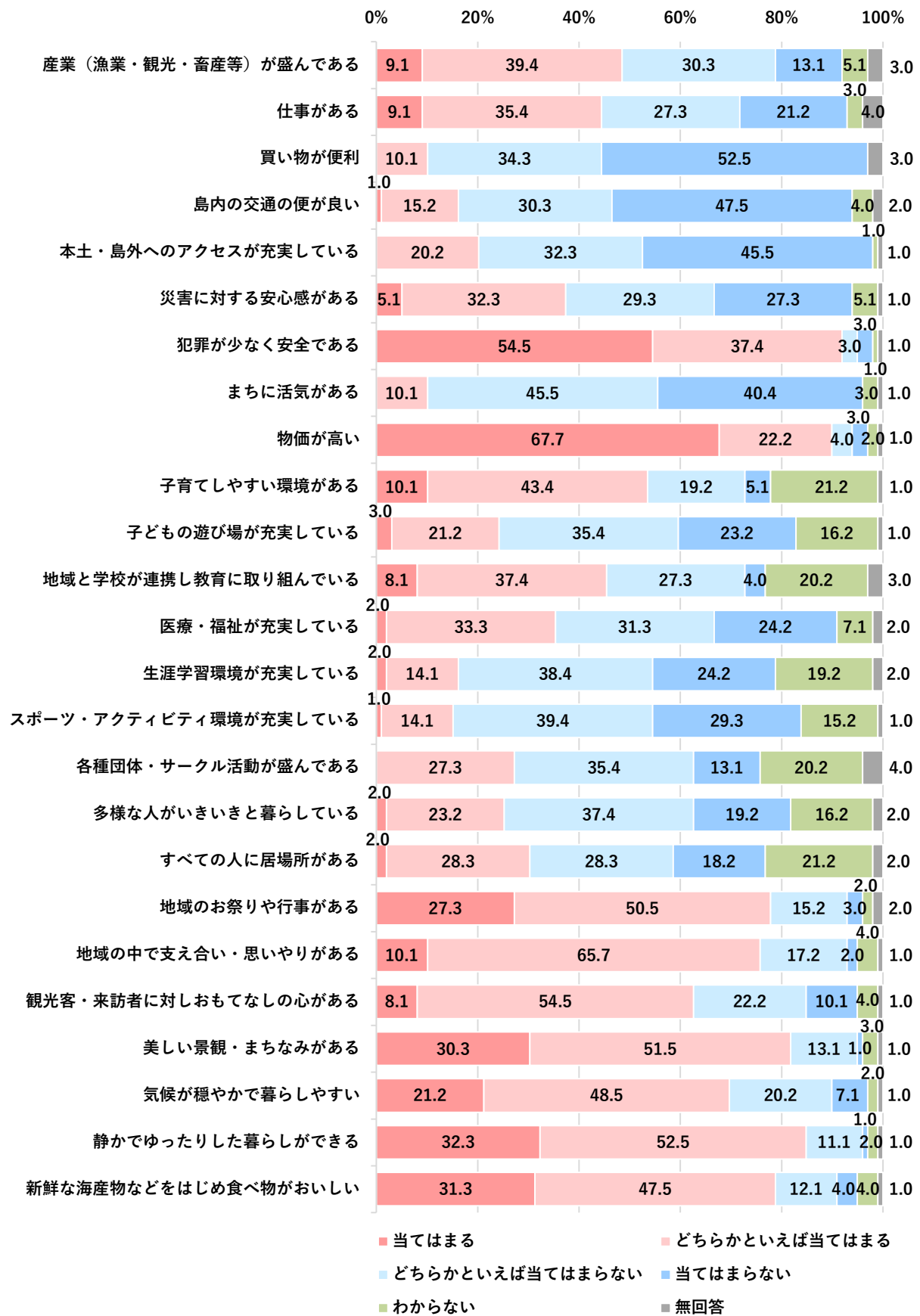


n=3

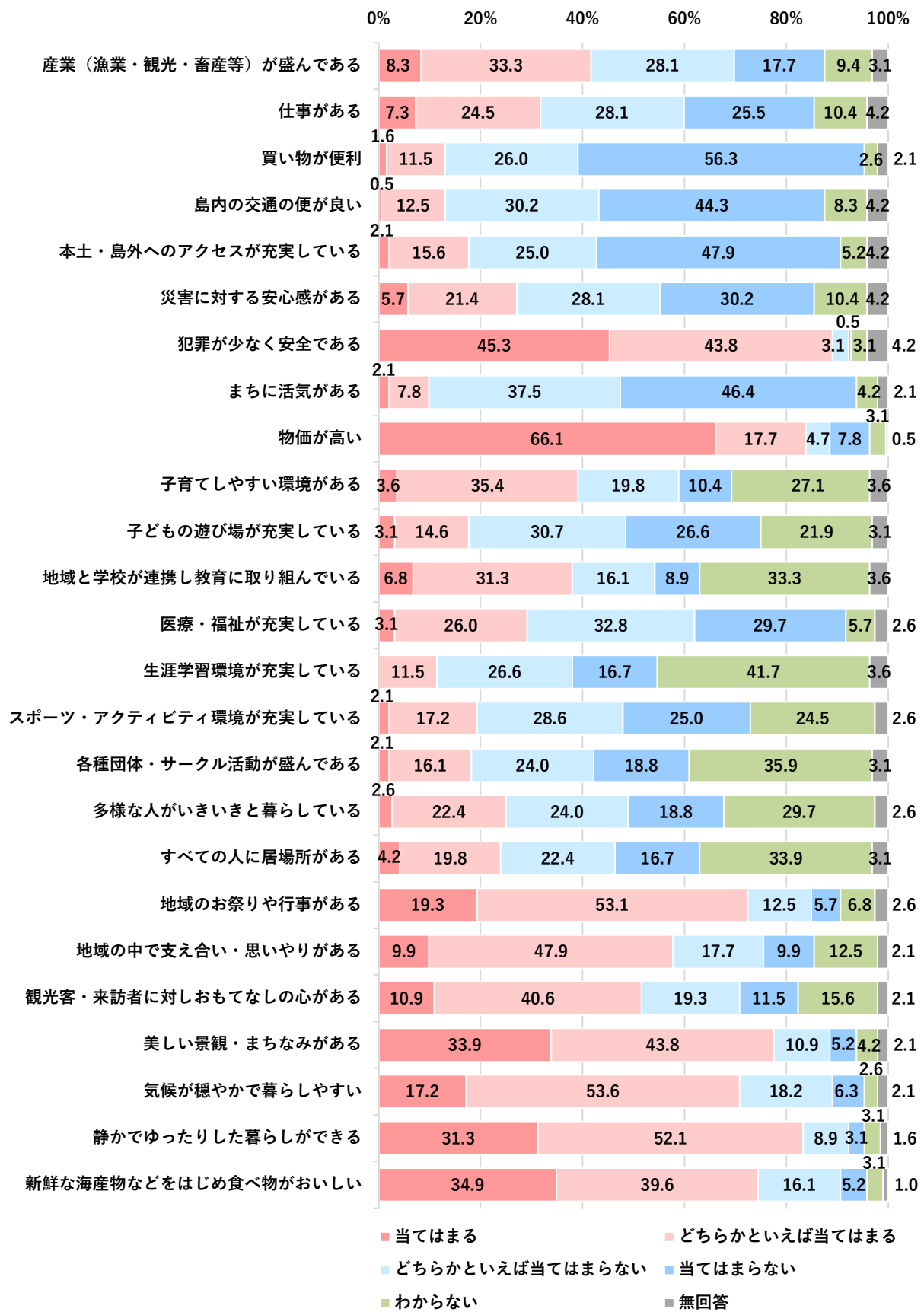
【現在の幸福実感別クロス（とても幸せだ）】



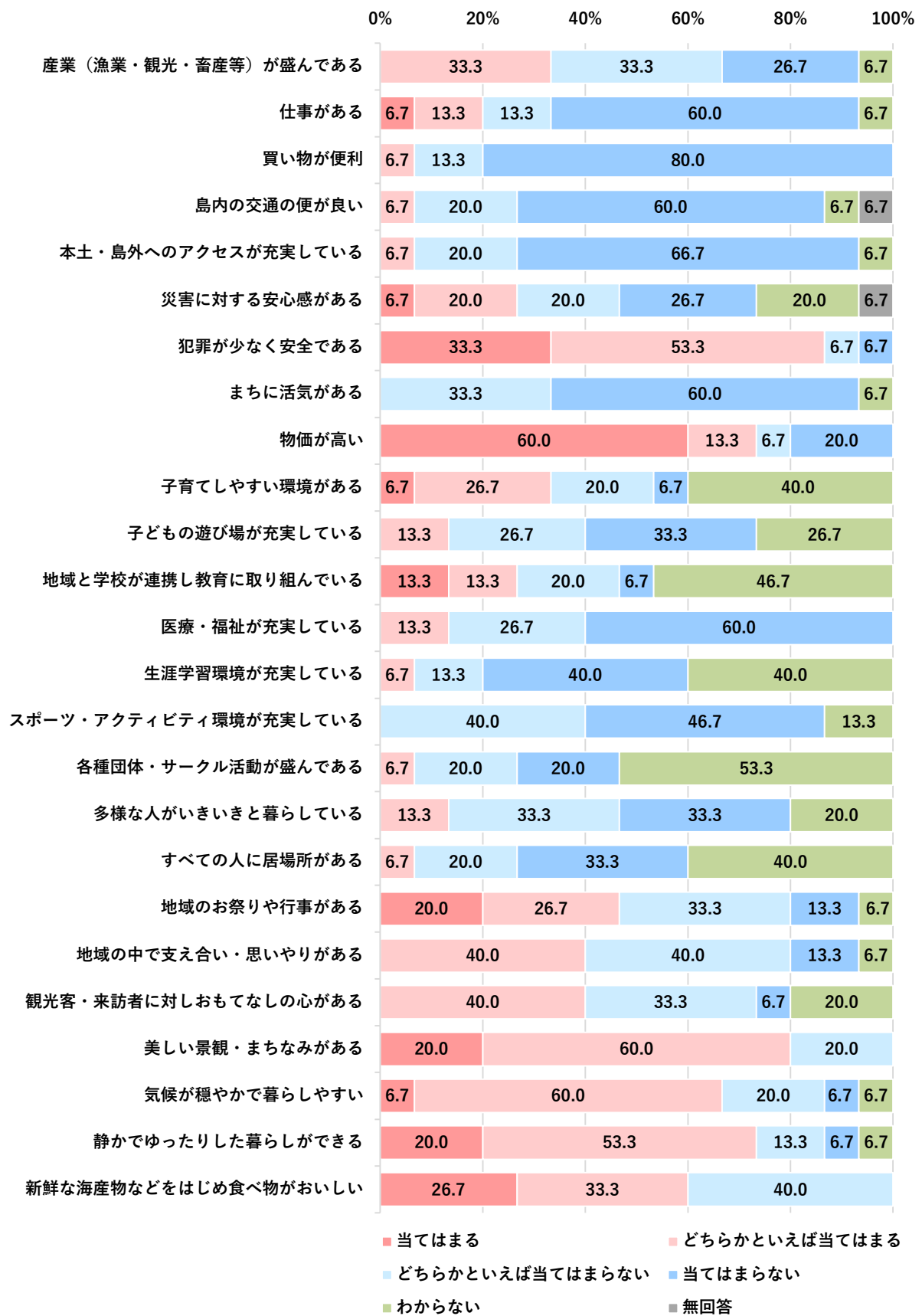
【現在の幸福実感別クロス（やや幸せだ）】



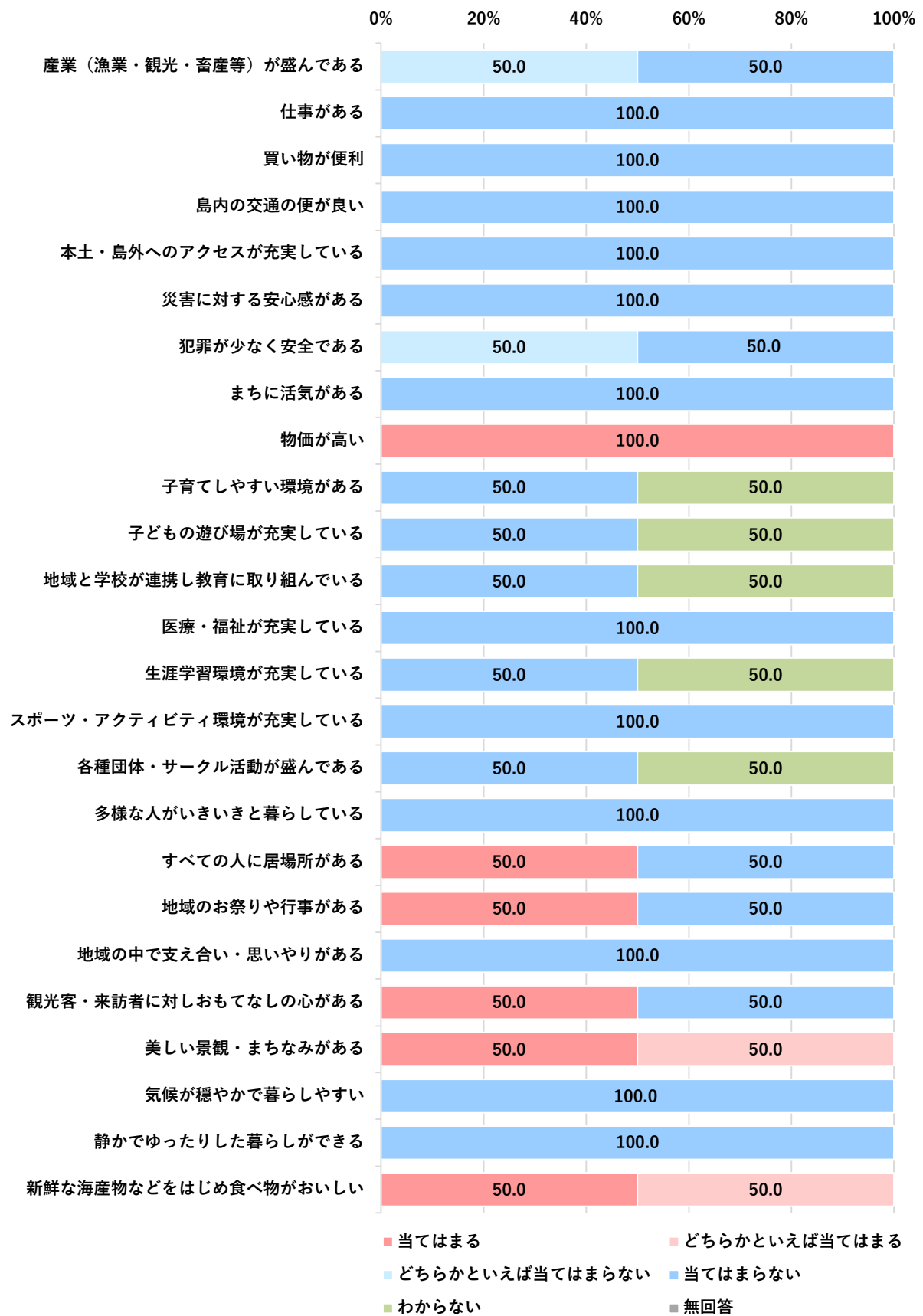
【現在の幸福実感別クロス（普通）】



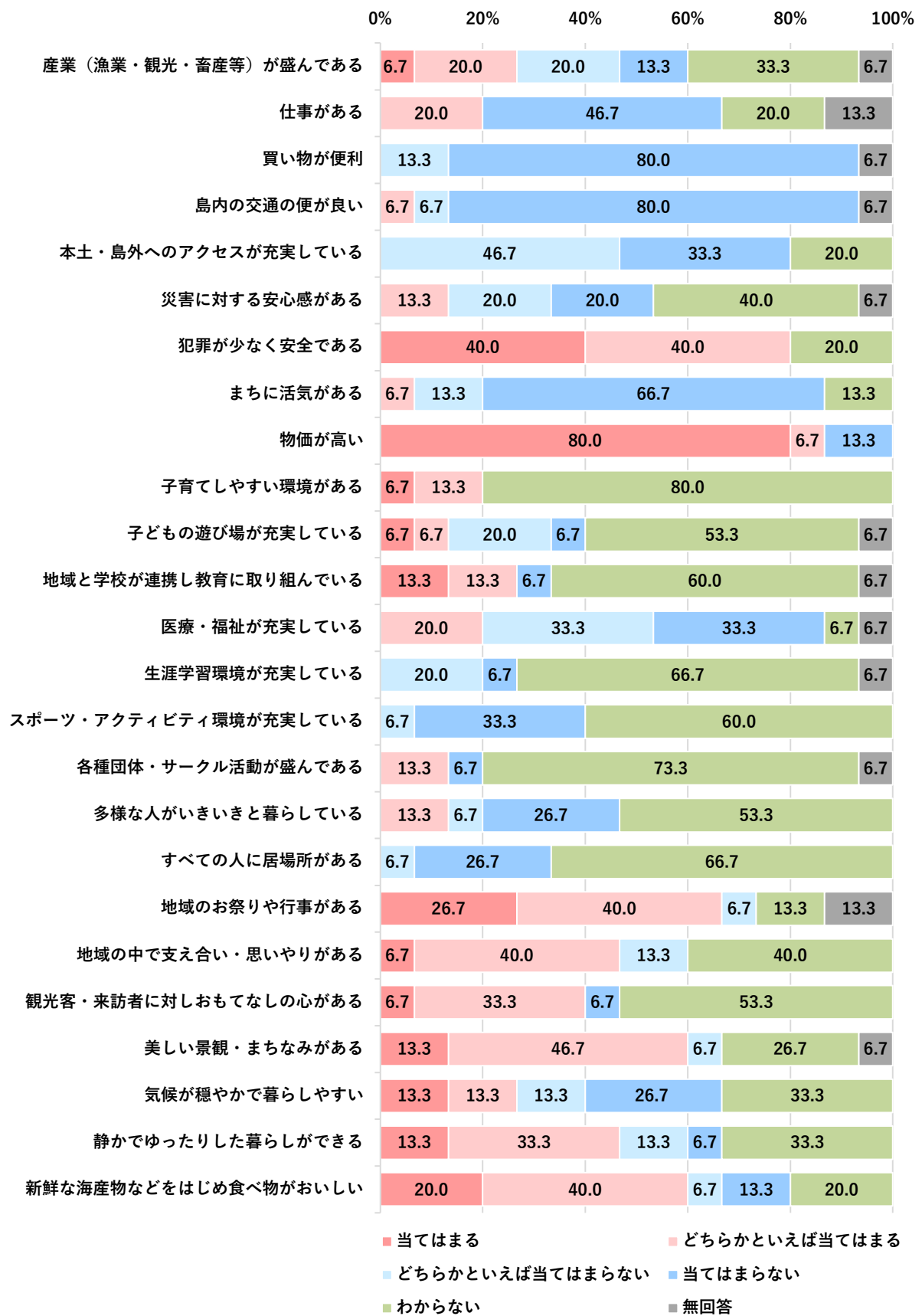
【現在の幸福実感別クロス（やや不幸だ）】



【現在の幸福実感別クロス（とても不幸だ）】

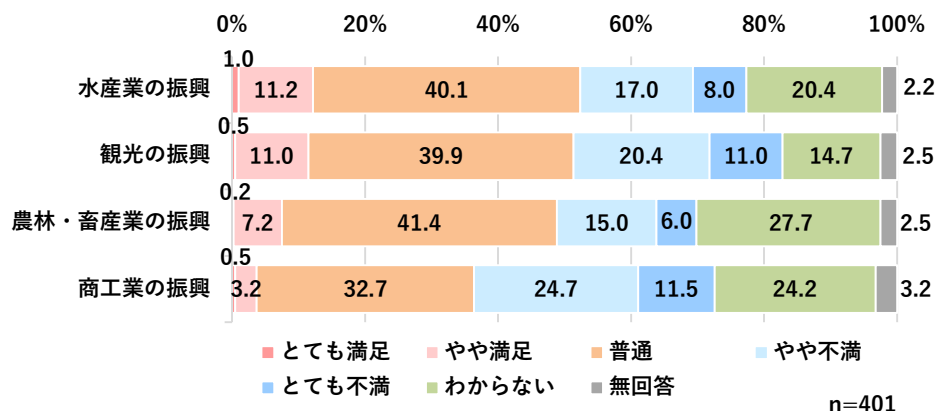


【現在の幸福実感別クロス（わからない）】

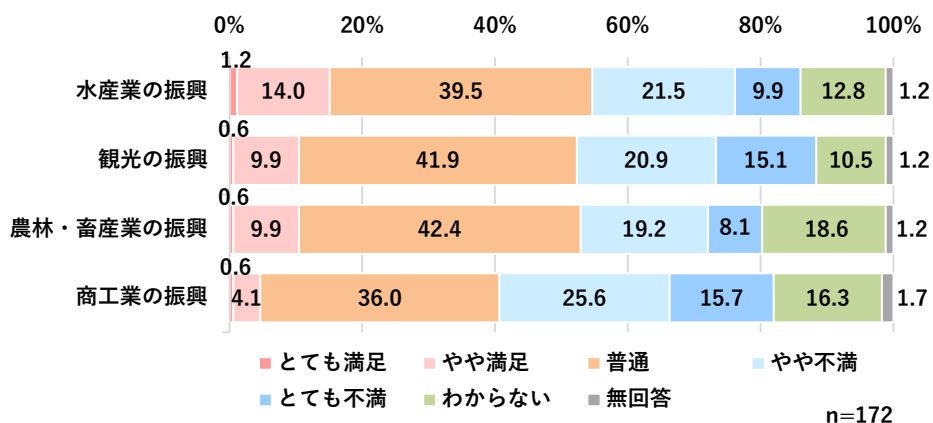


問10. 以下の表は、これまで西ノ島町が取り組んできた主要な施策です。現在の西ノ島町を振り返ったとき、その満足度はどの程度ですか。【項目ごとに、最もあてはまる番号1つに○印】

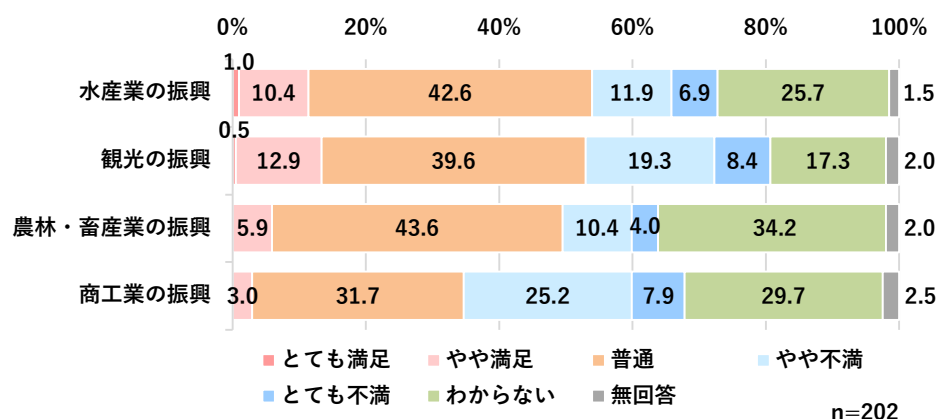
■産業



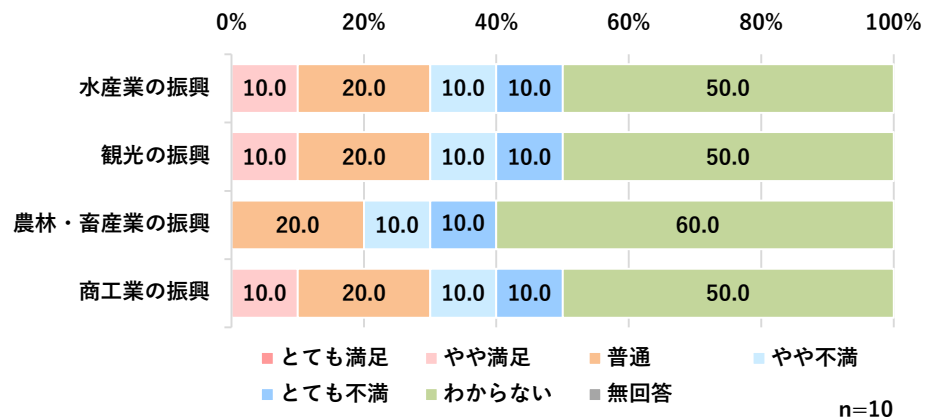
【性別別クロス（男性）】



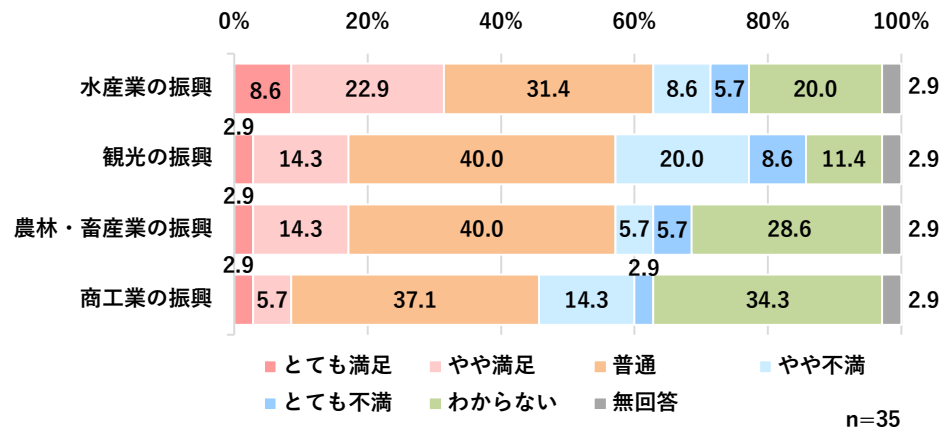
【性別別クロス（女性）】



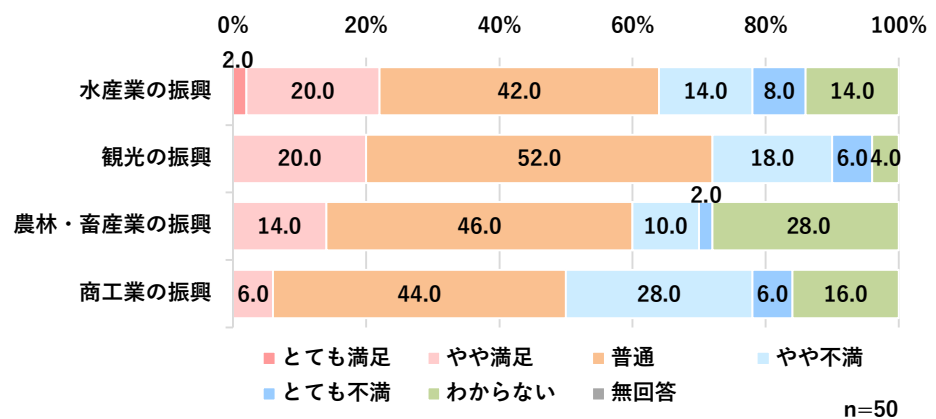
【年代別クロス（10代）】



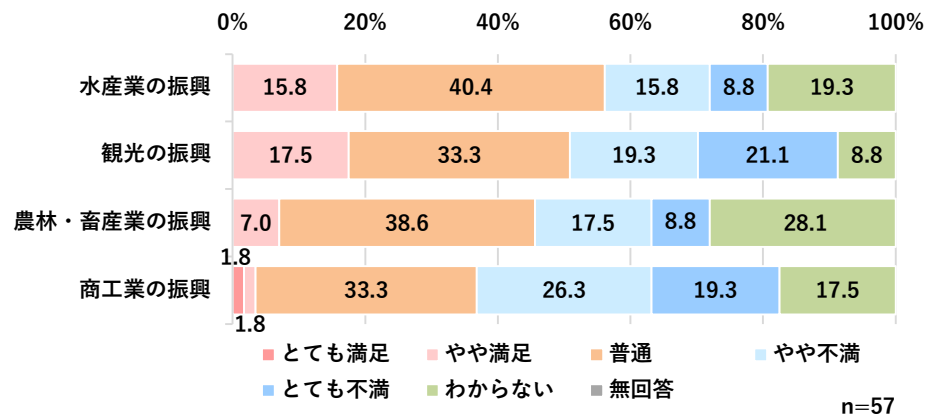
【年代別クロス（20代）】



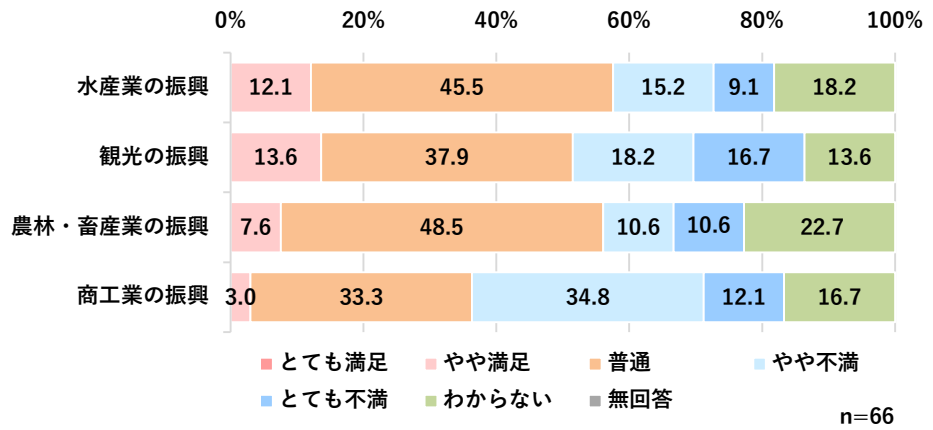
【年代別クロス（30代）】



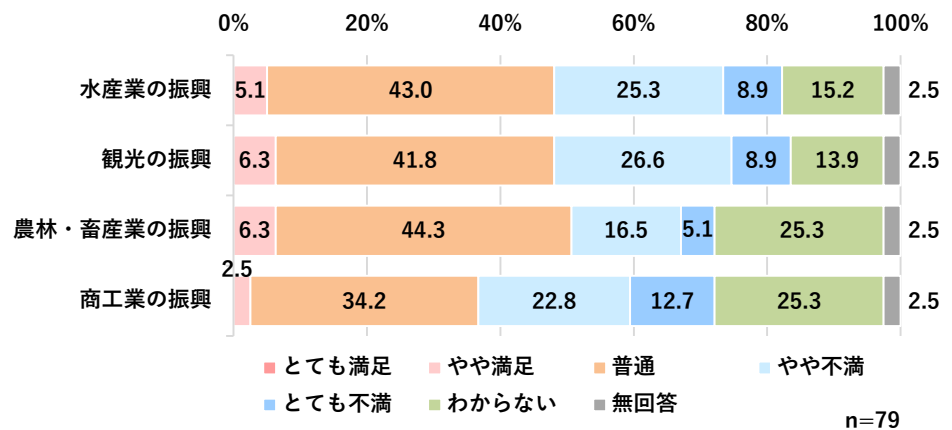
【年代別クロス（40代）】



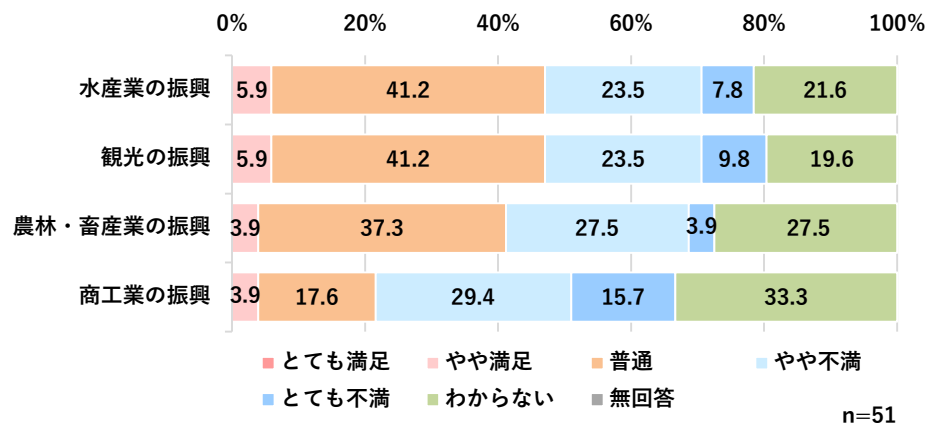
【年代別クロス（50代）】



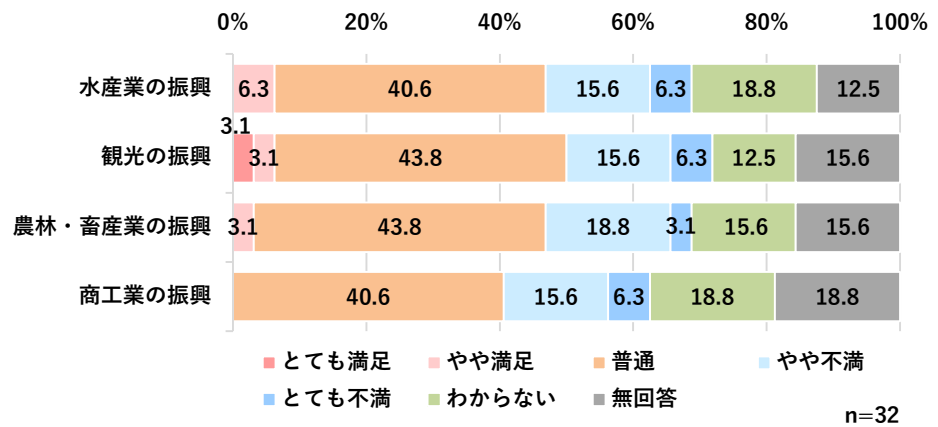
【年代別クロス（60代）】



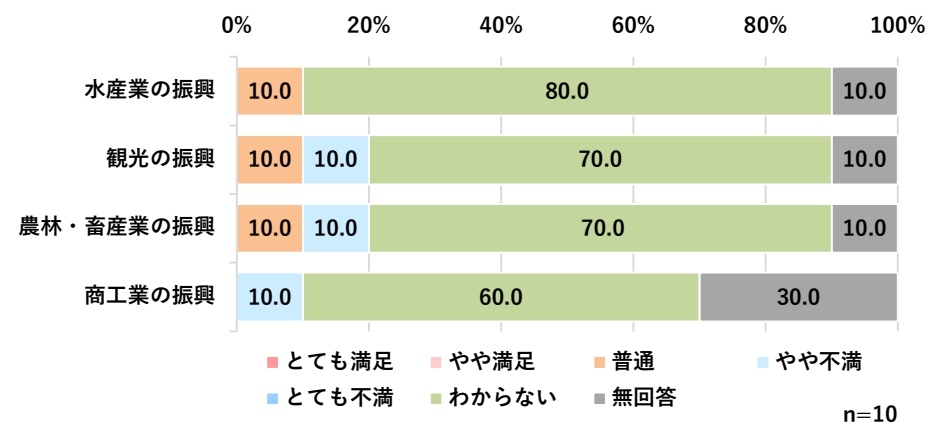
【年代別クロス（70代）】



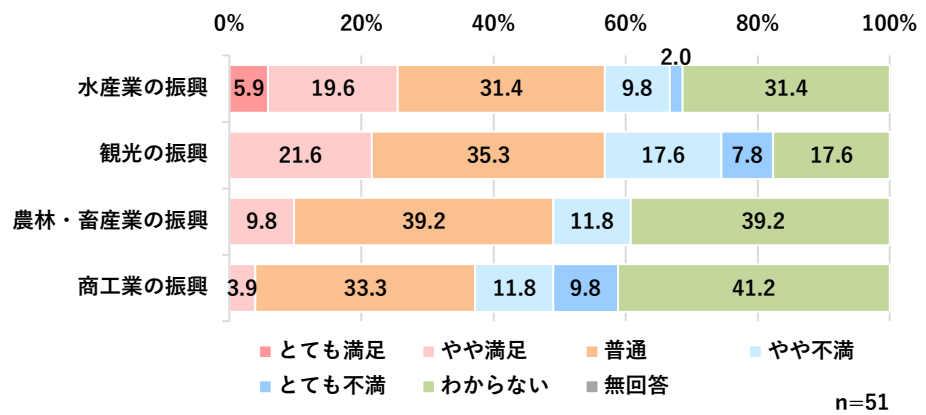
【年代別クロス（80代以上）】



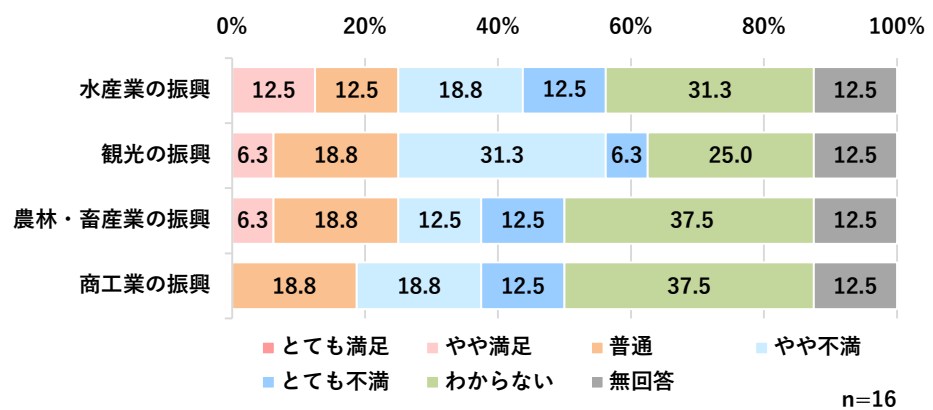
【年代別クロス（90代以上）】



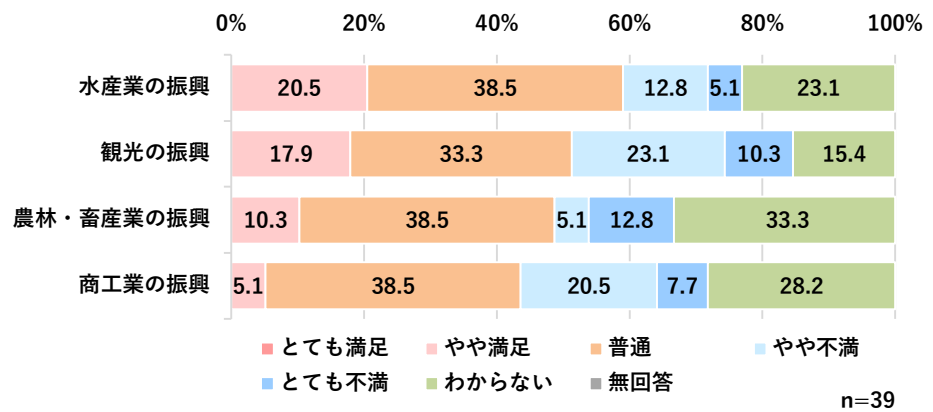
【居住年数別クロス（3年未満）】



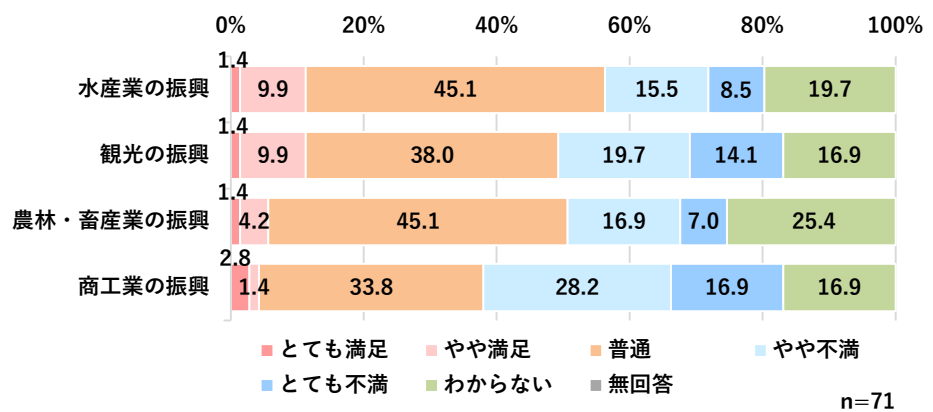
【居住年数別クロス（3年以上5年未満）】



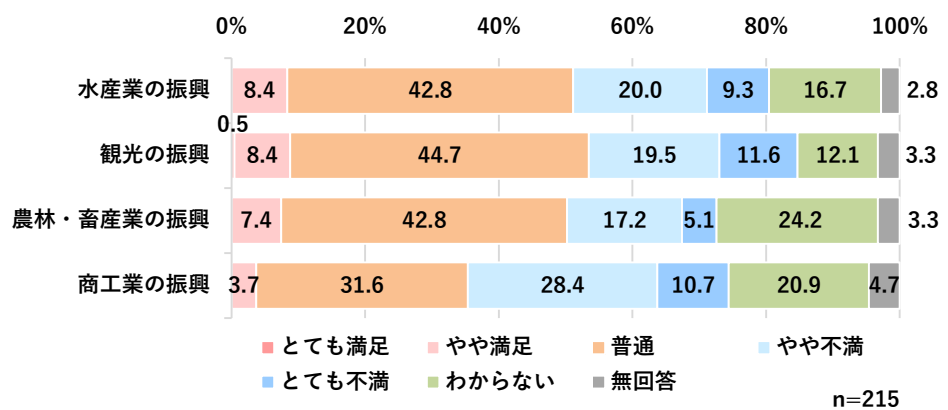
【居住年数別クロス（5年以上10年未満）】



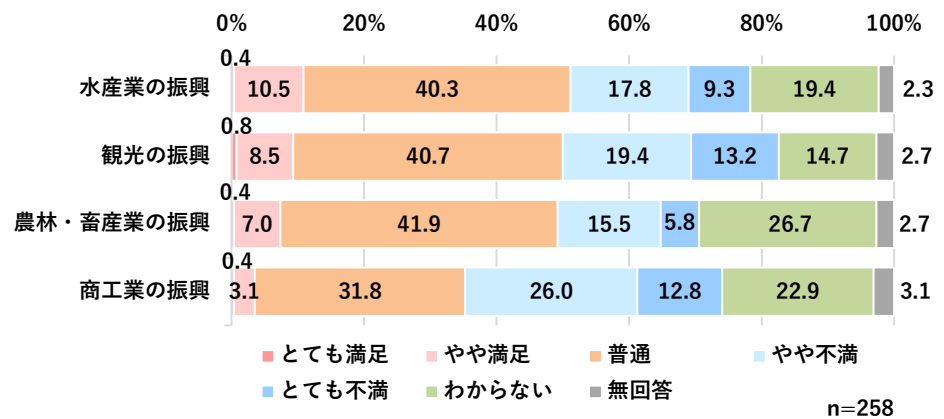
【居住年数別クロス（10 年以上 20 年未満）】



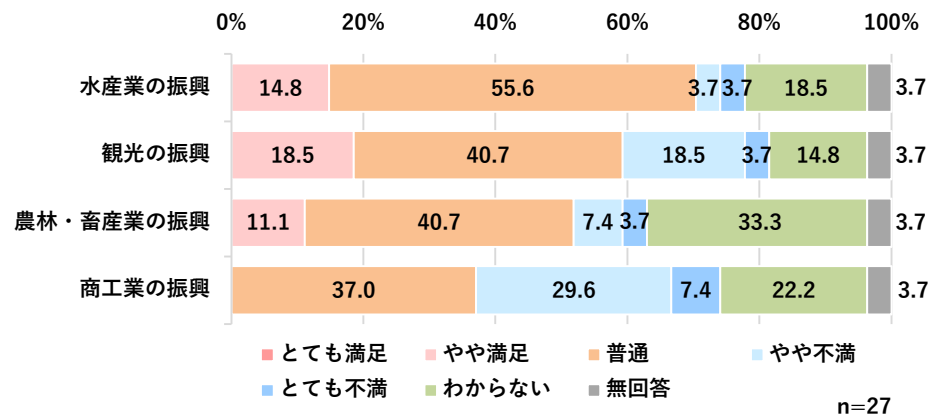
【居住年数別クロス（20 年以上）】



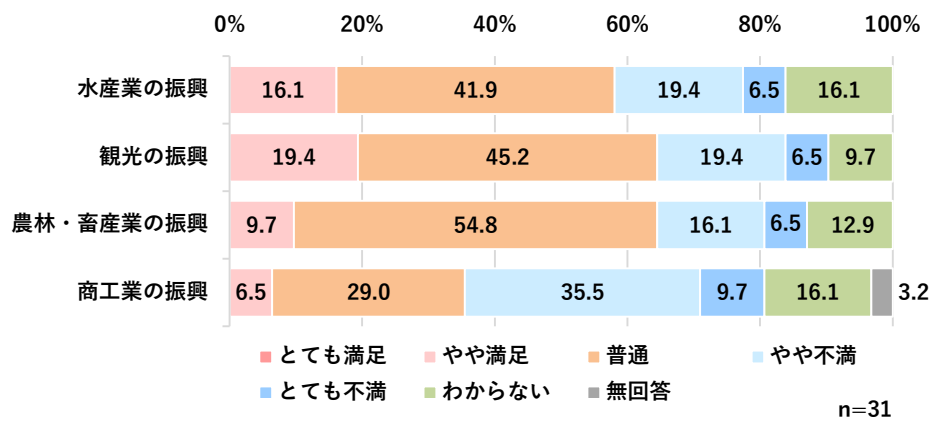
【出身地別クロス（西ノ島町）】



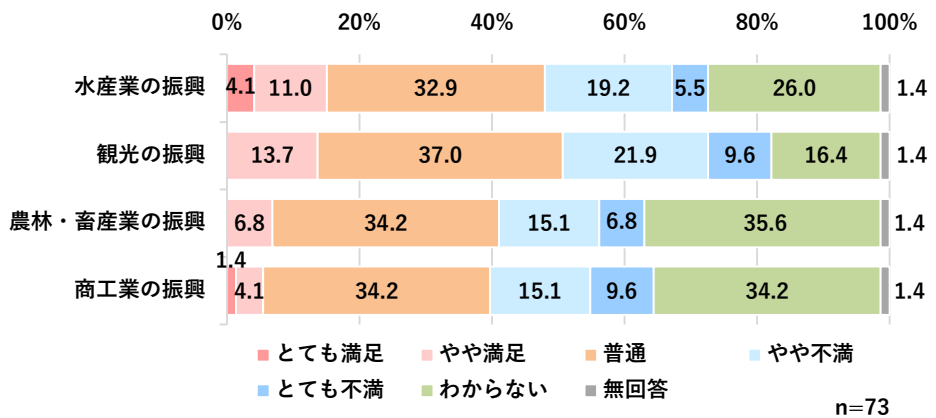
【出身地別クロス（隠岐_西ノ島町以外）】



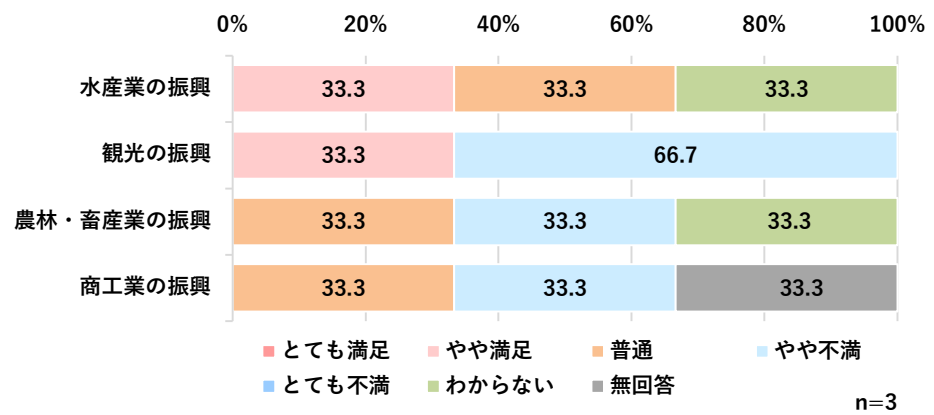
【出身地別クロス（島根県_隠岐以外）】



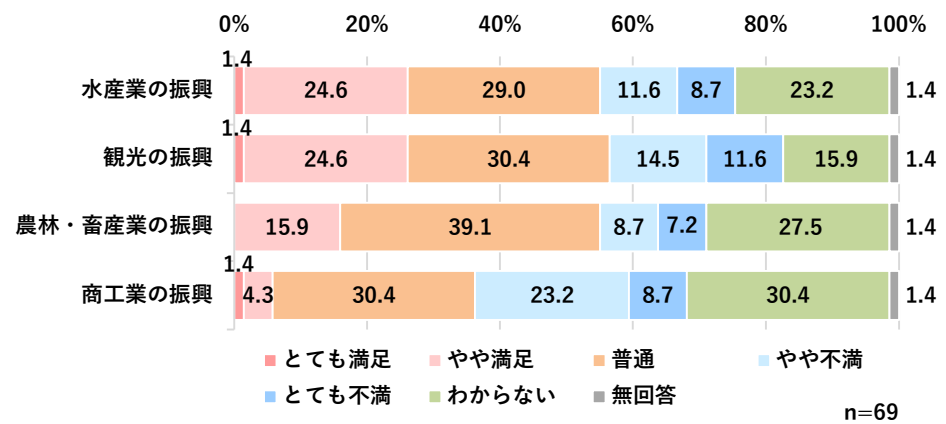
【出身地別クロス（島根県外）】



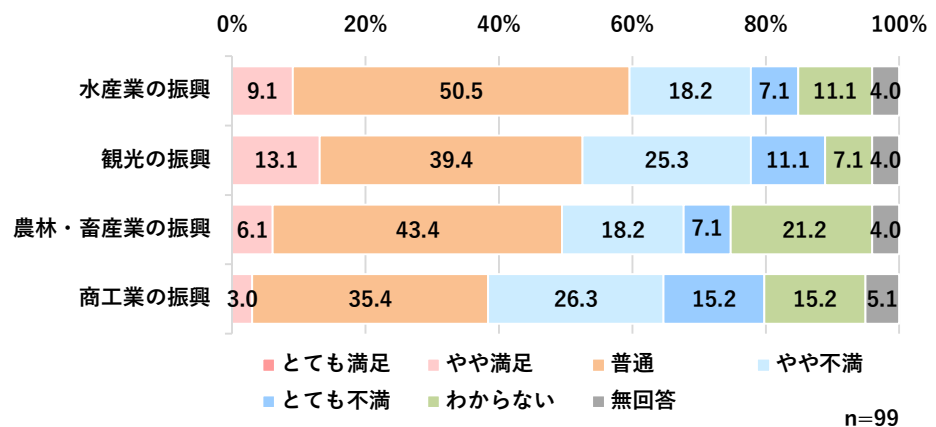
【出身地別クロス（海外）】



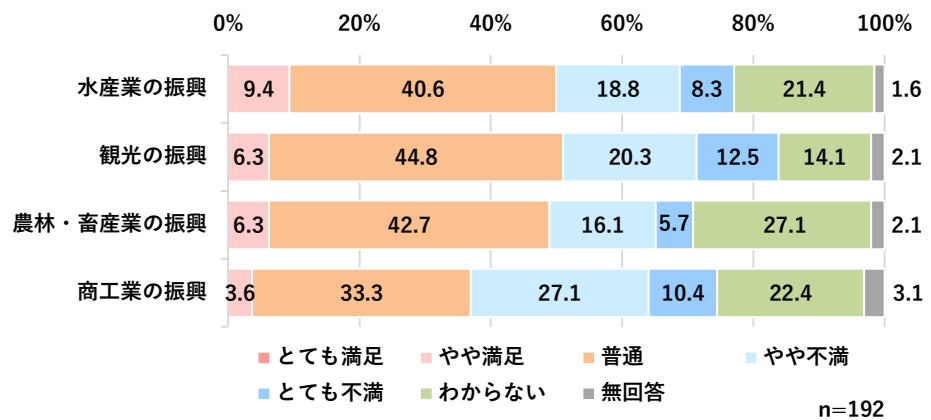
【現在の幸福実感別クロス（とても幸せだ）】



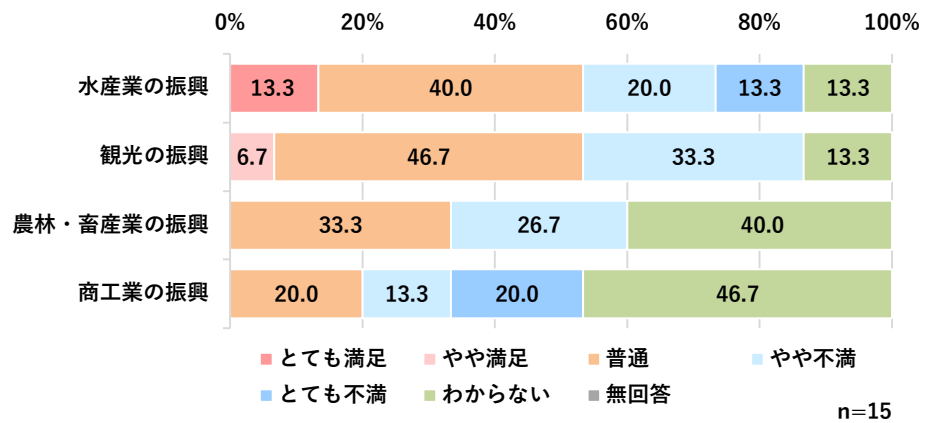
【現在の幸福実感別クロス（やや幸せだ）】



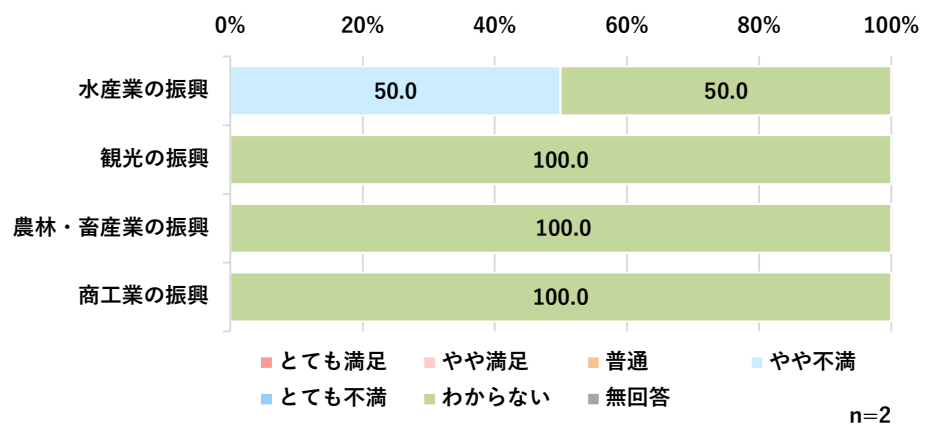
【現在の幸福実感別クロス（普通）】



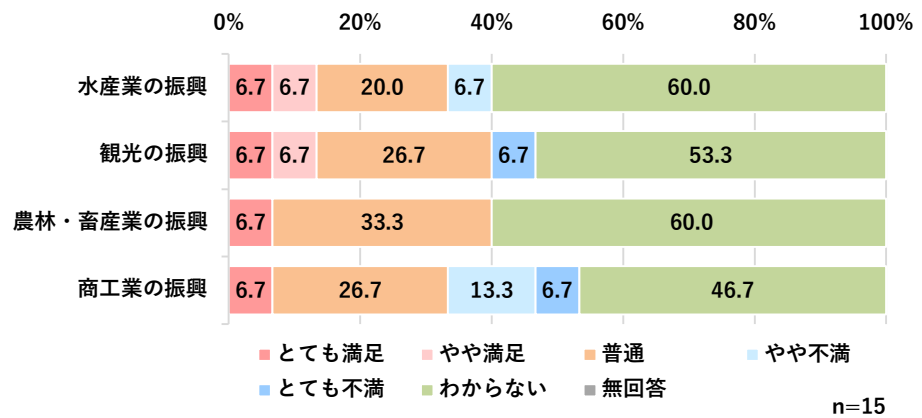
【現在の幸福実感別クロス（やや不幸だ）】



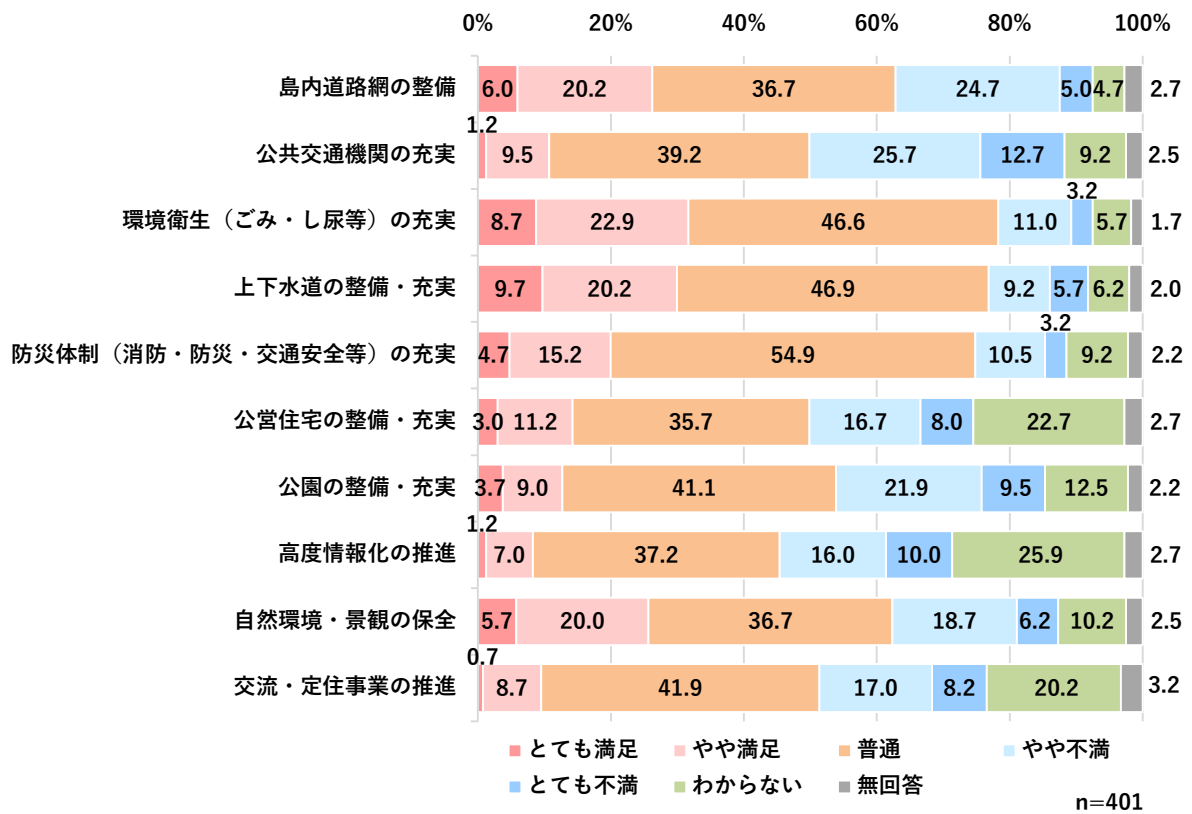
【現在の幸福実感別クロス（とても不幸だ）】



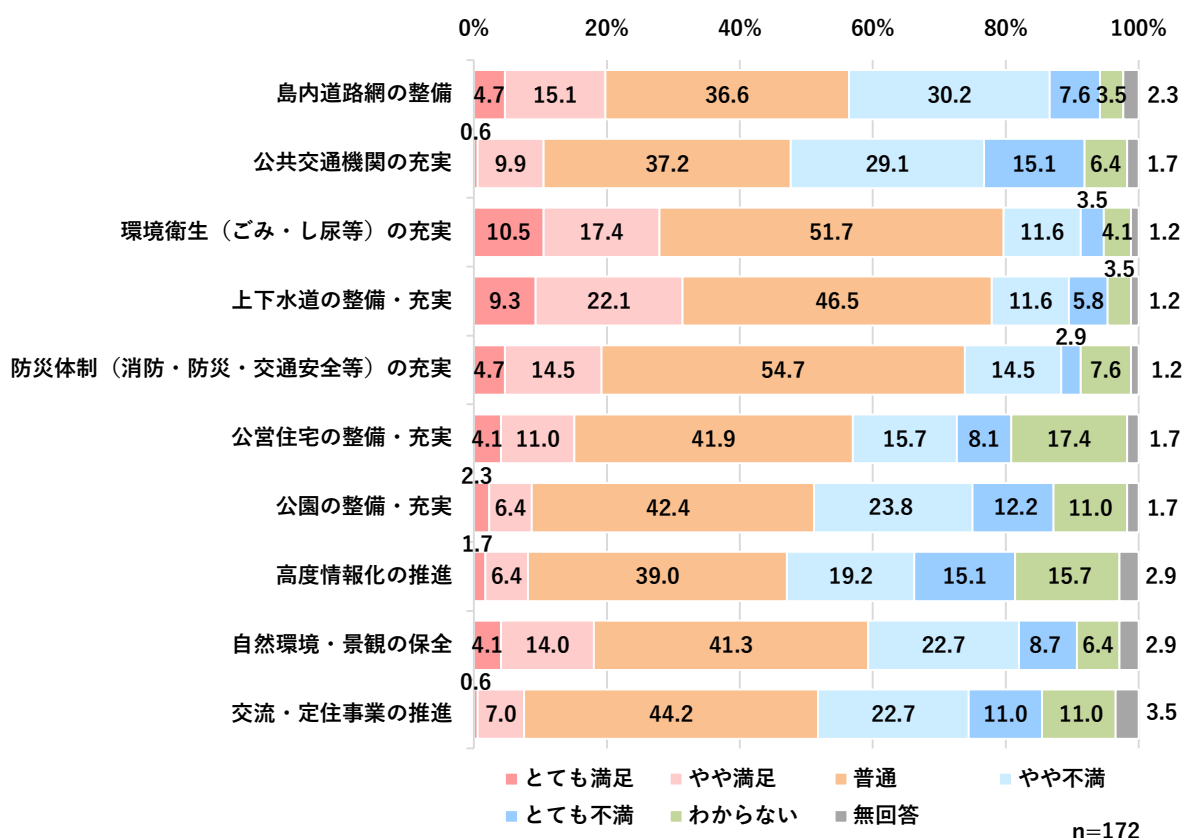
【現在の幸福実感別クロス（わからない）】



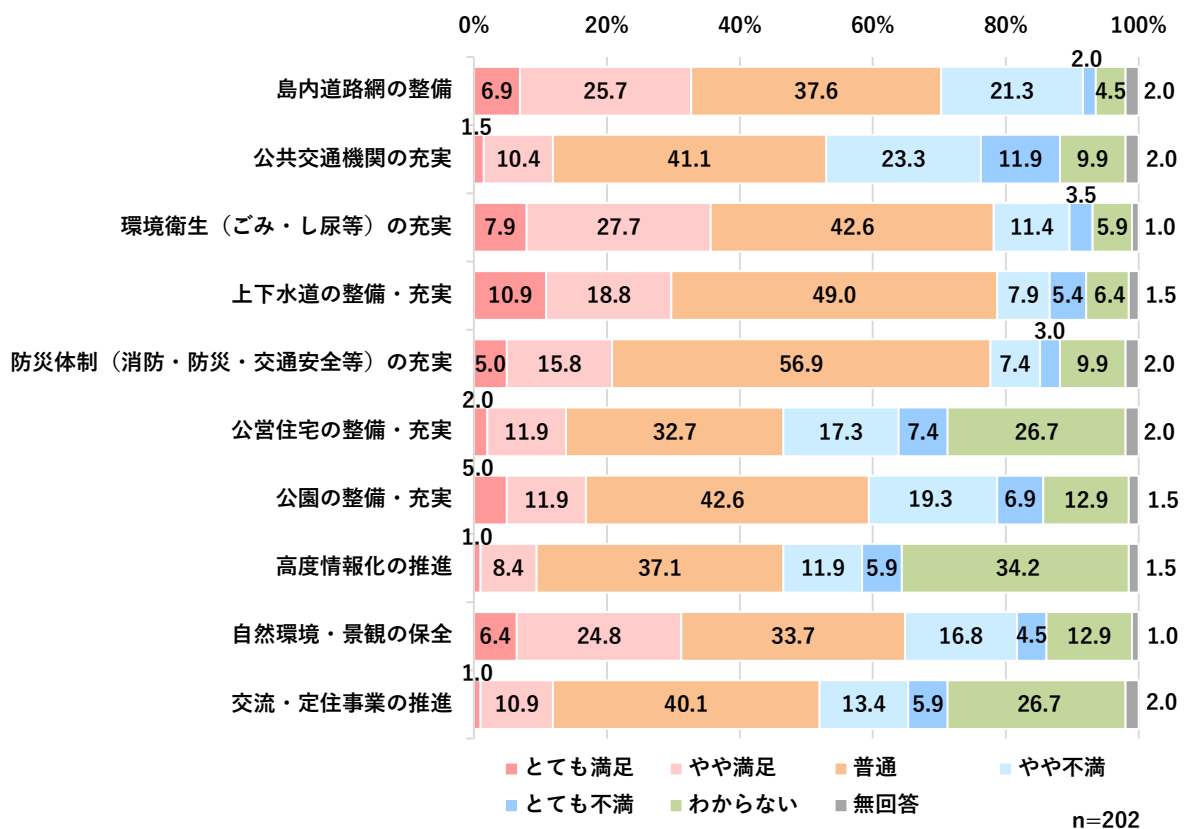
■生活・自然環境



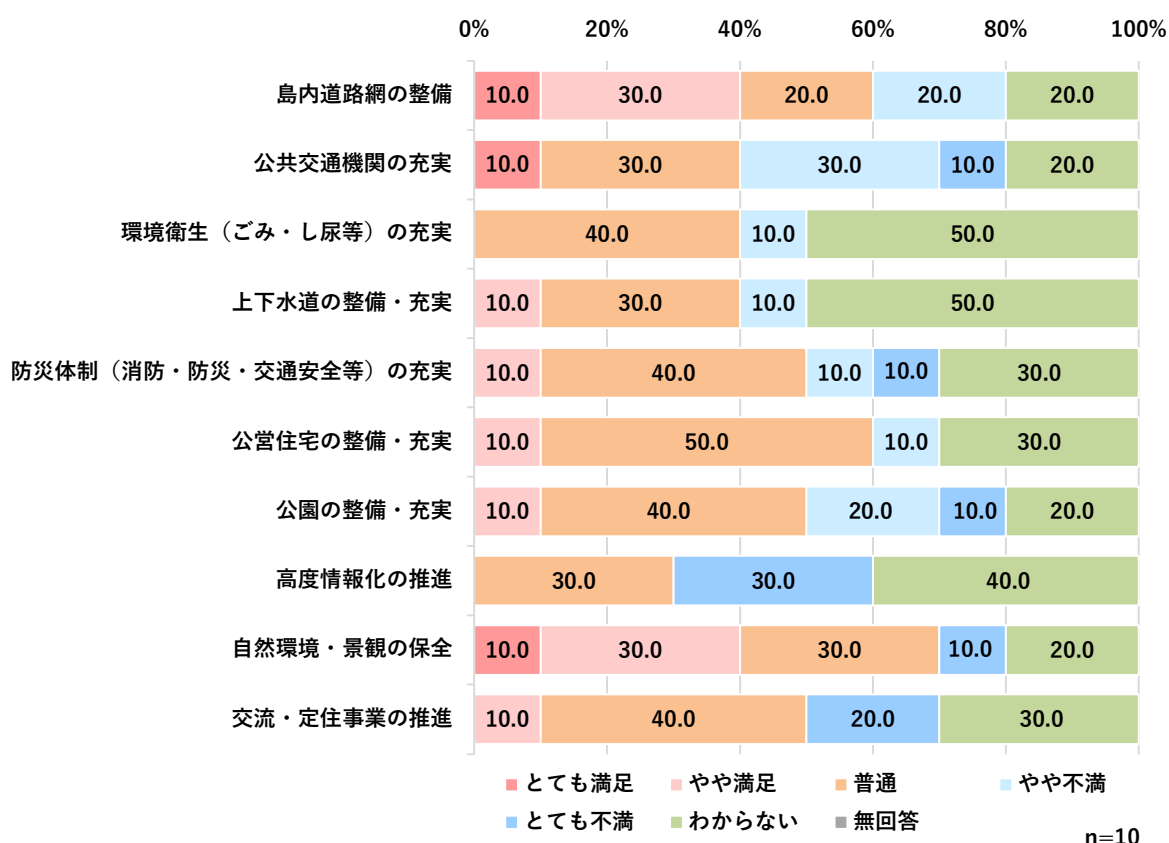
【性別別クロス（男性）】



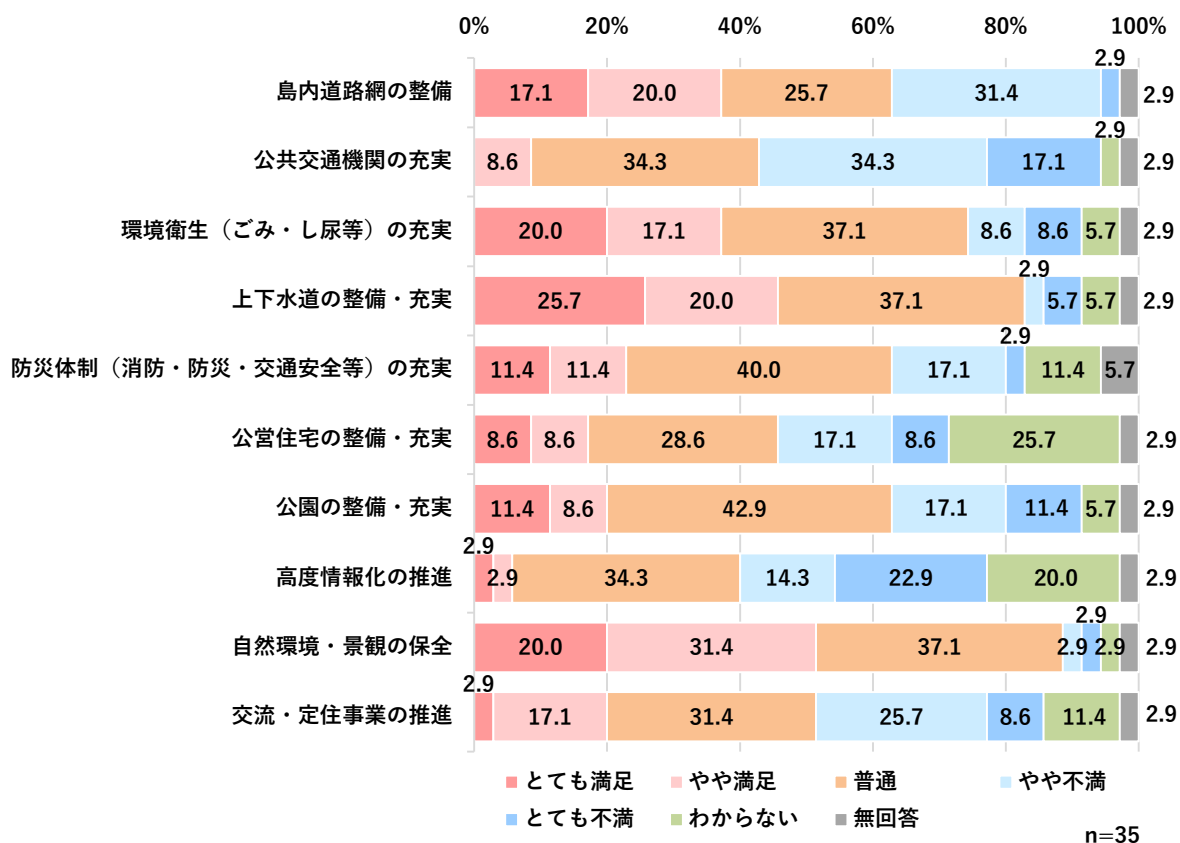
【性別別クロス（女性）】



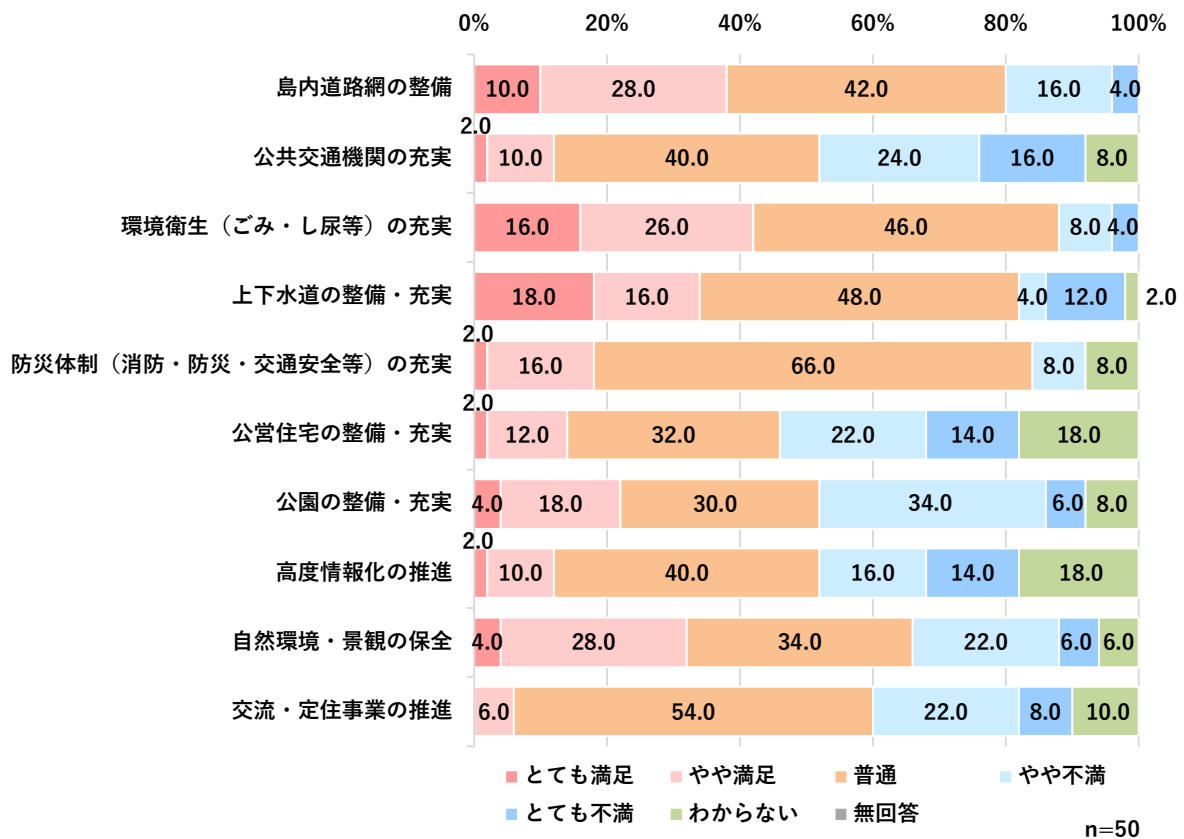
【年代別クロス（10代）】



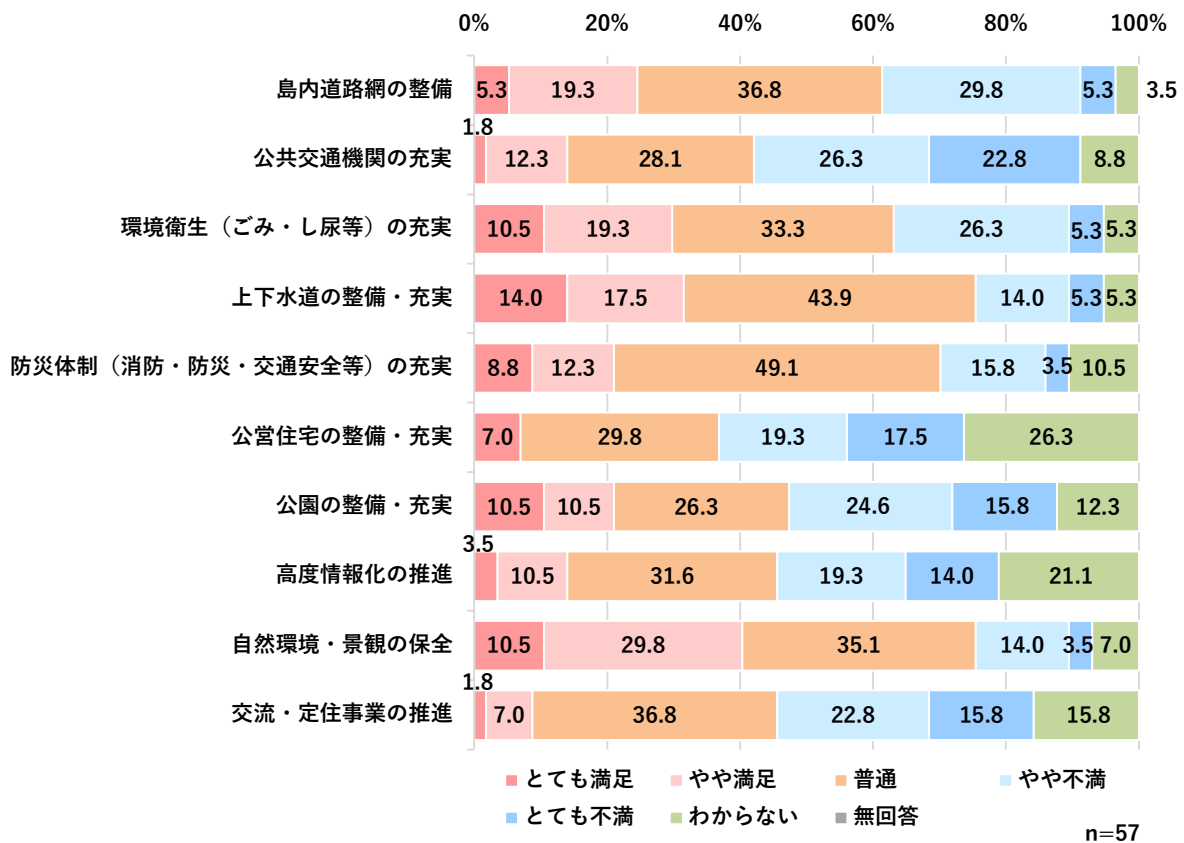
【年代別クロス（20代）】



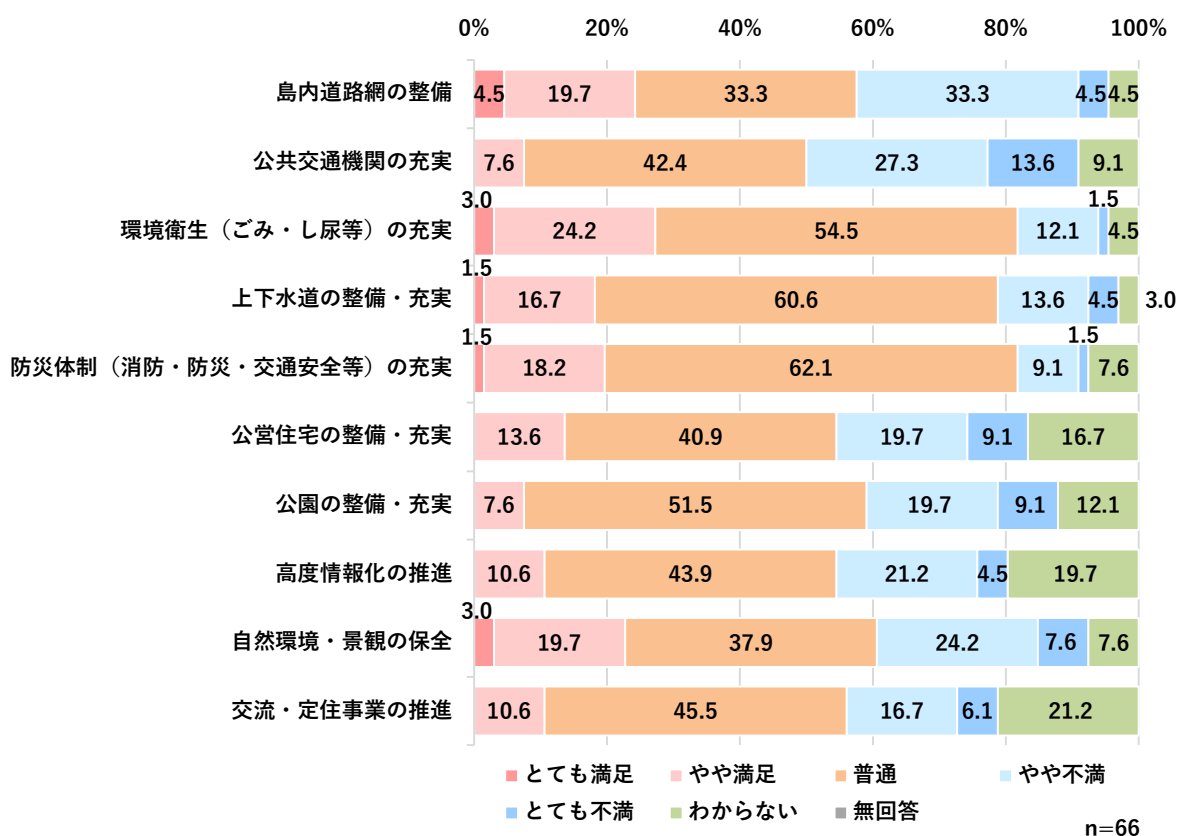
【年代別クロス（30代）】



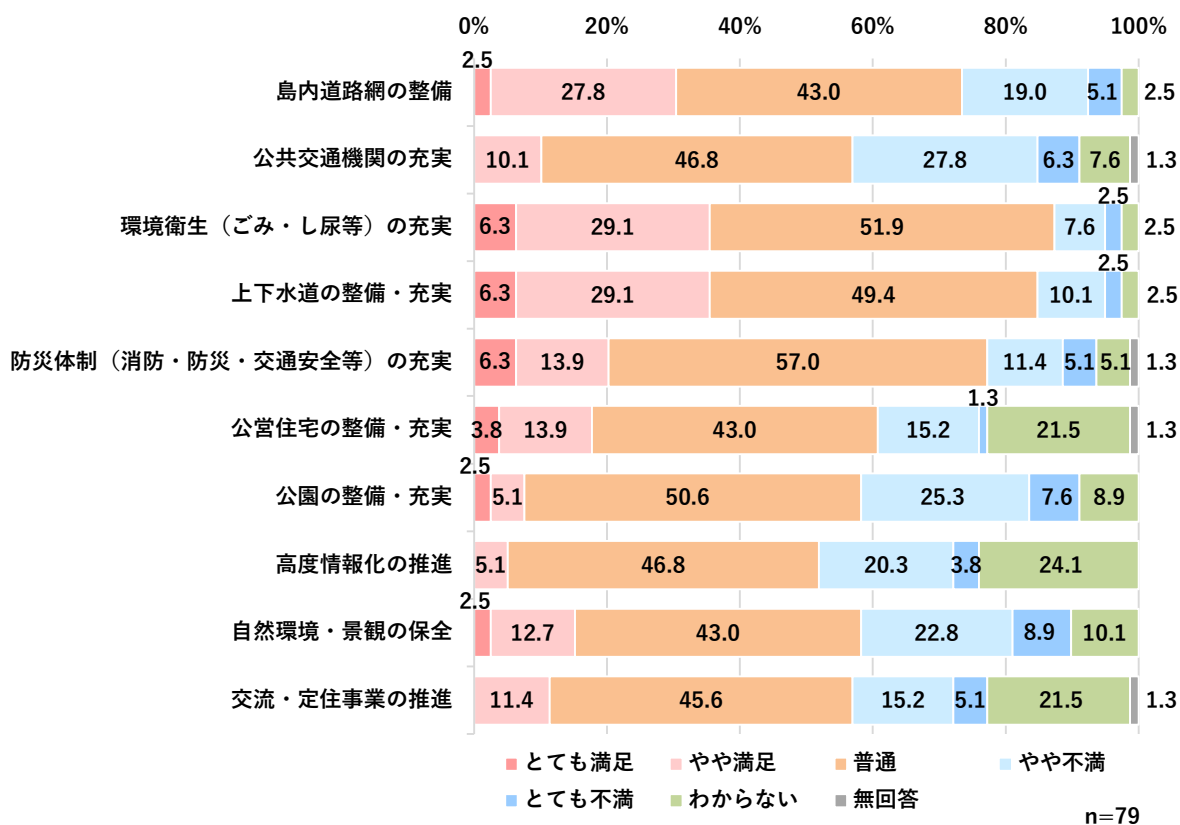
【年代別クロス（40代）】



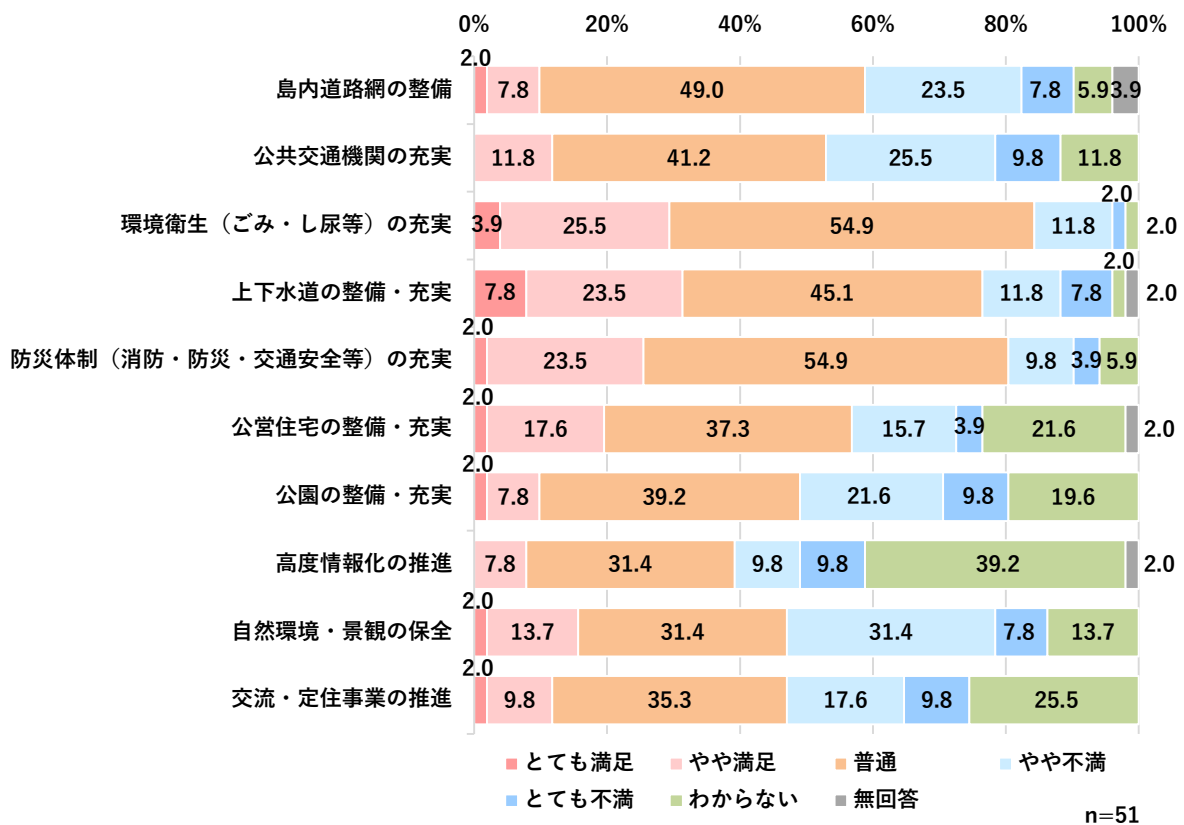
【年代別クロス（50代）】



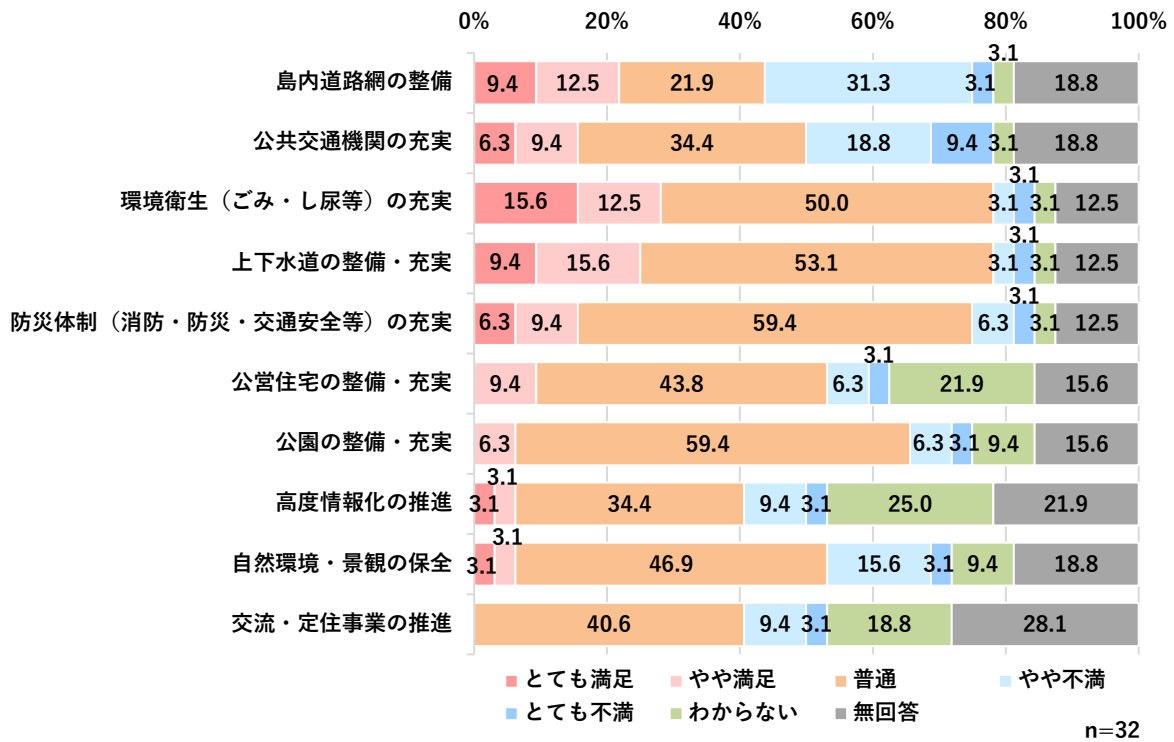
【年代別クロス（60代）】



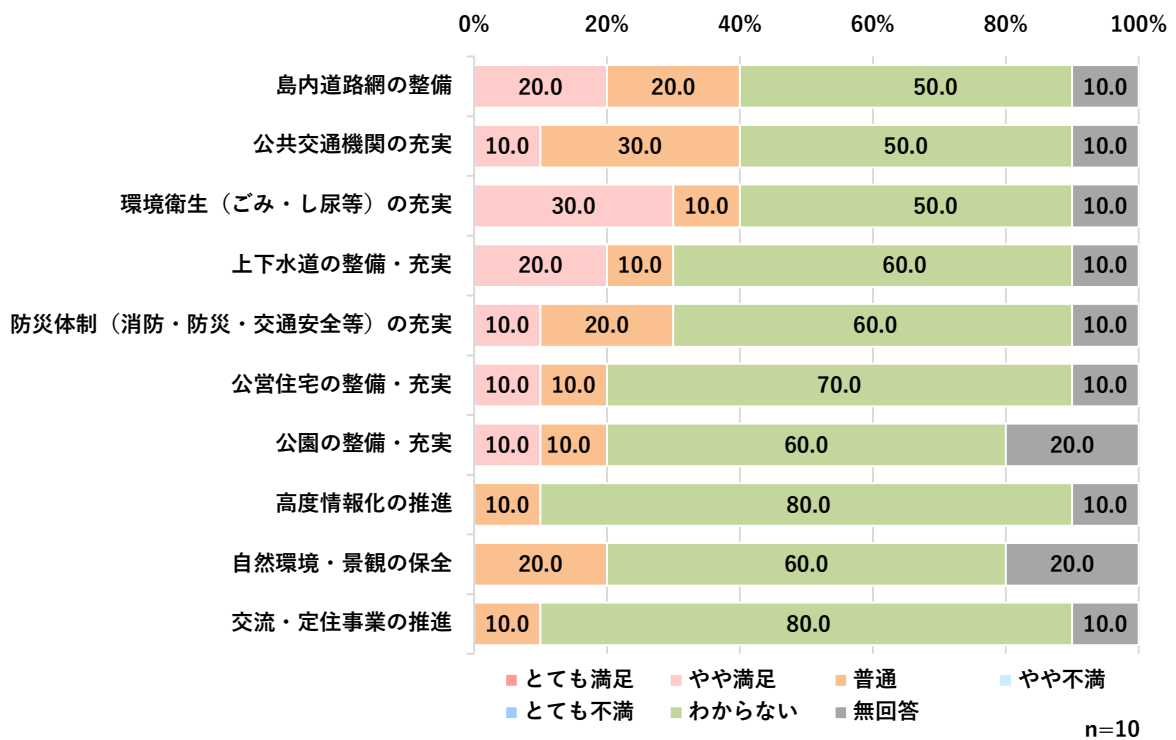
【年代別クロス（70代）】



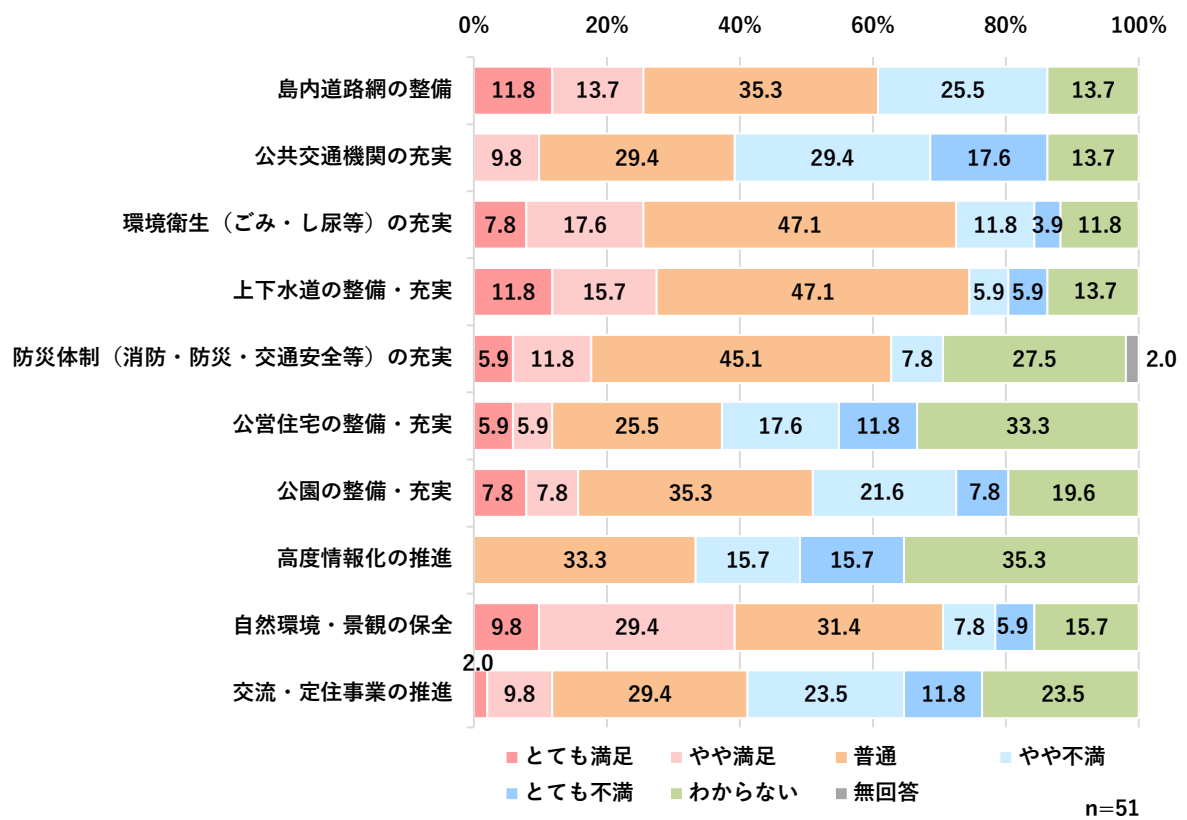
【年代別クロス（80代以上）】



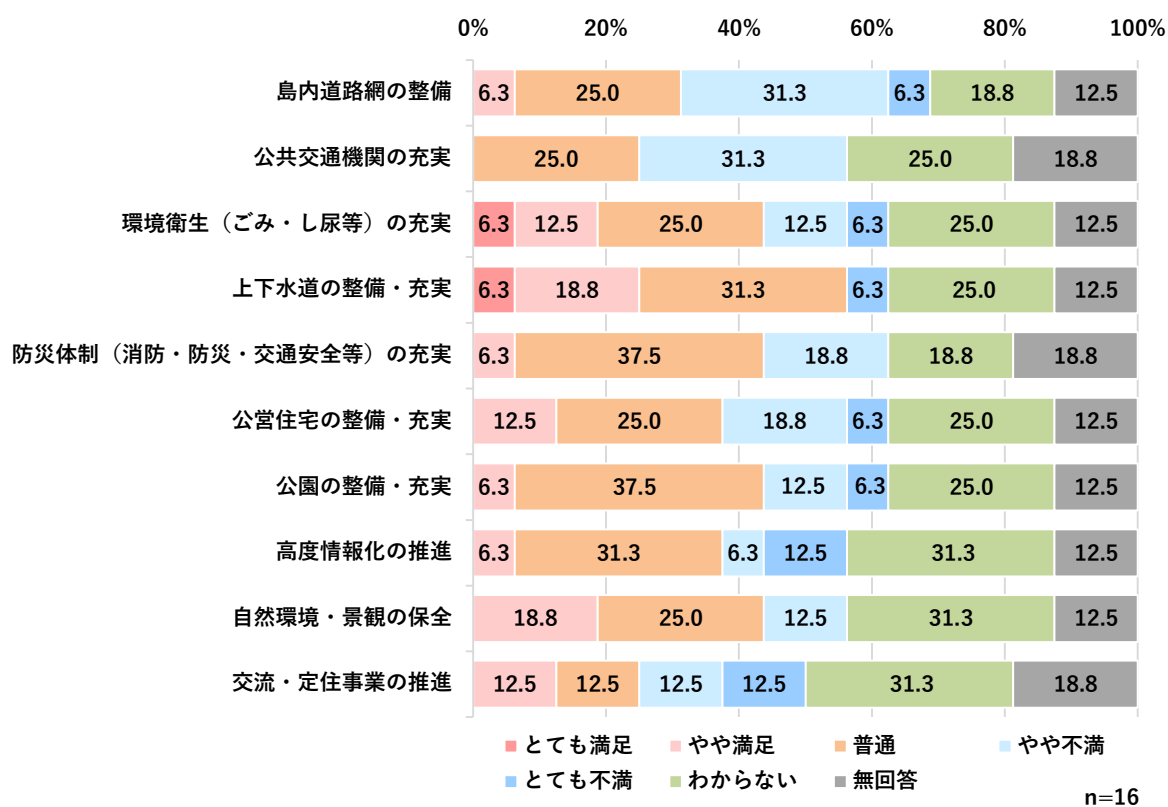
【年代別クロス（90代以上）】



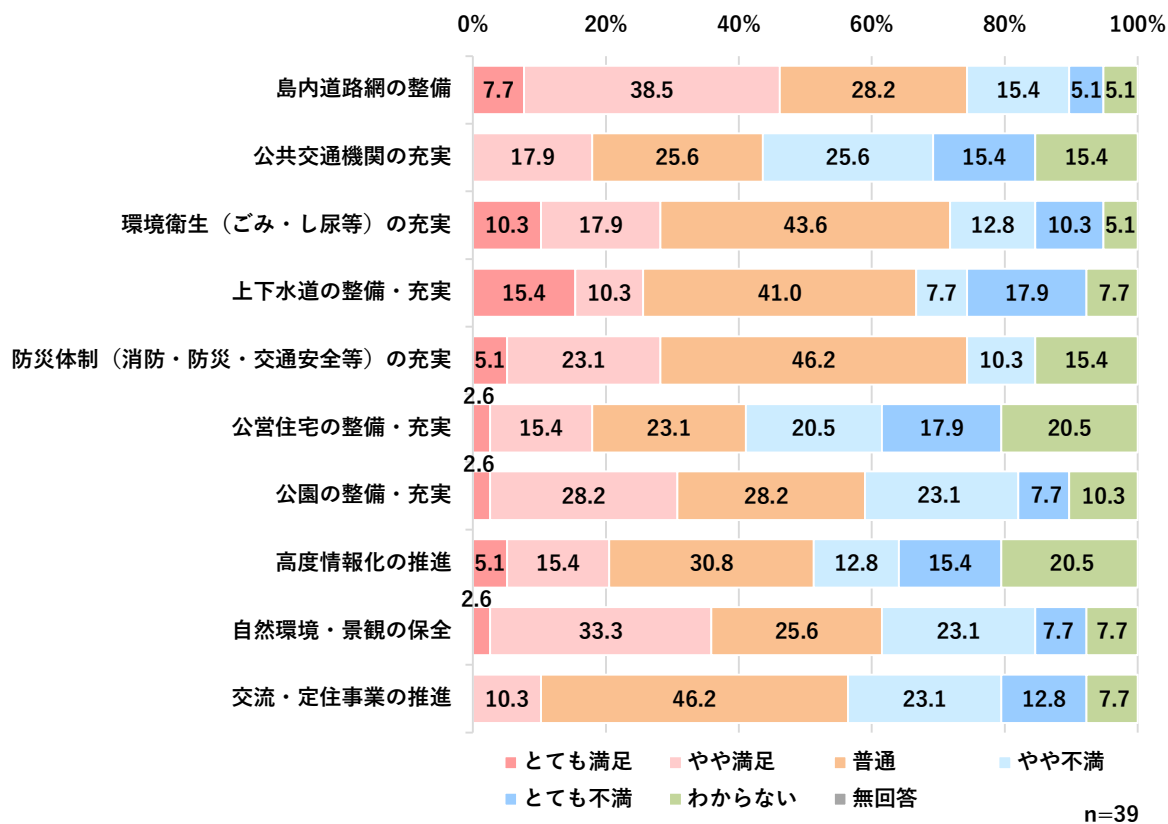
【居住年数別クロス（3年未満）】



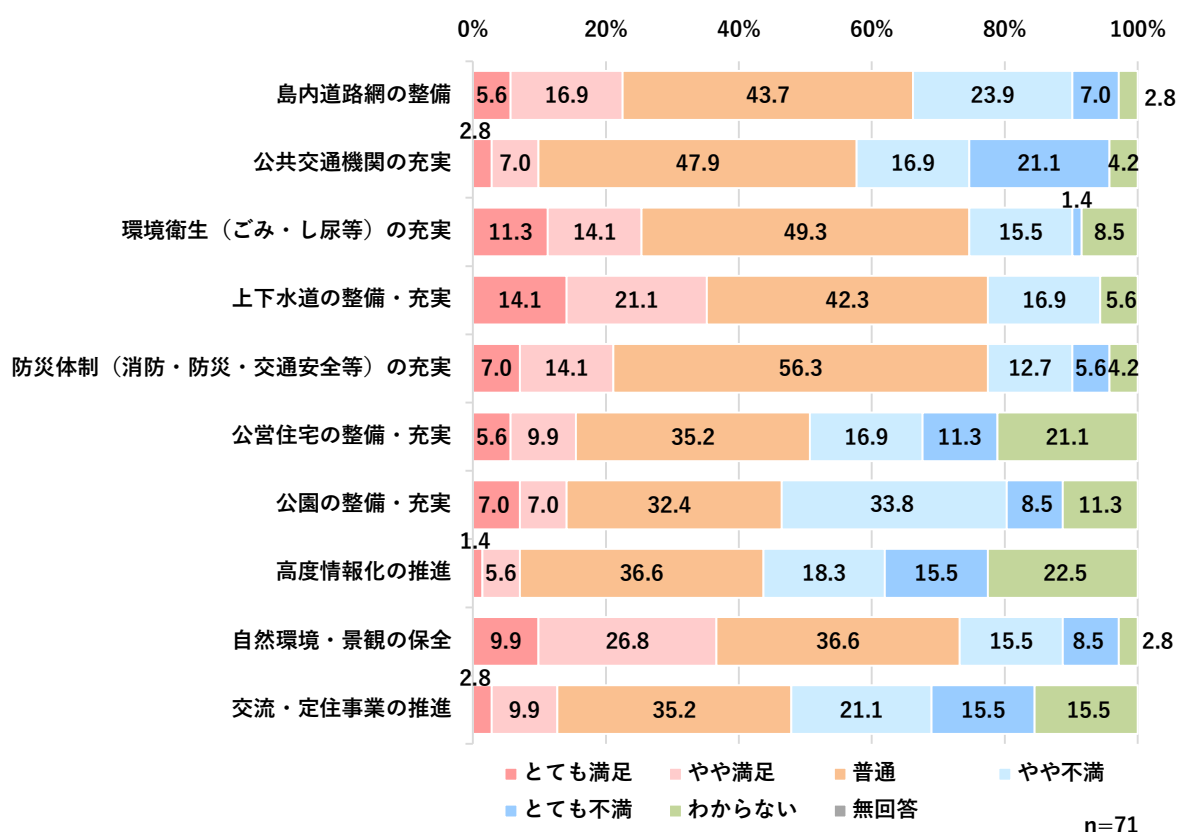
【居住年数別クロス（3年以上5年未満）】



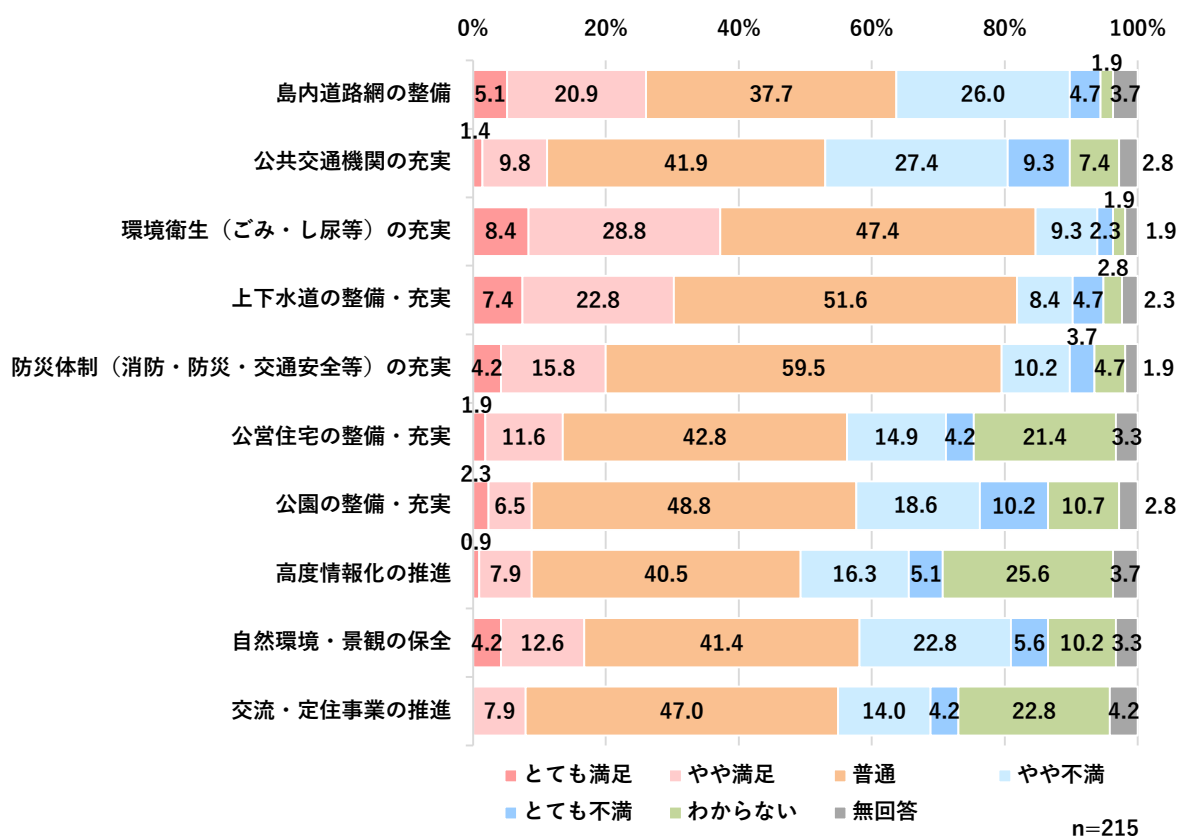
【居住年数別クロス（5年以上10年未満）】



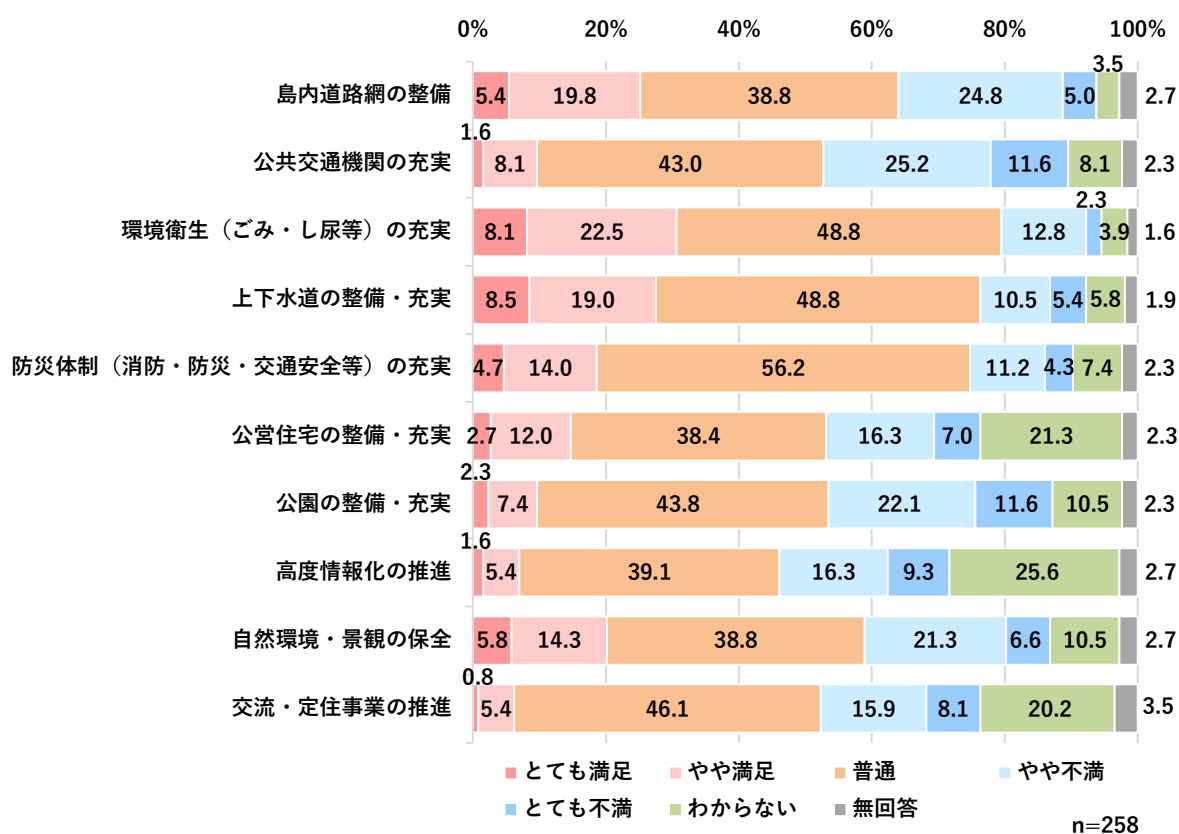
【居住年数別クロス（10 年以上 20 年未満）】



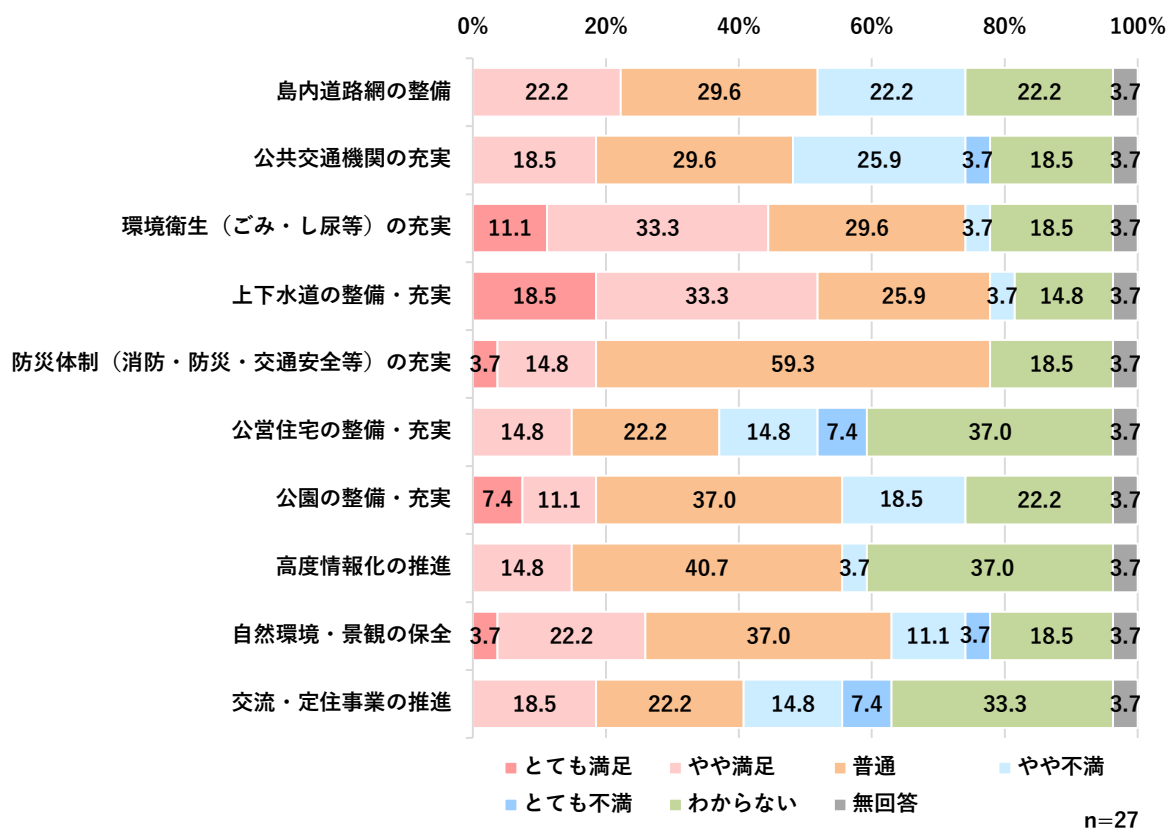
【居住年数別クロス（20 年以上）】



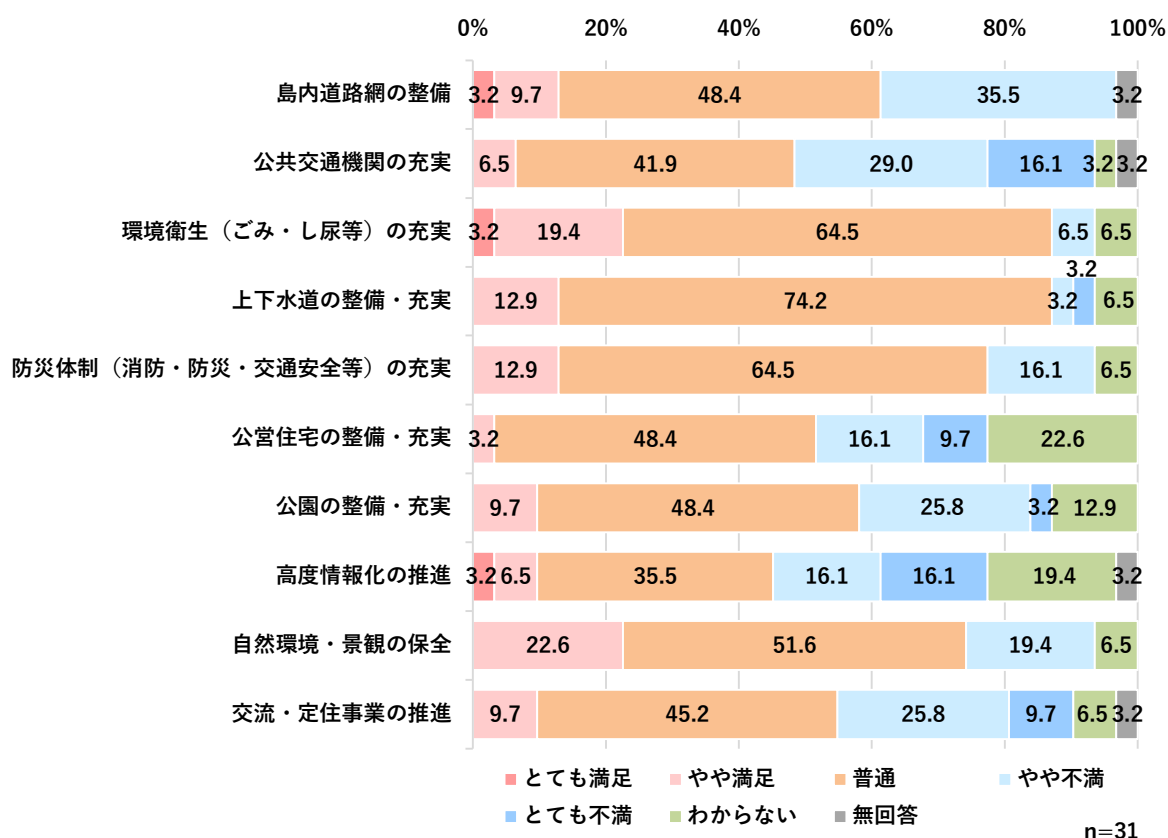
【出身地別クロス（西ノ島町）】



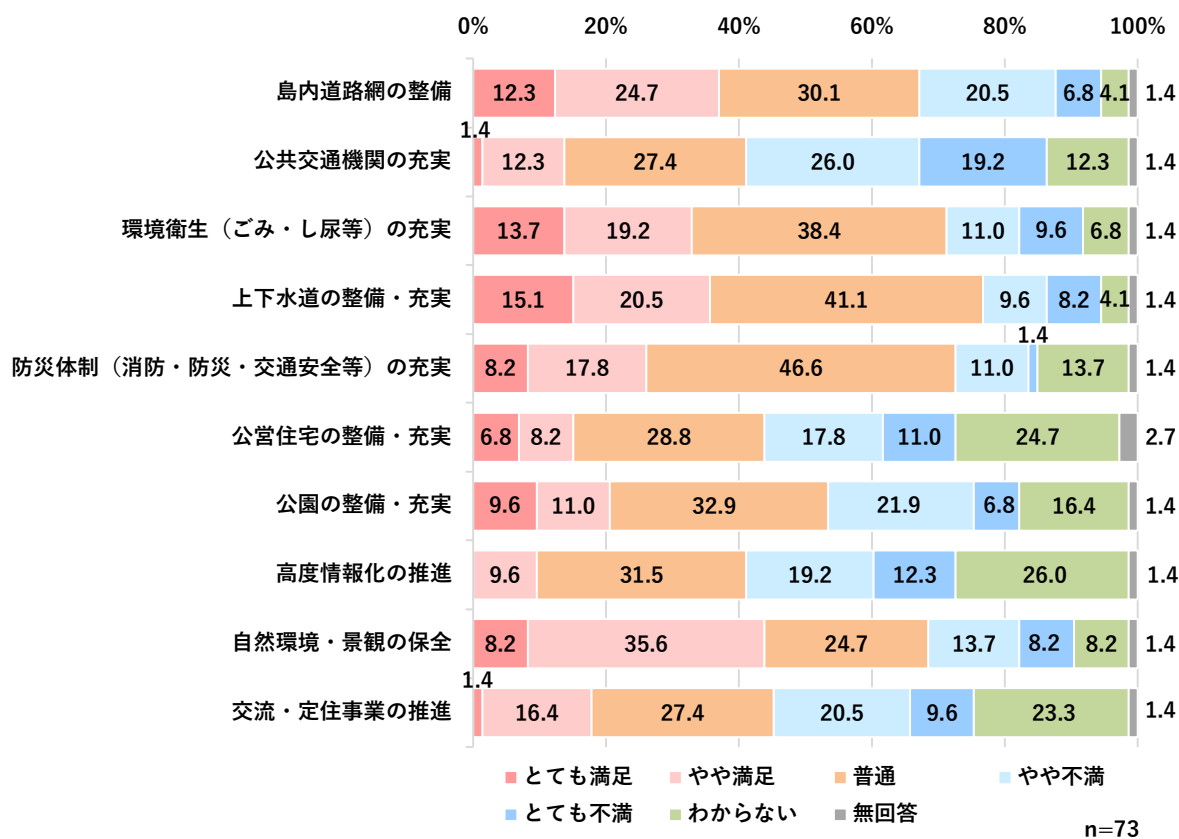
【出身地別クロス（隠岐_西ノ島町以外）】



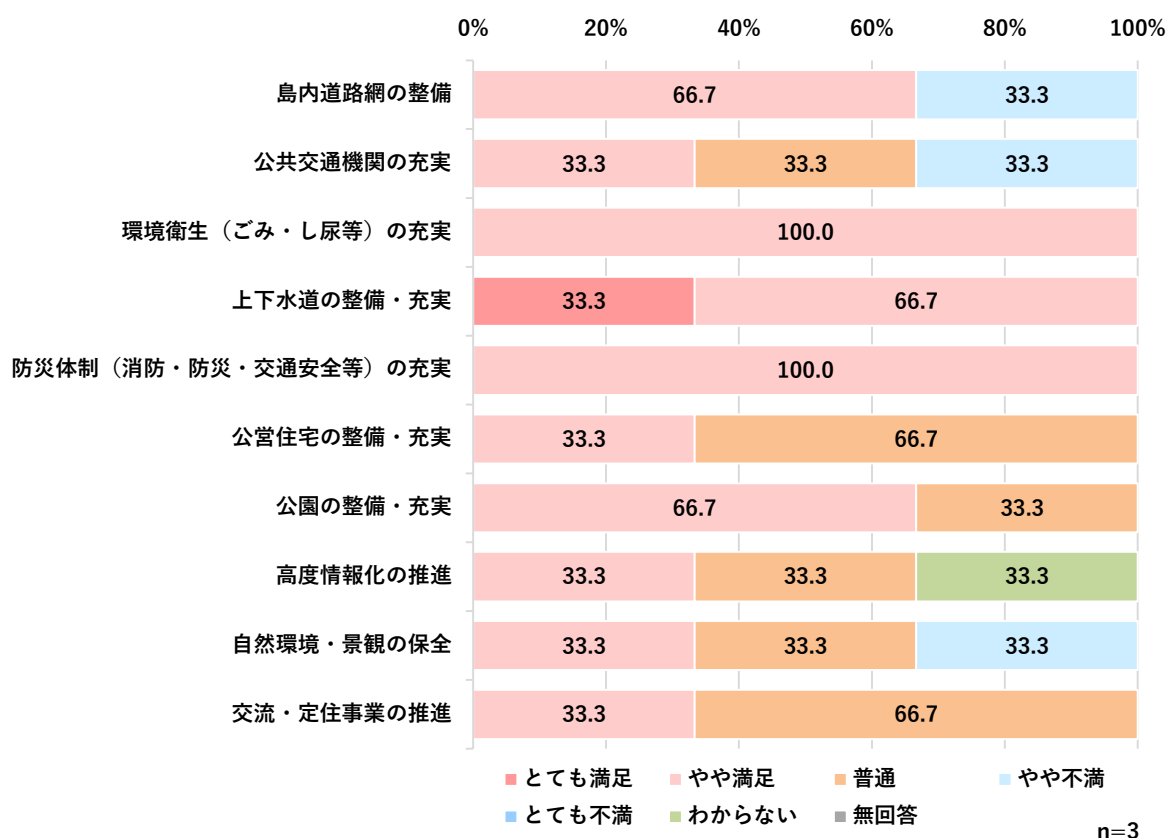
【出身地別クロス（島根県_隠岐以外）】



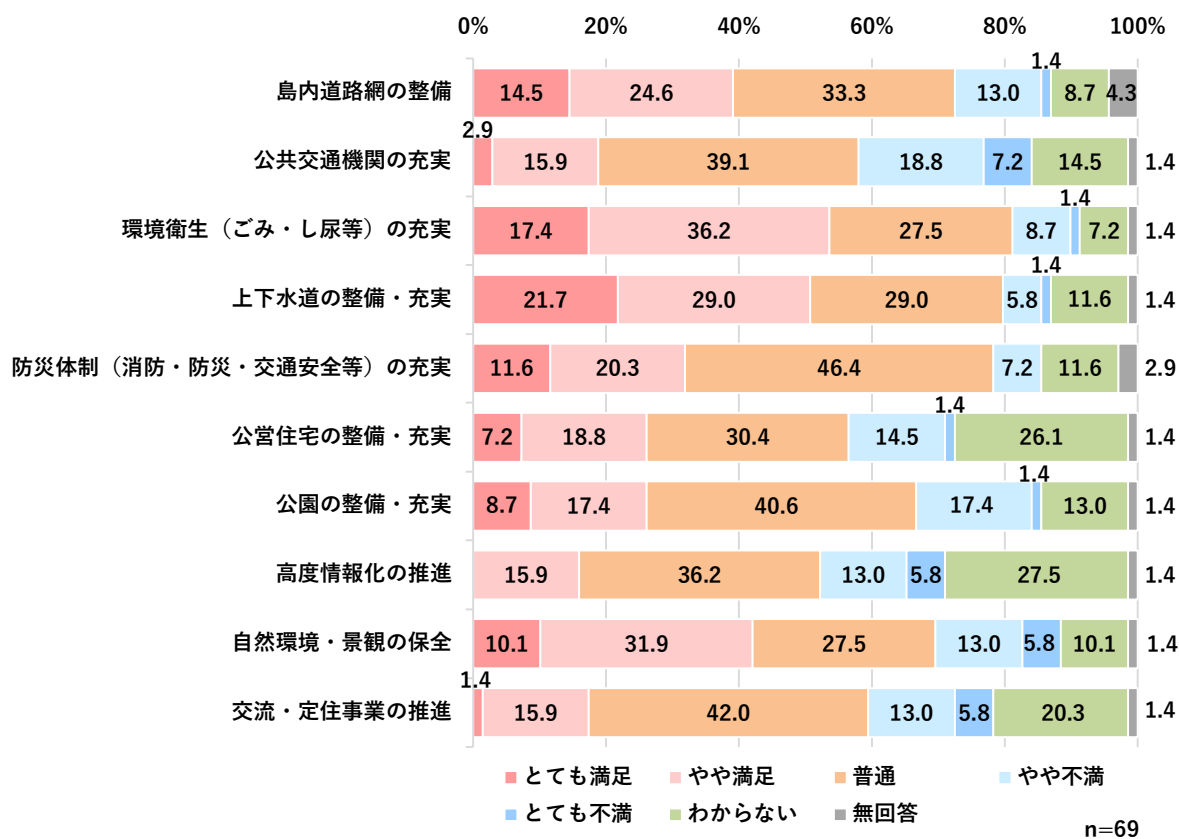
【出身地別クロス（島根県外）】



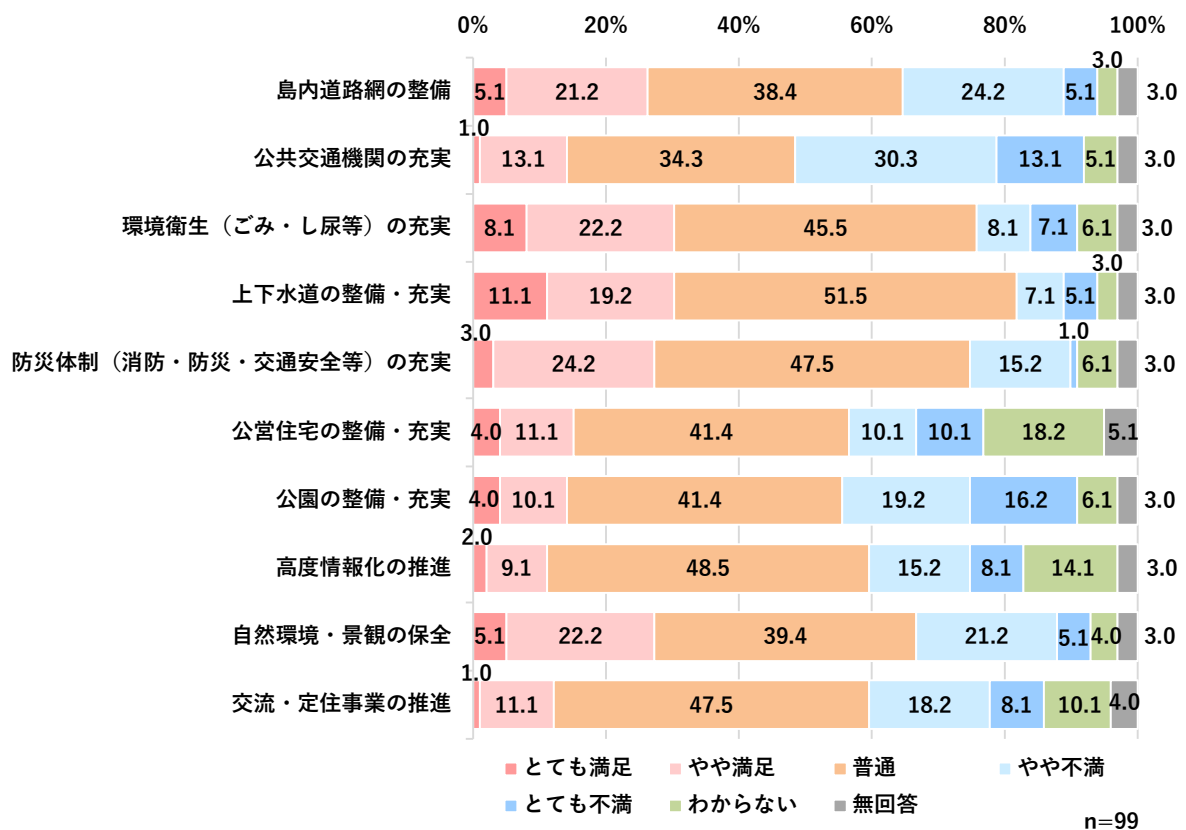
【出身地別クロス（海外）】



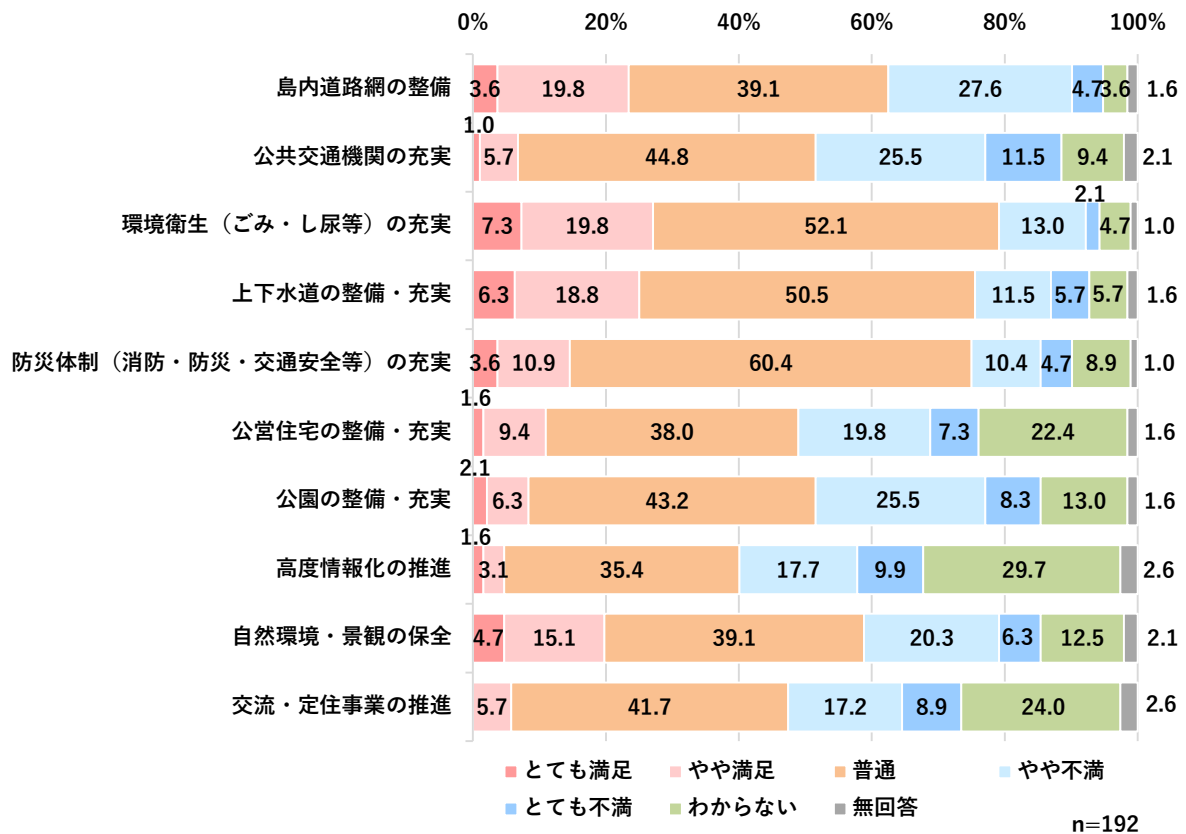
【現在の幸福実感別クロス（とても幸せだ）】



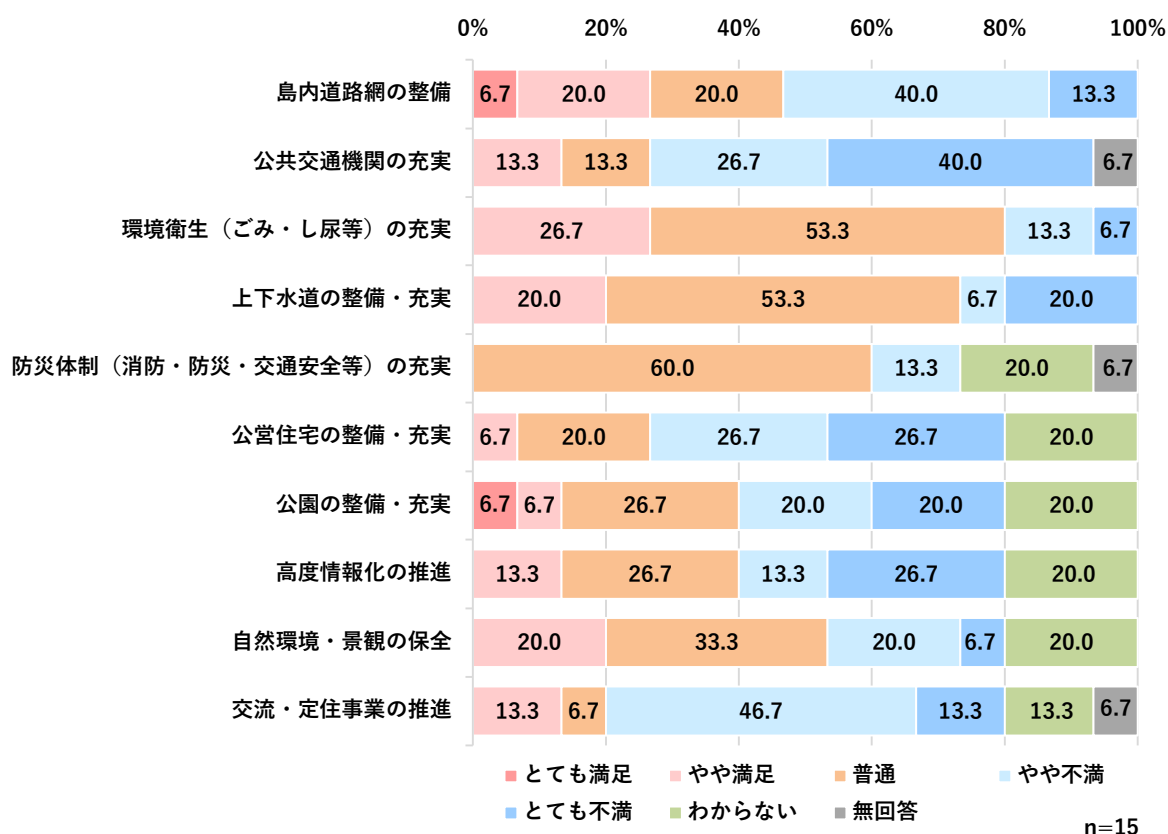
【現在の幸福実感別クロス（やや幸せだ）】



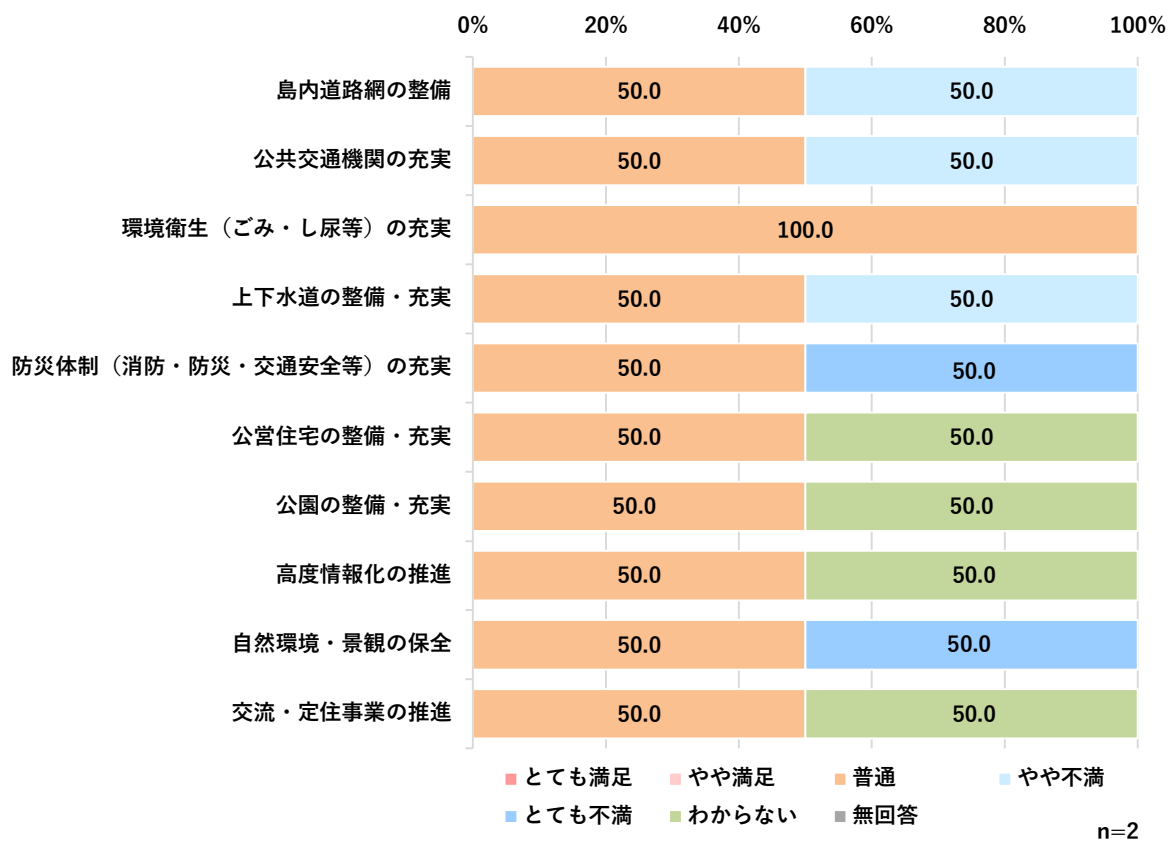
【現在の幸福実感別クロス（普通）】



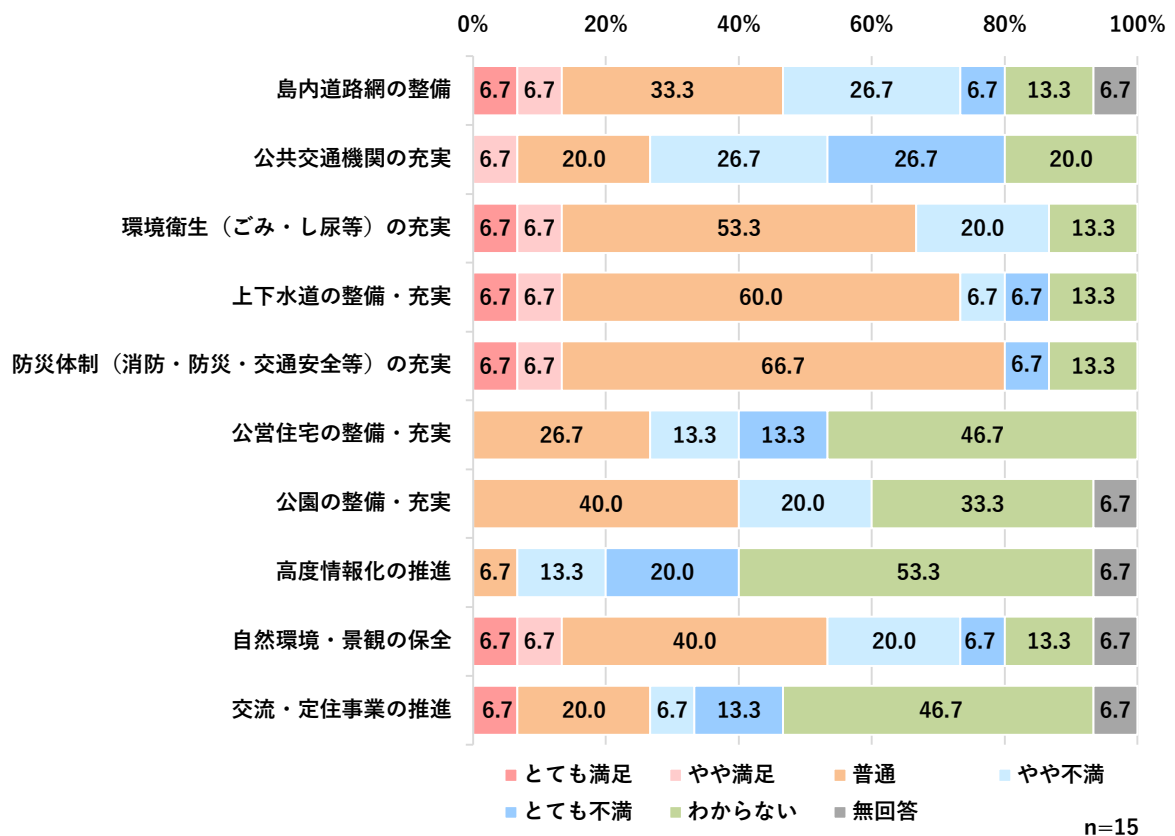
【現在の幸福実感別クロス（やや不幸だ）】



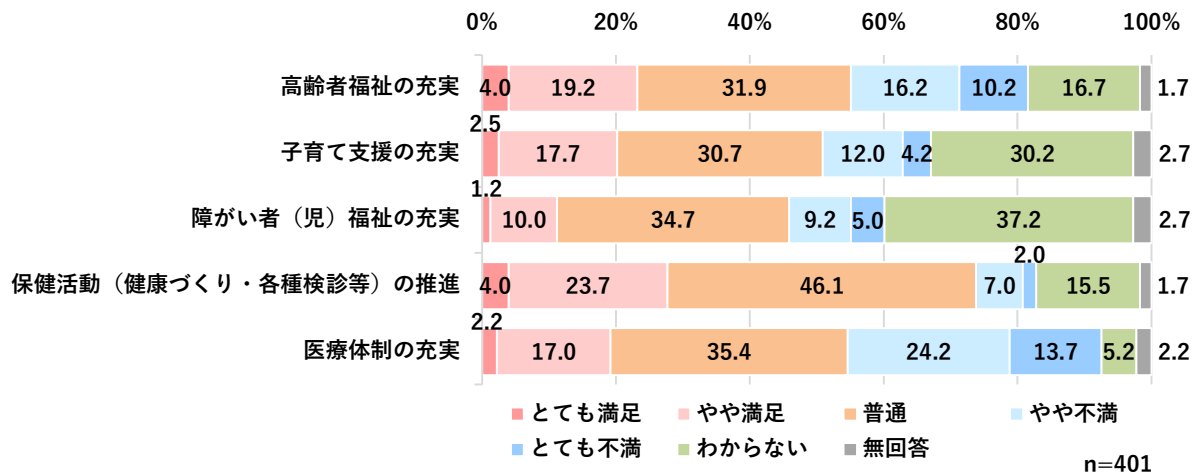
【現在の幸福実感別クロス（とても不幸だ）】



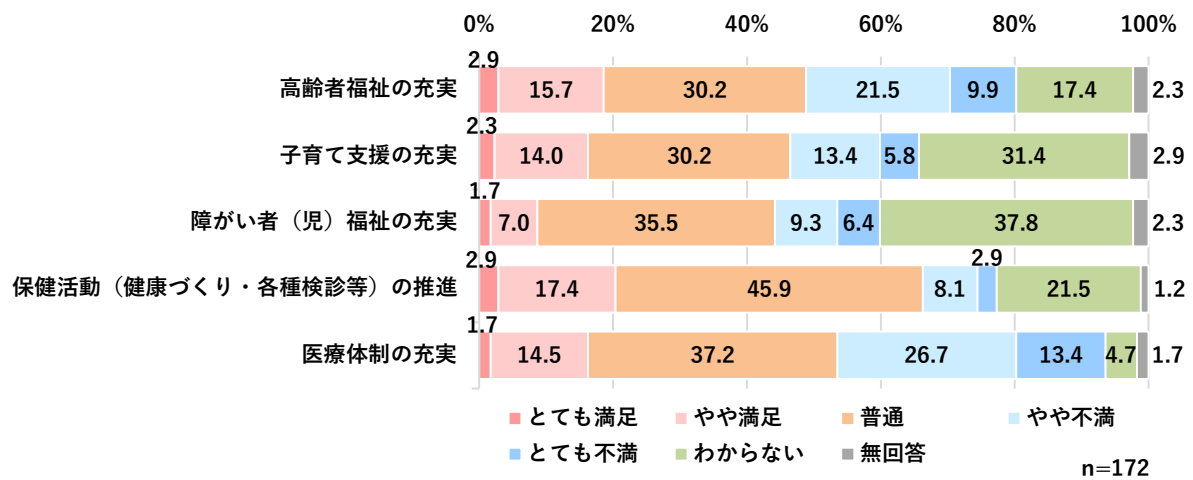
【現在の幸福実感別クロス（わからない）】



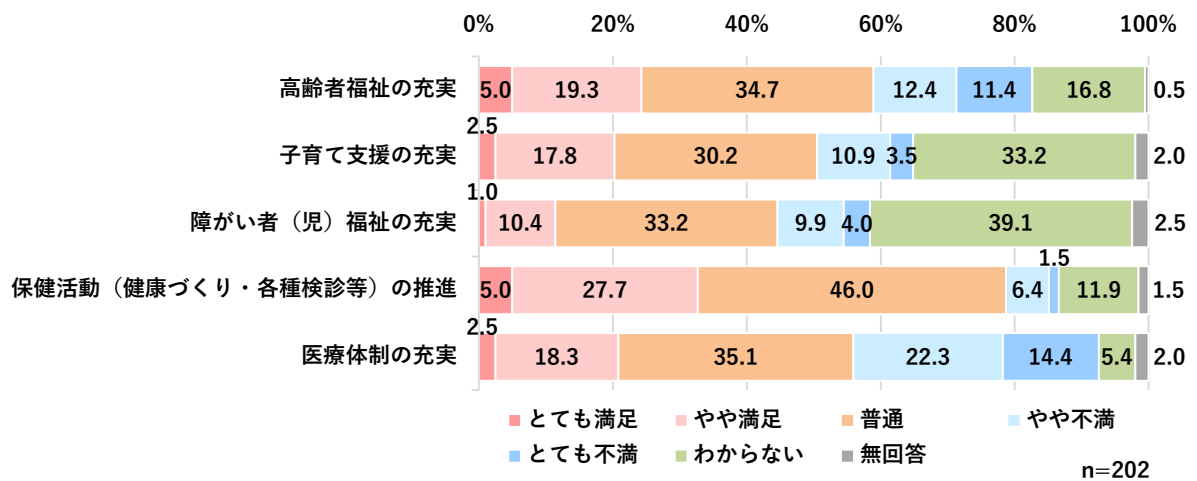
■医療・福祉



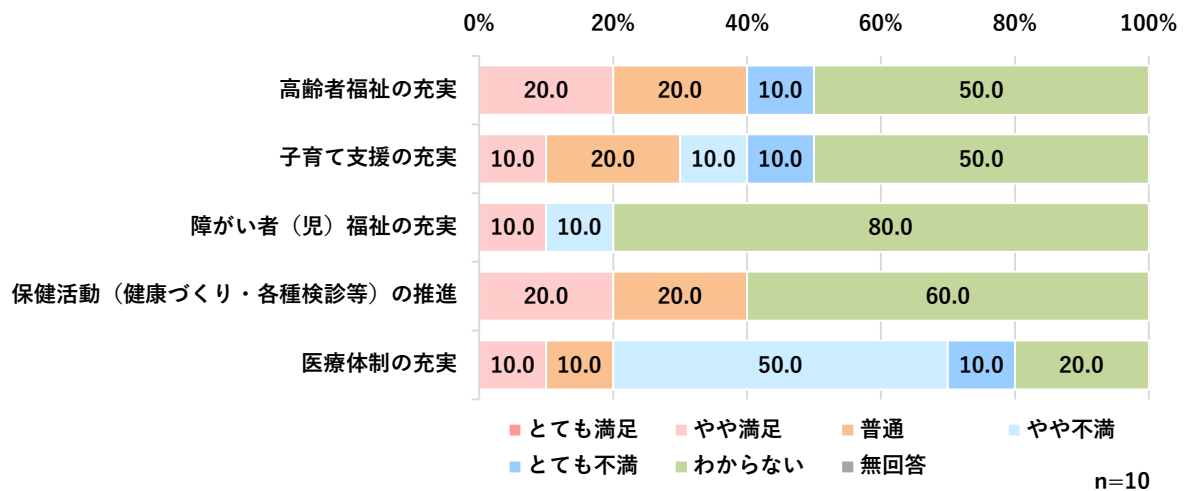
【性別別クロス（男性）】



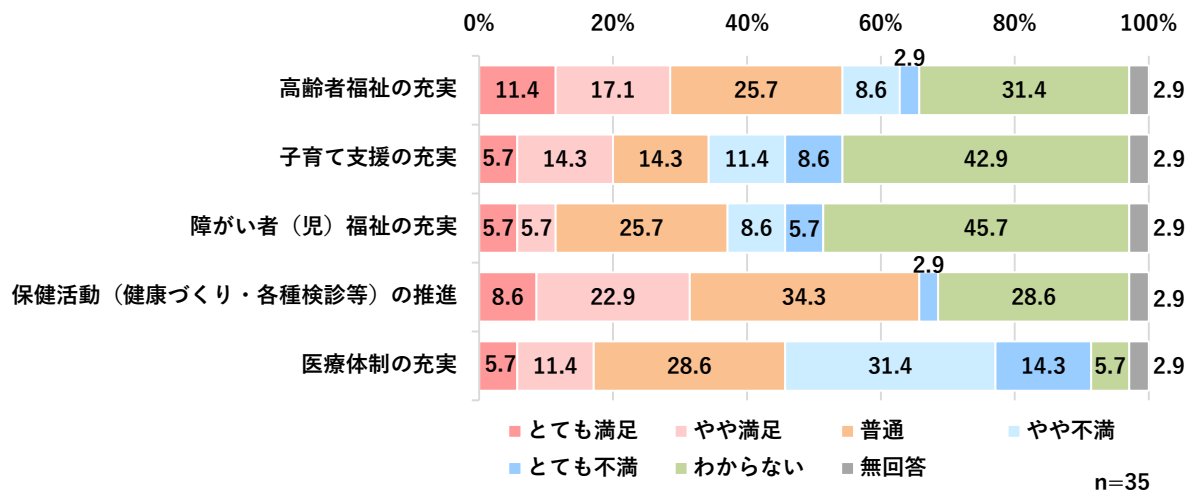
【性別別クロス（女性）】



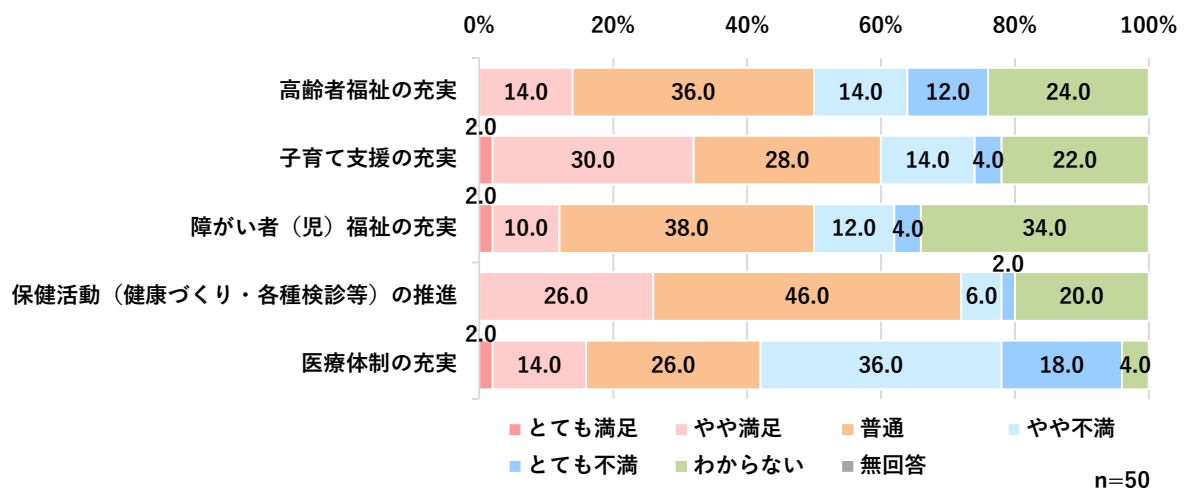
【年代別クロス（10代）】



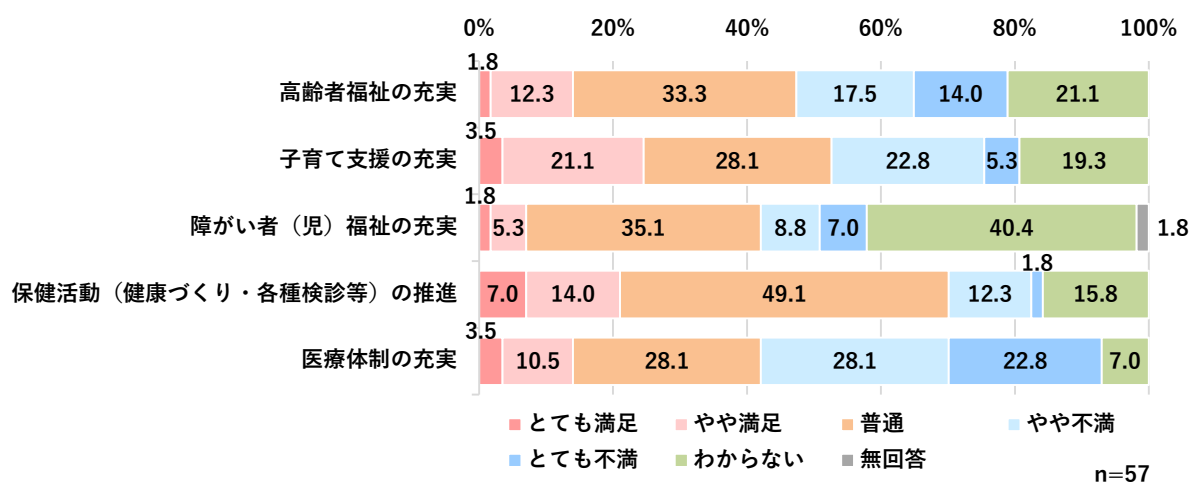
【年代別クロス（20代）】



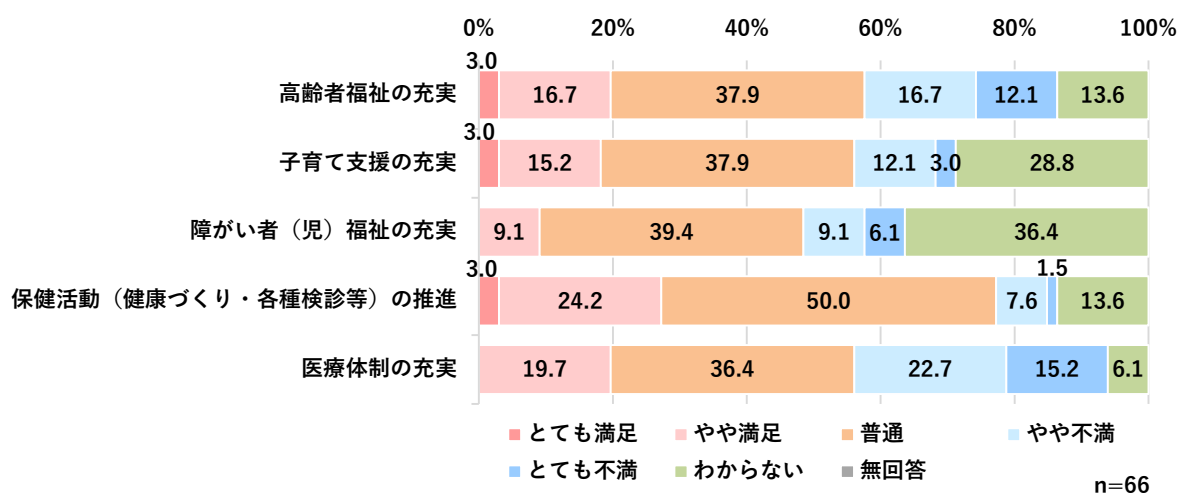
【年代別クロス（30代）】



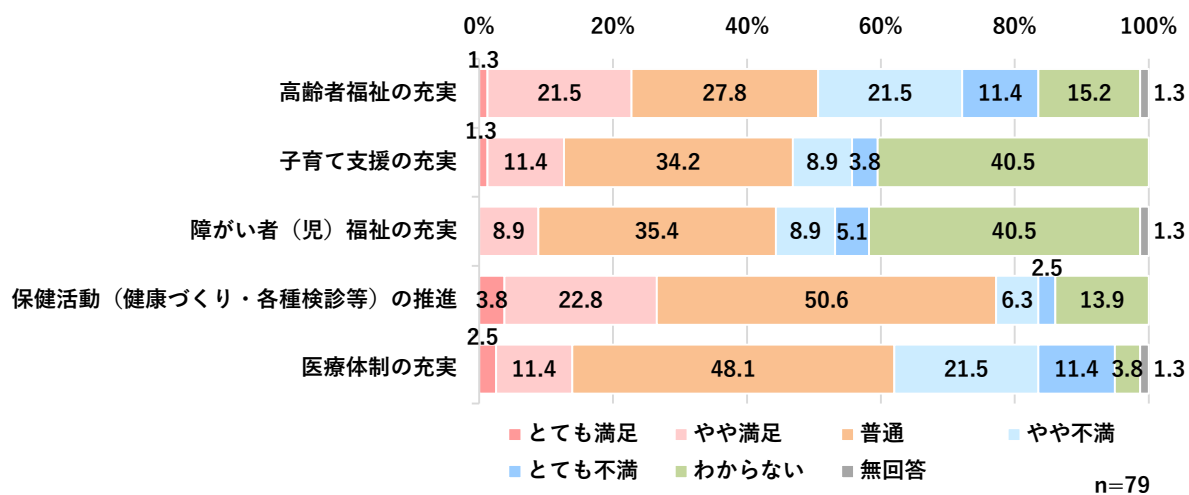
【年代別クロス（40代）】



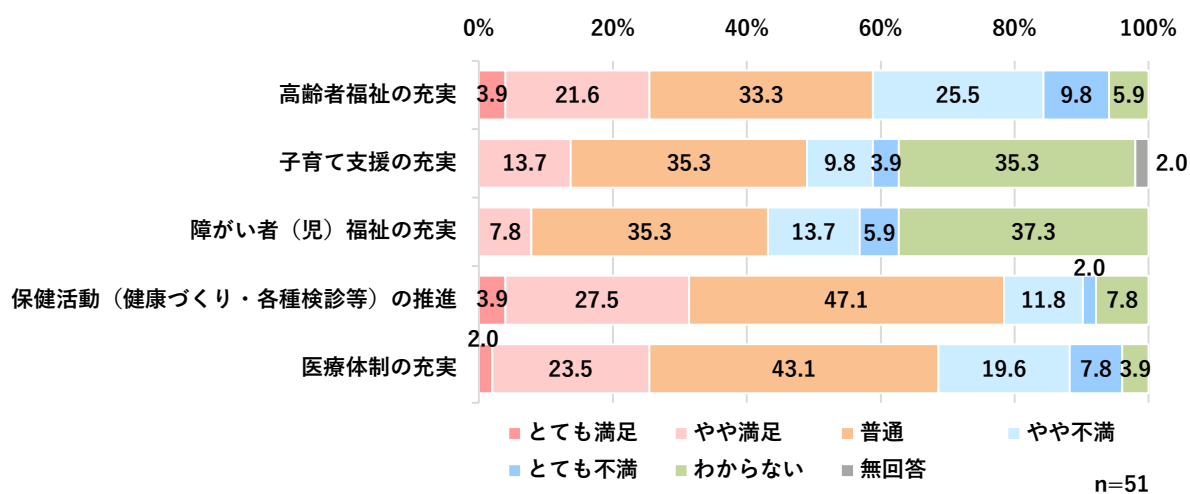
【年代別クロス（50代）】



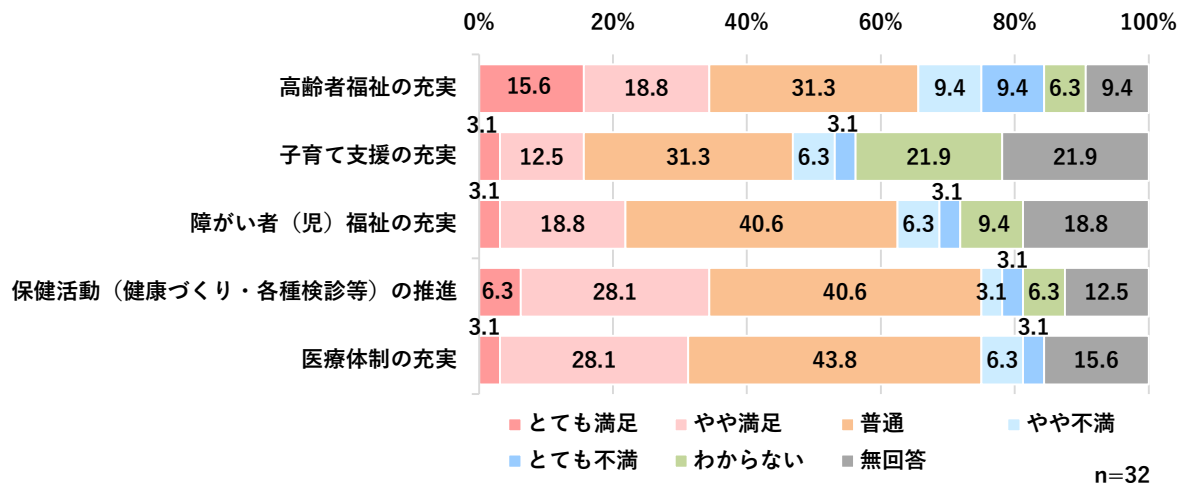
【年代別クロス（60代）】



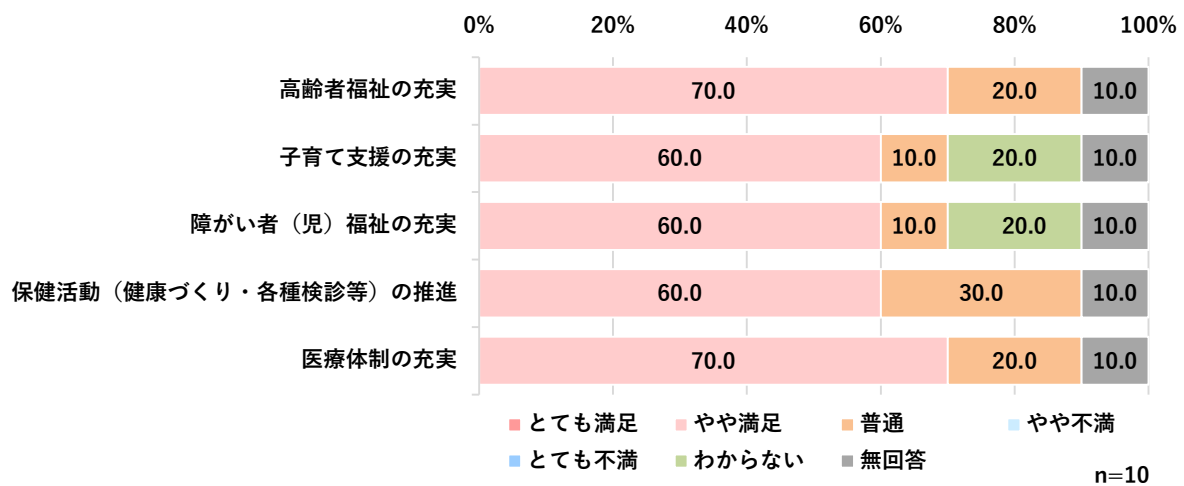
【年代別クロス（70代）】



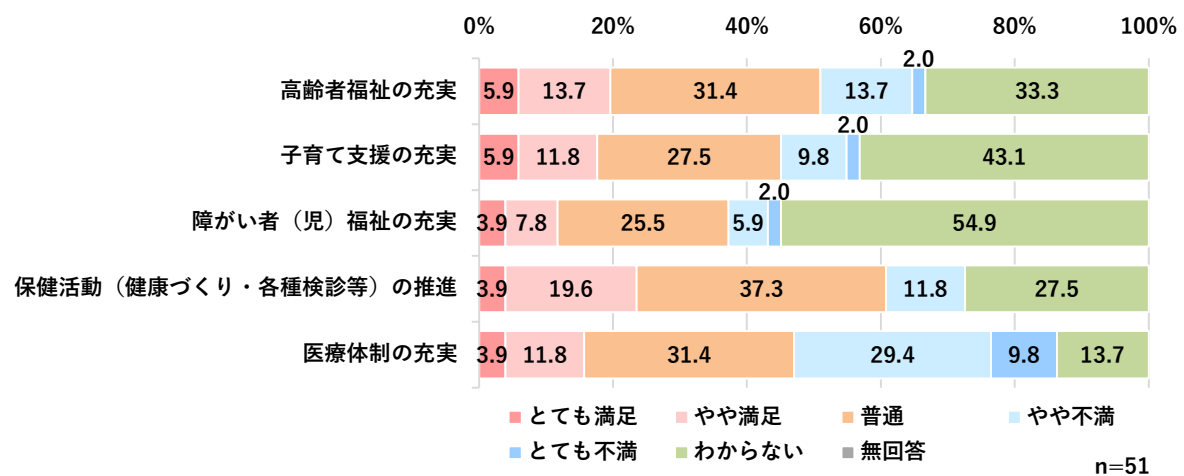
【年代別クロス（80代以上）】



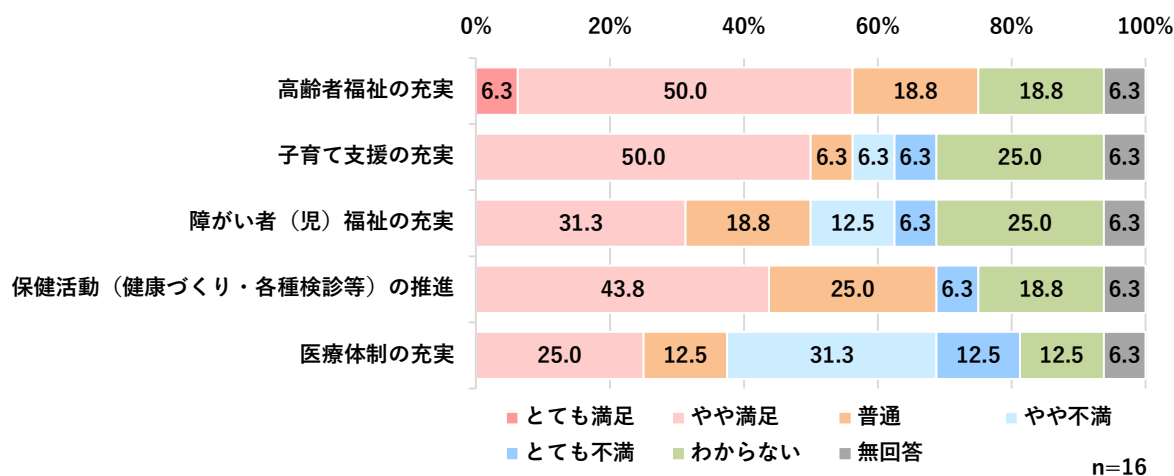
【年代別クロス（90代以上）】



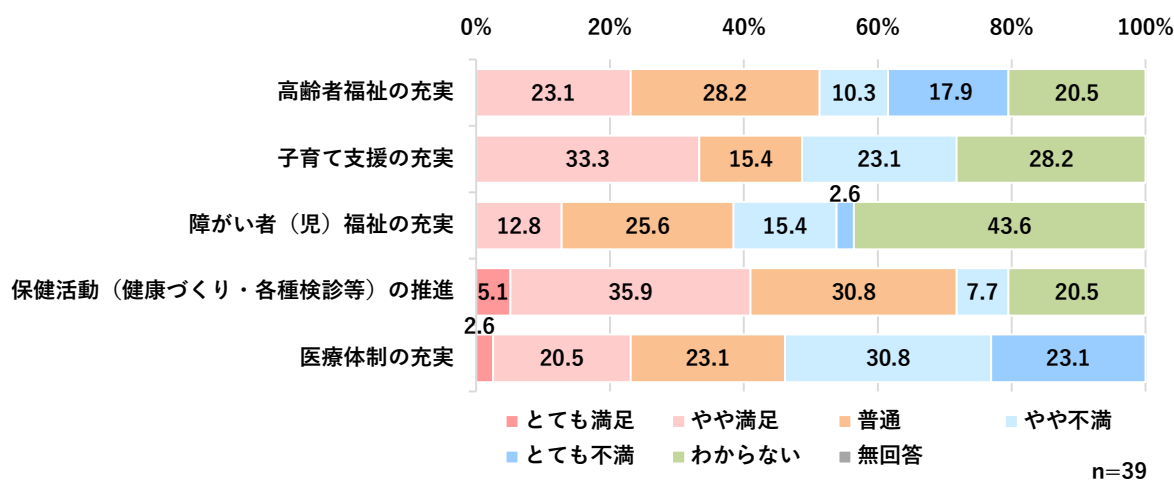
【居住年数別クロス（3年未満）】



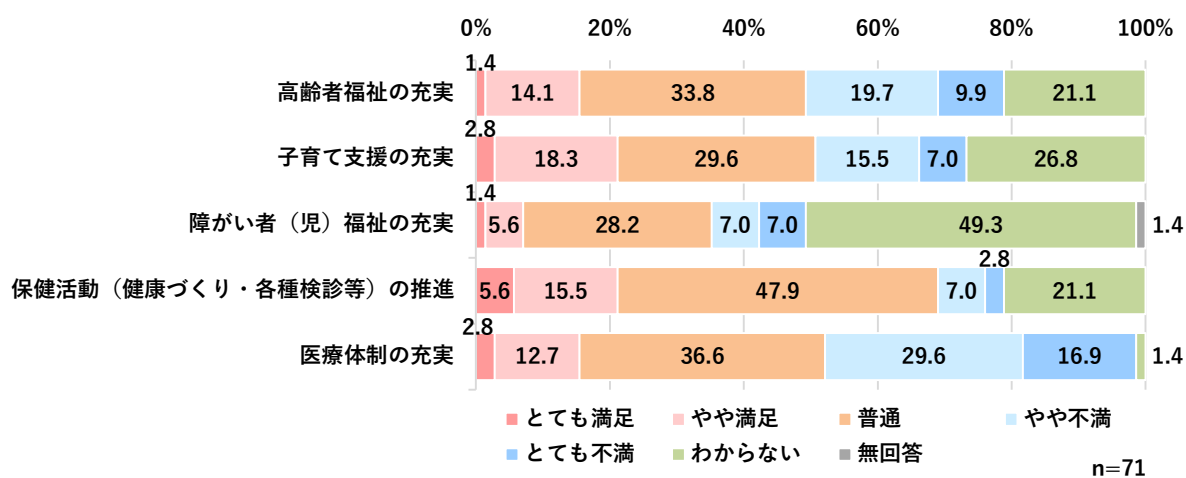
【居住年数別クロス（3年以上5年未満）】



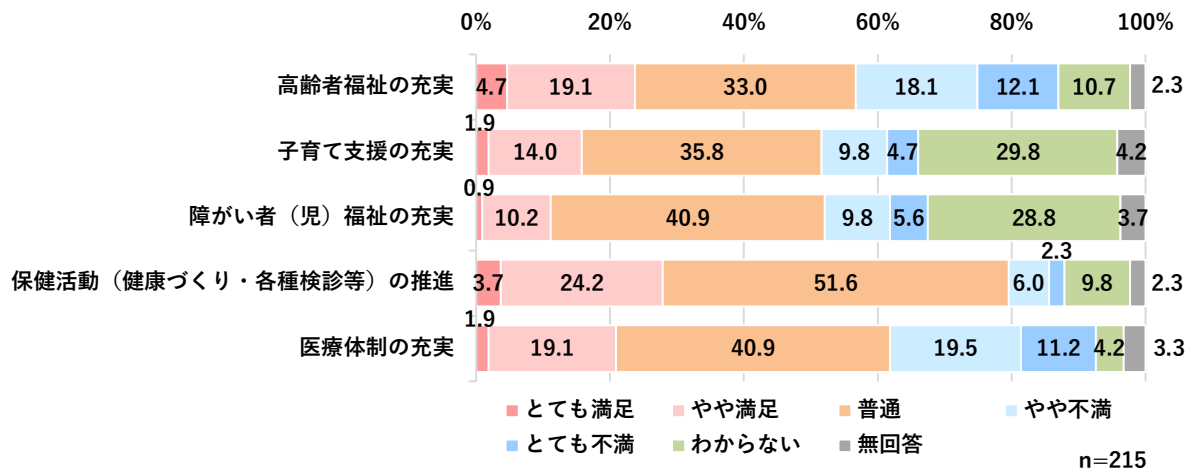
【居住年数別クロス（5年以上10年未満）】



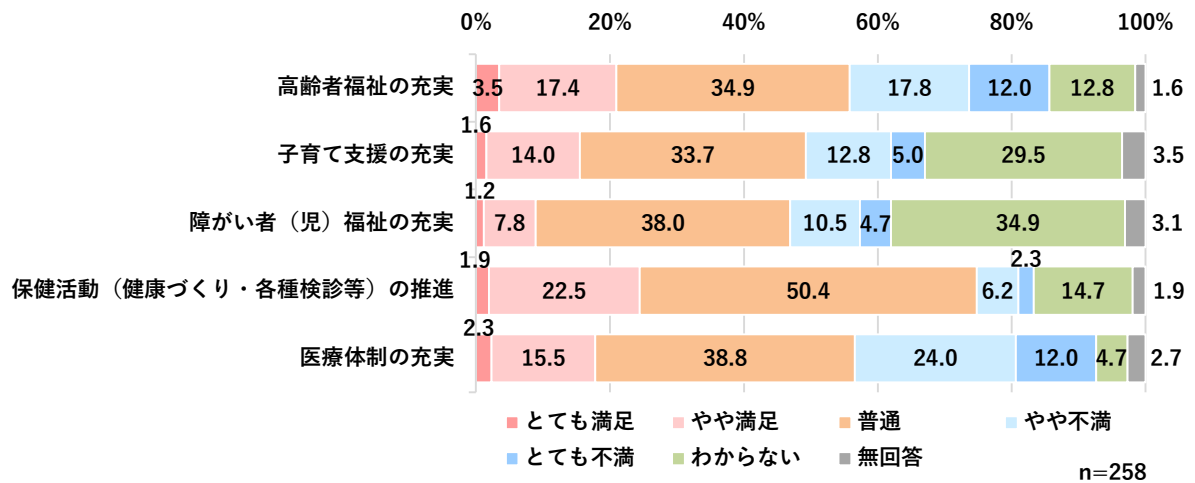
【居住年数別クロス（10年以上20年未満）】



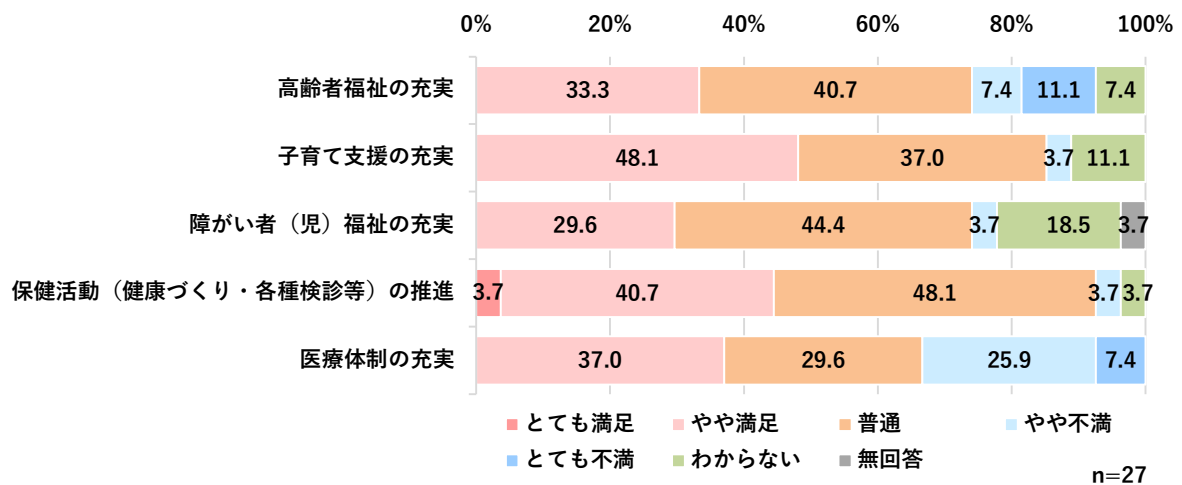
【居住年数別クロス（20 年以上）】



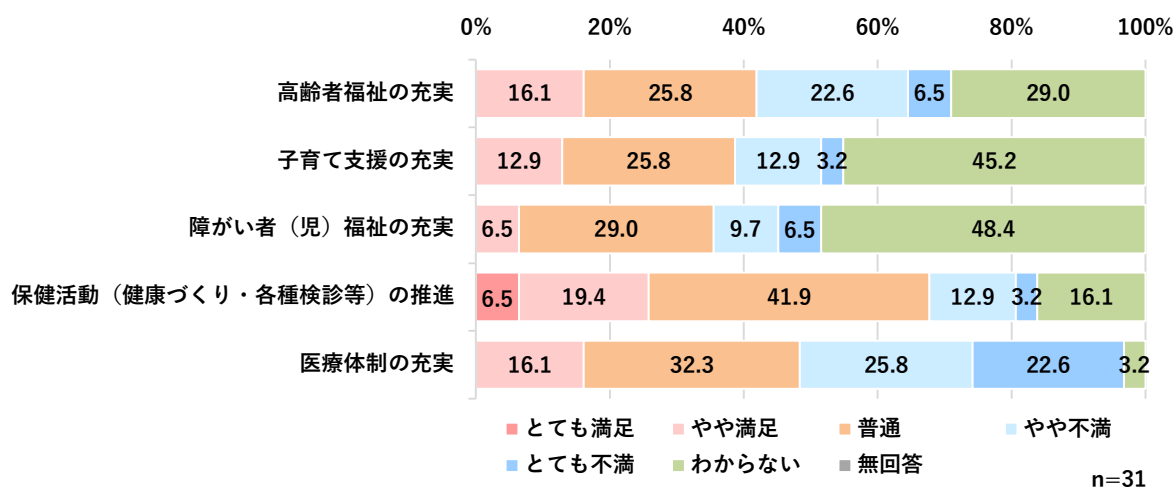
【出身地別クロス（西ノ島町）】



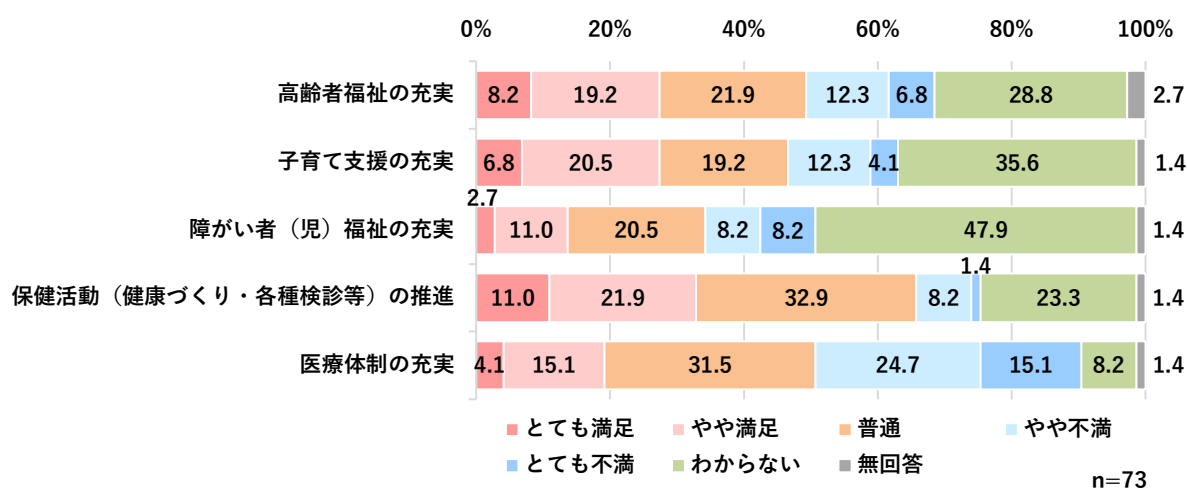
【出身地別クロス（隠岐_西ノ島町以外）】



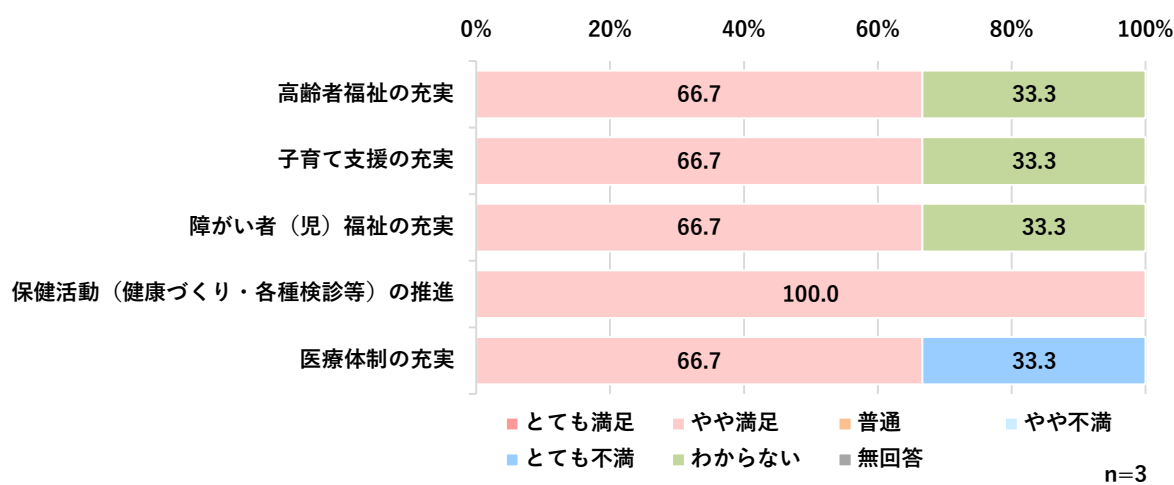
【出身地別クロス（島根県_隠岐以外）】



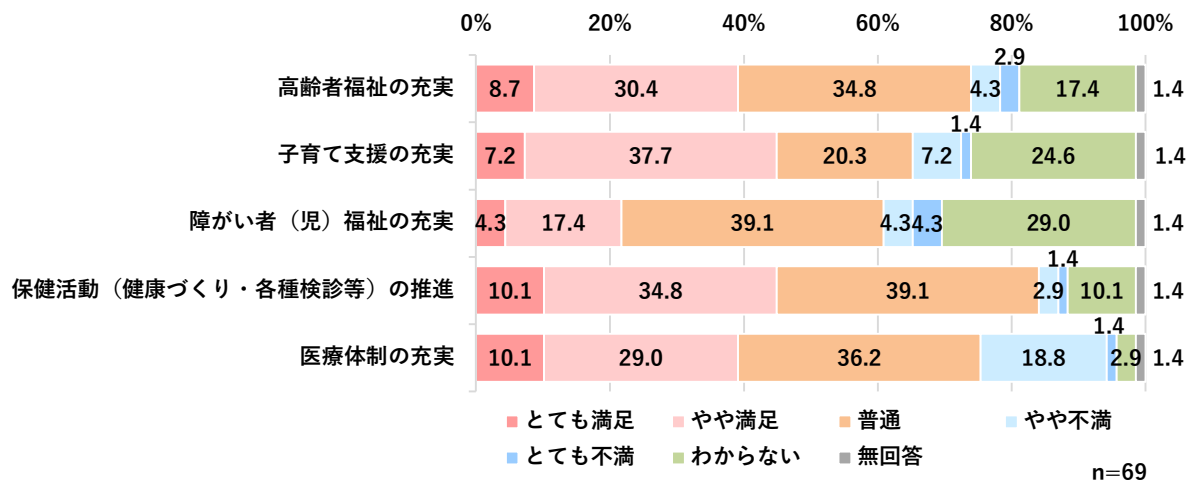
【出身地別クロス（島根県外）】



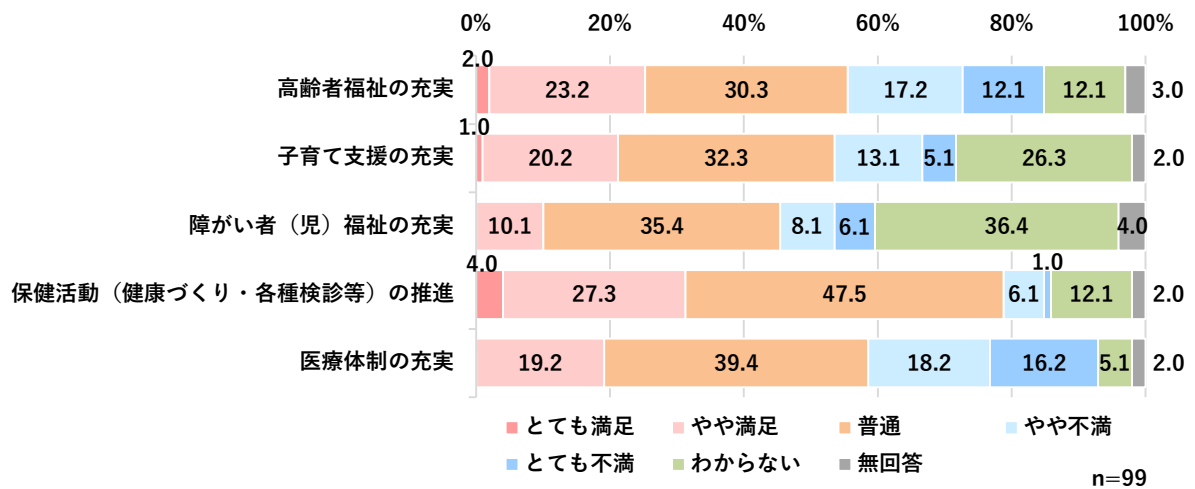
【出身地別クロス（海外）】



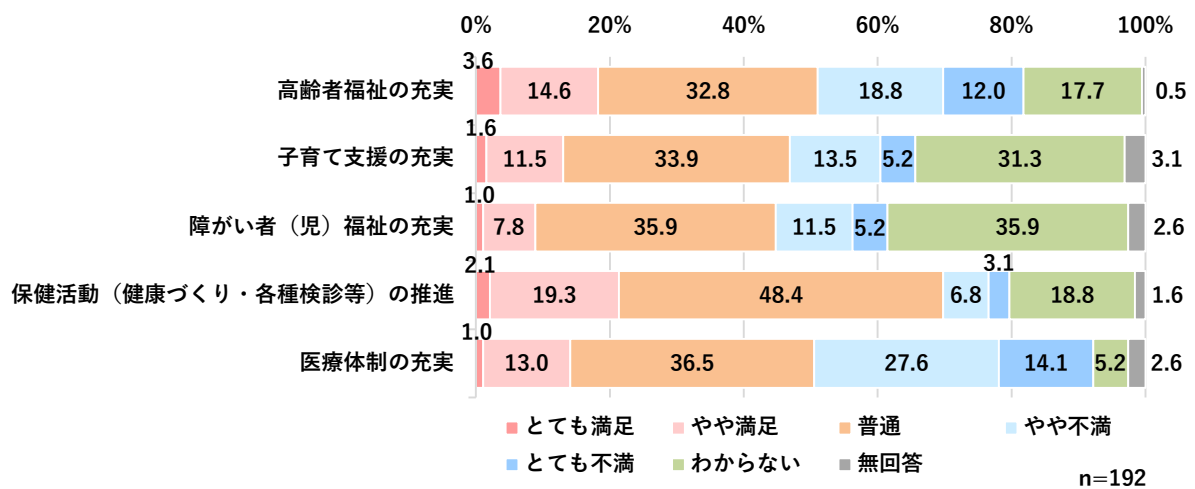
【現在の幸福実感別クロス（とても幸せだ）】



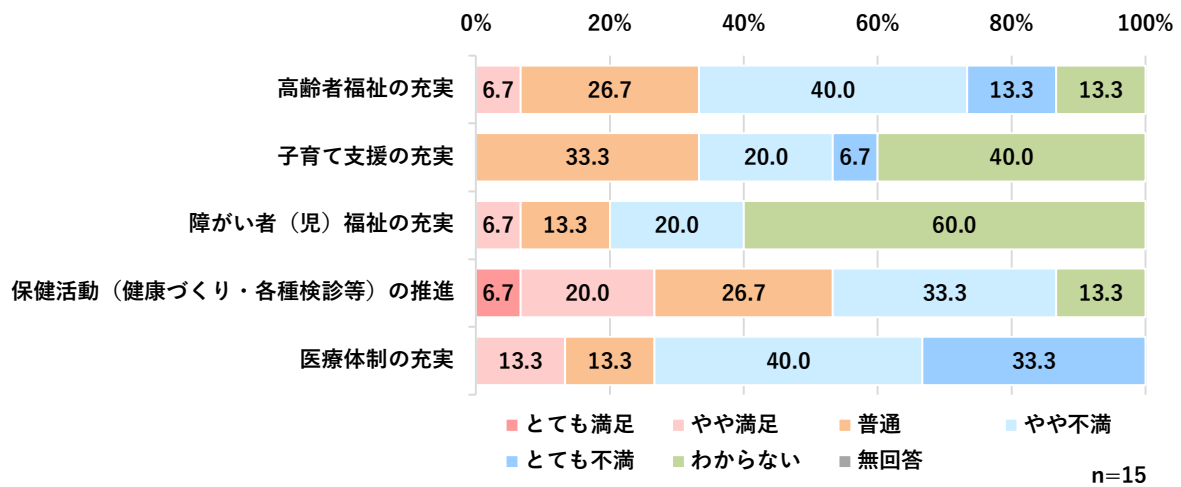
【現在の幸福実感別クロス（やや幸せだ）】



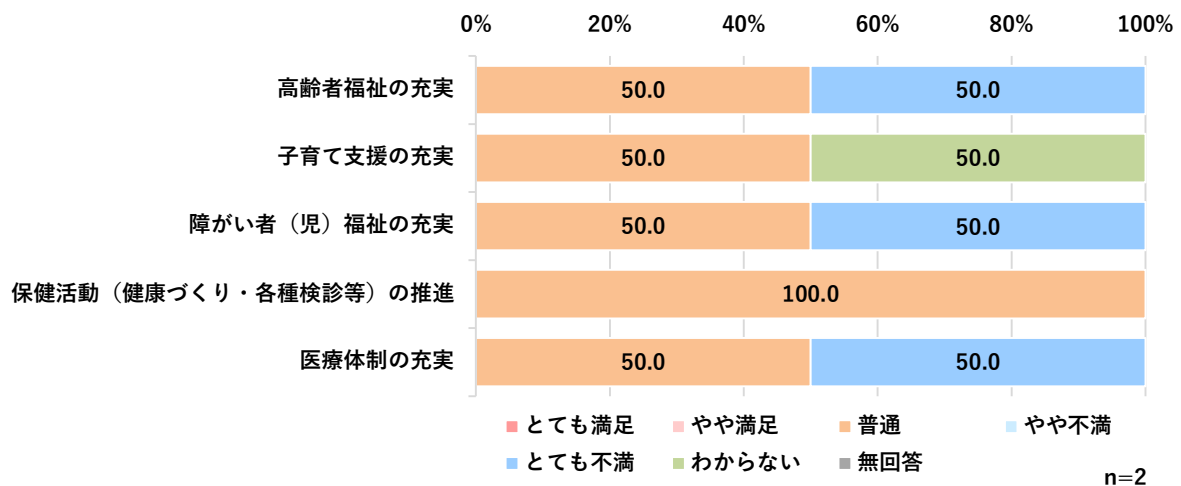
【現在の幸福実感別クロス（普通）】



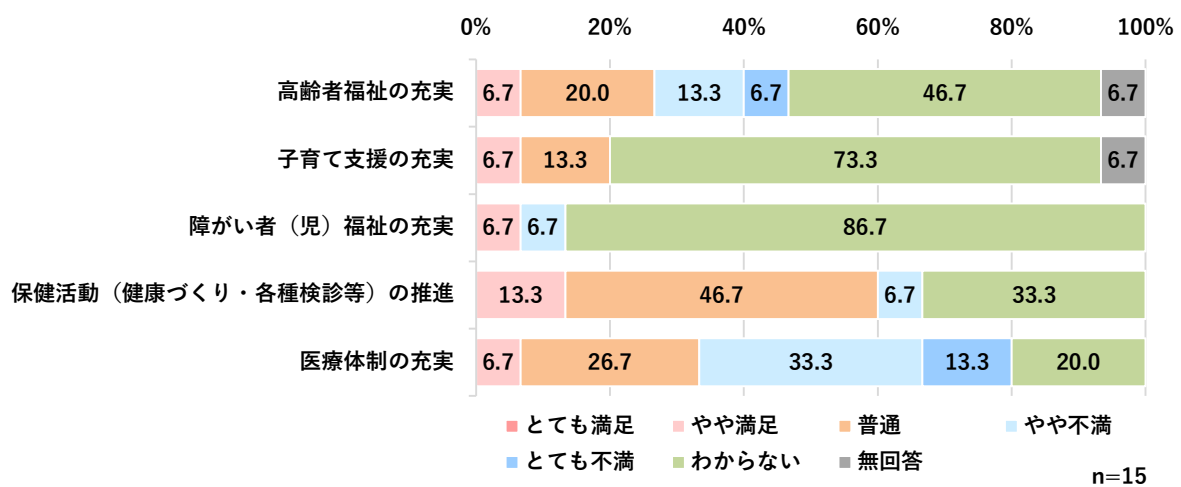
【現在の幸福実感別クロス（やや不幸だ）】



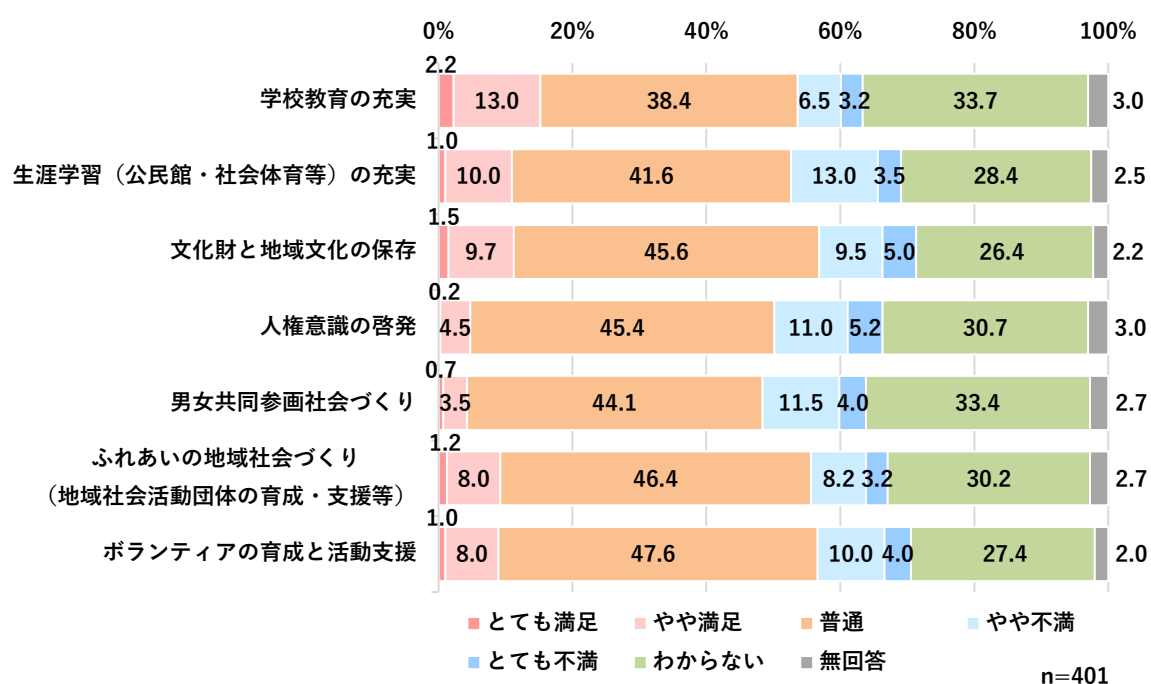
【現在の幸福実感別クロス（とても不幸だ）】



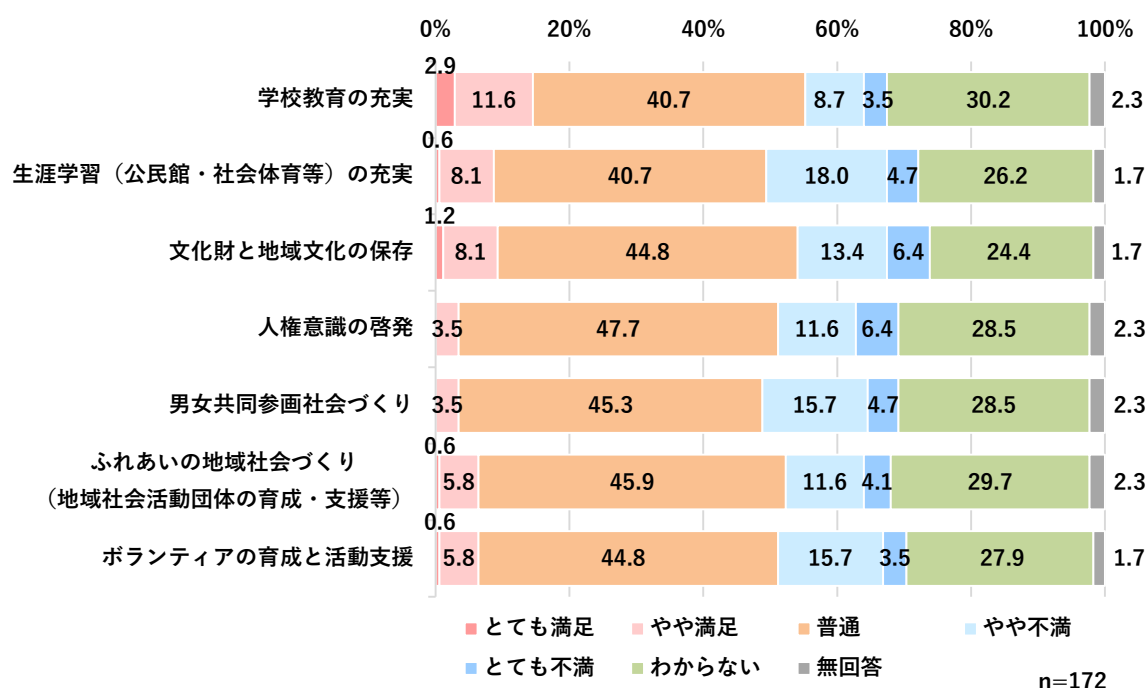
【現在の幸福実感別クロス（わからない）】



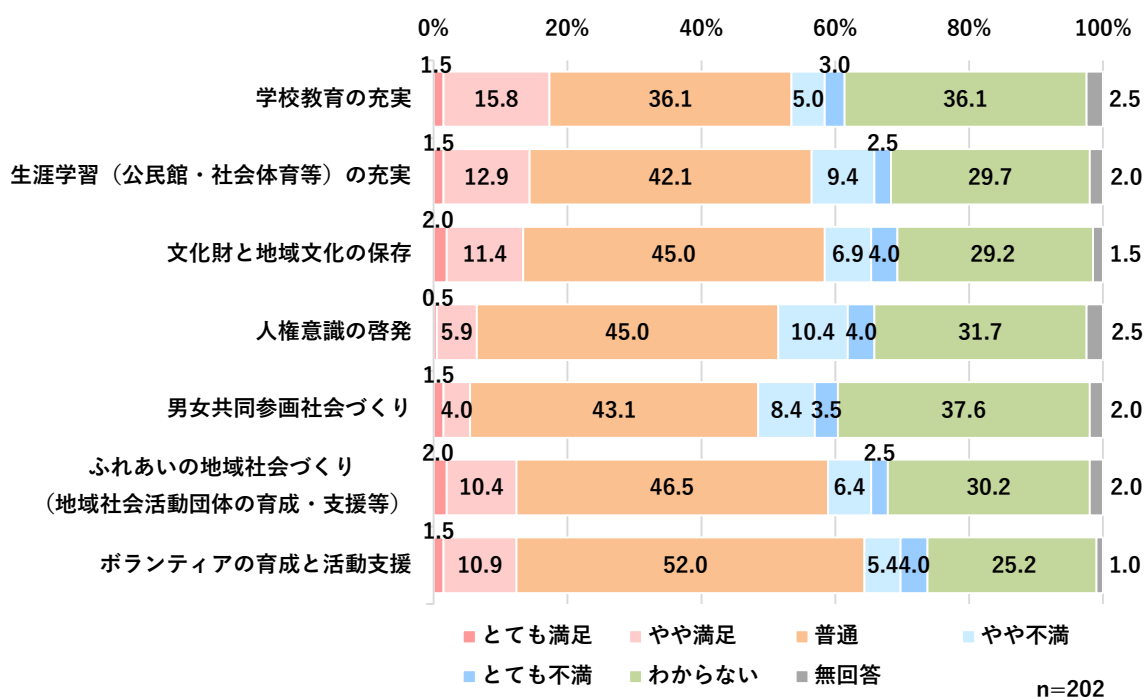
■教育・人づくり



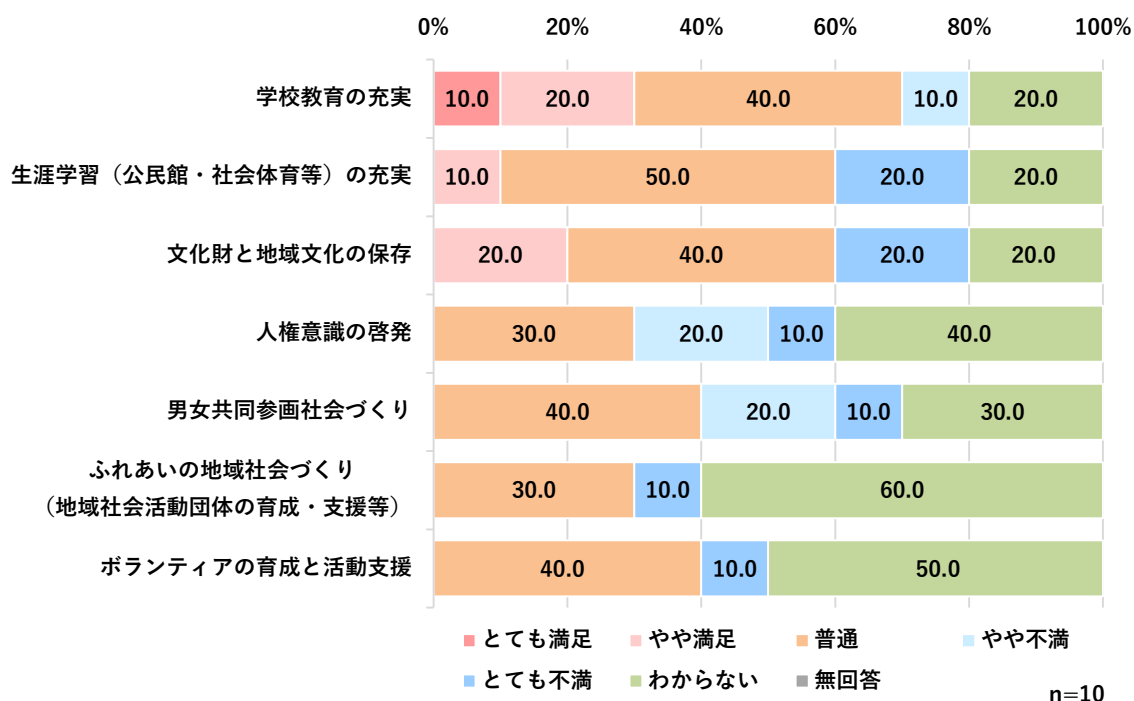
【性別別クロス（男性）】



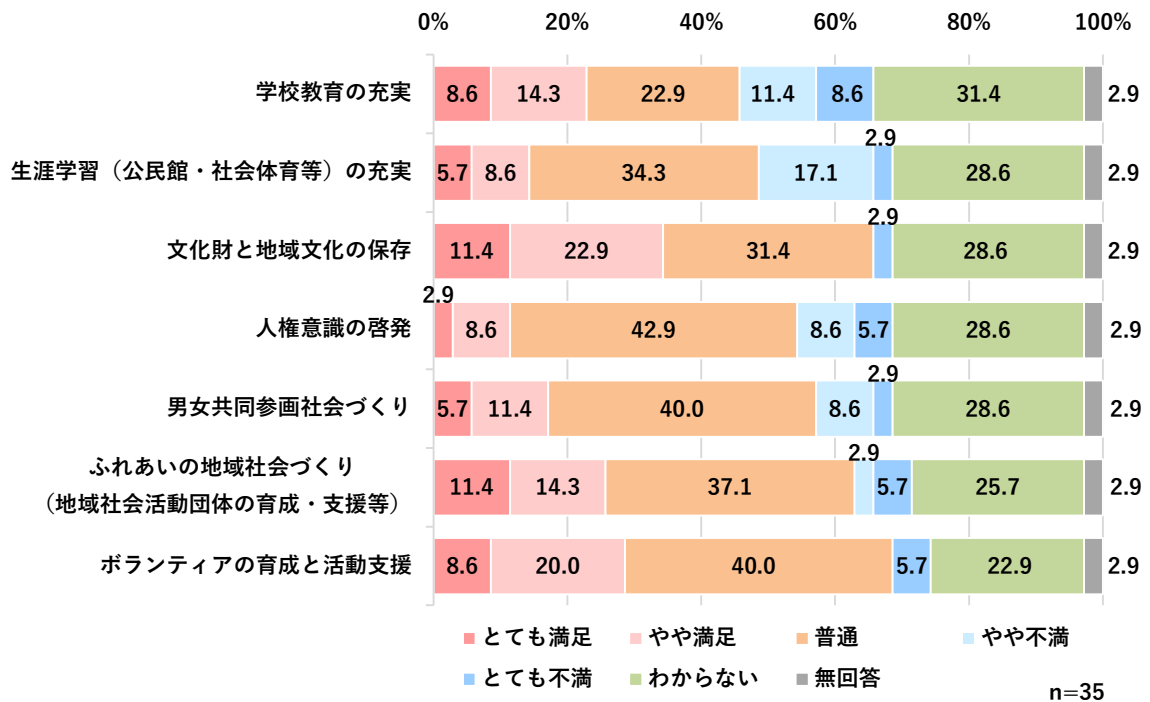
【性別別クロス（女性）】



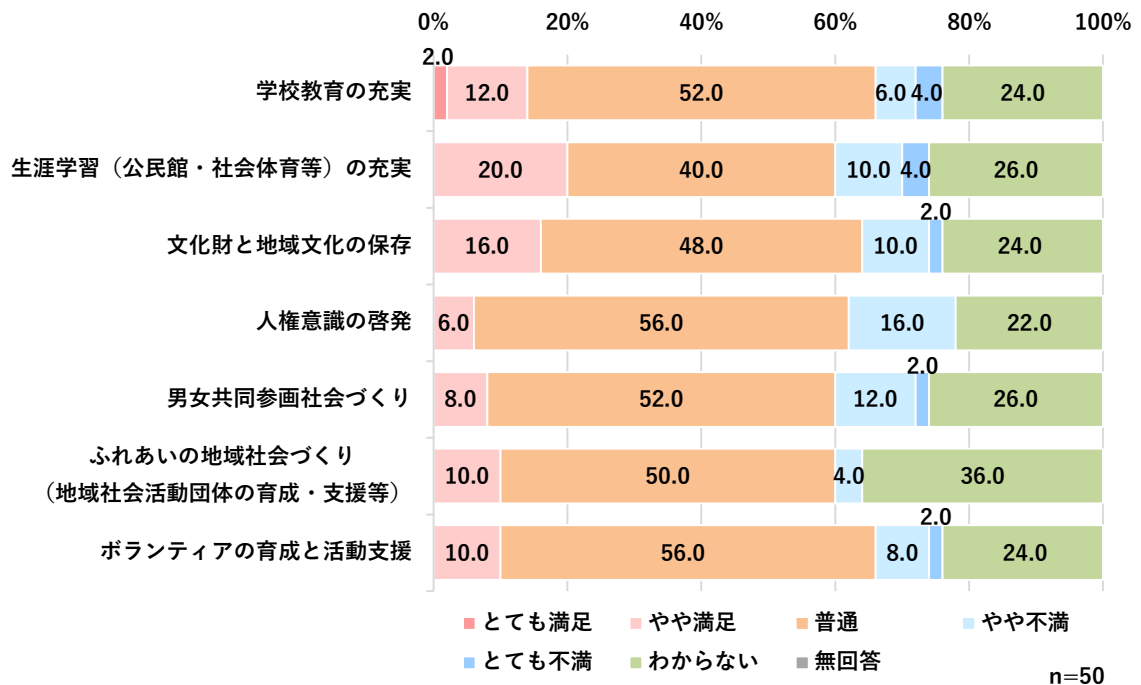
【年代別クロス（10代）】



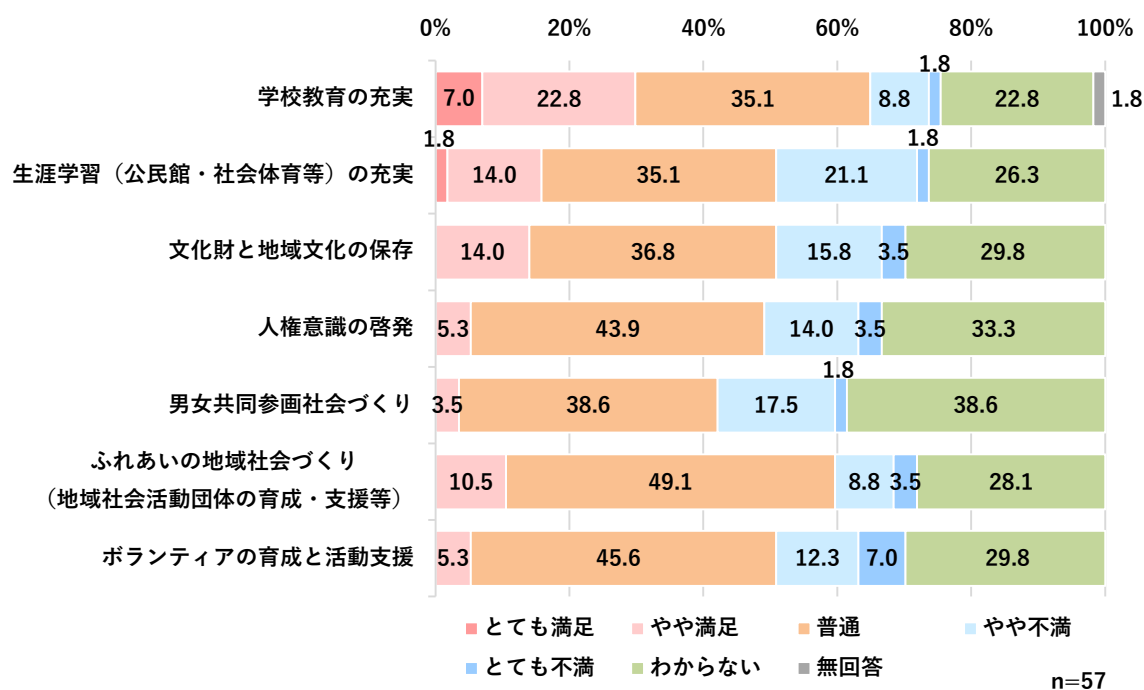
【年代別クロス（20代）】



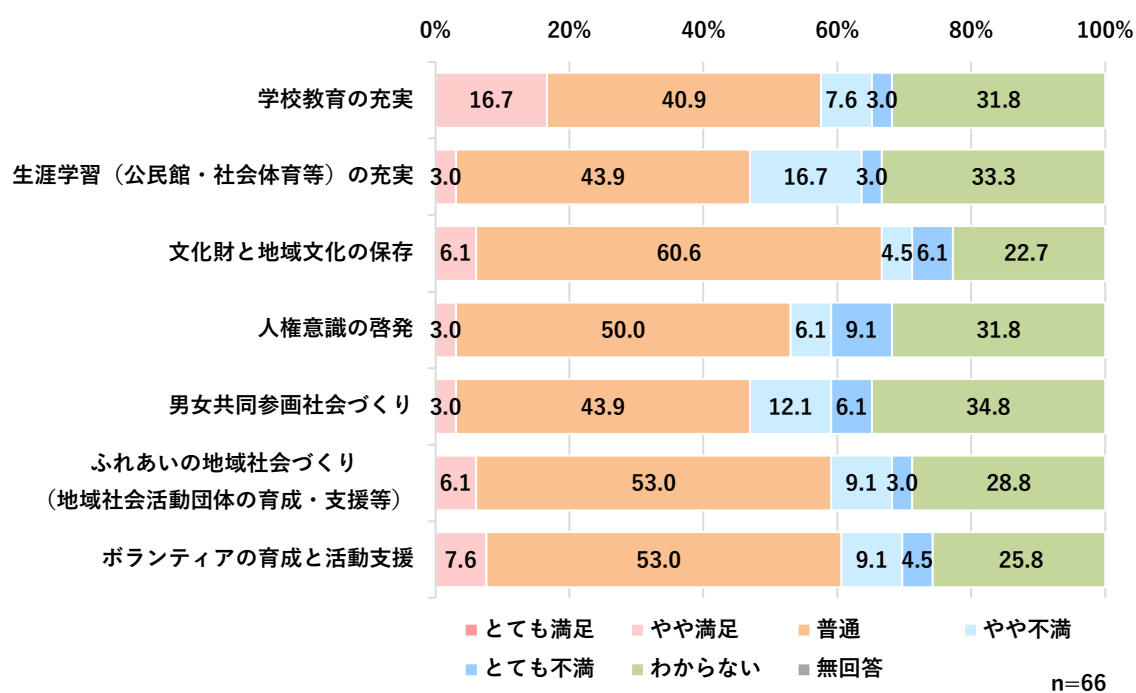
【年代別クロス（30代）】



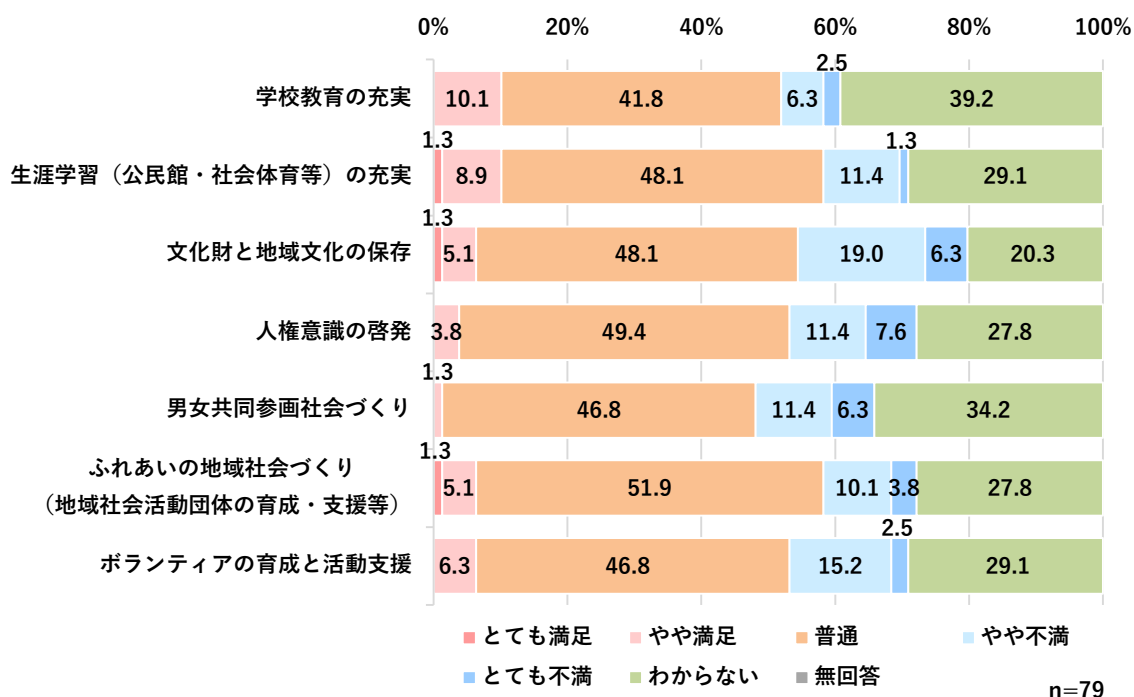
【年代別クロス（40代）】



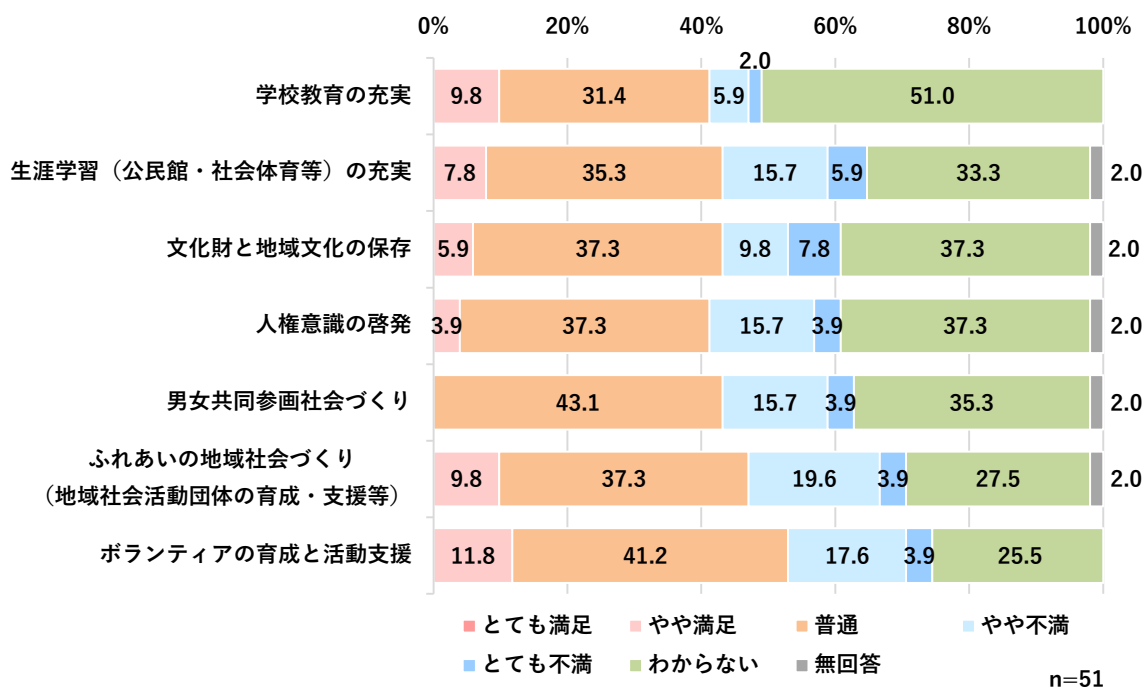
【年代別クロス（50代）】



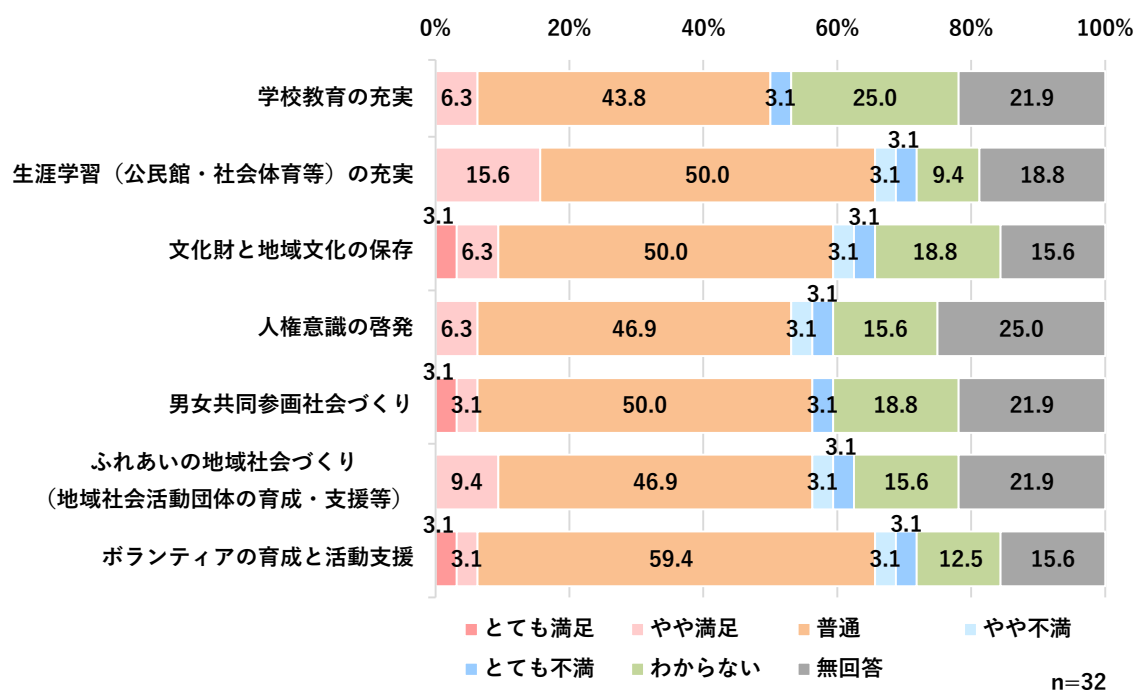
【年代別クロス（60代）】



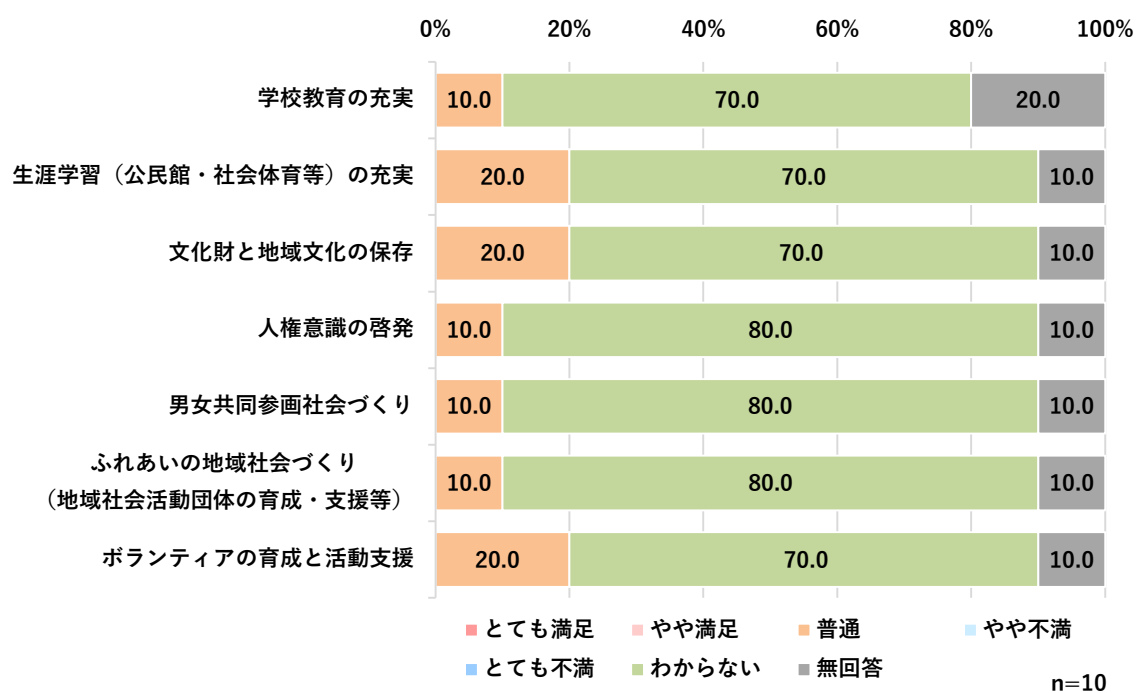
【年代別クロス（70代）】



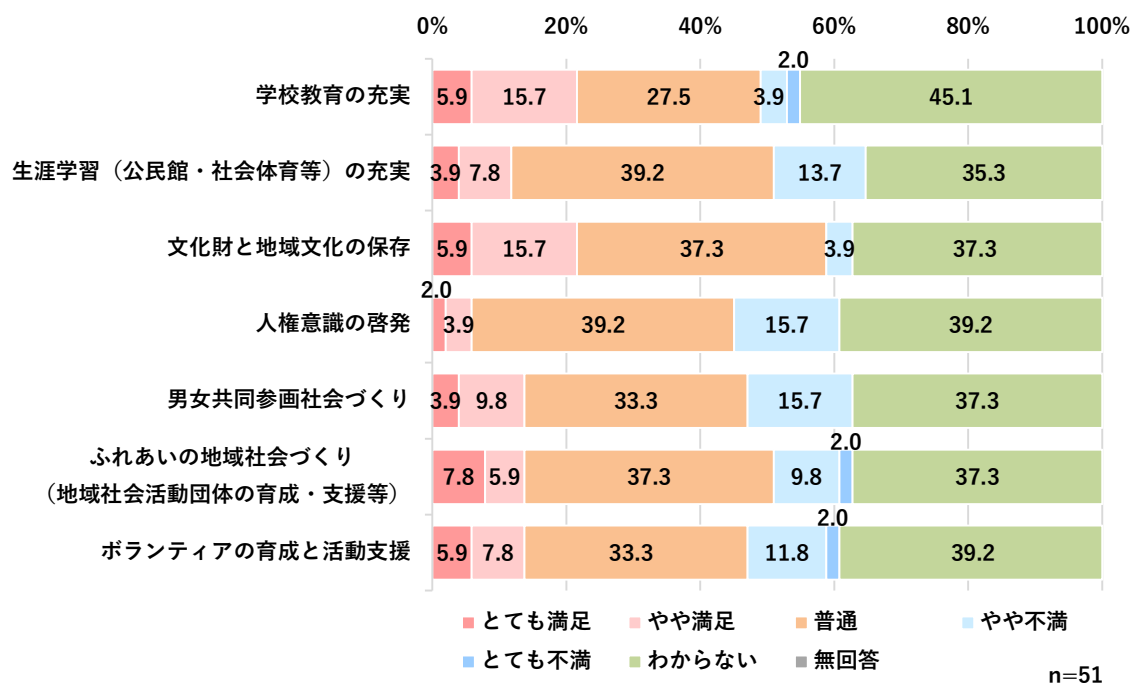
【年代別クロス（80代以上）】



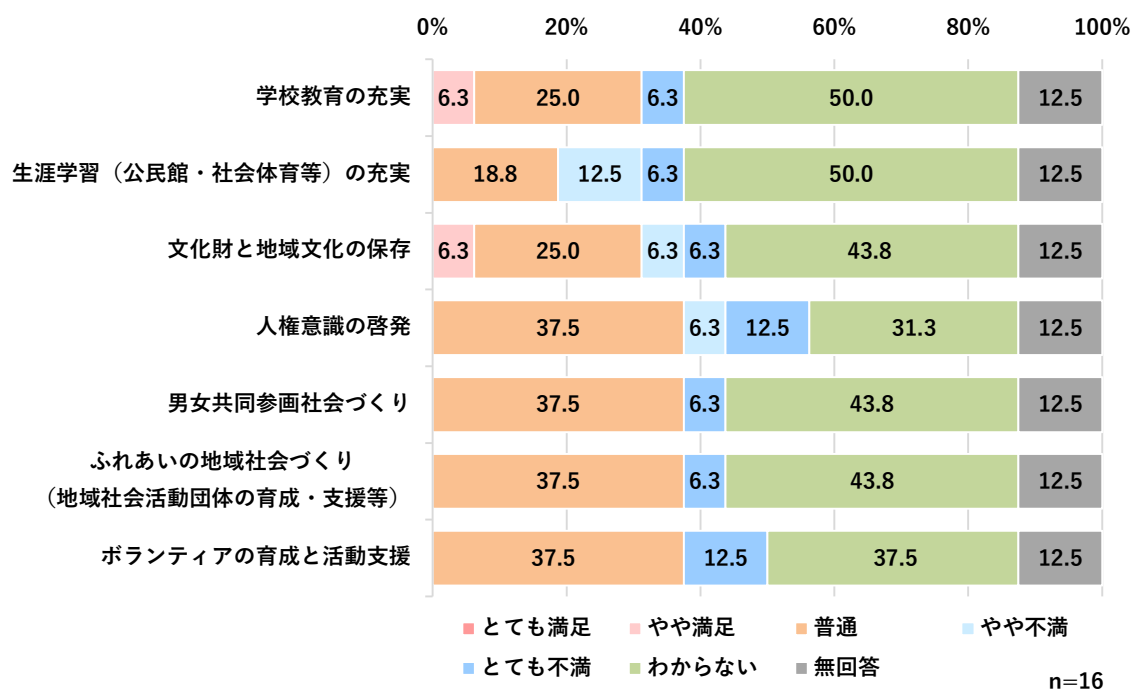
【年代別クロス（90代以上）】



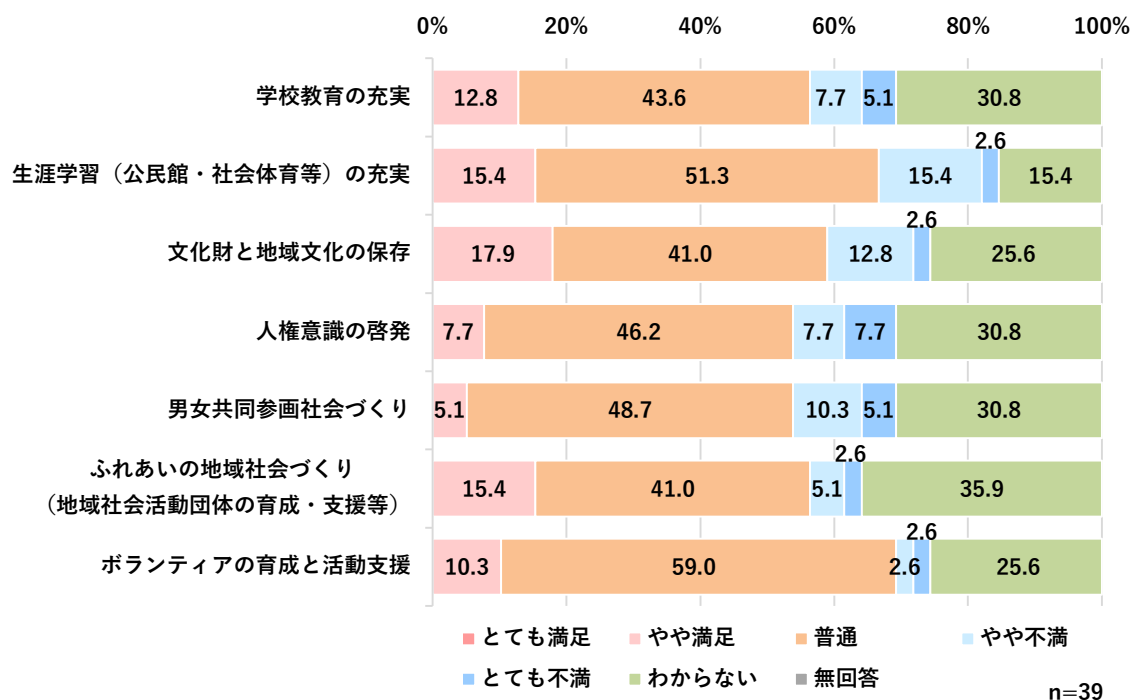
【居住年数別クロス（3年未満）】



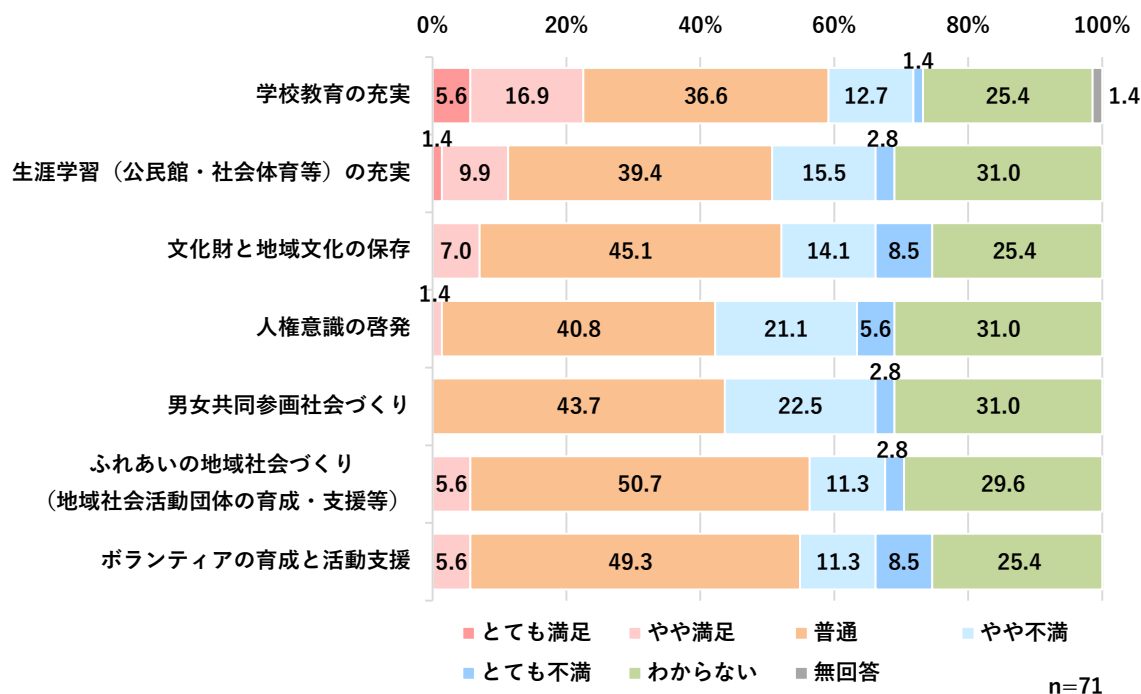
【居住年数別クロス（3年以上5年未満）】



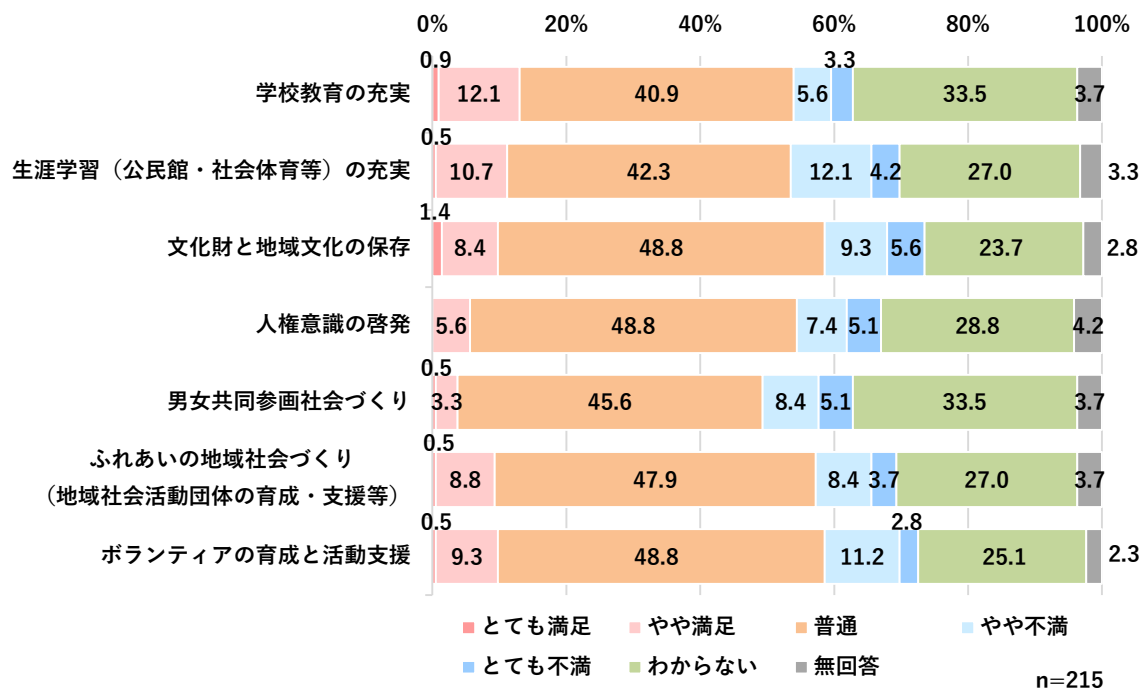
【居住年数別クロス（5年以上10年未満）】



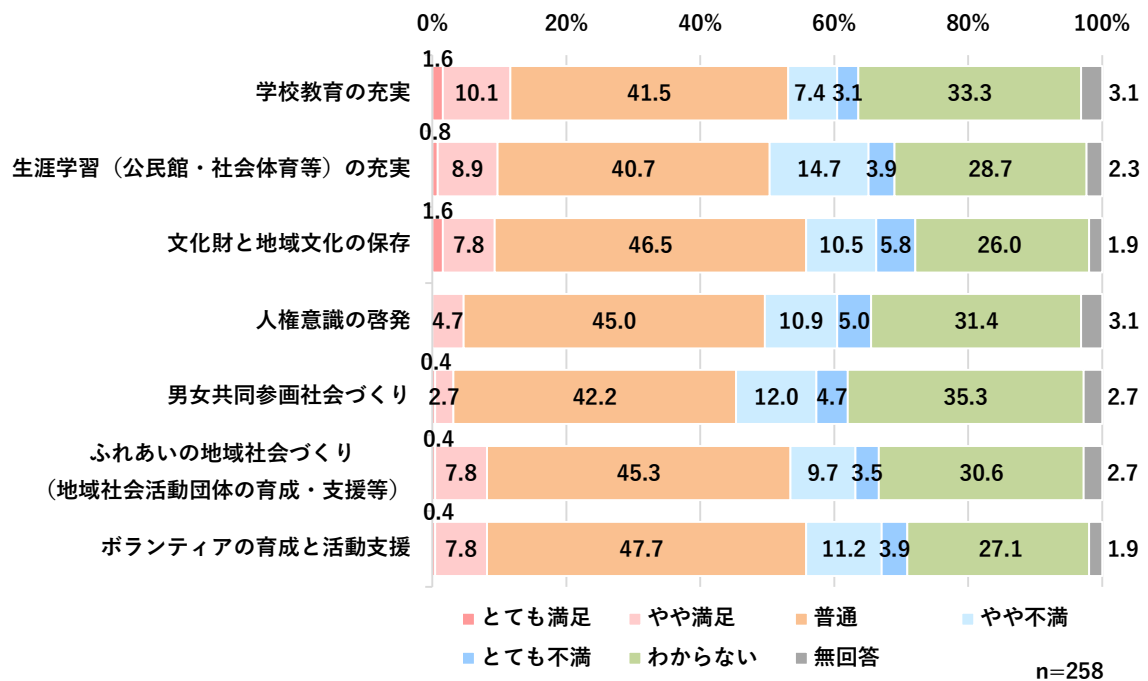
【居住年数別クロス（10年以上20年未満）】



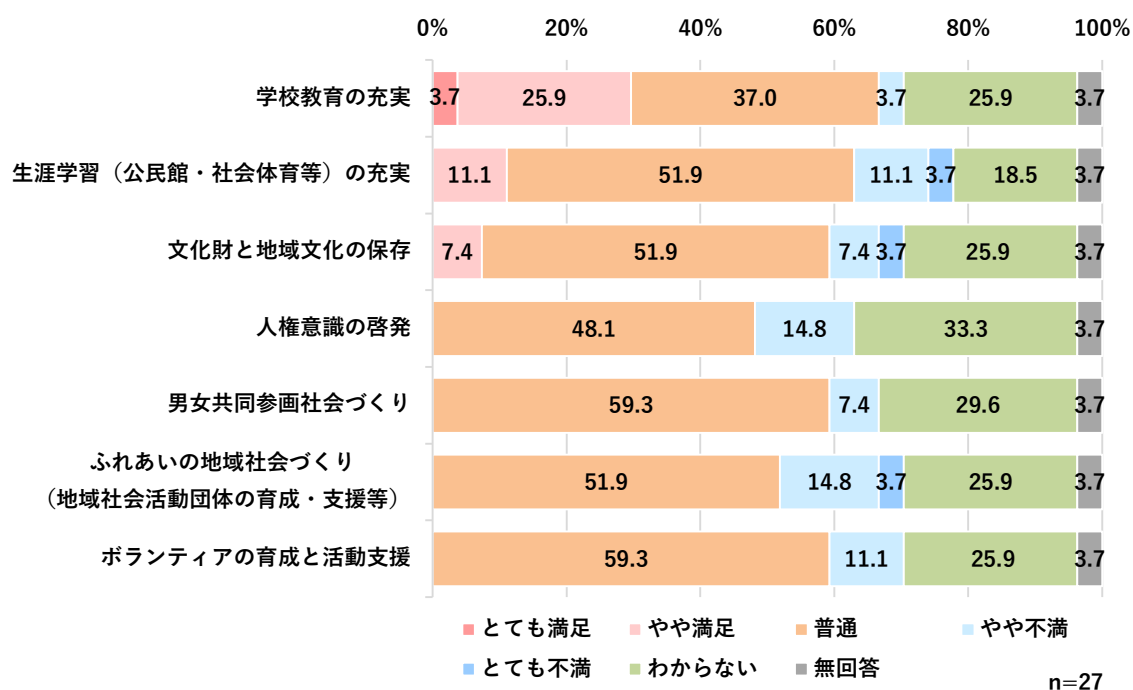
【居住年数別クロス（20 年以上）】



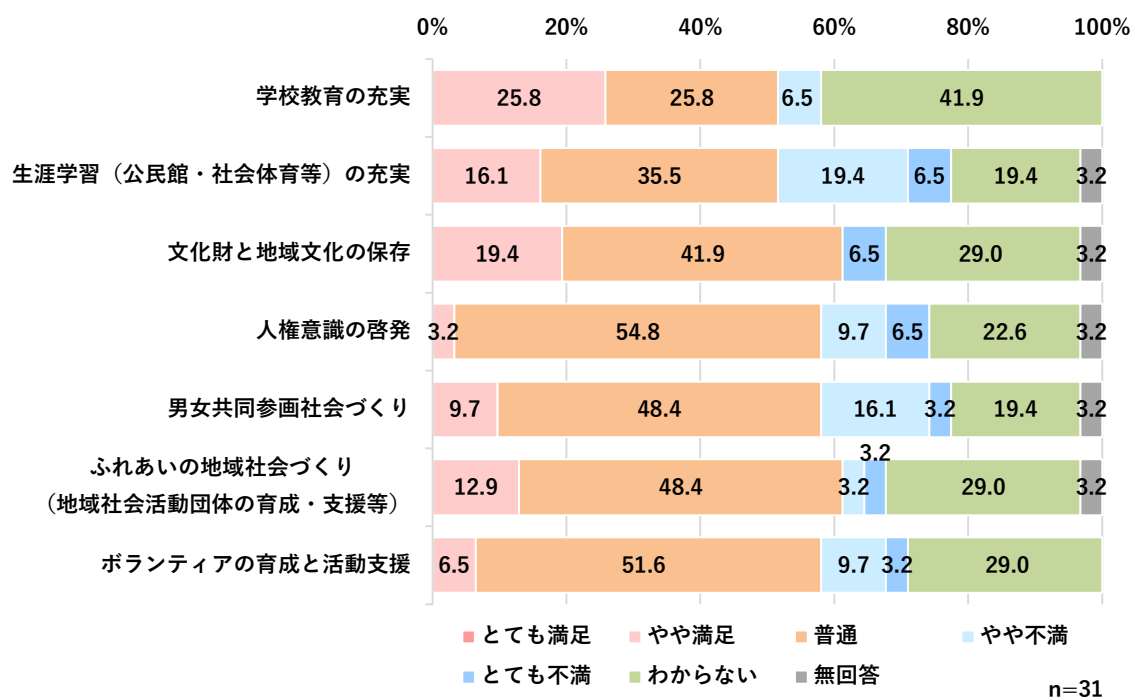
【出身地別クロス（西ノ島町）】



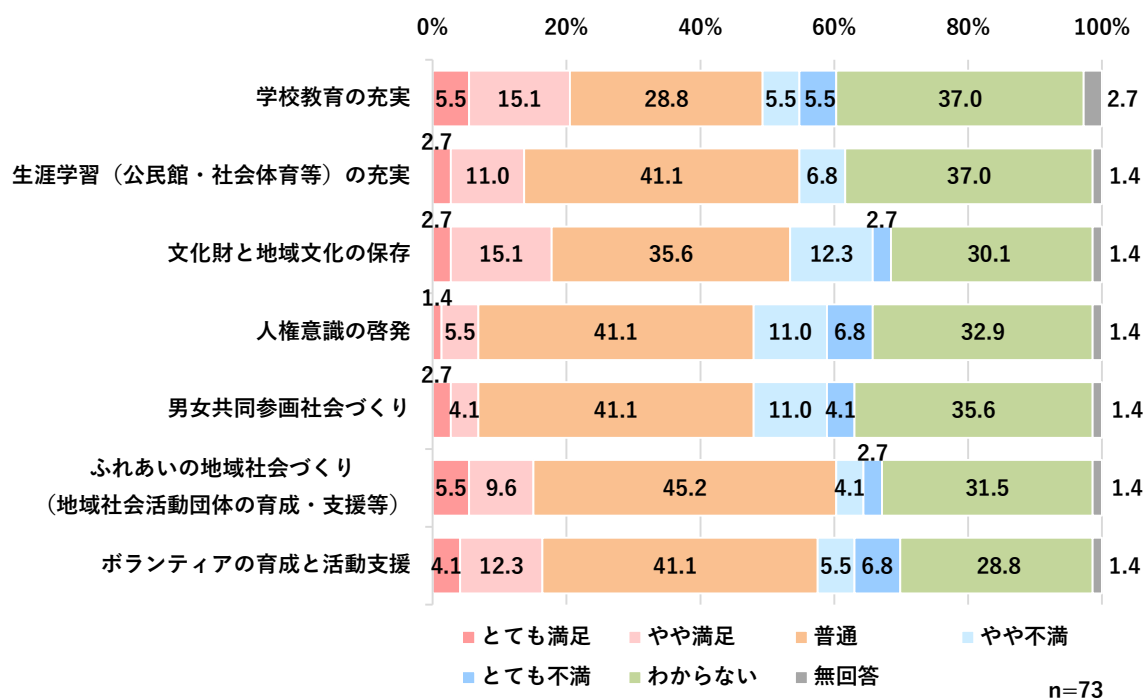
【出身地別クロス（隠岐_西ノ島町以外）】



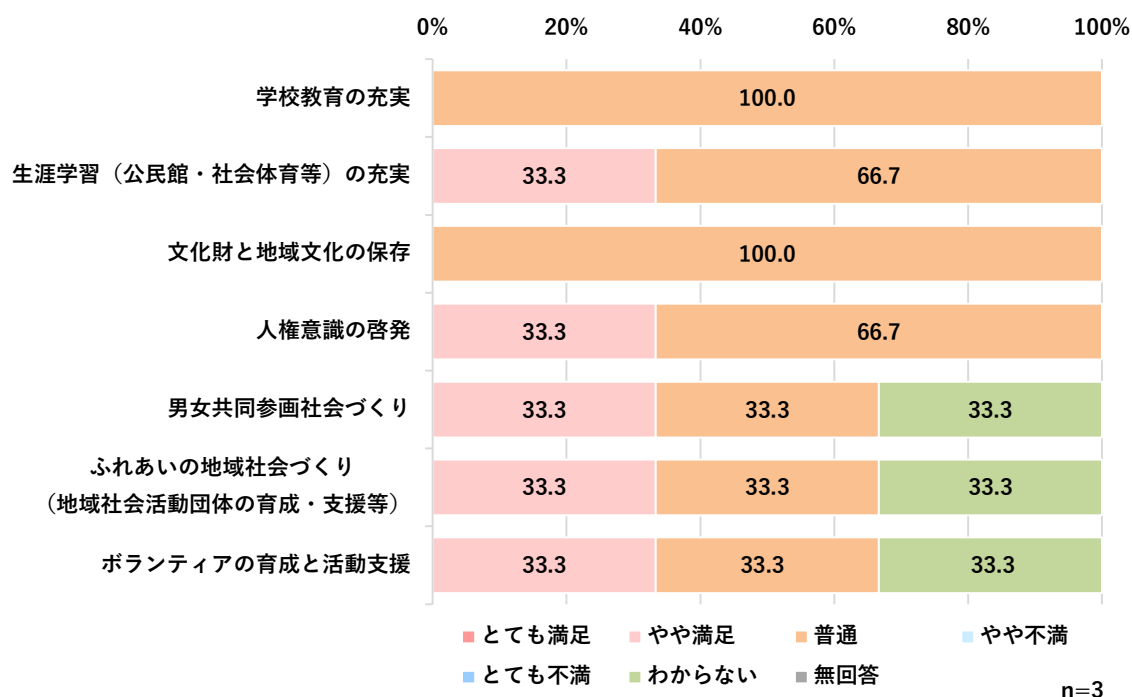
【出身地別クロス（島根県_隠岐以外）】



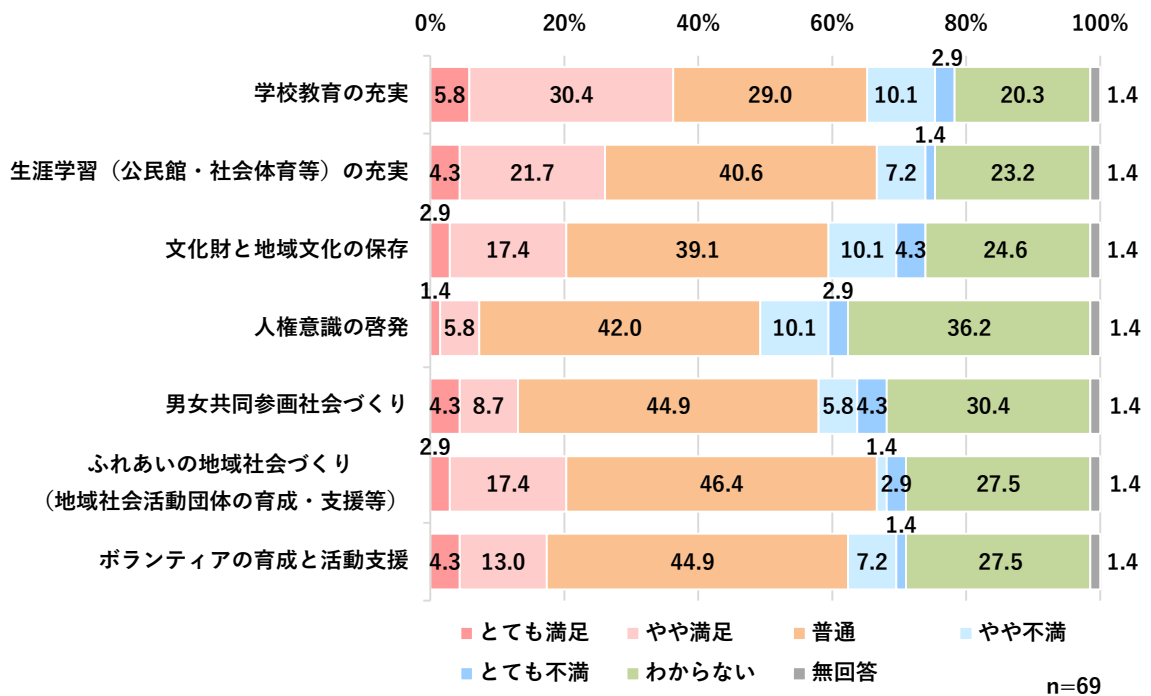
【出身地別クロス（島根県外）】



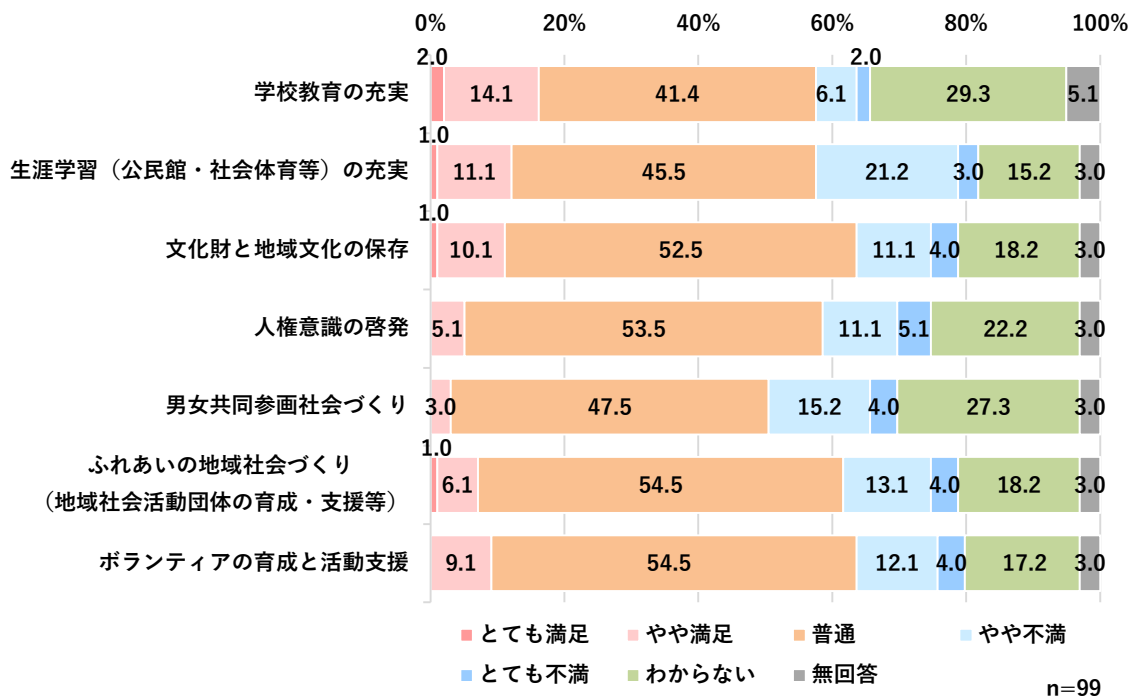
【出身地別クロス（海外）】



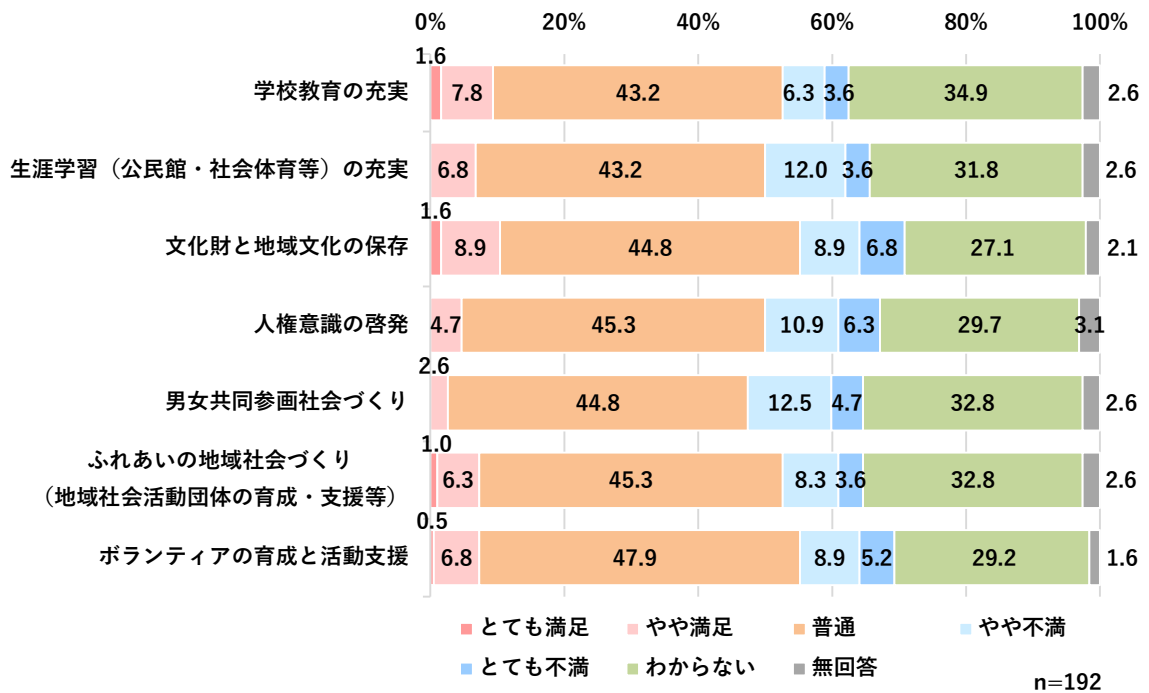
【現在の幸福実感別クロス（とても幸せだ）】



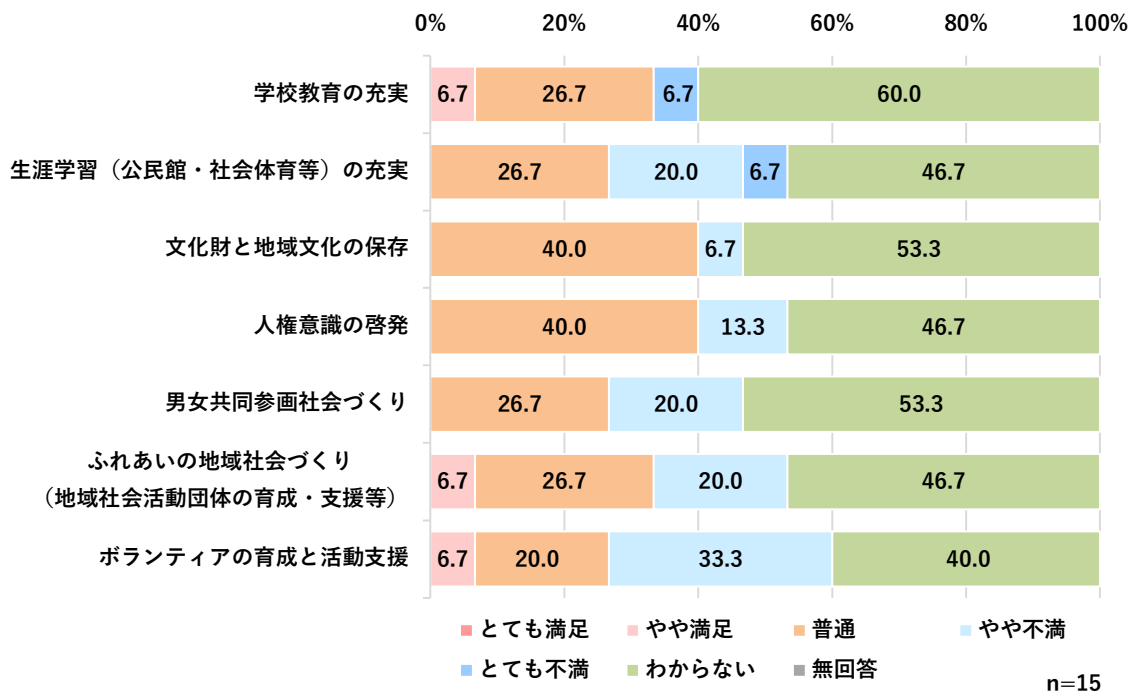
【現在の幸福実感別クロス（やや幸せだ）】



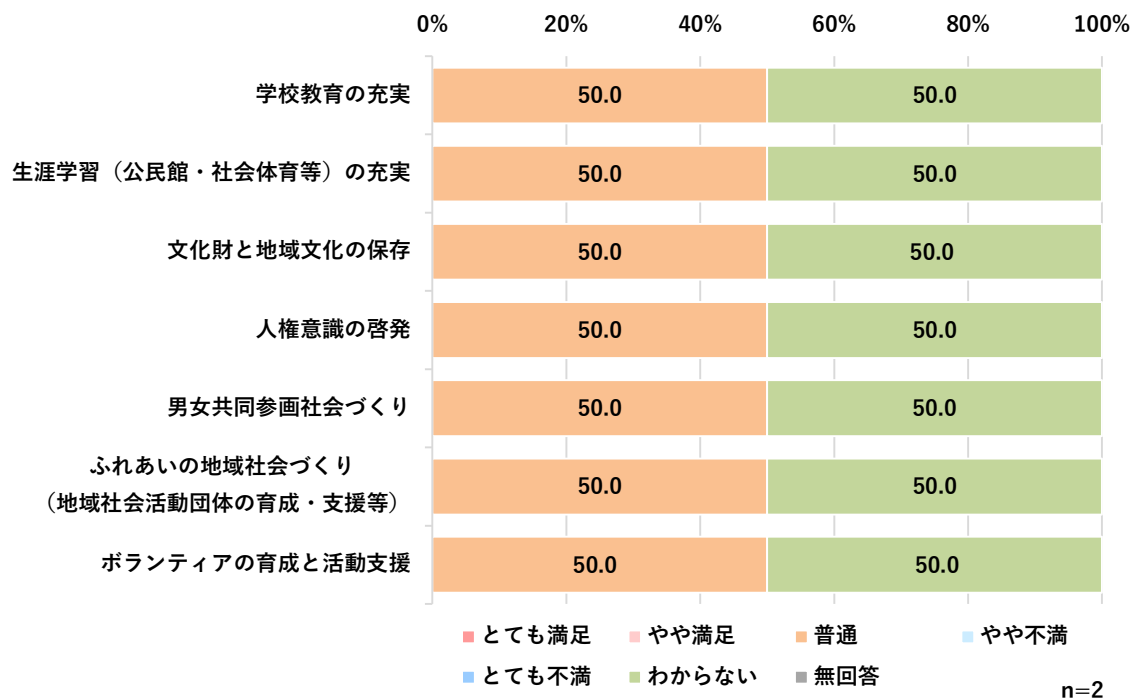
【現在の幸福実感別クロス（普通）】



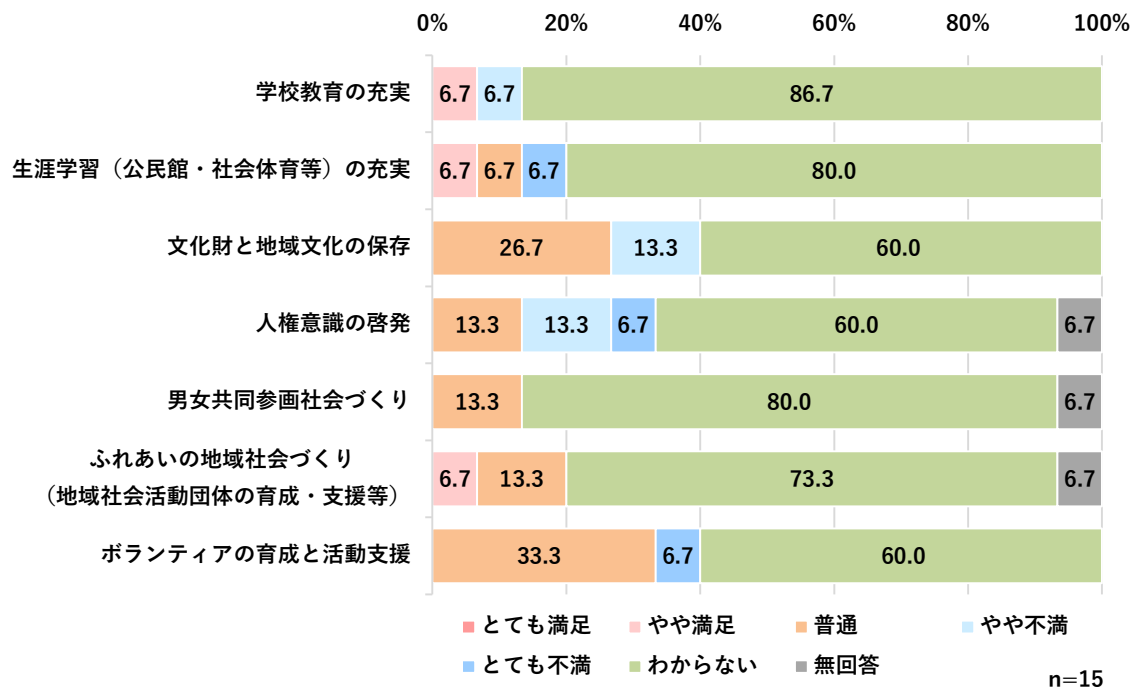
【現在の幸福実感別クロス（やや不幸だ）】



【現在の幸福実感別クロス（とても不幸だ）】



【現在の幸福実感別クロス（わからない）】



問11. これから 10年後を想像してみてください。

成人を迎える方、職場の中心として活躍されている方、子どもができる方、子どもが独立する方、定年を迎える方、老後を楽しんでいる方、様々いらっしゃることでしょう。

そのとき、西ノ島町がどんなまちになっていると良いと思いますか？

あなたが望む「10年後の西ノ島町の姿」を教えてください。【自由記述】

活き活きとした・笑顔あふれるまち
活き活きとした笑顔に溢れたまち
若い世代の活気が溢れる町。
人や地域に活気がある
若い世代が笑顔で暮らしていてくれたらと思います。
活気のある町
老人がまちなかで活き活きと活動しているまち。
活き活きとした笑顔に溢れたまち
住民が活き活きと暮らしている
Uターン、Iターンが増えて、静かだが、活気がある地域になってほしい。
若い世代が島に帰り、活気があるまちになったら良いと思う。
活き活きとした笑顔に溢れたまち
老若男女活気がある町がいいです。
活気のある町
観光客もそれなりにいて、子どもとかが元気に町で暮らしている姿が見られたら個人的に良いなと思います。
お店が活気を取り戻し、人々が活き活きとしている。
若い人であふれる活気のある町。
新たなイベントなど活気あふれるまち。子供が集う、遊べる場所がある町。
高齢者の多い町であっても、住民が活き活きと暮らしていける町であってほしい。
各々の居場所があり、活き活きと過ごせる町があったら最高です。島ならではの古いしがらみから解放されていたらいいと思います。
皆が西ノ島が好きで、活き活き過ごせるまち。誰もが活躍できるまち。
地域イベントで島の外の人にも来れるよう大きなイベントを作るともっと活気ある町になると思う。
役場が協力してくれて島全体で活気のある町づくりをするまち。
西ノ島の自然を活かし、地産地消で充実した生活をし、笑顔の絶えない町。若い世代が誇りをもって活躍しているまち。子供たちが幸せそうに笑っているまち。
若者の活気あふれるまち。
みんなが西ノ島に帰ってきたいと思うまち。ずっと西ノ島で暮らしたいと思うまち。平和なまち。みんなが活き活きと楽しく暮らしているまち。
活き活きとした笑顔にあふれた町。

思いやりをもって人に接し、互いを認め合い、生き活きと生活できるまち。気持ちの良い挨拶が飛び交う町。
活気がある町
活気がある町になってほしい。特に浦郷は、さみしい町になっているので、昔の（子供の時の）にぎやかな商店街に戻ってほしい。
若い世代が島で働くことのできる職場があること（IT 企業など）。そうすることによって生き活きとした生活ができると思う。
活気がある ・ 挑戦できる
お店が増え、活気のある町。
全世代が自然と笑顔になれるまち。子どもが元気いっぱいいるまち。歳をとる事に不安のないまち。
今のままでは 10 年後、希望があまり持てない。様々な分野で担い手不足に陥っていそう。若い世代が増え、生き活きとした町になって欲しい。
生き活きとした笑顔に溢れたまちになればいいと思います。この頃は空き家ばかりで暗い感じです。
生き活きとした笑顔に溢れたまち
他の地域にない何か特別な事がある町になってほしい。住民税なしや法人税減税など 10 年後、若者が生き活きしている町。
もっと若者がいて子ども達がわいわい、そこらかしこで遊んでいて、活気の有る町が理想である。
生き活きとした笑顔に溢れたまち
生き活きとした笑顔に溢れたまち
元気（活気）のある町。
活気のあるまち。
年齢に関係なく、町全体が楽しく活気のある人で溢れている場であれば良いと思う。
帰りたくなるまち
若い世代が島に帰りたくなるまち。まさにこれに尽きると思う。娯楽施設が少なすぎる。また飲食店も島前の 3 島内の中では、活気や魅力が乏しい。
島で育った子どもが島のためにと U ターンで戻ってくるようなまち
若い世代が島に帰りたくなる町
若い世代が島に帰りたくなる町。
若い世代の人がどんどん活躍できる。一度都会へ出た子供たちが帰ってきたくなる町になってほしい。
若い世代が島に帰りたくなる町。
お店が減り、さびれた町になっていくかもしれないため、若者が帰島できる島になってほしい。
人口が減るばかりなので、若い世代が島に帰りたくなる町になるといい。
若い世代が島へ帰りたいたいと思う町。

若い世代が島に帰ってきて、みんなが暮らしやすい町。
若い世代が島に帰りたくなる町。
若い世代が島に帰りたくなる町。
若い世代が島に帰りたくなる町。
若い世代が島に帰りたくなる町。
U・I ターンで島に来たいという方が帰りたくなる町になってほしい。
若い世代が島に帰りたくなる町。
若い世代が島に帰りたくなるまち。
若い世代が島に帰りたくなる町。
島外に出た若い人が帰ろうと思える町
子どもが島に帰り、生活が成り立つ町
若い世代が島に帰りたくなる町・西ノ島町出身の人が準島民としていつでも帰省したりお墓参りに帰りやすい町・出身者が単身でも数か月でも移住できる町。
若い世代が帰りたくなる町。
若い人が増える。若い人が帰りたくなる。
若い世代が島に帰りたくなるまち
西ノ島に帰りたいたいと思えるまち
大学卒業して『子育て世代』として島に帰りたくなるまちになっていると良いと思います。このままの『のんびり島』であってほしい。『老人パワーのまち』も素敵ですね。都会に疲れた若者、共働き夫婦の心を癒すオアシスになっていると良いと思います。今も挨拶をする子どもが多いけど、10 年後の西ノ島もそういうまちであってほしいと思います。いわゆるオーバーツーリズムもなく、大自然、ジオパークのジオサイトをちゃんと保護しきっているまちになっているといいなと思います。下手に都会化してほしくないです。京都の建築制限のように木製の看板などが義務化されてもいいと思います。あの徳川や新しい店の看板が周りの建物とあまり合わない…島の古き良き雰囲気が消えないように…。みんなで守っていったらいいし、懐かしさ・昭和こそが島の資源だと思います。
老人パワーの街だけは No ですね。若い人が島に帰りたくなる街になってほしいです。老人は静かにしてて頂きたいです。仕事ですね。
若い世代が島に帰りたくなるまち
若い世代が島に帰りたくなるまち
若い世代が島に帰りたくなるまち
若い世代が島に帰りたくなるまち、出産に対する支援が充実したまち 若い世代を大事にする。応援する体勢があるまち
若い方が島に戻ってきたくるような町づくり
一度島外へ出た子どもたちが、帰省でも U ターンでも帰ってきやすいまちになってほしいです。
U ターン者が多いまち。人口 3,000 人（U ターン者を増すことに重点）に復活している町（今いる住民、U ターン者、I ターン者、企業、行政が一体となって取り組む）。
働けるまち

収入を生む事。セミリタイアした人が働ける、暮らせる。島外にいる人が退職後、島に帰って生活出来る。(仕事、医療)今の生活の水準を10年後も。
人口が増えて安定した職場のある町。
働く場所、賃金を高くする。成人が帰られるよう若者の働く場所の確保。
給料が良くなると良い。
子どもが島外にいて、定年後、後継ぎとして帰り仕事にありつける町であってほしい
20代の人達が帰って来られるような職場のあるまち。ネットで本土の会社とやりとりができ、ネットで働ける会社のあるまち。農林業(水産業だけでなく)の特に田畑に従事する人がいるまち。
若い人が住み、働き、楽しみ、将来に不安がない町。
業者が減ってしまっている。今からでも業者が増えるように対策して欲しい。若い子たちが帰って来て働く環境があって欲しい。
若い世代が働きたくなる(やりがいのある)仕事がたくさんあるまち。税金で賄わなくても経済がきちんとまわるまち。
若者のニーズに合った仕事場がある町づくり。今以上の産業の振興。
仕事がある。観光業がさらに発達している。
やりたい仕事があって、住んでいる人が元気に過ごせる町。
町外にいる家族、知人等に働けるから、帰っておいでと言える町。
稼ぐことのできる町。
人口が増加して、人手不足が解消され、若い世代が働きやすい町になったらいい。
どの人でも働きやすい環境がある。子供の将来の選択肢が多い町。
仕事も無い。町職員がもっと勉強をして新企画を出してほしい。
子供たちに仕事があるまち。
たくさんの方が職業選択ができ、島にいてくれると良い。
若い世代が帰ってきて働けるようになってほしい。
観光業とともに生活が豊かな町。
島を出た子供たちが帰ってきて働く場所がある
役場の職員が町をよくする。町民のためを思って、いろいろな役場や店・観光スポットへ行き、何が必要が実際に見て感じてほしい。現在も町に活気がなく、どこの職場も人手不足で高齢者が働いているのを何とかしてほしい。
若い世代が島で働くことのできる職場があること(IT企業など)。そうすることによって生き生きとした生活ができると思う。【再掲】
働きたいと思える職場があること
漁業、畜産、観光がますます発展し若い世代が生き活きと働けるまち。
65歳以上の高齢者の人数は増えていると思いますが、元気で活躍されている方が今より増えていると思います。仕事であったり、ボランティア、社会活動など年齢のしほりをなくせばもっと町も活気があふれ、その姿を見て育った子ども達が島に帰ってきたいと思うのでは?と考えます。

子どもが独立、職場の中心として活躍している。キャッシュレス決済が進み、観光客が快適に訪れることができ、島民もバス、タクシー、船、商店で便利に利用できると良い。子どもが島のココで働きたい！と思えるような魅力的な仕事があると良い。革新的な町政。守りではなく攻めてほしい。チャレンジ精神のある役場であってほしい。排他的な雰囲気なくなっていると良い。
僕自身としては今リターンで帰ってきていますが、定年で仕事がなくなってきた。歳をとってもまだまだ出来る仕事があればいいんですけど。
先ず人、若者が働きたくなる産業の開発。
若い人達に（高校卒業後）働ける場所があり、1人暮らしできる環境（住宅）がある。
生き生きできる仕事がある。
人口減少は避けられないと思うので、社会の為とか町の為に働いたり、活動する人の割合を増やしていきたい。
安心して暮らせるまち
高齢者が安心して暮らせる町になって欲しい（医療、公共交通、買い物等）
全ての世代が安心安全に暮らせる町。
やさしく、安心して過ごしたい
若い人が住み、働き、楽しみ、将来に不安がない町。【再掲】
特に老人が住みやすく安心して生活が出来る町になっていけば良いと思う。
頼る家族のいない老人の方が、安心して住むことのできる町。
独居老人も安心して暮らせる町。
高齢者が安心して暮らせる町。
安心して生活ができる。
安心して老後の生活ができる町。
子供と高齢者にやさしいまち。
高齢期になっても安心して暮らすことのできる社会が実現できている。
高齢者に安心なバリアフリーなまち
若い世代の人たちが多くなり、老後の人生を楽しみ、その後の老人ホームでの生活に心配のないまちになったらと思う。
近年、人と人との繋がりが薄くなってきている様に感じる。10年後の西ノ島町において、高齢者が気を使わない（安心感？）で過ごせられる町であって欲しい。
若い世代も老人も不安のない町。
子どもが各地域に複数人おり、親が見てなくても安心して遊べる環境が子どもたちだけで行ける範囲にある。
1人で過ごす大事な時間を確保できる環境と場所がある町。
安心（医療、福祉、防災）できる町。
・住民が安心して暮らせるまち ・最期まで島で暮らすことができるまち ・年をとっても安心して暮らせるまち
子育てできるまち
若者の定住者が増えて子育ての出来る町。

出産、子育てが安心してできる町（出産は島外になるとは思いますが）。
子育てがしやすい。
子育てに対する支援が充実した町。
孫（1歳）が元気で楽しくいることのできる町。
子供を学校に合わせるのではなく、子供の一人一人の特性や発達に合わせた教育が行われるまち。保育園から小学校の先進的な教育環境として選ばれるまち。
子供がたくさんいる町。
子供たちの過ごす場所（公園や活動場所）が充実してほしい。
子供がのびのびと暮らせる町。
現役世代が安心して子育てできるまち。
子どもがいる町
子どもがたくさんいる町。
子育てが安心して出来る支援のあるまち。
子どもが増えている。
安心して子育てができる町。子どもも大人も楽しめる居場所としての公園がある町。
子どもの賑やかな声が聞こえるまち
・安心して子育てのできるまち
住みやすいまち
高齢者がぐっと増えていると思うので、お年寄りが住みやすい暮らしやすい町になってほしいです。
一人一人の暮らしに理解がある。思いやりと自由のあるまち。
住みよい町を望みます。
町民が楽しく過ごせて近所付き合いが良い事
生活しやすい町づくり
ストレスなくのびのびと暮らせるまち
若い世代が定住し、住みやすい町。
ゆったりと過ごすことのできる町。誰もが当たり前で無理なく生活しているまち。
人の流れが今よりも流動的になっているといい。外部から来た人が定住しやすい・定住ではなく短期間でも住みやすい町。
移住者が安心して移住してきたくなるよう、仕事・生活・町の状況などの情報が発信され、充実しているまち。
人が減っていないといいなと思う。住みやすい地域を作るには、まずマンパワーだと思う。
子育て・老後に住みやすい町づくり。犯罪の少ない町だから、住みやすさはあるので、昔のようにお茶でもてなす人の温かさと生活のゆとり、助け合いのまち、昭和の初期の雰囲気のマチに戻ると素敵だと思う。
産まれてから死ぬまでその人らしく生きられるまち
皆が楽しく、ストレスなく生活できるまち

定年になったら町から出たいと自分は思っているが、若者には帰ってきてもらい、福祉を支えてもらいたい。高齢者が住みよい町。施設の建て替え
医療や福祉の充実したまち
医療ミスがなくなってほしい。医師が早急に的確な判断を下し、ヘリで救急病院へ搬送し、手遅れにならないようにしてほしい。もし搬送して手遅れになった場合でも、専門医に診てもらえば本人も家族も納得がいく。
医療の充実したまち
医療（特に、隔週しかないようなもの）が常にあるようになってほしい。
福祉が充実した町づくり。教育現場での福祉の推進。
医療の充実（病院に信用がない）。
お医者さんがもう少し信頼できる人材が多くなり、病気になっても不安にならなくなる病院であってほしいです。
高齢者福祉の充実した町。
医療が充実し何か問題があった際にすばやく対応される。
医療福祉が充実していて、子供やお年寄りに優しい町。
医療の充実。
医療が充実し、高齢者や子供が安心して暮らせる町。
医療・福祉施設が同一敷地内にあり、高齢者が安心して暮らせるまち。
10 年後は生きているかどうか分からないので答えようがないが、子供の近くへ行くか島内の施設に入所するようになると思うので、医療体制・高齢者福祉の充実した町になってほしい。
福祉施設が充実している町
医療体制が整っている。
助け合える・支え合えるまち
老いも若きも助けあっていける町であってほしいと願います。
町民みんなが町を支える当事者意識を持って町づくりに参画する町。町民みんなが、地域の子ども達の教育に携わる町。
みんなが助け合えるようなやさしい町。
支えあっている、あたたかい町
助け合い、支えあう町。
出産を含め、育休・産休がとりやすく支えあって生活できる。
高齢者が元気で協力し合えるまち。
高齢者がお互いを支えあうまち。
子育て・老後に住みやすい町づくり。犯罪の少ない町だから、住みやすさはあるので、昔のようにお茶でもてなす人の温かさと生活のゆとり、助け合いのまち、昭和の初期の雰囲気のマチに戻ると素敵だと思う。【再掲】
老介護を支える町
住んでいる人が生き生き暮らせるまち。お互いが助け合って、最期まで住み続けられるまち
助け合いの町

助け合いの町（全ての町民）。全町民が見える町。
地域で支え合って生活できる町
高齢者のシェアハウスのようなものが必要。お互い支え合う町。
島外の行き来がしやすいまち
島外の行き来が楽になると良い。レインボー、フェリーの便を増やして欲しい。
本土への行き来を楽にしてほしい（隠岐汽船の夜便を作るなど）。
フェリー乗り場付近が栄え、別府以外が衰退していく
本土との行き来がよりしやすくなっている。インフラ整備が整い、島後なみの施設が出来ている。
本土との交通の便が（西郷の飛行機を利用できるよう）良くなれば少し違うのでは…。
物価も安く、交通面でも本土や島後と行き来しやすい町。
本土との行き来がしやすい。
西ノ島と本土の行き来がもっとしやすくなるといい。大阪へ気軽に行くことができ、東京へは飛行機やヘリコプターがあるといい。
島と本土をつないでほしい。直行便があるといい。離島に送る荷物の別途料金の負担をしてほしい。
離島の不便さを感じない環境
本土と結ぶ隠岐航路が現状維持である事。人口減少を食い止める。
西ノ島、海士、知夫をかける橋
本土との交通の充実（フェリーの便数、出航時間）※朝早い便や、夜遅い便があったらよい。
人口増加
人口が増えて安定した職場のある町。【再掲】
人口増加
人口が増加して、人手不足が解消され、若い世代が働きやすい町になったらいい。【再掲】
人口が増える。
町の人口が増えている
若者が多い
若い世代が増え、人口が増え、町が活性化してほしい。
人が多い町
人口が増えているといい
人口が減少するより増える町になってほしい
若い人が増える
人口が増える。
まちづくりに取り組むまち
全員が町づくりに取り組むまち。
全員がまちづくりに取り組むまち。
全員が町づくりに取り組む町。
全員がまち作りに取り組むまち。

全員がまちづくりに取り組むまち
人口は減少したが、老人パワーが中心となってまちづくりに取り組む
全員がまちづくりに取り組むまち。こうなっていると良いと思います。
5年といわず、来年の西ノ島の有様が心配です。行政はもっとミクロに個々の生活に括目してほしいと思います。私は今、3つの事業所に属しています。どの組織も人手不足があります。よく見ると西ノ島町のどの組織も今機能不全を起こしています。あまりに行政が民間主導の町づくりをしてきて支援を怠った弊害が起きています。人手不足、人材不足、後継者不在、独居独身者の高齢化、生産年齢層の人口比率の高さ、指定管理事業の多さ、またその事業の衰退、本土からの事業委託事業者の撤退等が現実化、まちに深刻度を深めている。すでに崩壊が始まっている。この現状認識を早急にしてほしい。さらに手を打ってほしい。例えば、海士町の島留学生、西ノ島は7、8人で手こずっているが、海士町は40人を効率的に活用している。海士町に学ぶべし、教えていただくのです。海士町・知夫村に教えてもらって下さい。人の活用方法を是非、自分に力のないことを自覚する事が大事です。
新規事業等、新しい取組みに積極的なまち。古い考えを捨てるまち。若者中心のまち。
お店や活動場所の充実
高齢者の割合が多くなるので、買い物や活動場所の充実が今よりなされている町。
新鮮な食材が買えると良い。
集える場所（飲食店などの店舗）の充実。
買い物を車で移動するしかないのも、もっと近くにスーパー（ユアーズ）みたいな店があってほしい。
物流が盛んになり、大型スーパー・電化製品など品ぞろえがあるまち。農業・漁業が盛んになり、鮮魚・野菜の品物が店先に並んでいること。
同世代の若者たちが集う場所がある
観光客がくるまち
観光客がたくさん訪れる島
観光地として栄えるまち。
町に宿泊施設が欲しい。
気軽に観光客が宿泊できるまち。
観光客でにぎわう町。
観光客が来ても食べる場所がないため、10年後は飲食店があとどれくらい残っているのか不安。
現状維持
現状維持してほしい
退職後、帰省して16年、我が町は寂れるばかり、活気ある町など期待できない。せめて人口・児童・生徒数など現状が維持できていれば良いが…。
何も変わらない、何もない町、何も特長のない町
現状維持
現在と変わっていないまち

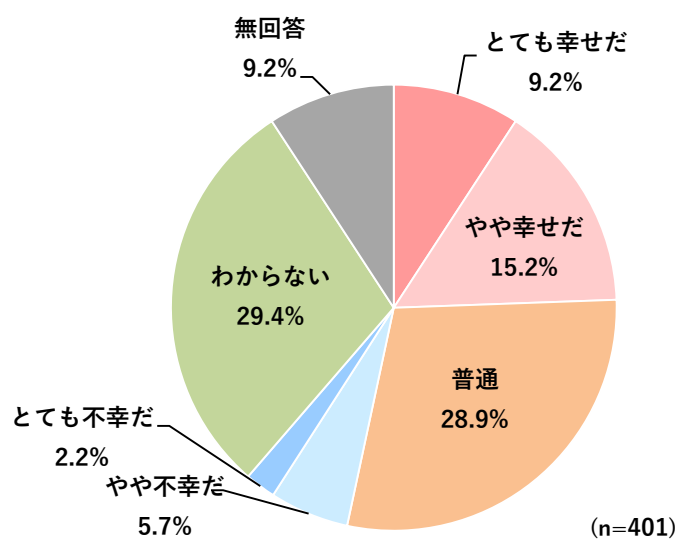
今より多少不便になったとしても最低限スーパーで買い物ができたり、飲食店で食事する環境が残っていてほしい。路線バスやフェリーが減便されることなく残っていてほしい。
人口を維持できるまち。
人口が減少しない事を望みます
人口減少・高齢化の進むまち
今のまま、高齢者は更に増える。顔ぶれはこのまま。人口は更に減っている。現在 80 代以上の方は亡くなられている方が多い。
中間世代の減少により高齢社会に人口減により活性化がなくなる。子どもの減少。
過疎化が加速、人口減少が進みます。しっかりした手当てをしないから現在の状況があるのではないかな？
若い人間がほとんどいなくなり年配の方がほとんどを占める町になっている
人口が減り続けている。若者の島外流出が続き、高齢者が現在よりも増えている。良い意味悪い意味でも静かな町になっている。
人口の減少により、働き手が不足して生活に支障がでてきている。町内だけでは対応しきれないことになっている。
人口がどんどん少なくなっていく。
高齢化が進み人口が減っている。
若い世代のいない町
10 年後の人口は 2000 人を切ると思うため、少しでも人口減少を食い止める対策をするべきである。人口減少で明るい未来が見えない。
人口が減って大変
人口が減っても暮らしていけるまち
明るい 10 年後はあまり考えられないです。人口は減り、上下水道代、介護保険、その他物価や税金はどんどんあがり生活はしにくくなると思います。
10 年後には、僕は生きていないと思いますが、人口減少・高齢化は、避けて通れません。1 人暮らしの方が、今でも多いですが、今後、増えていくでしょう。生活の中で不安をかかえて生きています。むずかしいとは思いますが、少しでも家で生活が出来るよう、サポート出来ないものか。もう一つ、浦郷の高齢者クラブに入り、活動していますが、ボランティアの数はたくさんありますが、グループ同士の方が一同に会う機会をつくれば、又良い方向性がでてくるのではないかな。
人口は、減少して地区によっては、数名しか残らない所も出来て来ると思う。
空き家が多いまち
10 年後、地域の人々も他界し空き家が増え淋しい町になっている
空き家ばかりの寂しい町になっていると思う。
何もないため、だれも住んでいないと思う。
今の状態だと空き家が多くなっていると思う。
生活が不便なまち
施設で働く人がいなく、なかなか施設に入れなくなっていると思う。色んな職業が縮小されて生活が不便になるのではないかな～（人手不足で）

<p>明るい 10 年後はあまり考えられないです。人口は減り、上下水道代、介護保険、その他物価や税金はどんどんあがり生活はしにくくなると思います。【再掲】</p> <p>10 年後には、僕は生きていないと思いますが、人口減少・高齢化は、避けて通れません。1 人暮らしの方が、今でも多いですが、今後、増えていくでしょう。生活の中で不安をかかえて生きています。むずかしいとは思いますが、少しでも家で生活が出来るよう、サポート出来ないものか。もう一つ、浦郷の高齢者クラブに入り、活動していますが、ボランティアの数はたくさんありますが、グループ同士の方が一同に会う機会をつくれば、又良い方向性がでてくるのではないかな。</p> <p>【再掲】</p>
<p>その他</p>
<p>1 人暮らしでもこの島で死ぬことができる町</p>
<p>①「やりたい！」というわくわく感が湧いてくる事業者がいる②本土とそこまで変わらない、またはちょっと高いぐらいの物価レベル③SDGs の目標を積極的に取り組んでいる④地産地消できる町（すくなくとも水産）</p>
<p>町内者の自然栽培で生産された農産物が供給され、海、山ともに豊かで、皆が健康に暮らせる町であって欲しい。</p>
<p>プライベートが充実する町。</p>
<p>明るい 10 年後を考えたいと思いますが、正直、暗くなるような事ばかり思い浮かびます。若い人達が引っ張っていける素敵な町になっていたらいいですが…。</p>
<p>自然を大切にしながらきれいな空気を吸える島を維持できたらと思います。きれいな島を維持できる事にお金を使ってほしいです。</p>
<p>老人パワーのまちになっていて欲しい</p>
<p>何歳になっても生きがいを持てる町。</p>
<p>町内外の出身者が美しいと思える景観を残して欲しい。</p>
<p>一度来た人が島で住んでみたいと思えるまち。</p>
<p>町あげてのイベント（現在のイベントは西部（浦郷方面）に片寄っているため、東部の人は盛り上がり欠ける）。</p>
<p>海底資源（メタンハイドレート）等の調査などこの島の近くにある海底資源に係る調査など何か進展があればいい。</p>
<p>他県の人達が住みたいと思えて、島の人々が優しい町。</p>
<p>すべての町民が、スポーツができる町。現在は、個人的なグループのみで、公的主導で楽しめる事があると良い。</p>
<p>現在様々なグループ活動があるが限られた人数と同人材が重なっている傾向がある。年寄っている後輩育成等視野に入れやすい環境づくりやリーダー指導に力を入れてほしい。</p>
<p>怖くてドキドキする。老後は部屋が別々になってほしい。</p>
<p>この島のよさに目を向けられる町になってほしい。</p>
<p>移住者だけでなく、町民にも厚い支援のある町。</p>
<p>U・I ターンの方の定住。</p>
<p>世界一美しい町。町内の景色があまりよくないため、水田・手入れされた山・雑草のない道路など、美しい景観の町にしてほしい。</p>

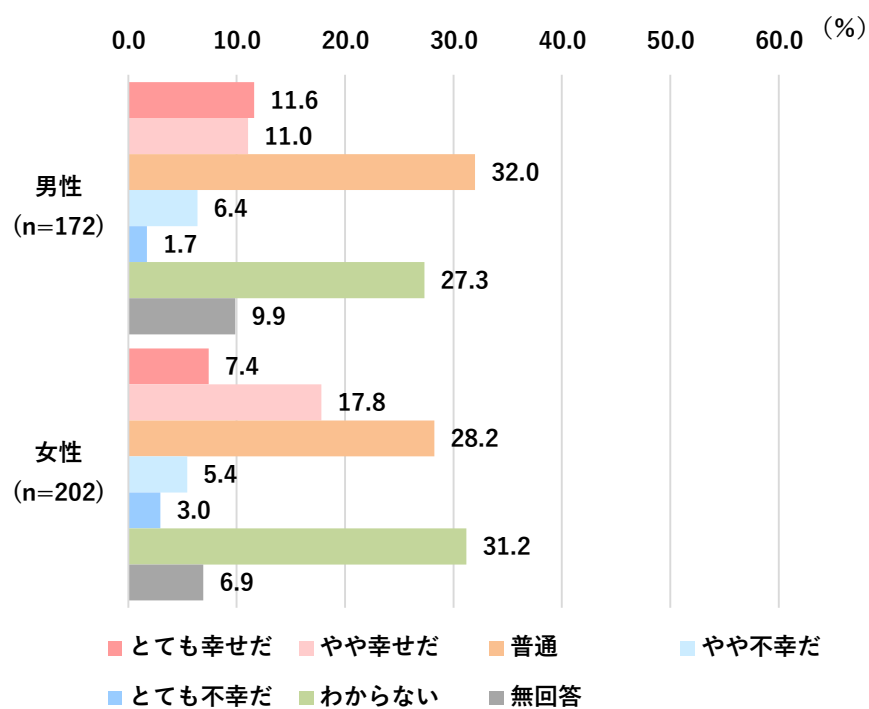
年金生活で暮らすことのできる町。
西ノ島を気に入って、定期的に来る人が多い。収入がいろいろひかれた後でも、20万以上残るといい。海岸や海の清掃がこまめに行われる。
適度に働き、休みの日には自然に触れたり、カフェでお茶をしたり、田舎ならではののんびりとした島であってほしい。
若返り
一人一人が好きなことをできる町。文化系（音楽・美術・創作など）の部活動や社会教育環境が充実している町。商業が盛んな、稼ぐまち。
若い世代が自然に交流できるまち。交流人口が多い町。
どの環境で生活する人も、みんなが充実した生活を送ることのできるまち。
一人一人が西ノ島の良さを誇れる町。互いに思いやり、他者の幸せと一緒に喜べるようなまち。また、心の豊かさが子供たちに育まれるまち。子供たちも大人も、一人一人が好きなことに夢中になれるまち。
ここにしかない仕組みや物があるまち。
AI やドローンなどを活用して、離島でも暮らしやすいネットワーク環境
住民が少なくても自立できるまち。
若い人たちが島で生活できるまちで、老人になっても楽しく生活できるまち。
もう年で亡くなっていると思う
地域のお祭りなどが多くて、仕事をしながら少なくなった人口でそれをするのは大変である。区費が高くなるのも困るので、行事を減らすことが大切ではないか。行事負担が少ないといい。
西ノ島町で森の幼稚園が存在し、その園を目的に移住ファミリーが増える。また、山が整備され、宿泊地や居住者が増え、人がいつでもステイ&ライブできるまち。広大な土地を活かして、アートや音楽のフェスができる。
人口減少をくい止め、土地が耕され、セイタカアワダチソウを追い払い、町のあちこちで畑仕事をしている人たちの姿を見ることが出来たら素敵だと思う。
U・I ターンの人、地元の人も平等と一緒に暮らすまち
元気な西ノ島になってほしい
老人パワーの町
I ターンの人が住みたい町
島外から来た人を定住させないという決意を捨ててほしい
休みが楽しみになるまち
上下水道がしっかりした、台風などに耐えられる町にしてほしい。賃貸で住みたい（町営住宅には条件があって住むことができない）。住民を島外に出したくなければ、住宅整備を整えてほしい。
食料自給率の高いまち、海岸にゴミの少ないまち、老人と子どもが元気なまち
思いやりのある町になってほしい
寂しくなる
自分の両親も高齢となっていく中で、高齢者が自分の生活が一人でできなくなってしまった時の

介護サービス、介護施設の入所など行政とつながりやすいまち（西ノ島出身の方は、最後まで西ノ島で住みたいと考えている人が多いが、介護施設に入れないとどうしても家族の負担が大きくなってしまう）
若者が増え元気で暮らせる町になればいい
人権が守られるまち
老人あふれるまち、老人でもやるしかない
若者も老人も穏やかに生きていけるまち
自然が残っていて海岸等にゴミがない事
一人一人が生きがいと自分の場所がある（存在感）
開かれたまち、多様性のあるまち（個人の違いを認め合い、尊重し合えるまち）。I ターンを考える人達が住んでみたい！と思えるまち、住んで良かったと思えるまち
老若男女、島内外の人が楽しく交流しているまち。みんなが自立・共生しているまち。
西ノ島の素晴らしい自然が十分に生かされ、島内外の人が集う元気で楽しい町であってほしい。
多様な人が暮らす町、I ターンU ターンも元から島民の人と仲良しのまち
若者が帰ってこれる状況を。相続を受けたくない、帰っても住めない。固定資産税、相続税の減額を。補修理（自前）、解体費用（自前）に助成を。
若い世代が住みたくなる町
西ノ島町が海士町、知夫村、隠岐の島町と一体となって、隠岐全体でひとつの町になっているとよい。まずは島前がつながること。魚屋さんが増えて、新鮮な海の幸がもっと気軽に食べられるようになって欲しい。やったり、もらったりはあるが、それがなければ案外食べる術がない。自然と景観が保たれていること。高齢者が元気
物が循環しているまち。リサイクルが上手くまわっていないように感じる。島外からたくさん持ち込み、島で捨てる→埋め立ては本当にやめた方がいいと思う。子どものみリサイクルユースの場がある。最近くらげ堂でも陶器を扱うようになってきたが、単純に町役場の情報発信等で「ゆずります、もらいます」のようなりサイクルをすればよいのと思う。ゴミ処理場でもご自由にお持ち帰りください等の展示でもすぐできると思う。西ノ島をゴミの島にしたくありません。お金をかけずにすぐできる政策だと思います。
地域の人も西ノ島町の人も海士、知夫の人ともよく交流し仲良い町。アクティビティが多様。島内の人には宿など格安で泊まれ気分転換できる町。
やさしさ（思いやり、配慮）のある町。改革と回帰が共存していた町、悪しき慣習の改革、良き情報の継承。
開かれたまち（ソフト面（人）、ハード面（もの）ともに高度情報化の時代がますます進み、離島の不便さがなくなっているまち）。
多種多様な人達をあたたく受け入れることのできるまち。
10年後も生存しているかどうかわからない。願っている事は老後楽しい生活を過ごしたい

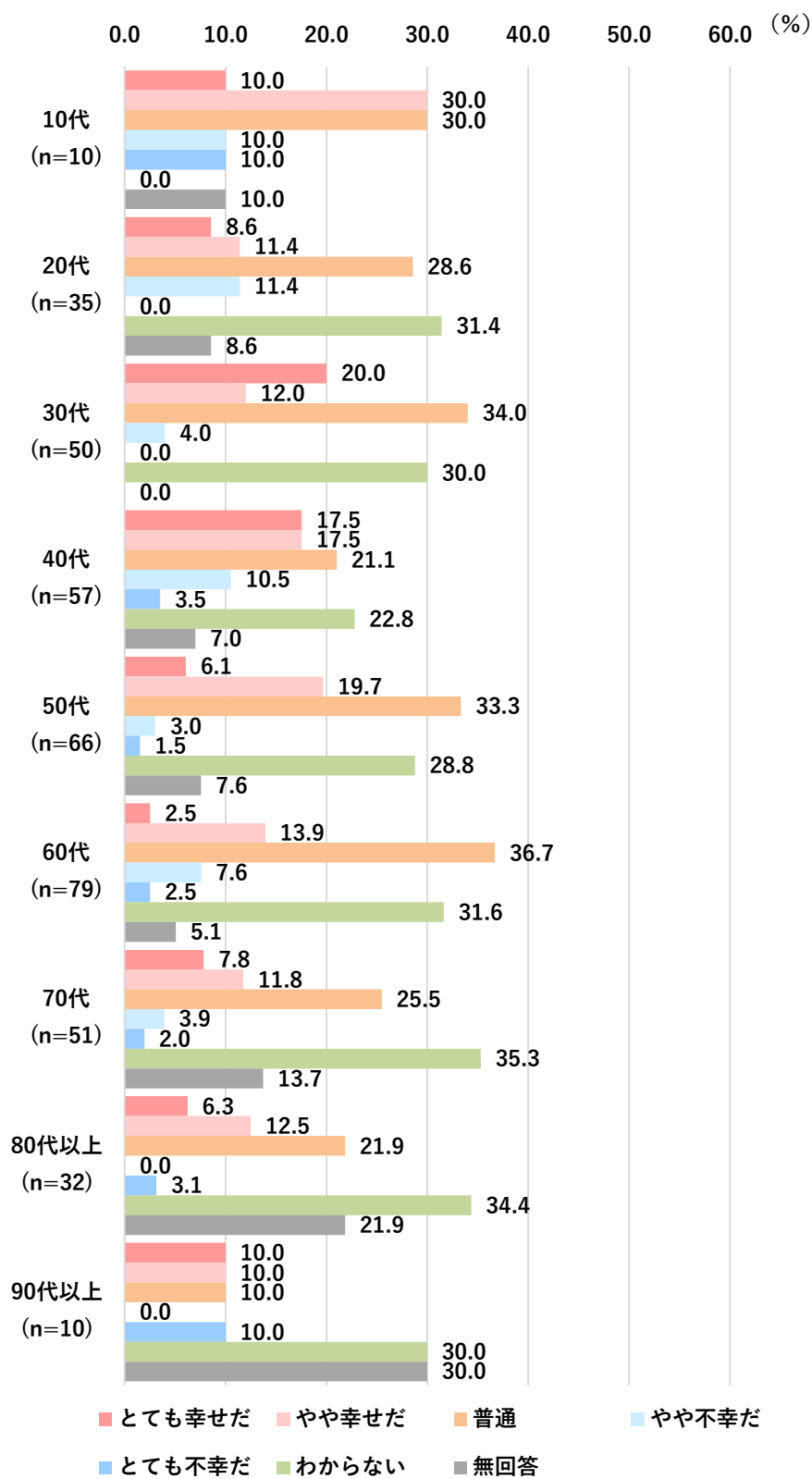
問12. これから 10 年後、あなたどの程度幸せだと感じますか。【あてはまる番号 1 つに○印】



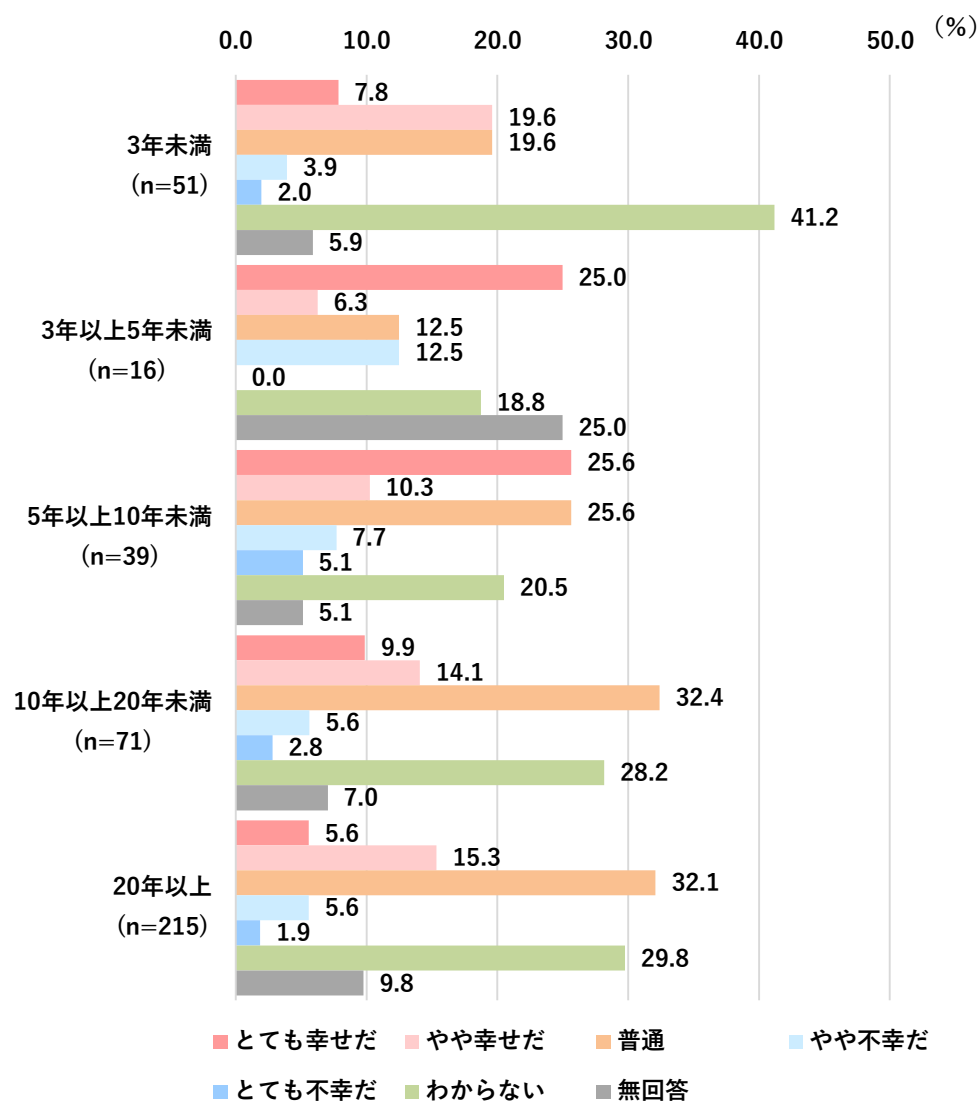
【性別別クロス】



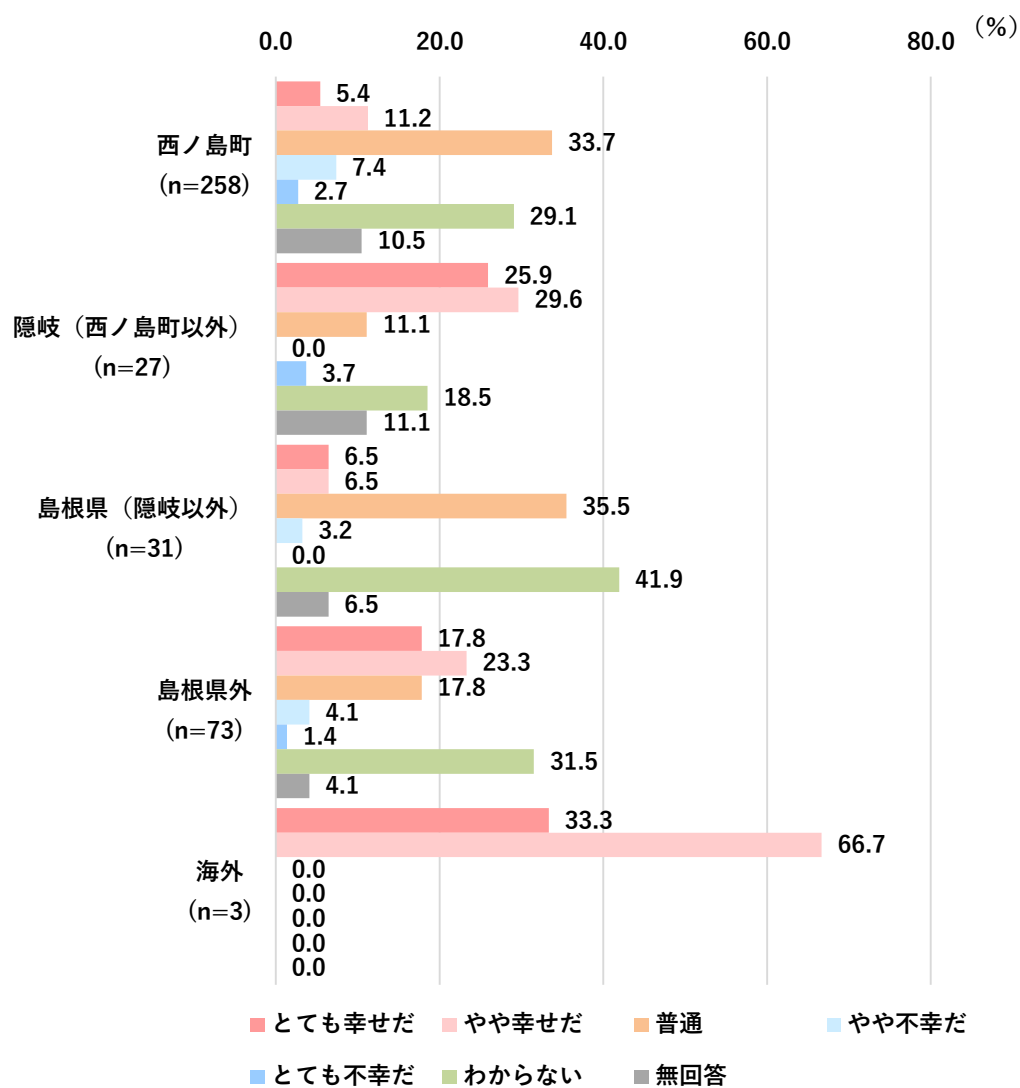
【年代別クロス】



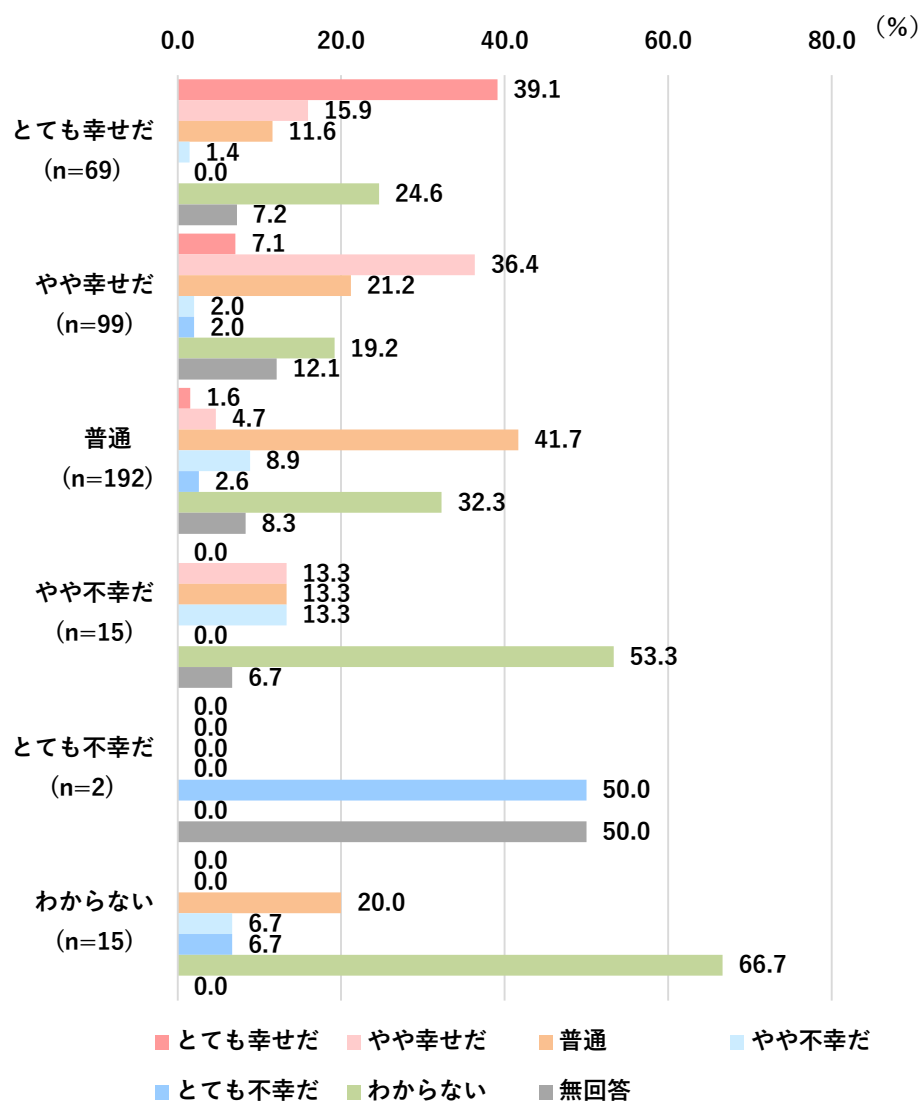
【居住年数別クロス】



【出身地別クロス】



【現在の幸福実感別クロス】



問13. これから 10 年後の幸福度をより高めるために必要なことは何だと思いますか。【自由記述】

健康・元気
自分、家族の健康。医療、福祉の充実。
心身ともに健康でいられる
健康が第一。
心身ともに健康でいられる
健康第一に。
心身ともに健康でいられる
健康である事だと思います
健康
健康で暮らせて、幸福な終活ができること
健康
元気でいる事、楽しめることがある
健康であること
健康でいられたら何事も出来るのではと思います。
健康
10 年後 86 歳です。幸福度を高めるといより、健康に気をつけて日々暮らして行けたらと思う。
心身ともに健康でいられる事
健康であること。
地域の高齢者が心身ともに元気。
健康でいる
健康でいること
自分や家族の健康
健康で有ること
心身ともに健康でいられる
自分も周囲も健康。
健康である事だと思います
健康第一。
心身ともに健康で穏やかに過ごせる
心身共に健康でいられる。
心身ともに健康でいられる
心身ともに健康でいられる
健康であれば他は何もいりません
心身ともに健康でいられる
健康
やりたかった仕事（来年開業予定）が、10 年後も皆さんに愛され続けているように健康で頑張りたい。心の中だけはいつも幸せです。

心身ともに健康でいられること。
心身ともに健康でいられること。
心身ともに健康であること
夫婦で健康でいられること。
心身ともに健康でいられること。
心身ともに健康
子供たちに迷惑をかけないように、元気でいられるまち。
健康第一
心身ともに健康でいられる。
心身ともに健康でいられること。
心身ともに健康であること。
自分はもちろん家族が健康であること。
心身ともに健康でいられること。
健康
心身ともに健康でいられること。
心身ともに健康でいられること。
心身ともに健康で、穏やかでいられること。
健康で、元気で働いていられること
心身ともに健康
家族の健康
健康でいられること
心身の健康。
健康でいて自分のことは自分でできるまち。
健康
心身ともに健康でいられること。
心身ともに健康で、生きがいがあり、生活を楽しめる。
心身ともに健康でいられることが大事だと思う。
健康で、地域の中で楽しく過ごせたらいいと思う。
健康でいられること。
身体が元気であること。
心身ともに健康でいられること。
身体がどこも悪くなく、健康であればいい。
心身ともに健康でいられること
心身ともに健康
健康でいられること。
健康
健康であること。
健康を維持できる環境。

健康
健康
自分自身が健康であることが大前提だが、友人や周囲の人たちも元気でいてくれること。
健康であること
健康
心身ともに健康であること。
家族みんなが健康で長生きすること。
健康
家族全員が健康で生きていること
心身ともに健康でいられること
健康
心身ともに健康であること。家族が皆元気に過ごしていること。
健康
家族が健康で生活できていること。
家族が元気でいられること。
健康
とにかく健康であること。
健康で生活に困らない
健康でいられる
心身共に健康でいられる事
心身ともに健康
健康でいられる事
健康
健康ならよししたいと思います。
心身ともに健康でいられる
健康で過ごせること。
心身ともに健康（自分自身、家族）
心身共に健康でいられる事
心身ともに健康
健康な生活
毎日健康でいられる
健康でいられること
健康が一番 サポートが必要・・・かな。
「健康一番」元気があれば、何でもできる 1・2・3 だあ～！
健康でいる事
人口を増やすことはもちろんであるが、心身ともに健康でいられるための取組みが必要
健康
心身ともに健康でいられること

心身ともに健康でいられる
心身ともに健康でいられること。
健康であること。
心身の健康！
元気で子どもに世話をかけたくないよう過ぎたい
休日は心身ともに休ませる。
仕事・お金
生きがいになる仕事
幸福度は人それぞれなので、こうすれば良いとかああすれば良いなど決めること事体が難しいが平日はしっかりと働き、ときにはサボる。
①やりたい仕事がある②いい給料もらえる
職場も充実
年寄りの仕事として無肥料無農薬の自然栽培の農作物を地域に供給できたらと思ってますよ。
中間世代が安定した生活が出来る事
働けるだけ頑張って老後をやさしくすごしたい
歳が高くても、仕事がある。家で出来る内職など手や頭を使う仕事があれば幸せだと思う。年金が少なく、やっと食べていってる。安い物が普通に買えて、病院にかかれたらそれだけで、幸せです。多くを望んでいません。
お金に不自由なくいられる事
仕事の種類の多様さ。
給料面
経済的な安定。
安定した収入がある
仕事がある、仕事を創出できるシステム（支援）がある（チャレンジできる）。
ある程度の貯蓄がある
お金があること。
若者がIターン、Uターンしやすい仕事
生活費に困らない生活
しっかりとした収入が得られる。
仕事量にあったお給金をもらえること
働き場がある。
無理せず仕事ができて生活できる
仕事がある。
若者が働ける環境作り
仕事とプライベートのバランスが良好であること。
仕事にやりがいを感じ、成長したい。
収入
お金

職場の種類が多い。
クリエイティブなことがもてはやされる風潮になっているが、どんな仕事でも、給料が安くても、しっかり地に足をつけて生活できる幸せを感じられること。
仕事を続けることができる。
仕事でやりたいことがある人にとっては、やりたいことを達成できるような仕事があること。ない場合でも、その人自身が仕事でやりたいことに自力で仕事ができるような環境の整備。成し遂げたいことがあるなしに関わらず、共存できる環境。幸福である人が多いほど、町全体の幸福度も上がると思う。
仕事がある状態。
やりがいを感じる仕事を持っている。
やりたい仕事ができる。
若手のキャリアを考慮した仕事環境の充実
働き方の自由度を上げる。
元気に仕事ができる。
収入やりたい仕事を整っている
やりたい仕事があること。
やりたい仕事があること。
収入
仕事があること。
お金
収入源と住宅の充実
仕事を生み出すこと。
地元の若い人達が地元に残っても同年代の人が居ないので外に出てしまうから、会社員だけでなく自営業や副業も出来るような仕事の紹介の仕方も若い人達には魅力かなと…。
仕事を続けられること。
物価にあたり収入が得られること
お金・やりがいのある仕事についていること。
仕事がある事
やりたい仕事があればいい
やりたい仕事がある
経済面での安定。
高齢者でも働ける場がある
収入 UP
生活水準の向上、所得向上
町内でやりたい仕事があること
お金に対して不安がない。
やりたい仕事があること
仕事、年金額

やりたい仕事がある
目標を持った生活を送る（仕事もプライベートも）。心とお金に余裕を持って暮らすこと。職種を選択できること。
やりたい仕事がある。
人間関係
地域の人間関係が良好
限界集落になっても、お互いが思いやれる人間関係が最後の砦ではないでしょうか？
地域の人間関係（年齢が上の人は威圧的に感じる）。
職場の人間関係が悪くならない
地域の人間関係が良好
支えあえる関係性が近くにある。
人間関係が良好
地域に頼れる間柄の人がいること。
人間関係の充実。
地域の人間関係が良好であること
一人暮らしであっても地域の方と仲良く助け合って暮らせること。
人口も少なくなっているけれど、みんなで協力し、助け合うことができる人間関係があればいい。
人間関係。悪いと心身を病む人も多いと思う。I ターン者をよその者と呼ぶ文化がなくなればいいと思う。
人間関係が良好であること。
地域の人間関係が良好であること。
人間関係。
人間関係が良好であること。
地域内外の人間関係が充実していること。
人間関係
人とのつながりを持ち続けること。
地域の人間関係が良好であること。
地域の人間関係が良好であること。
地域の人間関係が良好であること
地域の人と仲良くすること。
地域の人間関係が良好
人間関係に恵まれていること。
地域の人が権利を主張する前に義務を果たし、お互い様の関係を築けばいいと思う。
周りの人と仲良くやっていきたいと思います。
地域の人との人間関係が良好
地域の人間関係が良好
孤立しない生活（他者の人間関係を保つ）。

地域の人間関係が良好であること。
豊かな人間関係の中で生活できている。
地域の人間関係を深める場所が必要。
地域の人間関係が良好
地域の人間関係が良好。
家族・友人との時間を大切にすること。孤立しない、人に頼ることも大事、気をつかうことも大事。無理はしないこと。
干渉しすぎないこと。ある程度の距離感を保った人間関係の構築。
趣味・好きなこと・やりたいこと
趣味、話ができる場所。
好きな事を見つけて目標を持って暮らしていく。
趣味に没頭できる（グループ活動ができること）。
自分のやりたいことができる。
やりたいと思ったことが気軽にできる。
やりたいことができる。
楽しみがある。
家庭菜園やクラブ活動に参加できること。
やりがいのあることを見つけること。
一人一人が好きなことを思いっきり楽しむことのできる環境が整っている。
趣味など楽しめることがあること。
好きなことを楽しみたい。
やりたいことができること。
生きがいがあること。
個人がやりたいことをできる町
好きを見つける
自分のやりたいことをやる
自分自身が元気でやりたい事がある
やりたい事ができる
どんな事でもよいので、自分の楽しみがある。又は今の生活の中で当たり前の事が幸福だと思えること。
仕事を効率化し、自分の趣味にあてる時間を長くとる
医療の充実
医療の充実
医療の環境が充実していて欲しい
医療（特に、隔週しかないようなもの）が常にあるようになってほしい。
医療の充実。
安心できる医療
高齢者が安心して暮らせる医療の充実

医療体制を増やしてほしい。整形外科など。
医療体制の確保
医療が充実していること。
医療の充実
外科が島内にある
医療が充実
老後が医療に恵まれ安心して暮らせる。行政にお願いするばかりでなく地域や各人がお互い協力して、組織でまちづくりや人づくりに取組む姿勢。
医療が充実
医療が充実した町
医療体制が整っていて安心して暮らせること。
オンライン診療（検査するための医療機器のみ島前病院で充実させる。本土まで診察に行く不便さをなくす。専門医のオンライン診断）
医療体制の充実（健康でいられるために）。大きな病気が疑われる度に本土で受診するのはしんどい。
医療の充実（医療に関わる人材確保）
福祉などの充実
高齢者福祉の充実
福祉の環境が充実していて欲しい
福祉（幼児、高齢者、障害者）の充実。
高齢者が安心して暮らせる施設。
高齢者が安心して暮らせる福祉の充実。
和光苑・みゆき荘の充実。すぐにこれらに入所できる体制。訪問介護で安心した暮らし。
高齢者の福祉の充実
安心して介護ができること。
高齢者向けの充実した整備やサービスのある住宅があること。
福祉が充実していること。
両親の介護をしながら、子供に会いに行くための介護のサービスの充実。
福祉の充実
子どもの障がい支援サービスの充実（平日学校終了後、土日、長期休暇）
福祉が充実
福祉が充実
心身ともに健康でいられるための施設の充実が必要と思う。
福祉の充実（福祉に関わる人材確保）
子育て・教育環境
子育て環境が整備された町になっている事
子育てがしやすい。
安心できる教育

学校と地域との関わりを密にする。
子育て世代への支援。
教育分野の充実
子育て世代が働きながら子育てを安心してできる環境。
子育てのしやすい環境・支援の充実
元気に子育てができる。
子育て環境が充実した町
結婚、出産に対しての支援の充実。
教育に力を入れる。未来ある子どもたち1人ひとりを育てる。教育にもっと力を入れて！
子育て世代への支援（休日の保育環境を整える）
インフラ・交通・住宅整備
最低限の生活環境の整備をしてほしい。水道水が臭くて飲めないのをどうにかしてほしい。安心して飲めない（飲料水の1ヶ月にかかる料金が結構する）。道路等の草木や道路の整備をしてほしい。ベビーカー押して歩きにくい。危険な所がいっぱい。通学路を安全な道路にしてほしい。
本土との行き来の旅費の軽減。
本土への行き来を楽にしてほしい（隠岐汽船の夜便を作るなど）。
本土との船便を増やして欲しい（夜間便）。
インフラ整備、本土との交通の便（交通）
本土の病院に月に一度通院しているため、島と本土の行き来がもっと楽になったらいい。
交通面での不便がない。
健康でいられたら幸せだが、具合が悪くなった時、遊びなどで島外にいる子供や孫が楽に帰ってこられるようになってほしい。冬場などは5時間もかけて船に揺られると思うと、自分が我慢してでも帰ってくるなどと言ってしまう現状を何とかしてほしい。
自家用車がなくても生活上困らないようにカーシェアや交通の便をよくする。
交通の便がさらに良くなると良いと思う
島内の公共交通機関を増やす（高齢者が車に乗らなくても・運転しなくてもよい環境をつくる）
住宅の充実
町営住宅でのペット可能にしてほしい。
住居の種類が多い。
住環境の充実。
人の住んでいない空き家を取り壊すかリノベーションして、集落を明るい雰囲気にする。
交流の場
教育、情報、交流の充実。大人やシニア世代の生活に学びの場や刺激になる意見交換の場があればと思う。
地域の人との交流が優しくなること
地域の人との盛んな交流
人と人がたくさんコミュニケーションをとり、相談などできる環境。
若者が集まるような施設の充実。

I ターンの人が気軽に相談できる・地元の人との交流。
老若男女いろんな方とのコミュニケーションを図る
新しいイベントやゲストを本土から招きいい意味で刺激を受けることも必要だと思います。江府町やウラジオストク、シンガポールとの交流事業が今まで島前であったけれど、子どもがメインだったため大人も町外に出かけてみたいと思うようなきっかけ、交流もある程度必要かもしれません。
井戸端会議的にいつでも利用でき、話をしながらお茶が飲める場所
地域や町で交流する機会がある。I ターンのため友達が必要。
助け合い・つながり
人は皆年を取って死ぬ。皆自分の事で精一杯だけどお年寄りや障がい者、その家族に理解を示して少しずつ人に優しい西ノ島町民になれば、10年後私だけでなく皆の幸福度は高くなると思う。
個々が認められる・助け合える町であつたらいいと思います。
悩み相談箱を設置し、町全体で考え、アイデアをだす。悩みの少ない町づくり・助け合う町づくり。
思いやり
助け合い
地域での協力
それぞれの人間が互いに助け合っていける地域
助け合って生きる力を失わないように。
互助の仕組み
個人を尊重し過ぎる時代になっていて、社会の為とか周りの人達の為に頑張ろうという人が減ってきている。一人で得られる幸福は知れている。誰かと一緒に分け合う幸福が幸福度を高めると思う。
社会とのつながり。
社会とつながっている生活を望みます。
地域のコミュニティの活気がある。
全町民が社会参加出来る。
居心地の良いコミュニティづくり
社会のために何かできること
社会とつながっていること。
地域に関わり、1人にならないよう、住民同士が意識しあう
若者の増加
若者が増える
子どもが帰りたくなるような西ノ島町であってほしい。若い人が沢山住んでいる町づくり。
次代を担う若者が育つ町（U・I ターンにつながる）。
若い世代の増加
若い世代が増える。
若手の増加。

若い人がたくさんいる
地域に若い人たちが多くなること
子どもたちの幸せ
今、危機感をもっと持って 10 年後、子ども達が現状より喜ぶ、笑顔でいる時間が多くなる様な政策、行動を起こすべき。お年寄りより子ども達を優遇すべき。子ども達が活気づけば親世代、更にその上の世代が元気になると考えています。
子供の幸福
子どもが幸せな人生を送れること。
子どもが元気で楽しく過ごせていること。
地域活性化
地域の活性化
地域活性化して魚が売っている店などが出来れば嬉しい。
町の活性化
商業施設などの充実
商業施設の充実
スーパー・商店の存続
商業施設の充実
カラオケのない居酒屋。ゆっくり話せる場所。夜まで開いてる無人カフェ。夜まで開いてるご飯屋。個室カラオケがある。可愛い雑貨屋がある。アートなどの画材が販売されている。アートを楽しめる空間、または工房、1 人の時間を大切にできるところ。ダンス教室がある。
島外に出る
島から出ていくこと。
島外にでる
本土へ移住
運動
時々、運動する。
スポーツが充実している。
現状維持
現状維持
今まで通りで良いと思う。悪くならないように
ひとりでも生活できる
一人でも生きて行ける社会
老後に向けての安定、独りでもそれなりに過ごせる社会
その他
衰退していく町にいて幸福度をを高めていく事は難しいと感じている。この町を出て幸福を得られる所に行く事を検討したい。
分からない。しいていえば身近な幸せではなく、もっと広い視野を一人一人が持つ事が大事ではないかと思います。

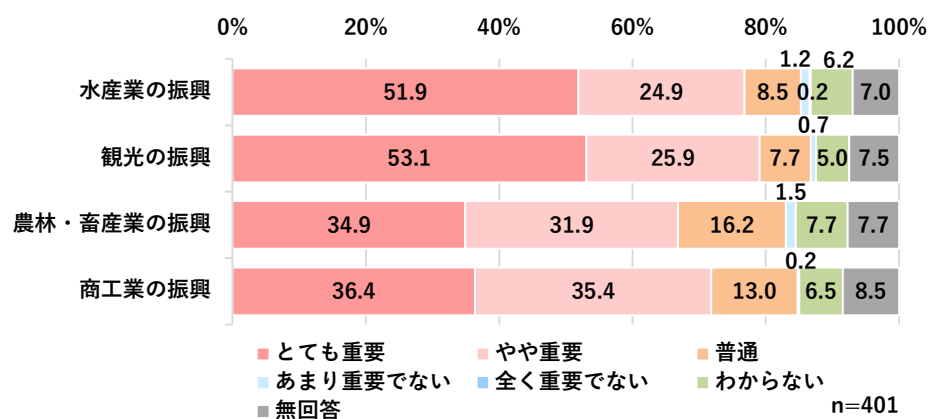
島が荒れずにきれいにいると自然と物事がうまく進むと思います。
楽しく暮らせる
楽しめる生活
イベントの充実。
島に残りたいと思える充実感
漁獲の確保及び山菜のとれる環境が保たれている事
孫たちと関われること。
田舎意識の改革。出掛ける場所がほしい。物価を本土との格差をなくしてほしい。
10 年後に希望はない
島の魅力をもっと知ってもらい、たくさんの人が集まるようにする。
平穏に暮らし、平穏に生きていきたい。
今すぐできる事をがんばる
すでに対策を施すには遅すぎる。これまでの町政に不満を持っており、高める手段があるのかわからない。町政の課長以上は責任をとってやめるべきだ。
高齢になっても何か出来ることを発掘し、紹介などして活かす活動を望みます。
気候変動で、食料の自給率が不安です。災害食などをつくれるまちになってほしい。町の畑など休耕地も野菜などつくり災害に強い町になってほしいです。食べ物は生きるために必要です
ゆとりの時間がある。自分自身と町を愛する。大切な人に囲まれて生きている。
観光振興の充実
人権意識の向上（パワハラなどの解消・生徒への性差の解消）。日本全国・世界の面白い地域との連携。
準備をして備えられる。無理はせず相応に対応していく。地区単位での協同の構築。
人口が減らない
暮らしやすい制度の充実
物価が安くなる。
安心・安全な生活ができていると実感している。
人材の確保
老人対策
U・I ターンの方がまた来たいと思えるような取り組み。
後継者不足の改善・若返り
高齢化率が緩やかになるまち。
島で暮らし続けたいと思っている人が安心して暮らし続けられる体制。
心の豊かさ。
生活にかかる費用が抑えられていること。
自分のことを自分でできるといい。
問 11 の回答が実現していること（若い世代が島に帰りたくなるまち、生き生きとした笑顔に溢れたまち）
小学校では、カウンセリングを気軽に保護者も子供たちも受けられるのですが、町民の心の健康

のために、カウンセリングが気軽に受けられるようにできたらいいのではないかな。
町民一人一人を大切に育てる心を育てる。ボランティアをすると、見返りとして好きな資格を取れるよう町から補助が出ると、困っている人を助けることになり、自分のスキルアップもできる。
住みやすい環境。
資源はあるのに、PR があまりうまくいっていないと思うので、上手に PR してほしい。
いろいろな場面で変化を感じ続けられる環境にすること。
役場職員の意識改革（自分たちで町をもっと見る）
島を訪れる人が多いと活気があってよい。観光客・I ターン者・仕事や町おこしの人が多く来島してほしい。出身者の人に時々でも帰省してもらいたい。
おいしいスイーツがある
年をとっても住み続けられる。多様性、個性を認め合う人間関係
海岸ゴミ漂着の対策に今まで以上に取り組むための仕組みやアイデア。松江原発などで事故が起きた事を想定した避難計画。若い世代の食料自給率。
西ノ島を全国に知ってもらえるようにアピールする。I ターン者の受け入れ態勢を整える。空き家を貸家にする様、役場が積極的に交渉する、空き店舗も同様に。人口を増やす事が一番必要！！
自分らしく生きられること。友達と楽しく過ごせること。
交通の便が良くなれば、なるべく安くあげようとするのは当然のこと。宿泊施設がない、土産物店もない。漁業もない（魚が高い、漁協と協議）。これでは西ノ島にお金はおちない。
離島は消費税を 0% にするべきです。
若い世代が活気に満ちていること。
私は自分の幸福はせめて家族単位でどうにか確保したいと思っています。私は 60 歳までは幸福でしたし、今も十分幸福です。ですが未来が不安です。明日が不安です。せめて私の家族の明日が幸福であればと今日を一生懸命生きています。もし私が居なくなった時にどうかそれが今不安です。やれることがあるはず。私は自分のできることは頑張って解決しようとしています。が、町づくり、人づくり、その責任ある立場の人々の責任ある仕事ぶりに期待しています。複雑で多様な時代です。想定外のことは何秒先に起こるとも限りません。頑張って下さい。町づくりの責任を負った人達よ、私たちにできることはしている。貴方はその何倍も頑張れ。
町民意識（マナー）の向上
安全で安心な町であること。
古き良き物を大切にしながらも IT 等では進んでいること。ワーケーションのまちを目指すならコンビニにあるようなデータ（スマホ等）を飛ばして印刷できるコピー機が必須だと思う（役場は特にまだ紙文化だし）が、島前地域にはどこにもない。コピー1枚とるのに、個人情報や住人の機密情報を人の目や手に渡る形でしかコピーがとれず、あまりのアナログさに驚く。気軽に島外から来てふらっと仕事をしたり、行政に提出できたりを可能にしてほしい。
物価を下げる。もっと安く E-bike やバイクを借りられるようになっている。
ウェルビーイングを互いに尊重する（新しい価値観）。セカンドチャンス場やきっかけがある（大人も子どもも）。地域単位で元気のもとをつくる（幅広い年代で）。多岐にわたるコーディネ

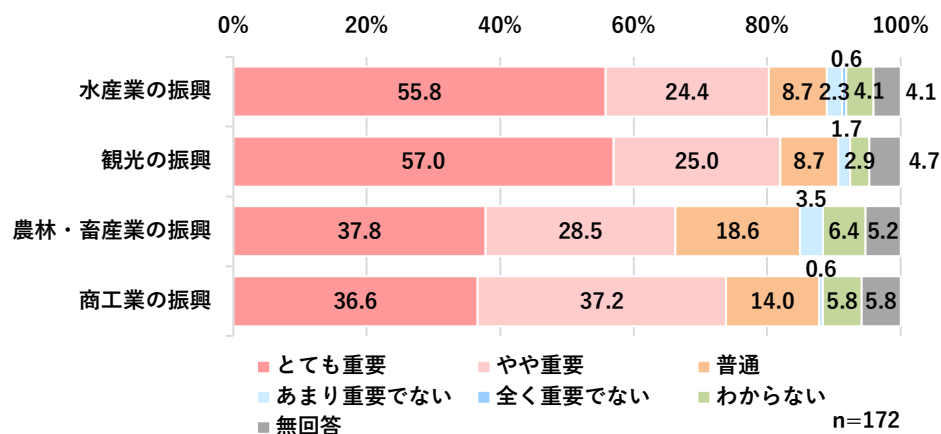
ート、ファシリテート機能の充実。届きにくい声をすくい上げる。
今までのやり方にとらわれず、新しいものにアップデートできる柔軟な考え方を取り入れる（オンラインでできることをより取り入れていくなど）。人の考え方を新しいものにアップデートする→
ライフワークバランスのとれる環境づくり

問14. これからの西ノ島町を考えたとき、以下の項目に対する重要度はどの程度ですか。【項目ごとに、最もあてはまる番号1つに○印】

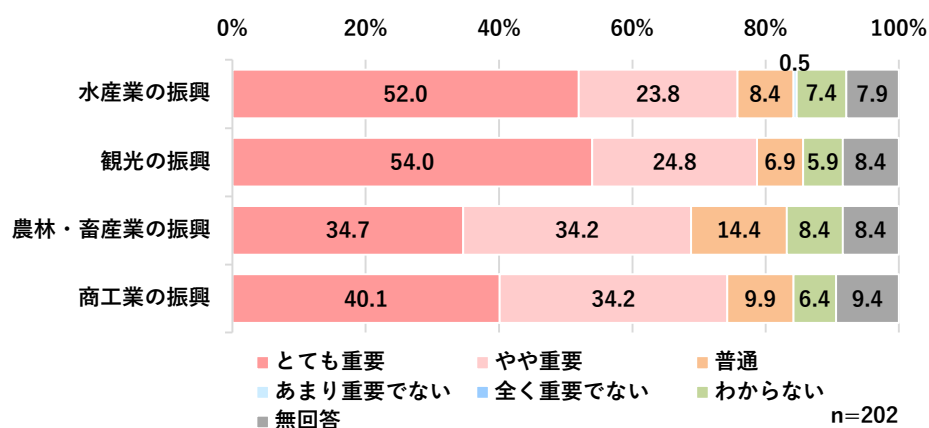
■産業



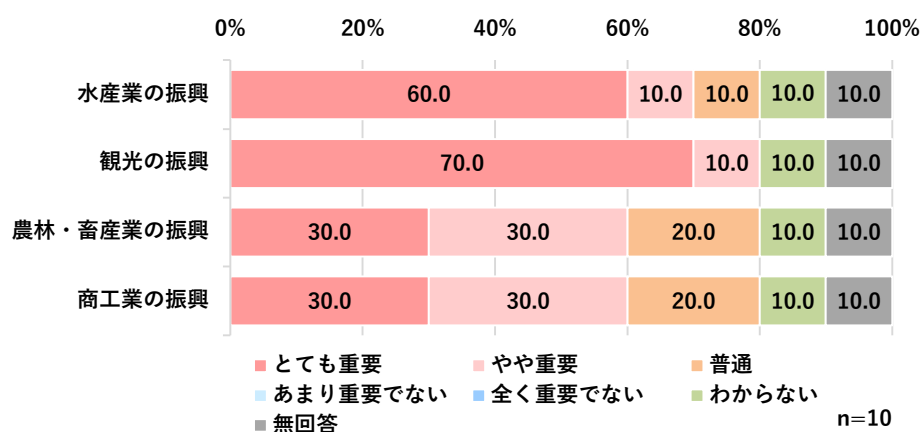
【性別別クロス（男性）】



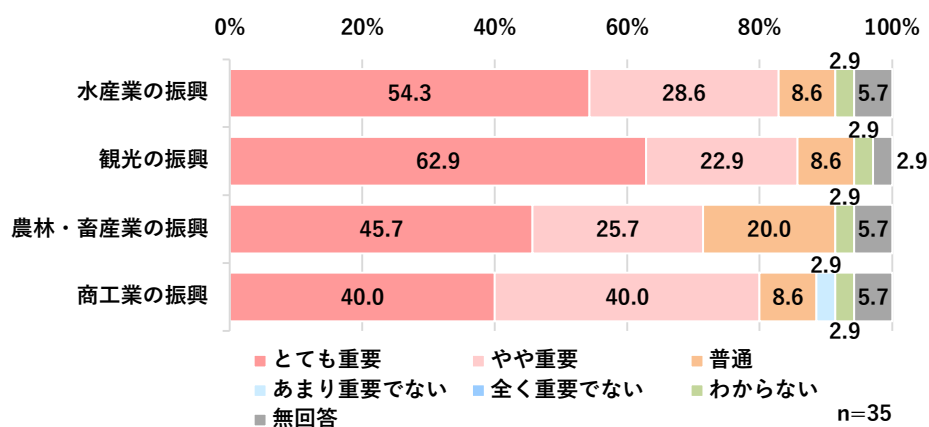
【性別別クロス（女性）】



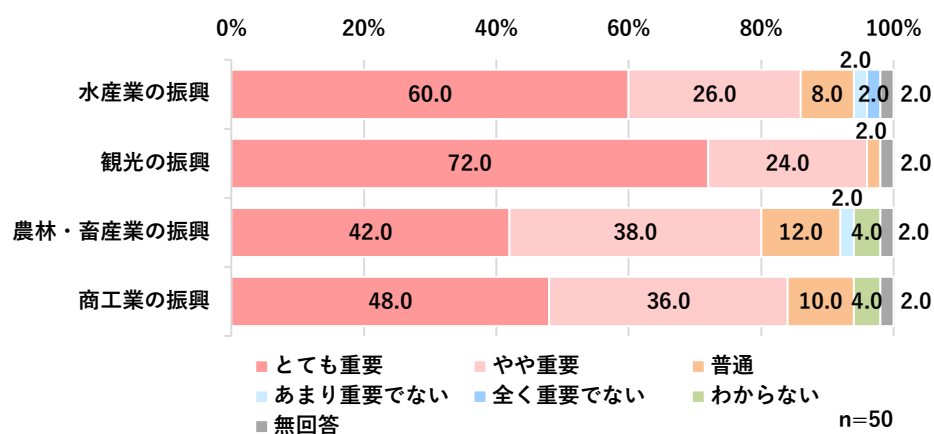
【年代別クロス（10代）】



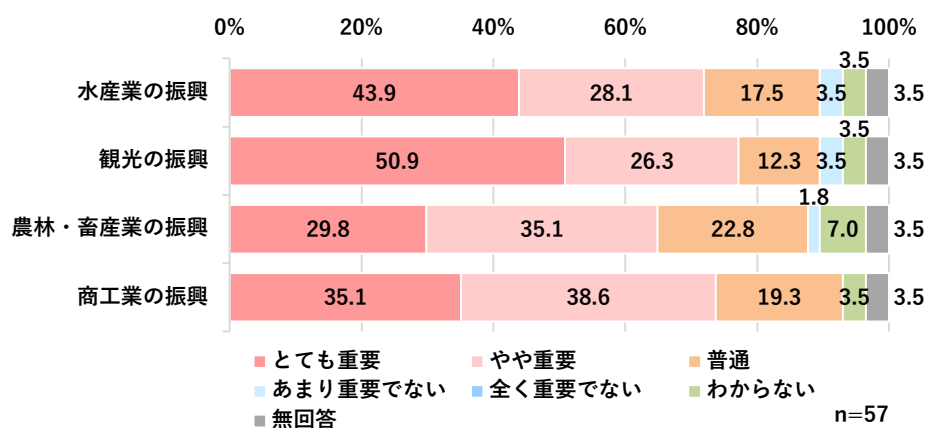
【年代別クロス（20代）】



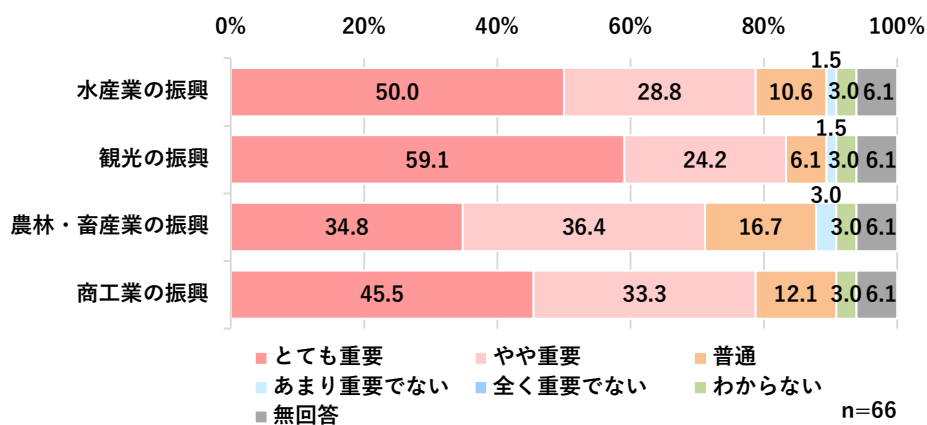
【年代別クロス（30代）】



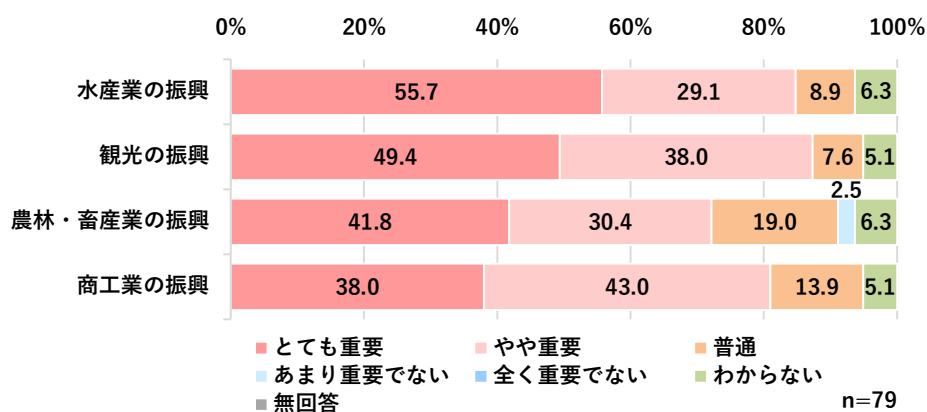
【年代別クロス（40代）】



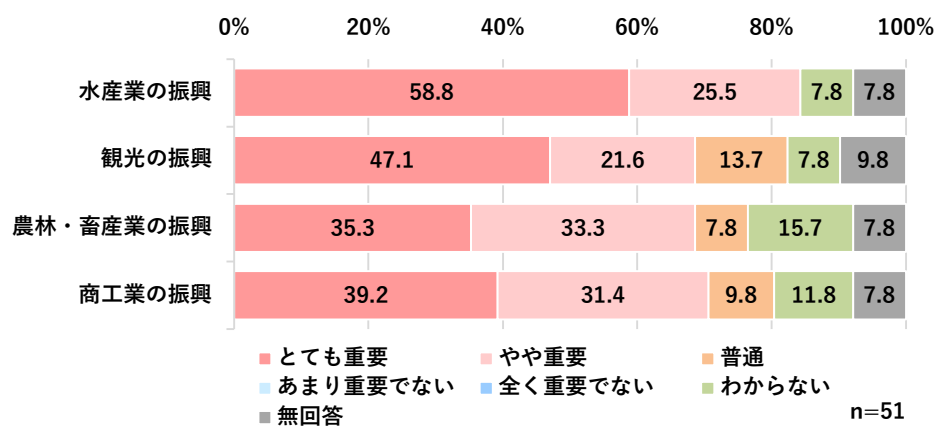
【年代別クロス（50代）】



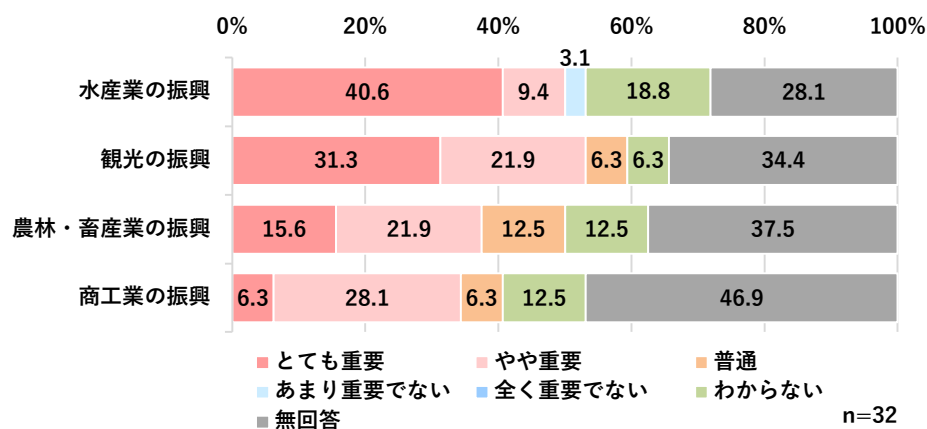
【年代別クロス（60代）】



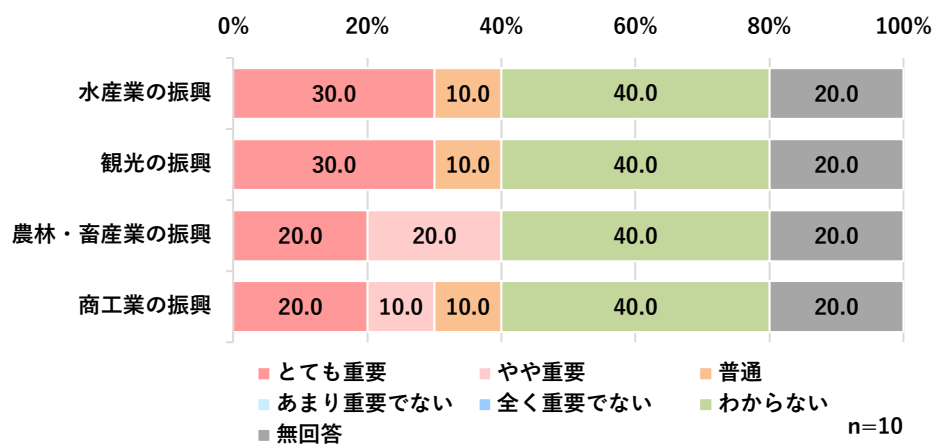
【年代別クロス（70代）】



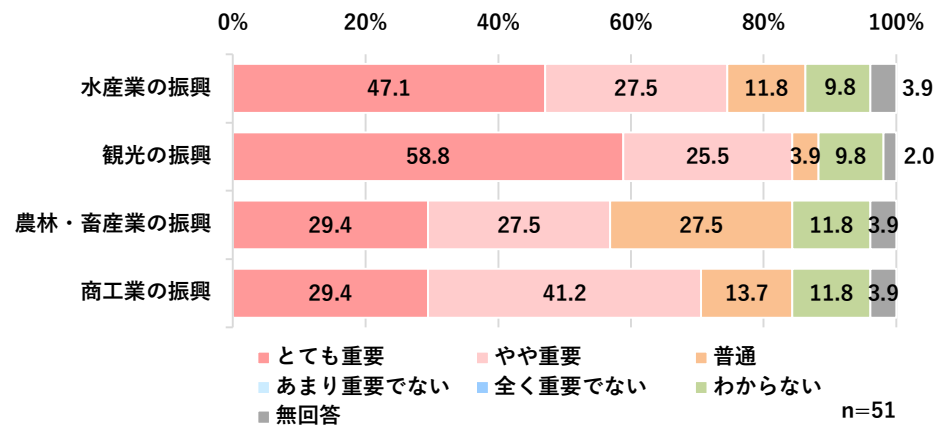
【年代別クロス（80代以上）】



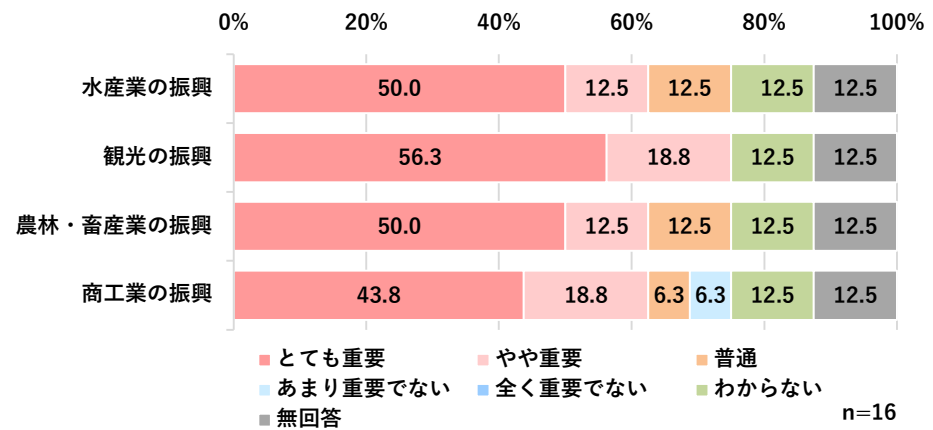
【年代別クロス（90代以上）】



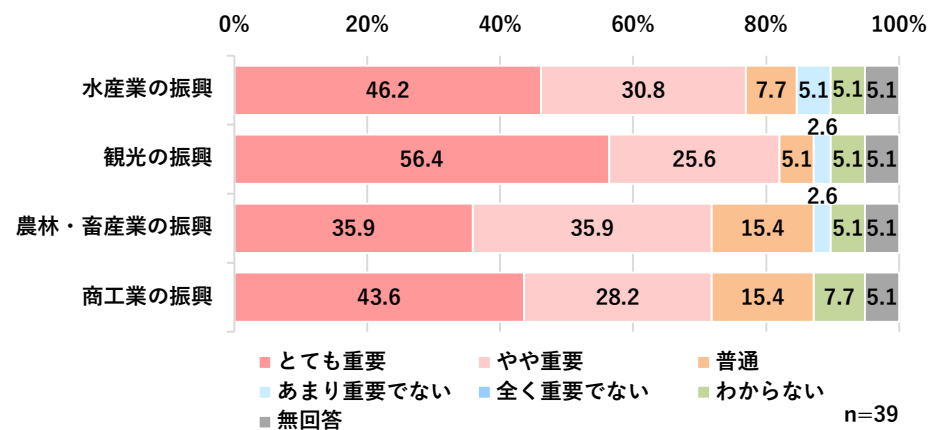
【居住年数別クロス（3年未満）】



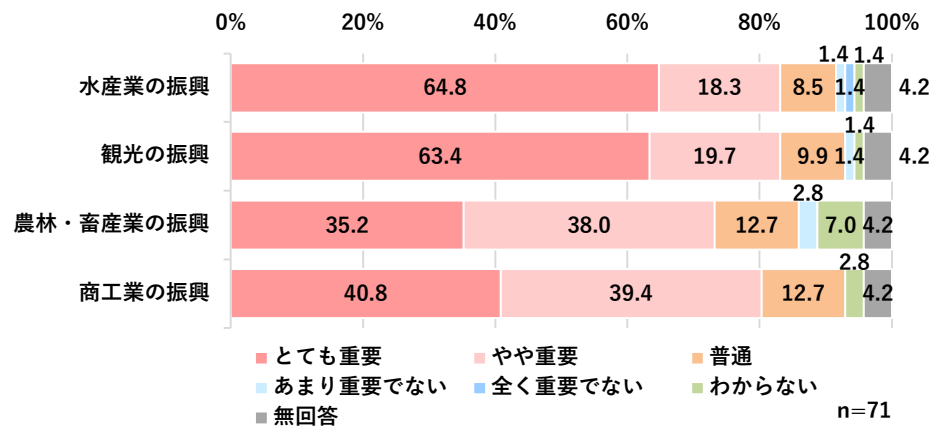
【居住年数別クロス（3年以上5年未満）】



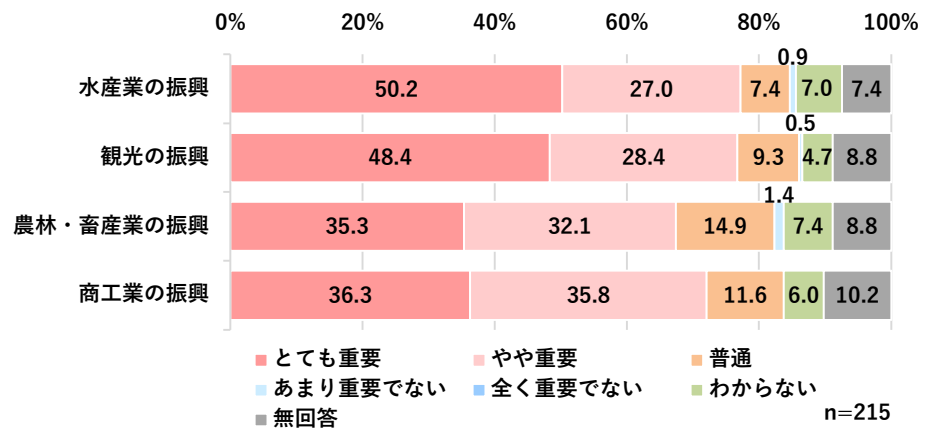
【居住年数別クロス（5年以上10年未満）】



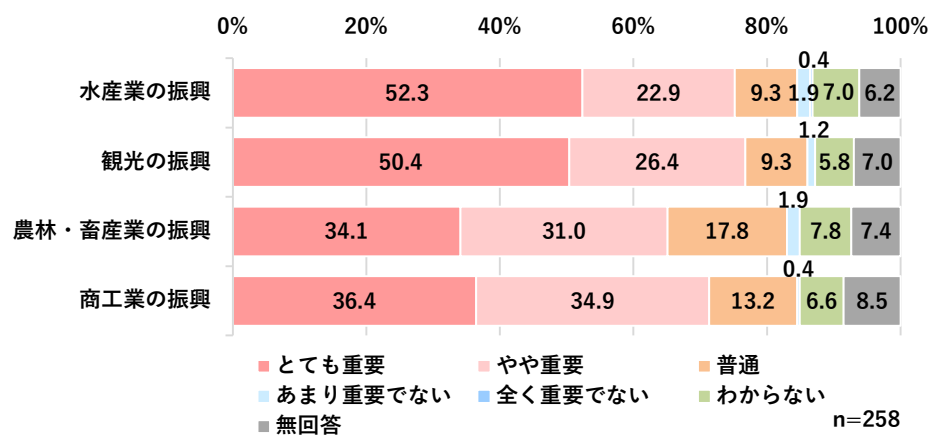
【居住年数別クロス（10 年以上 20 年未満）】



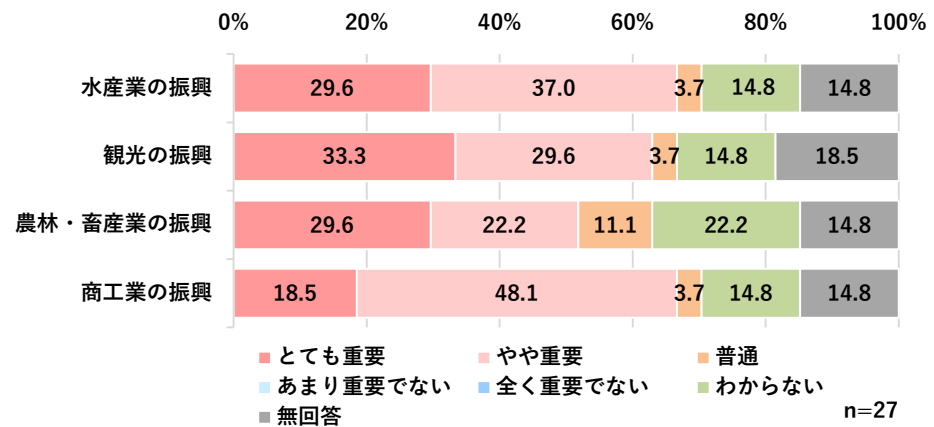
【居住年数別クロス（20 年以上）】



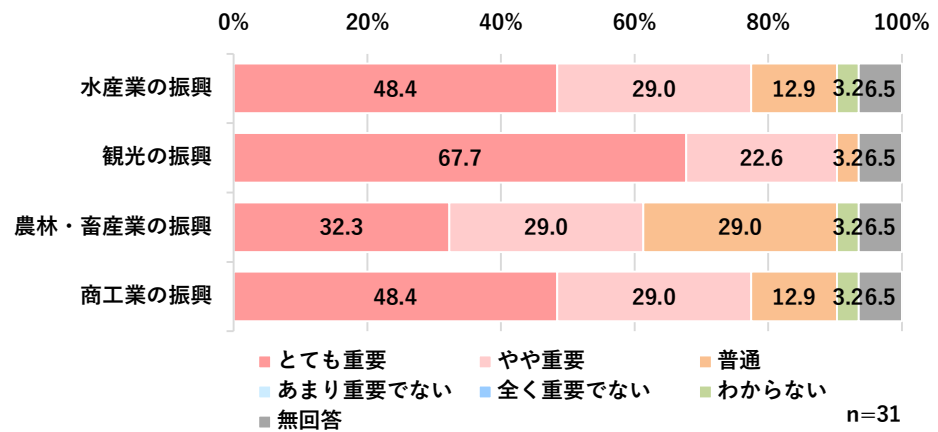
【出身地別クロス（西ノ島町）】



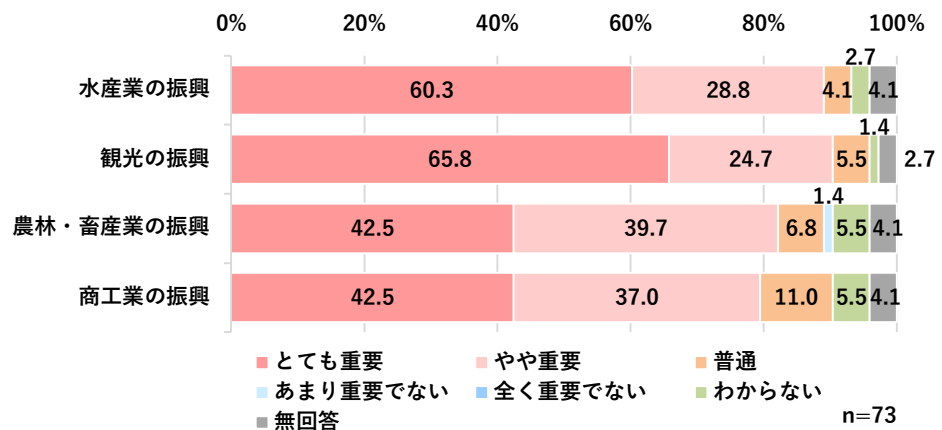
【出身地別クロス（隠岐_西ノ島町以外）】



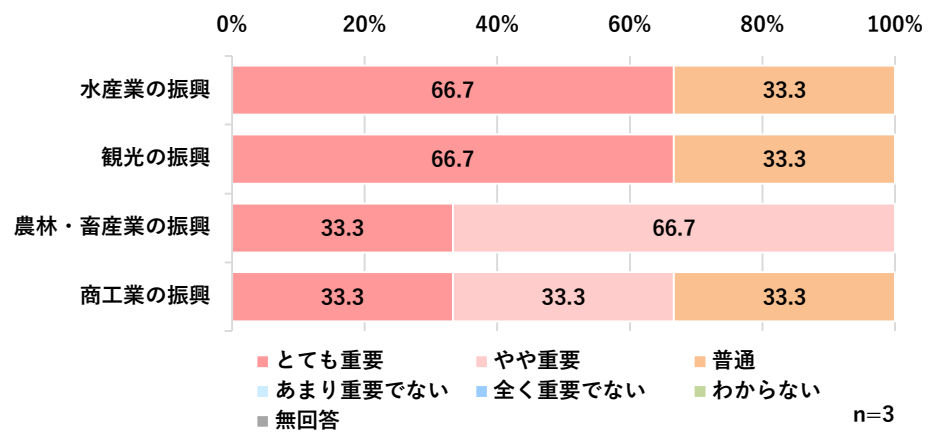
【出身地別クロス（島根県_隠岐以外）】



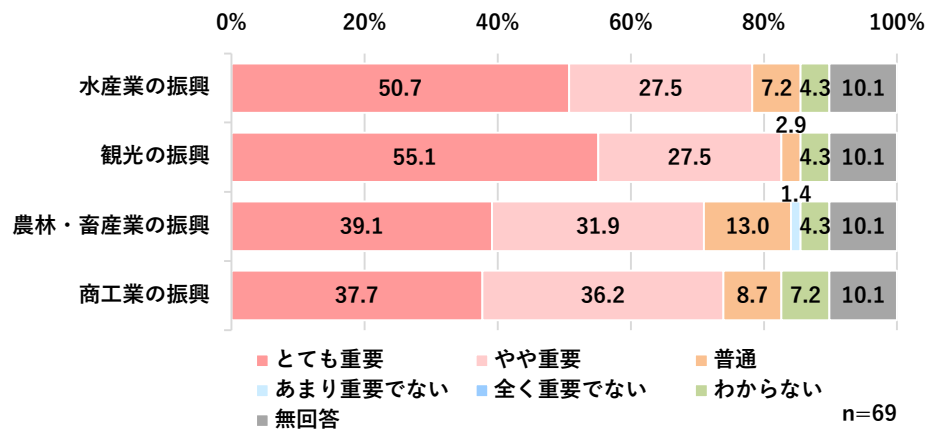
【出身地別クロス（島根県外）】



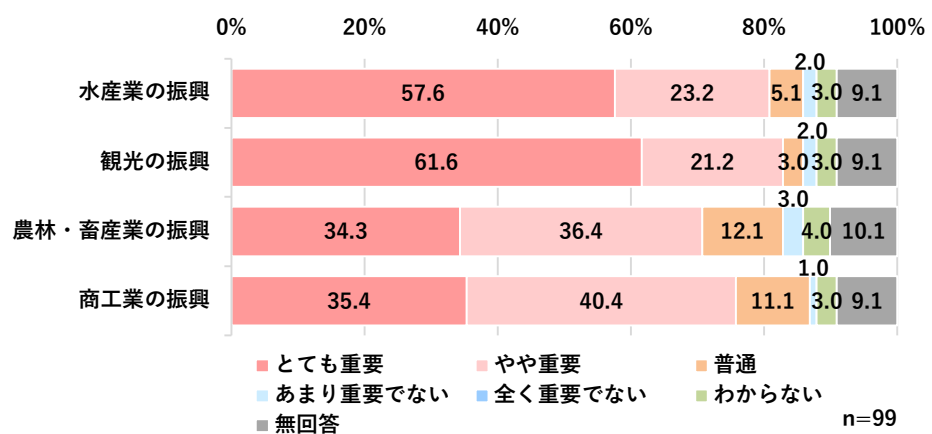
【出身地別クロス（海外）】



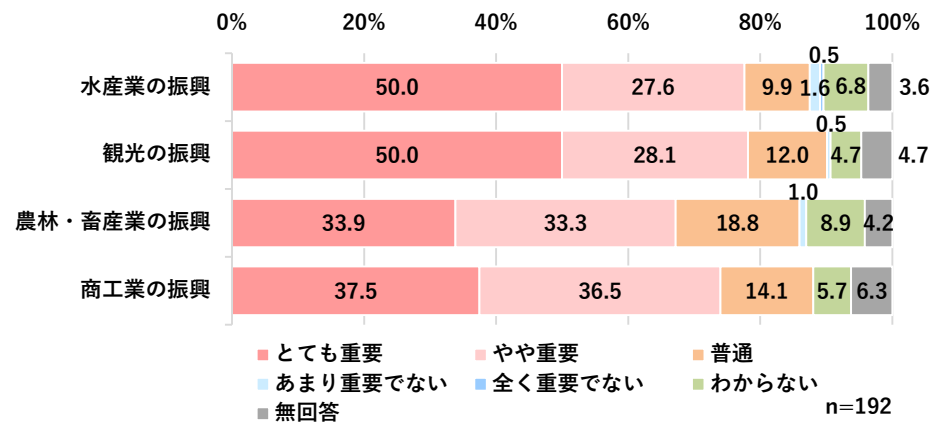
【現在の幸福実感別クロス（とても幸せだ）】



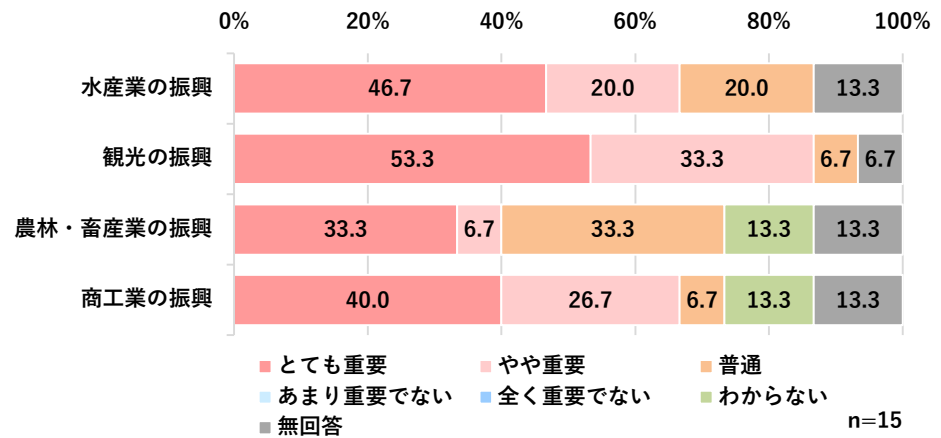
【現在の幸福実感別クロス（やや幸せだ）】



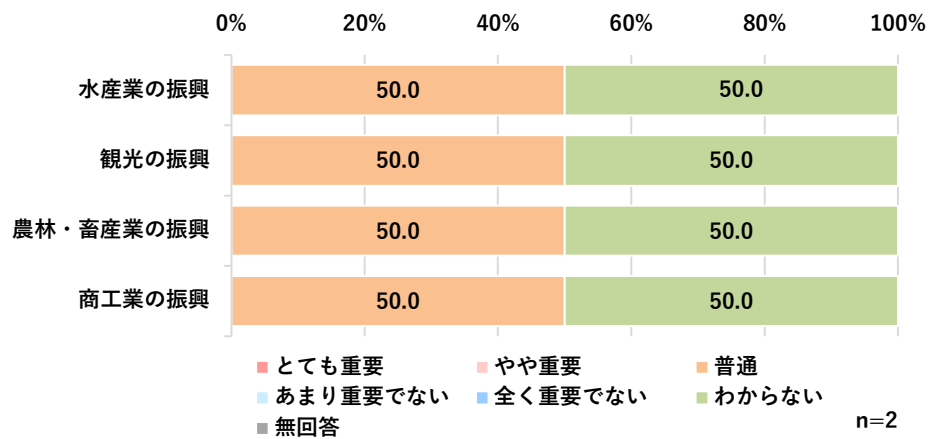
【現在の幸福実感別クロス（普通）】



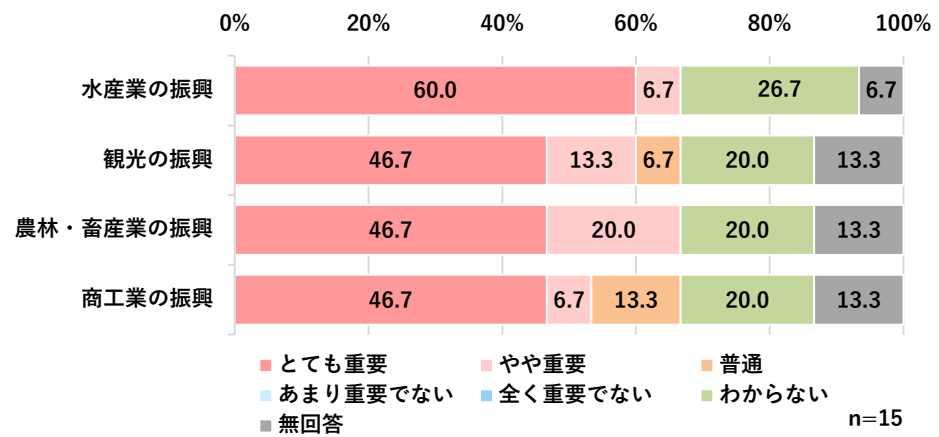
【現在の幸福実感別クロス（やや不幸だ）】



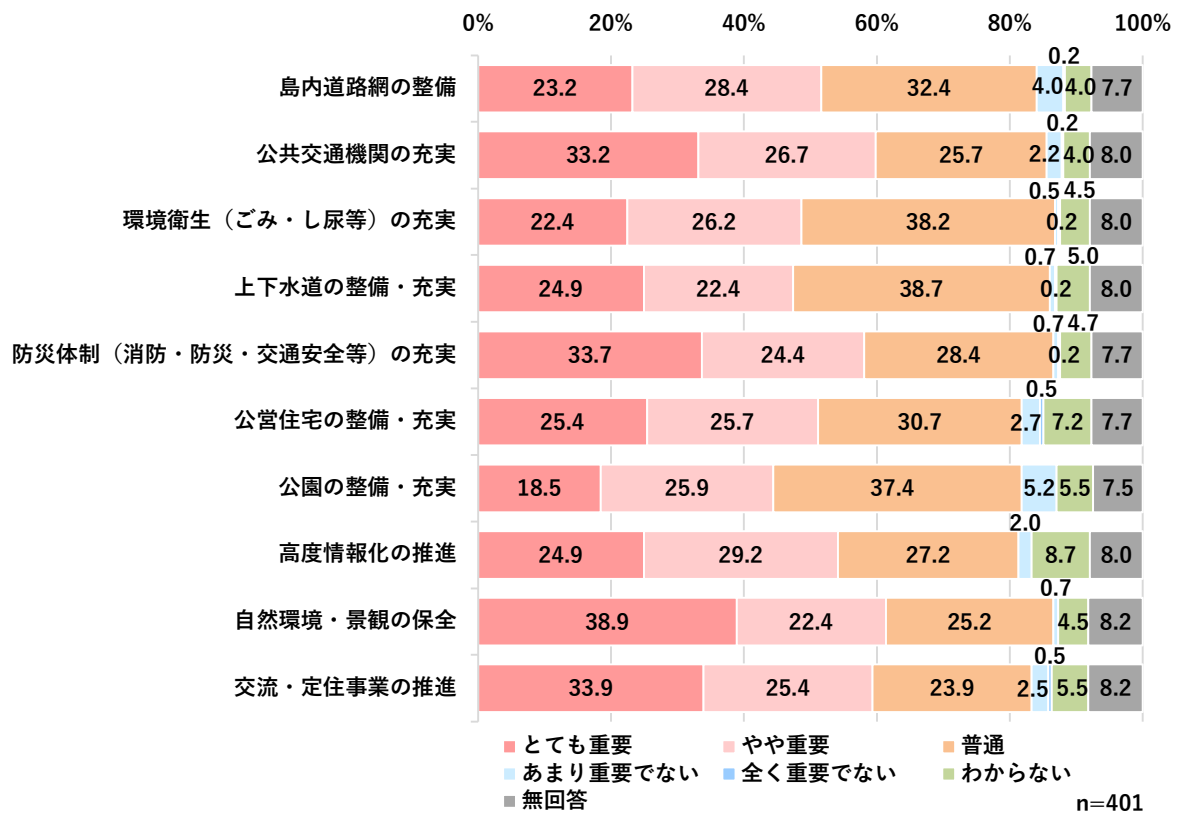
【現在の幸福実感別クロス（とても不幸だ）】



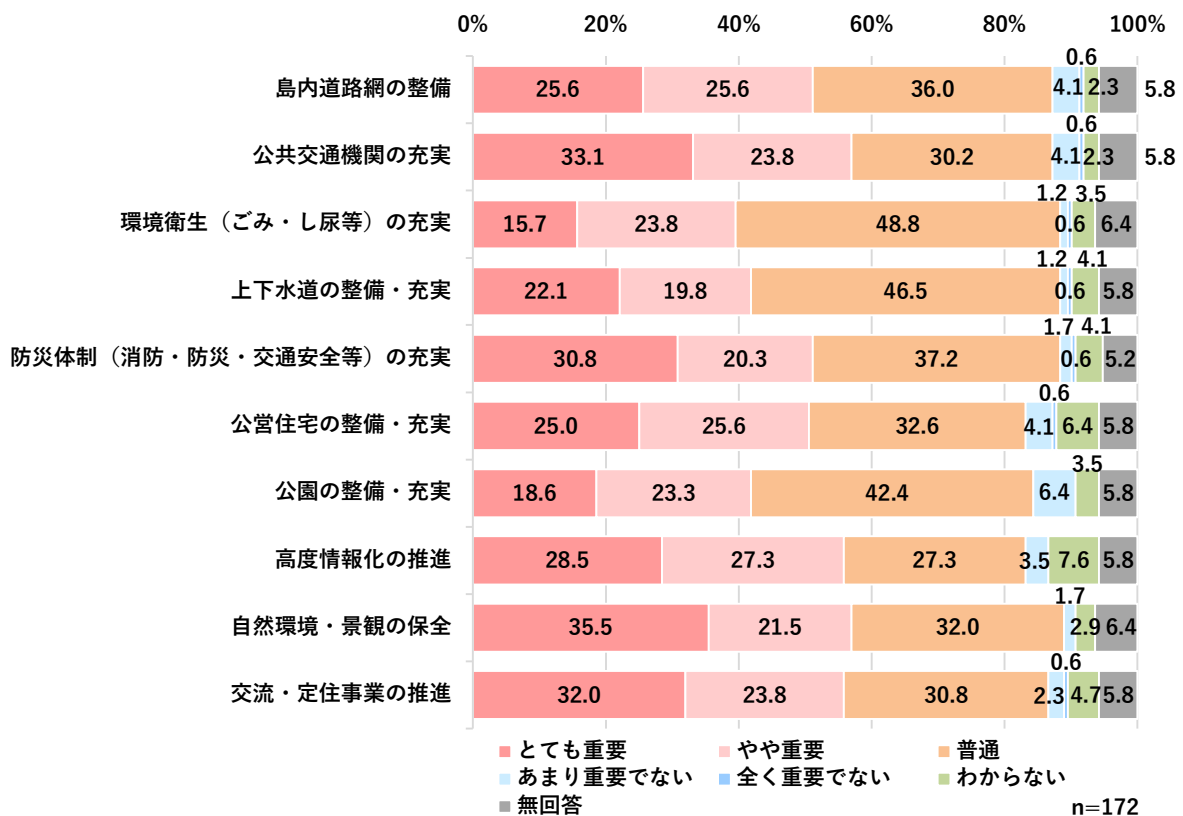
【現在の幸福実感別クロス（わからない）】



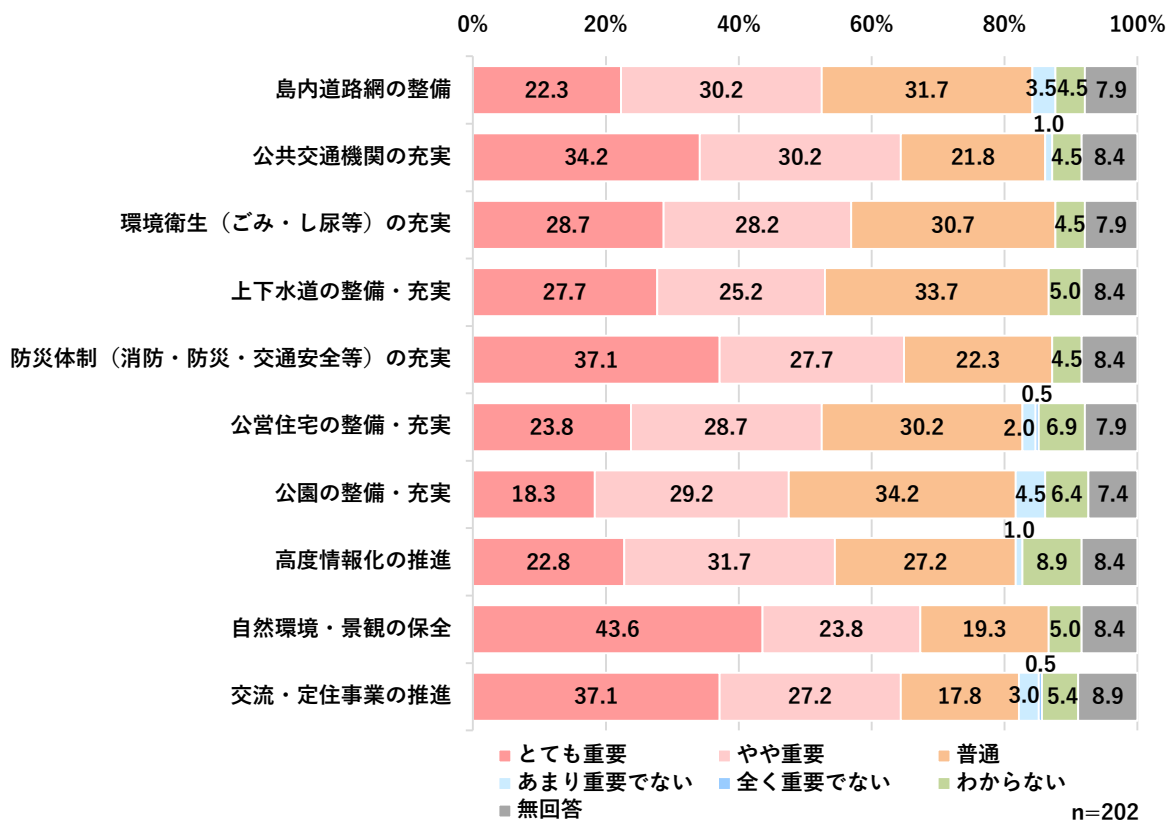
■生活・自然環境



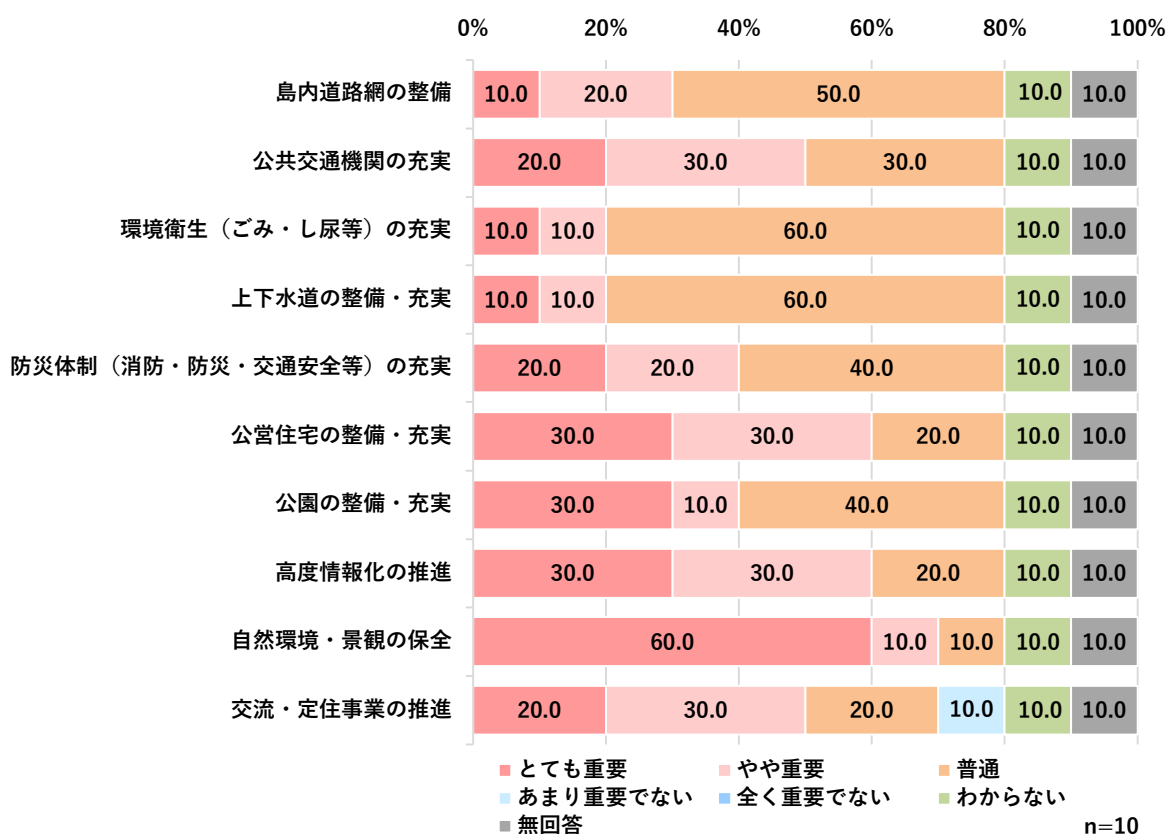
【性別別クロス（男性）】



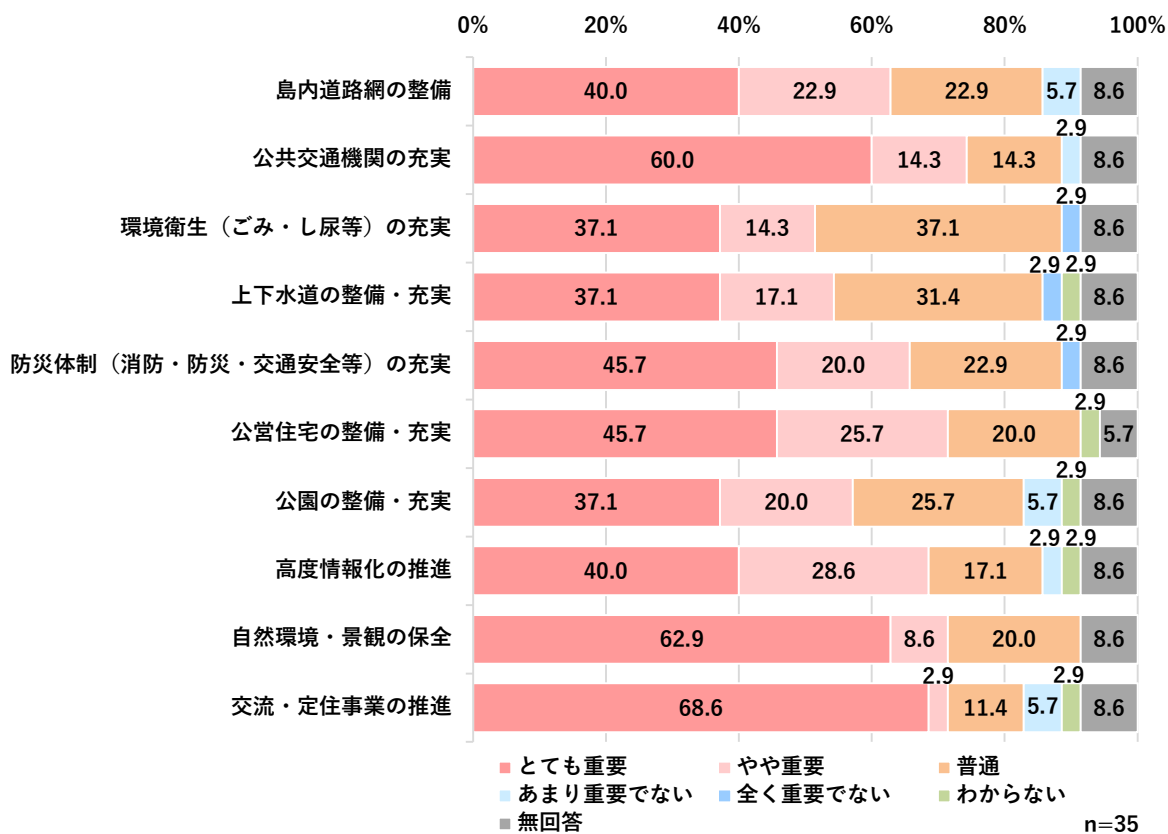
【性別別クロス（女性）】



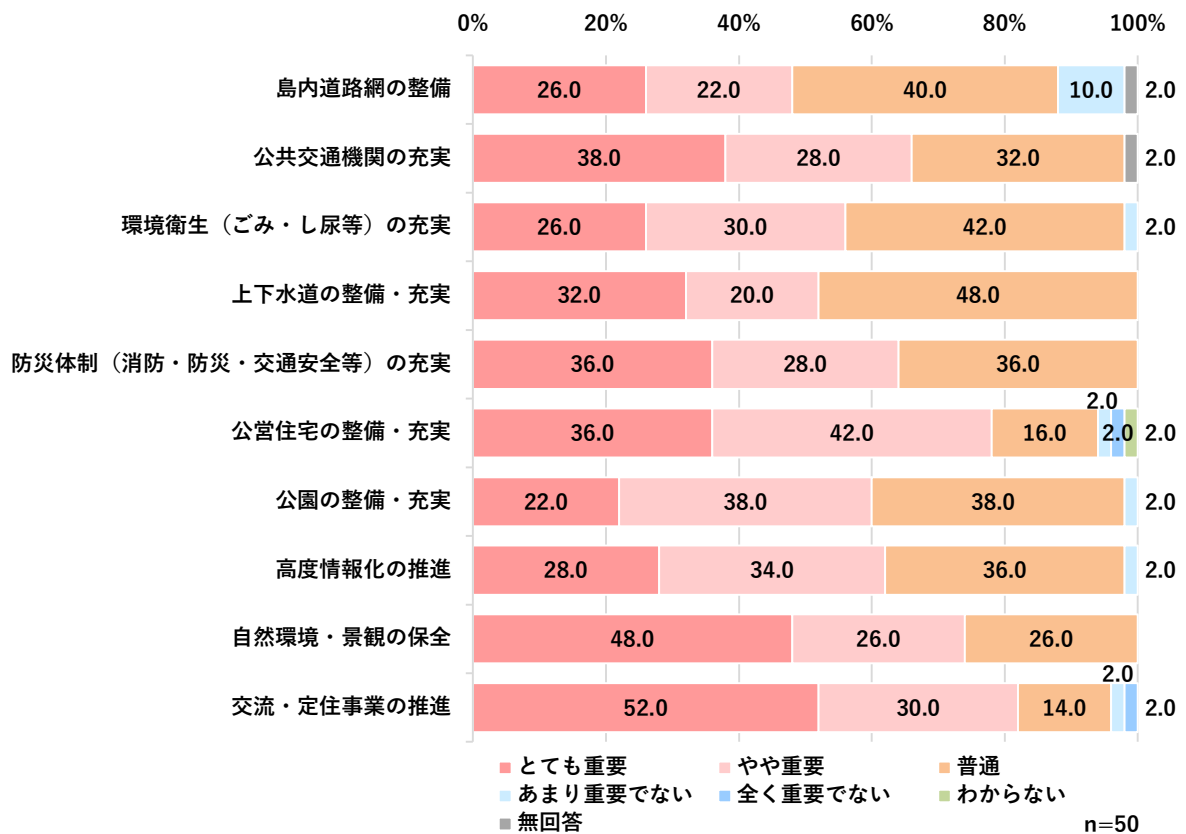
【年代別クロス（10代）】



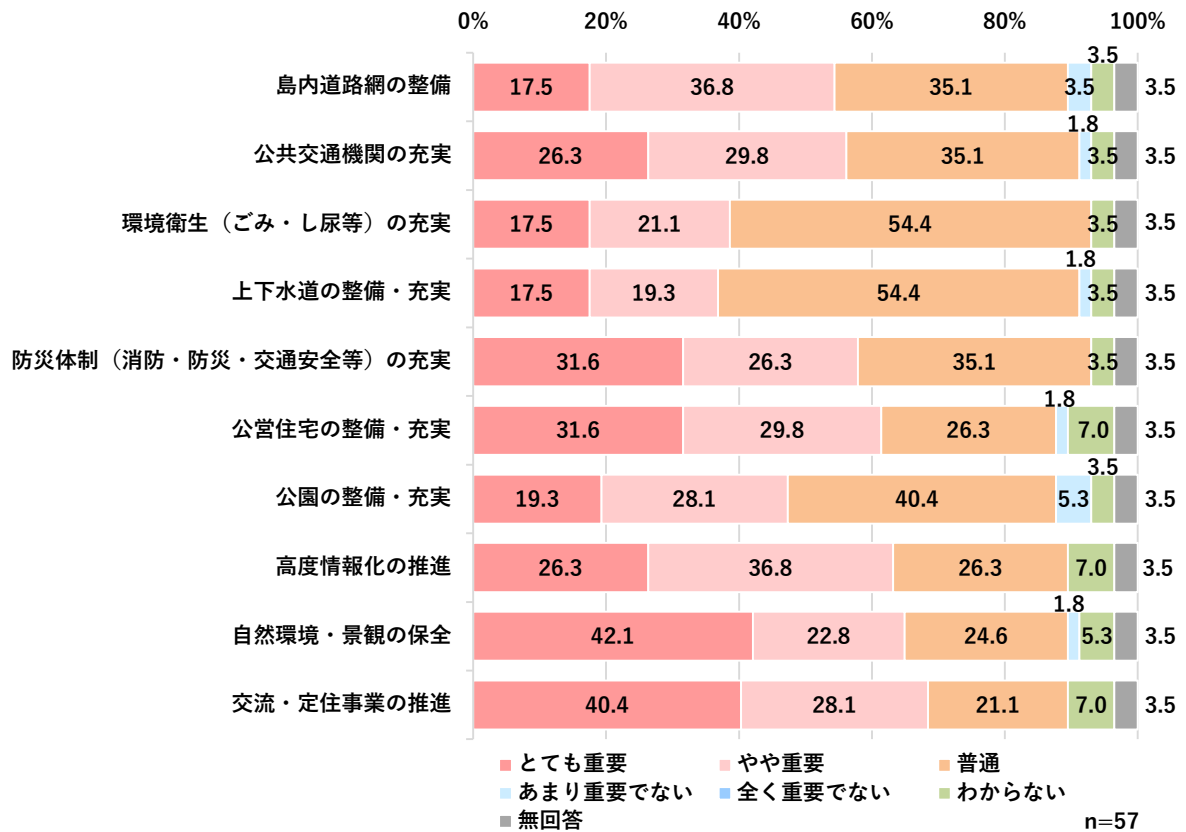
【年代別クロス（20代）】



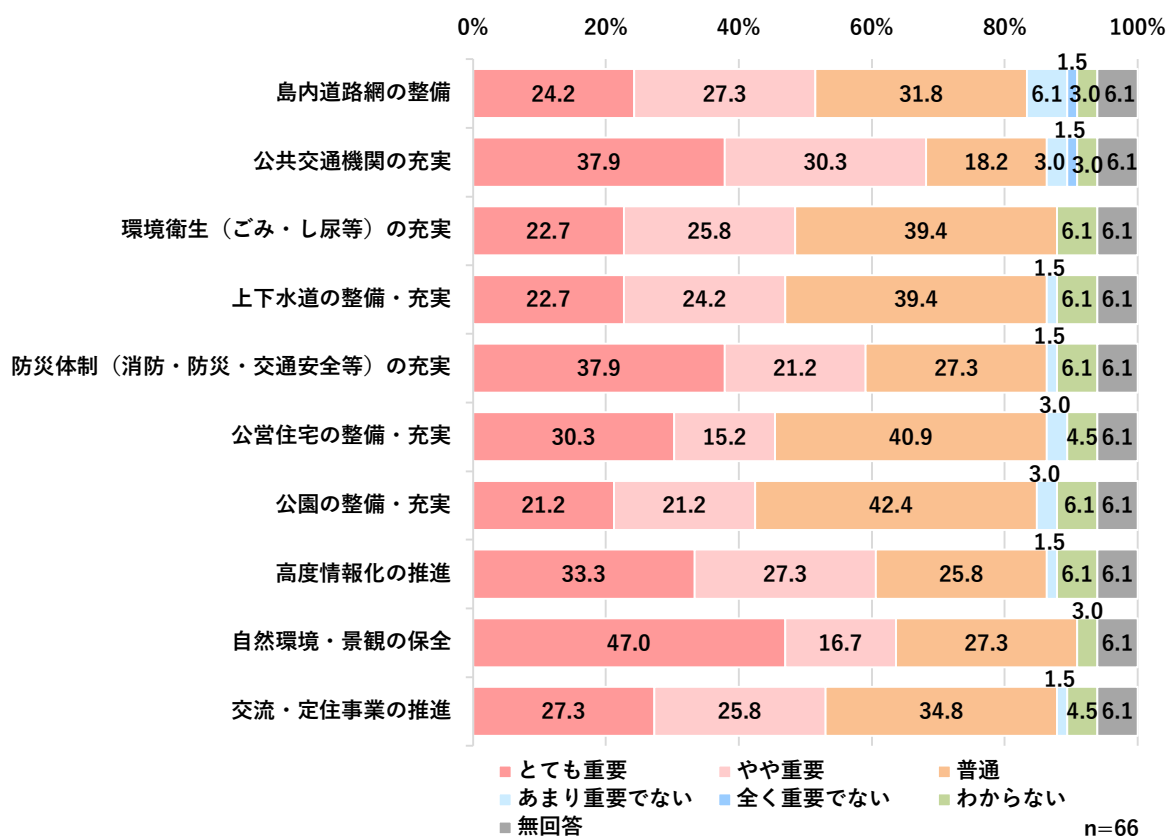
【年代別クロス（30代）】



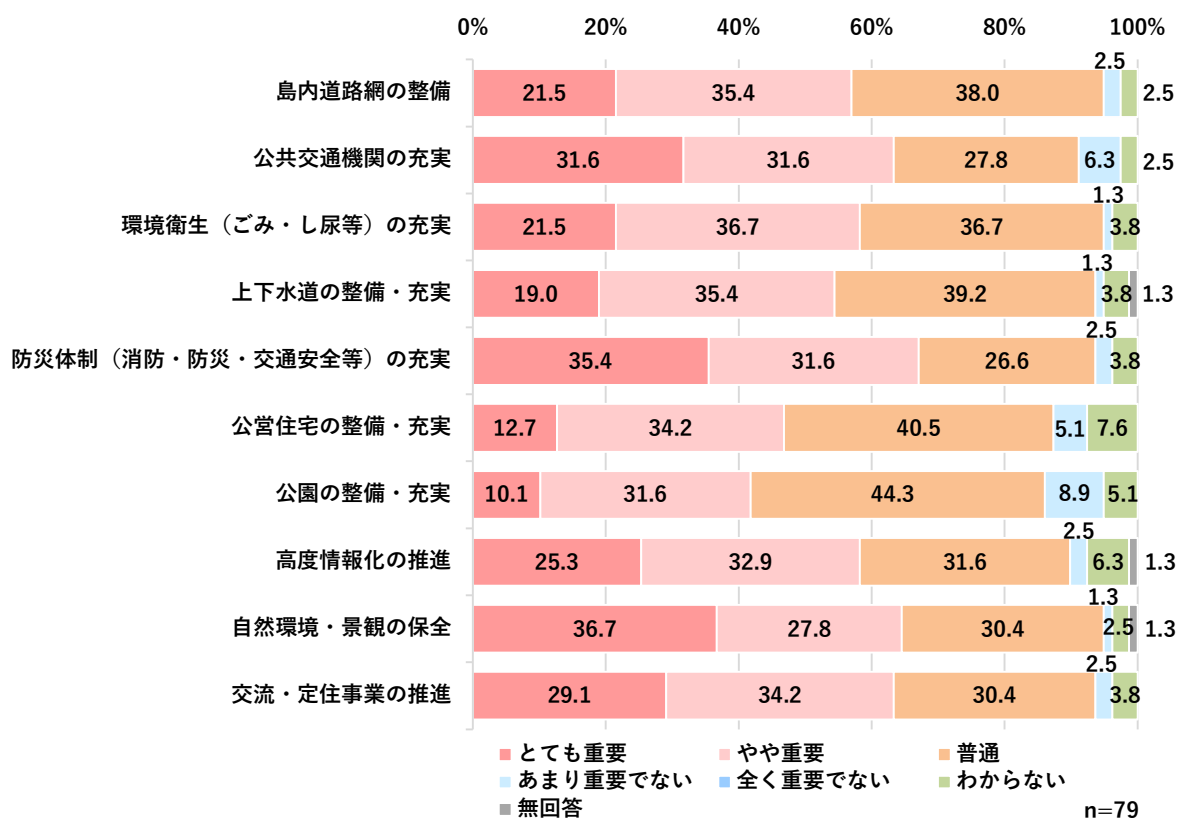
【年代別クロス（40代）】



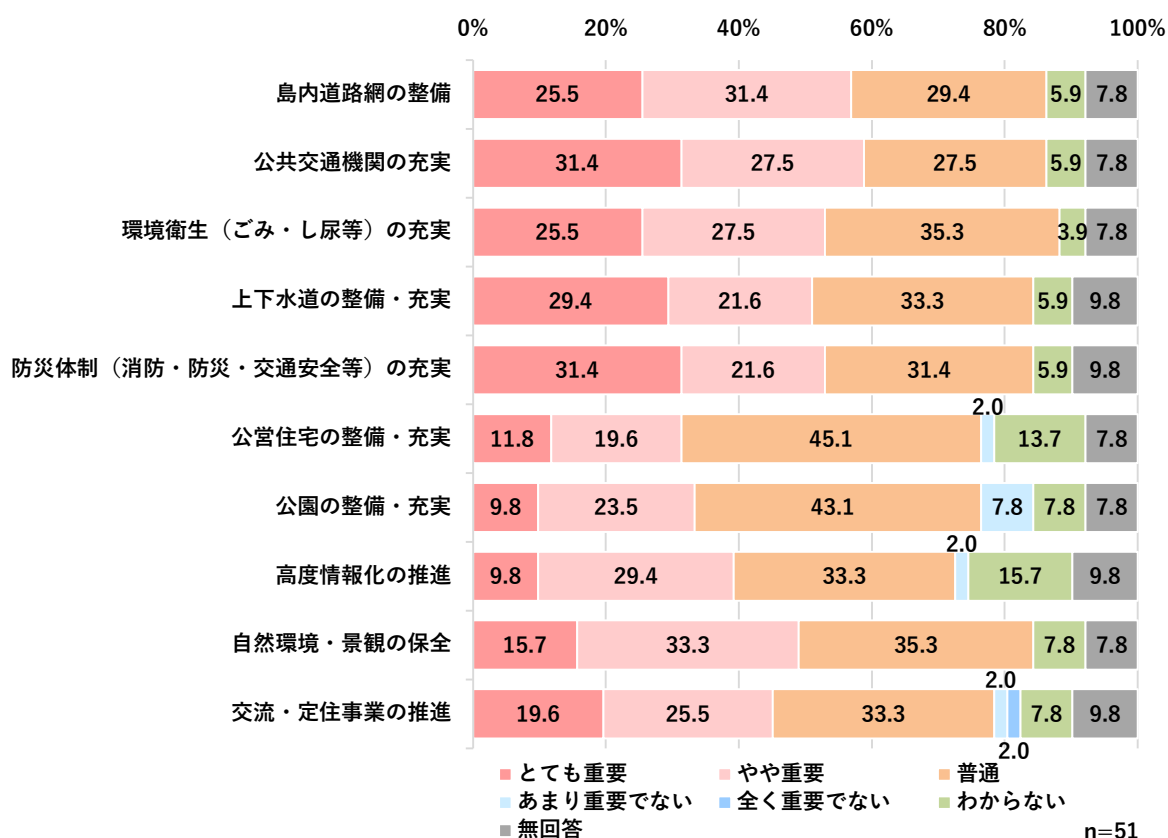
【年代別クロス（50代）】



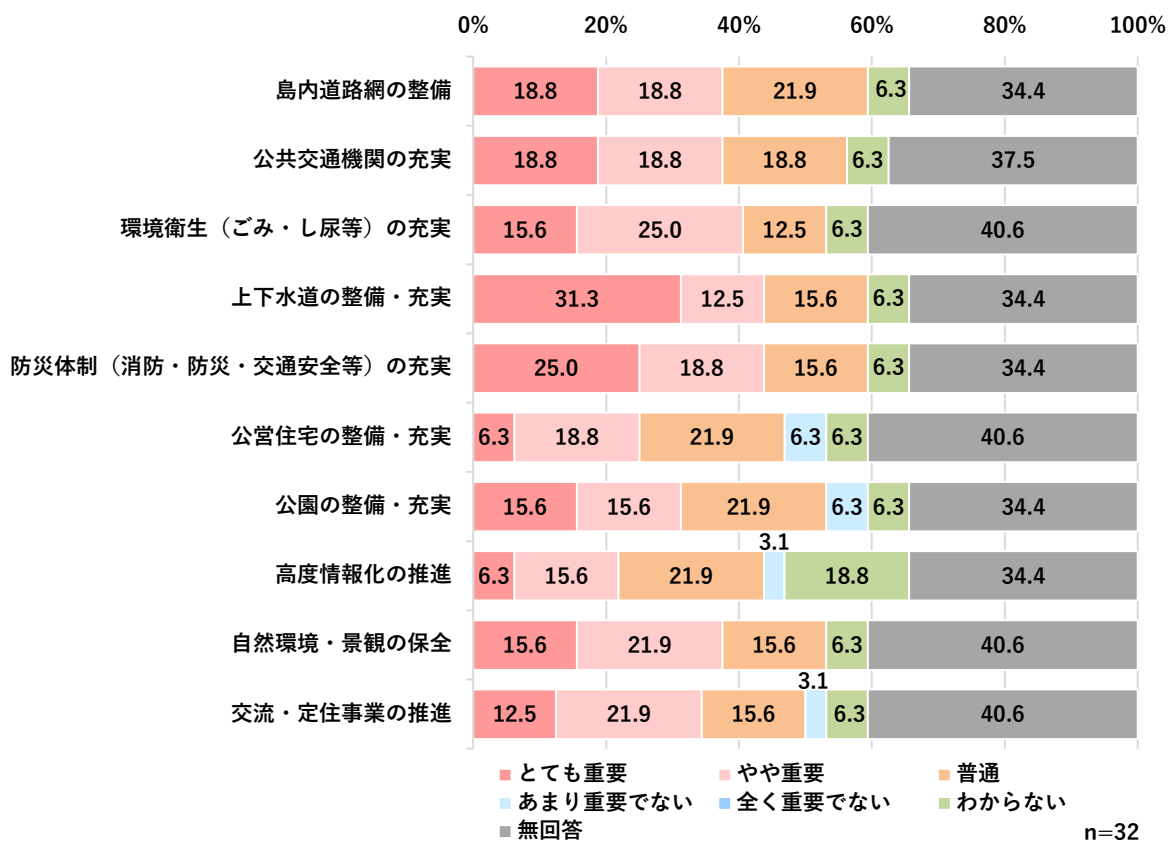
【年代別クロス（60代）】



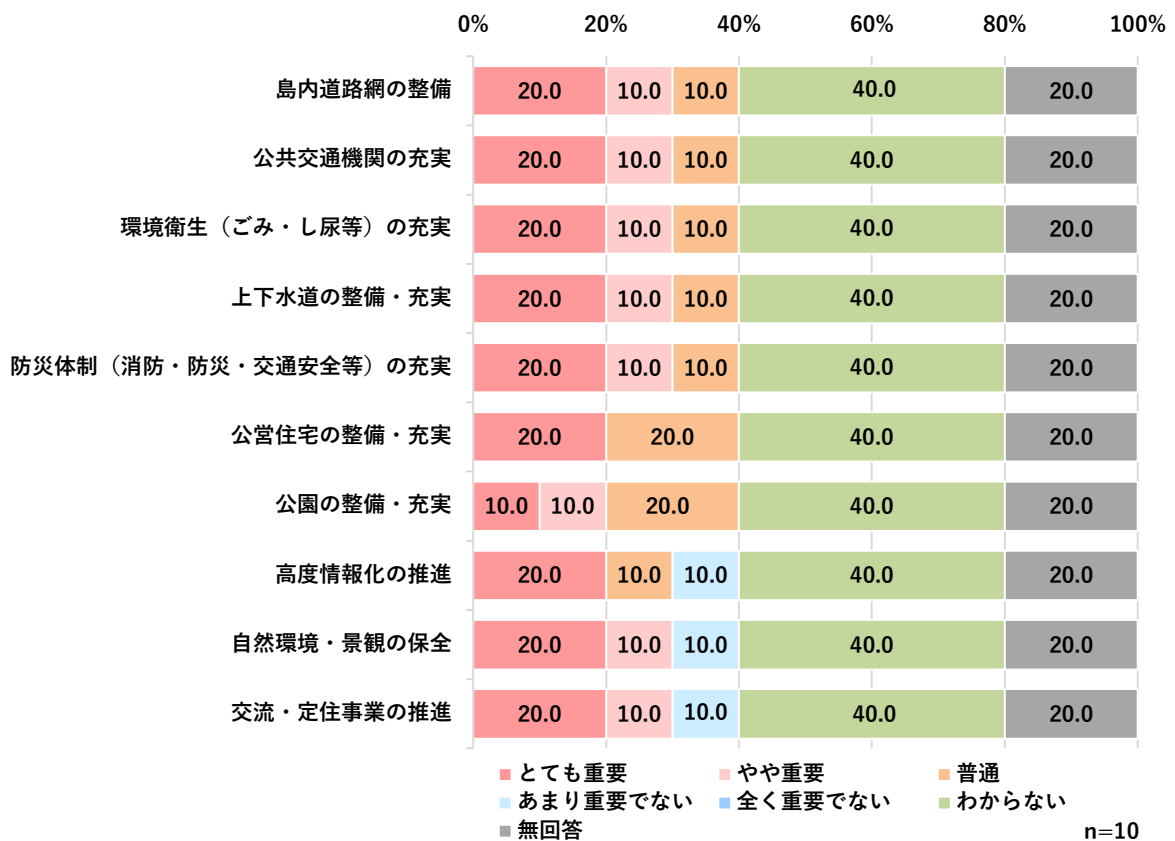
【年代別クロス（70代）】



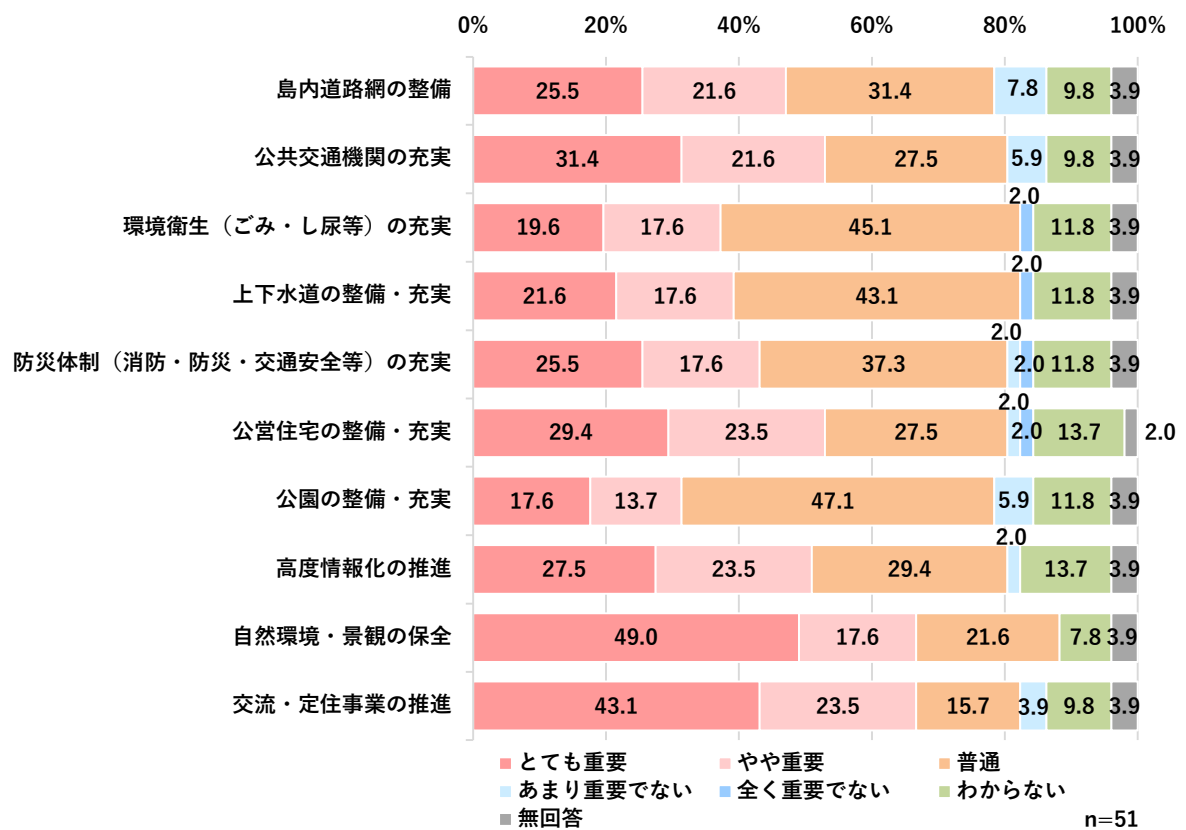
【年代別クロス（80代以上）】



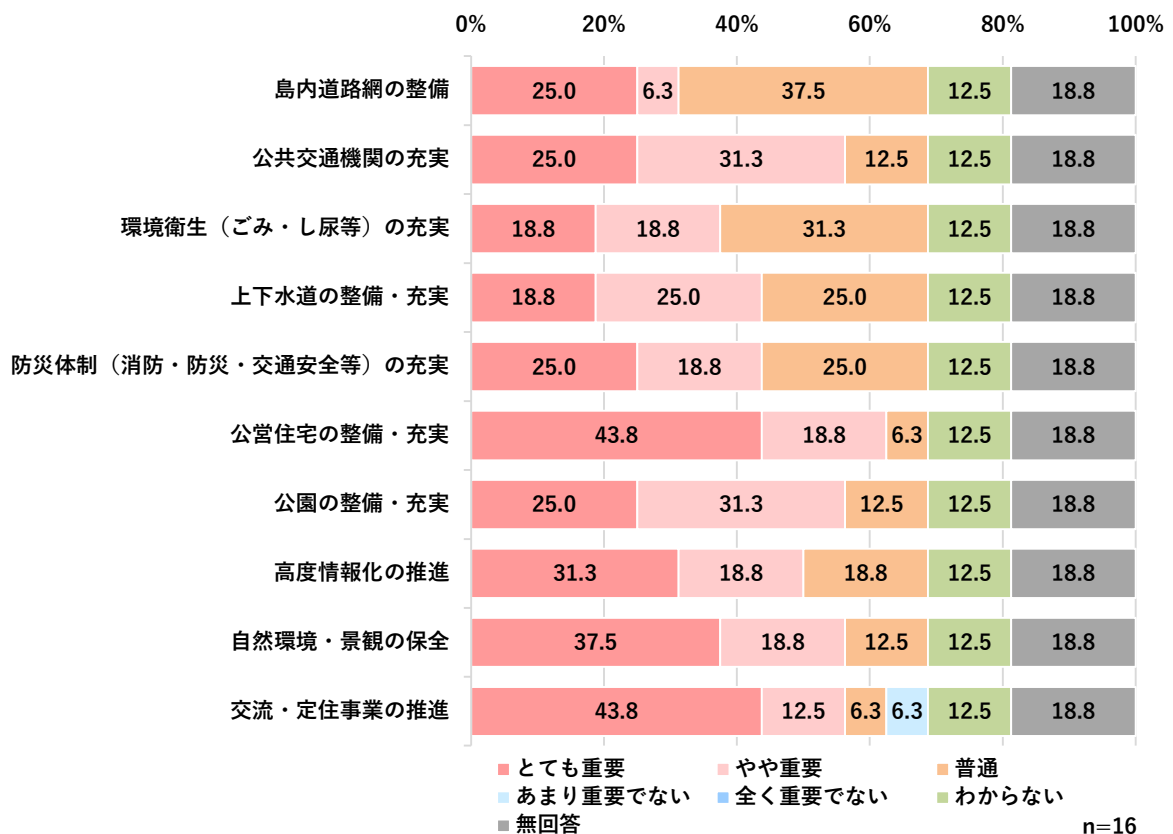
【年代別クロス（90 代以上）】



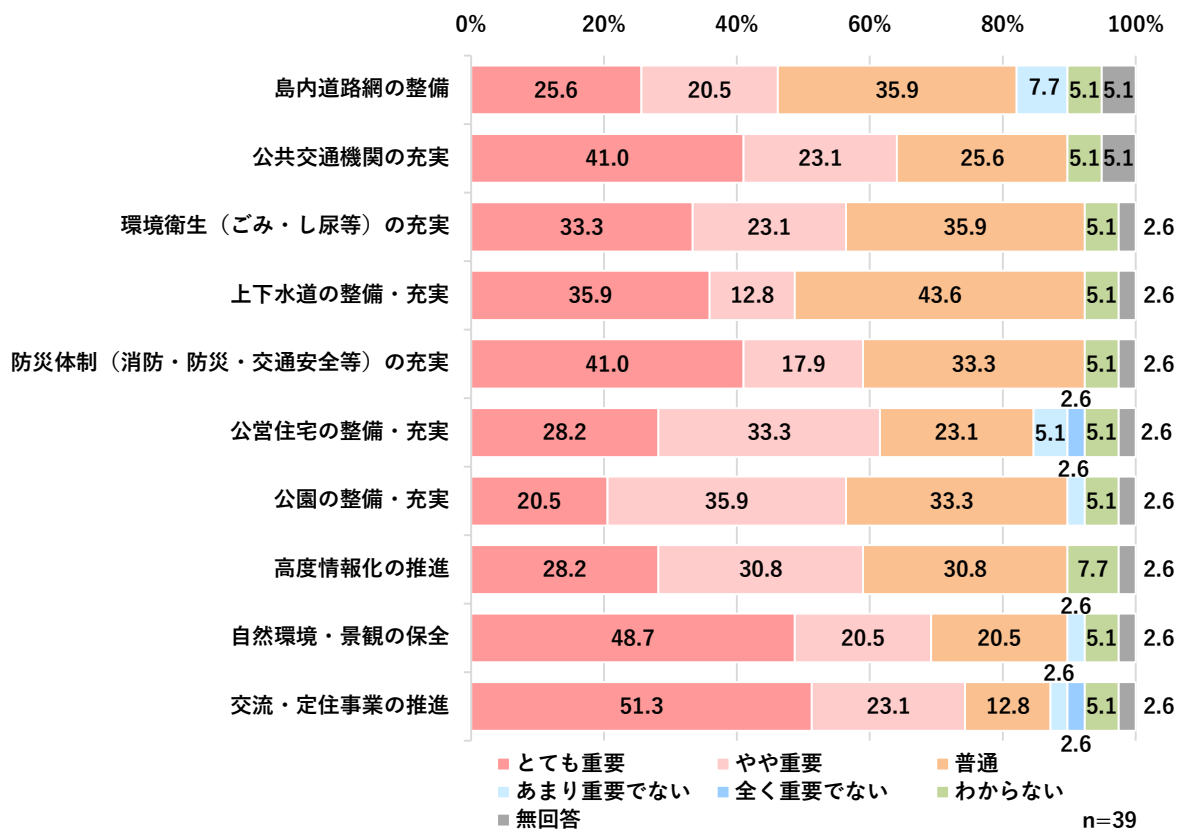
【居住年数別クロス（3 年未満）】



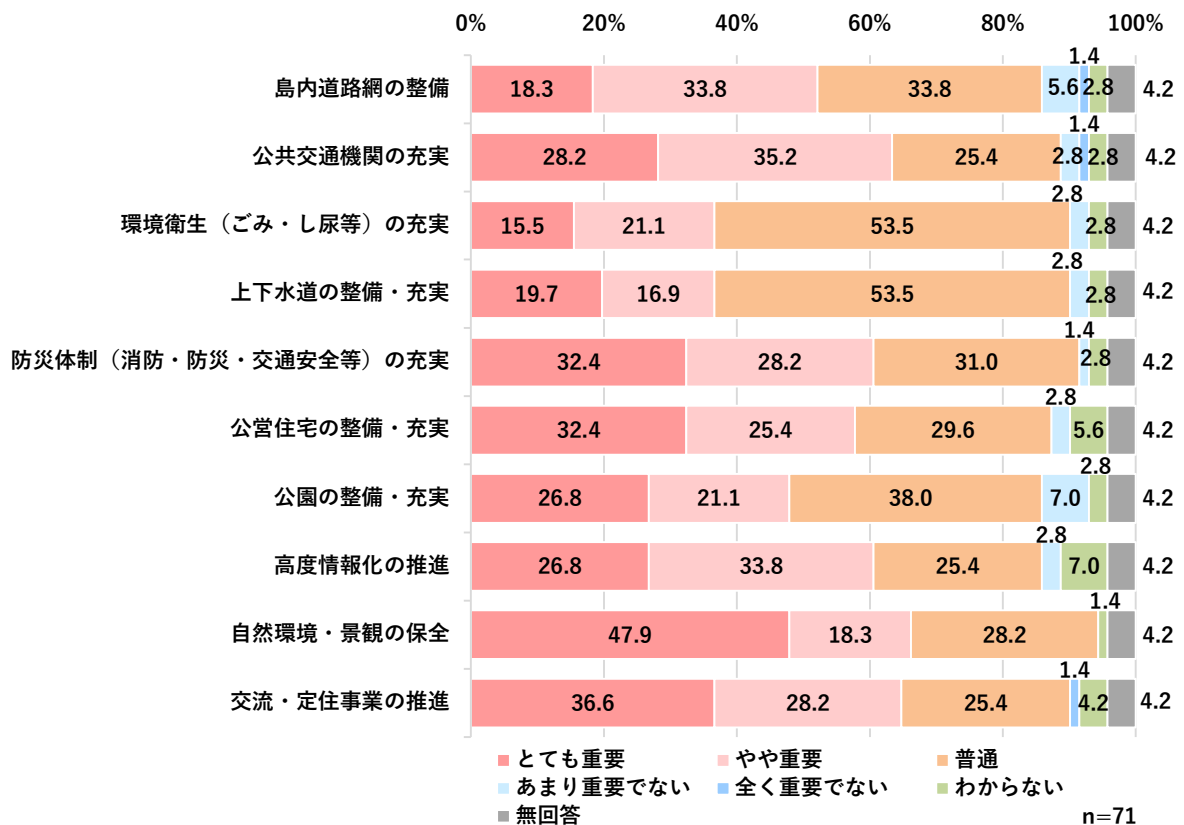
【居住年数別クロス（3年以上5年未満）】



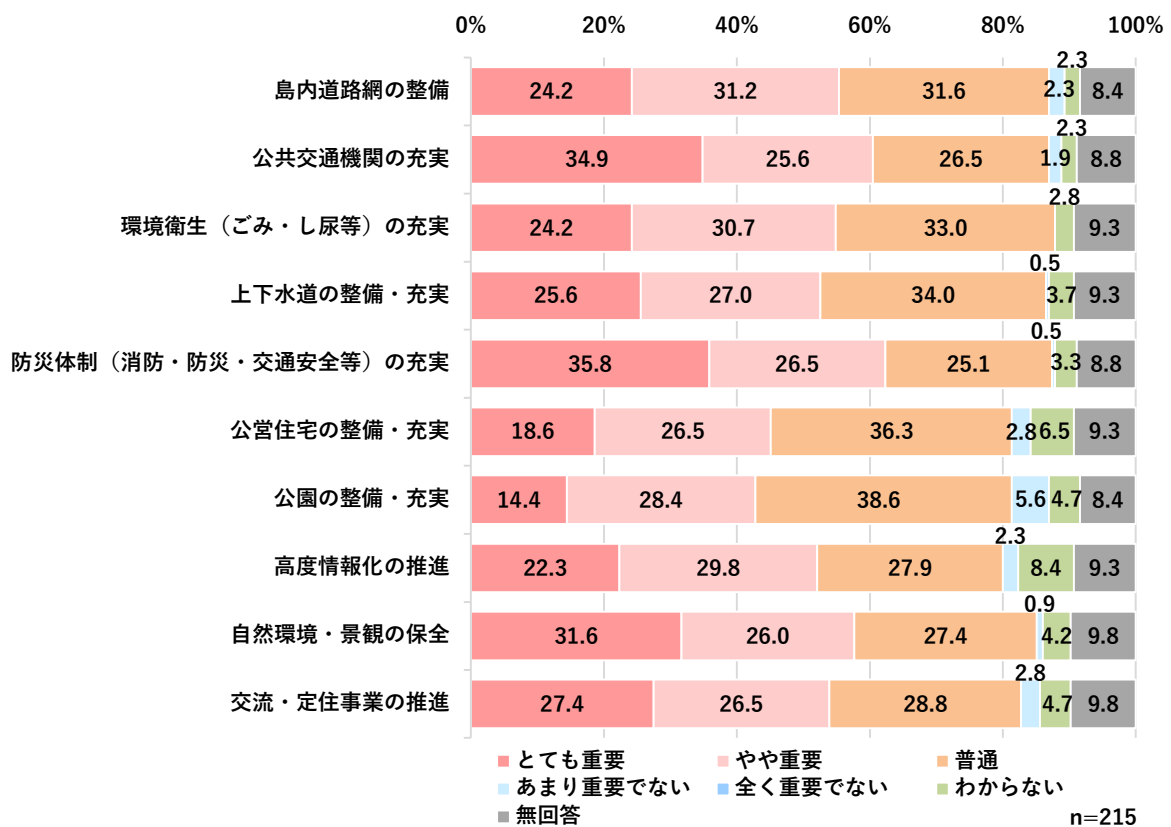
【居住年数別クロス（5年以上10年未満）】



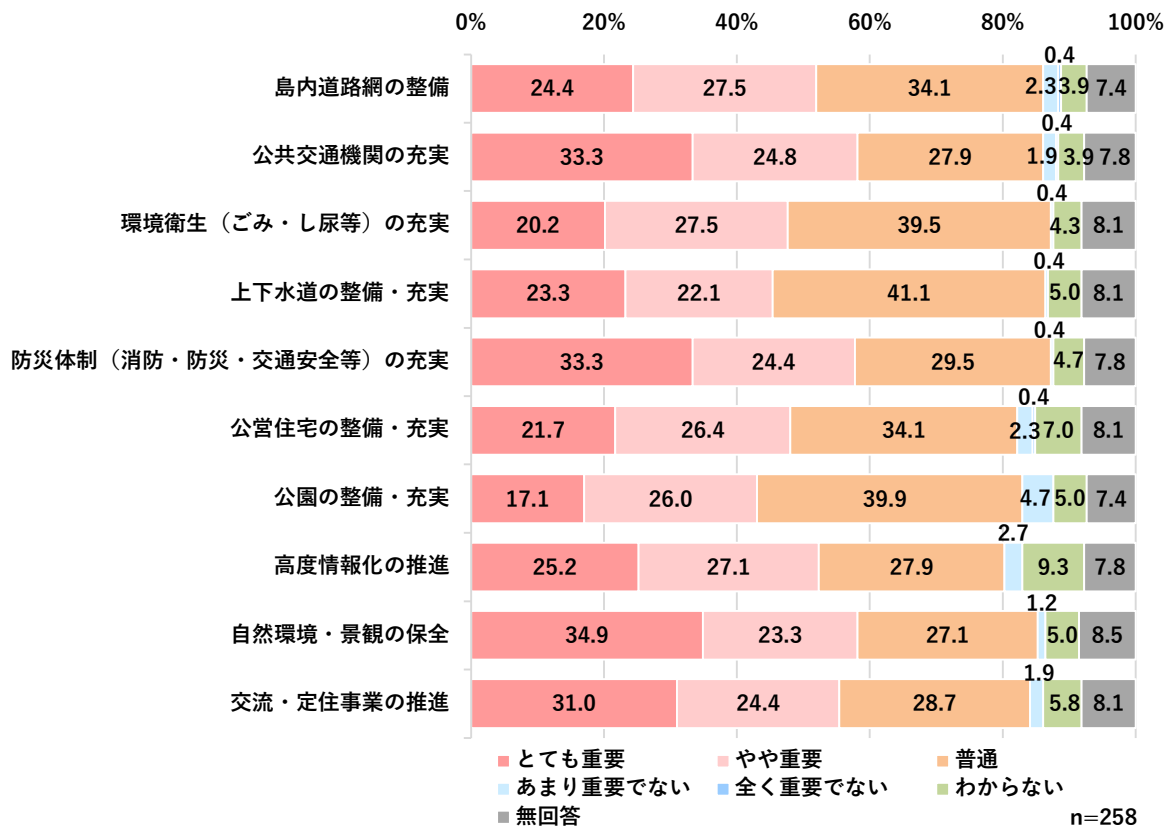
【居住年数別クロス（10 年以上 20 年未満）】



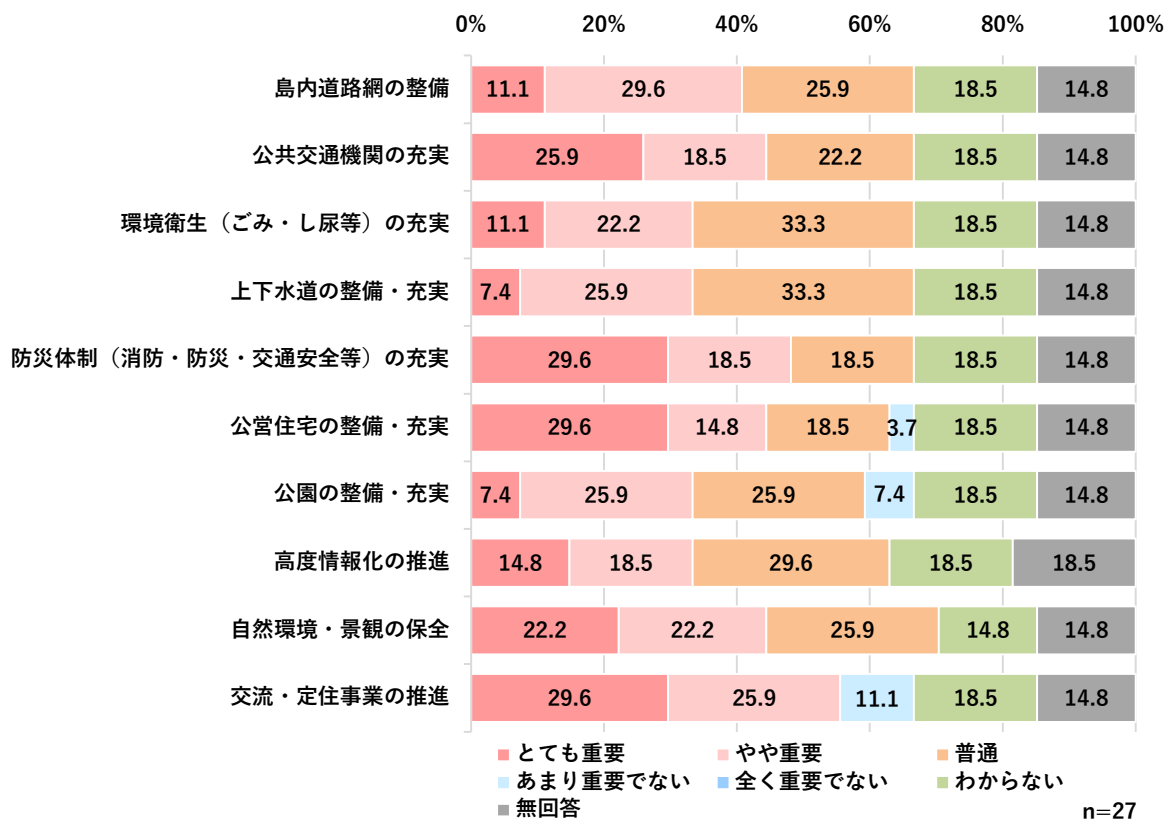
【居住年数別クロス（20 年以上）】



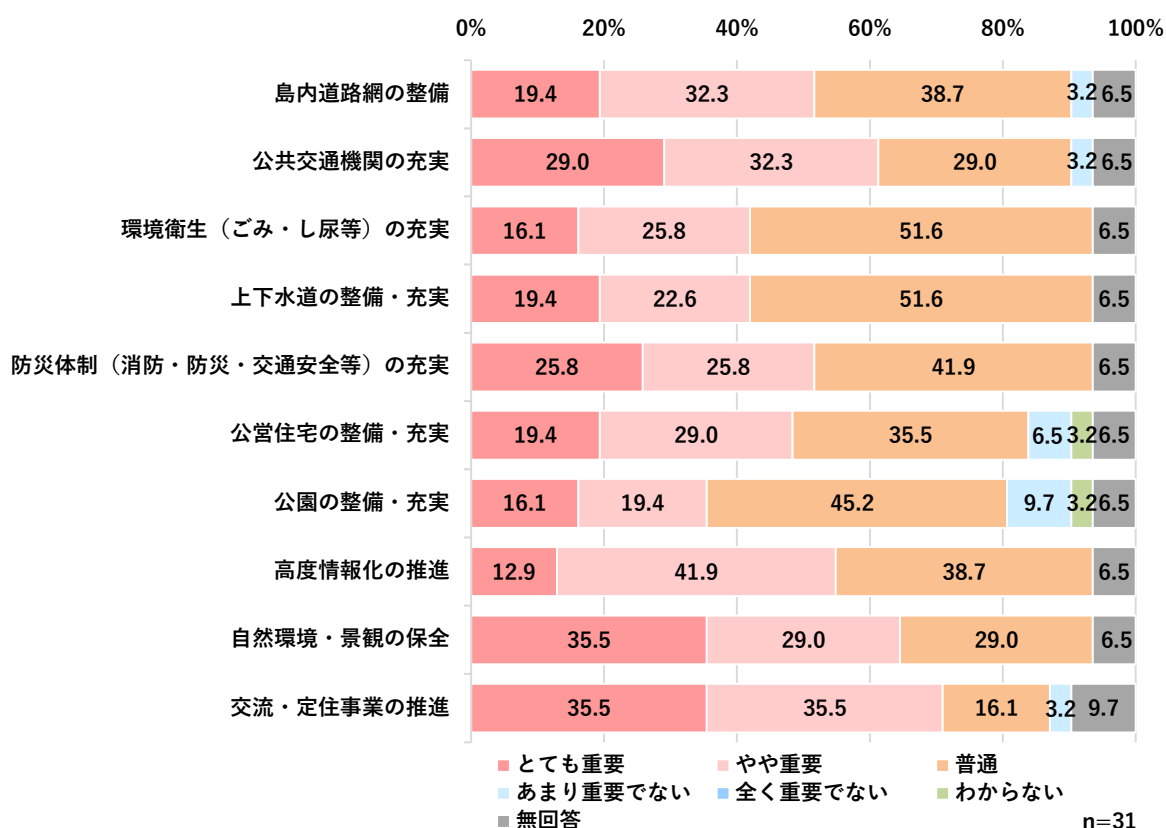
【出身地別クロス（西ノ島町）】



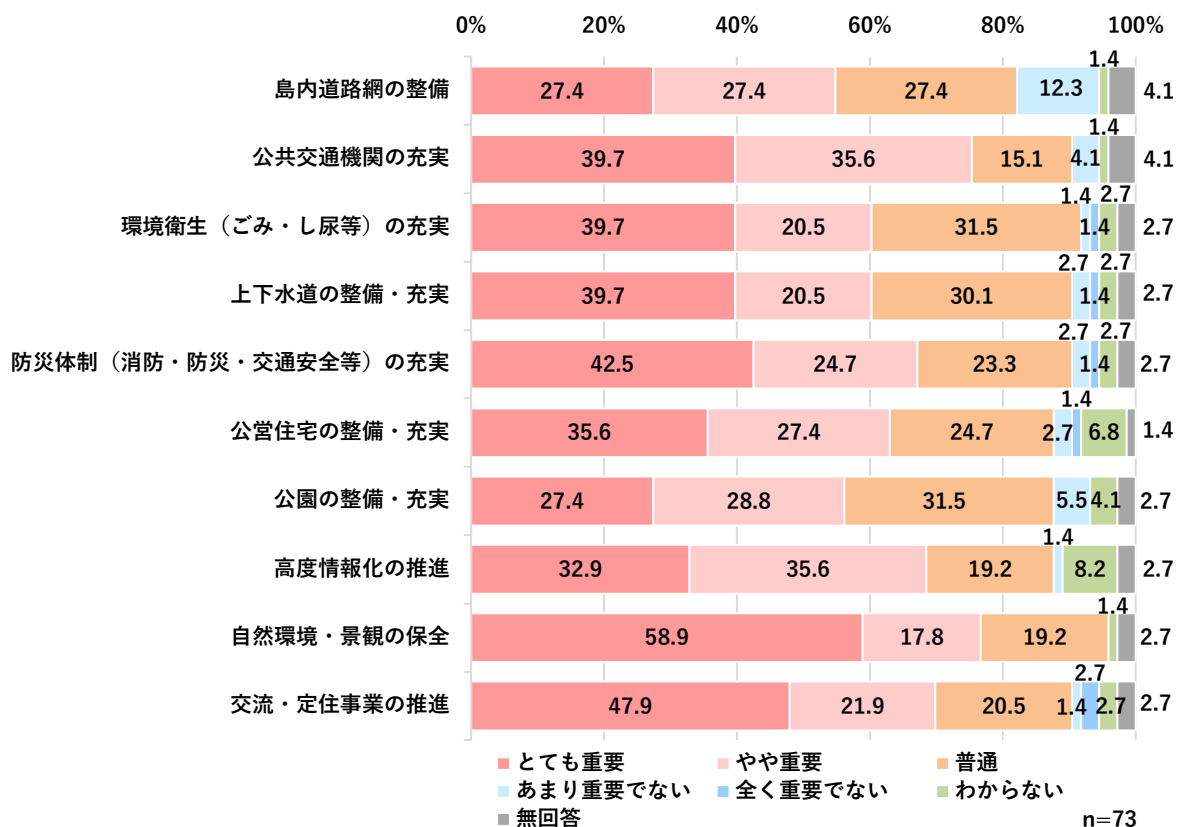
【出身地別クロス（隠岐_西ノ島町以外）】



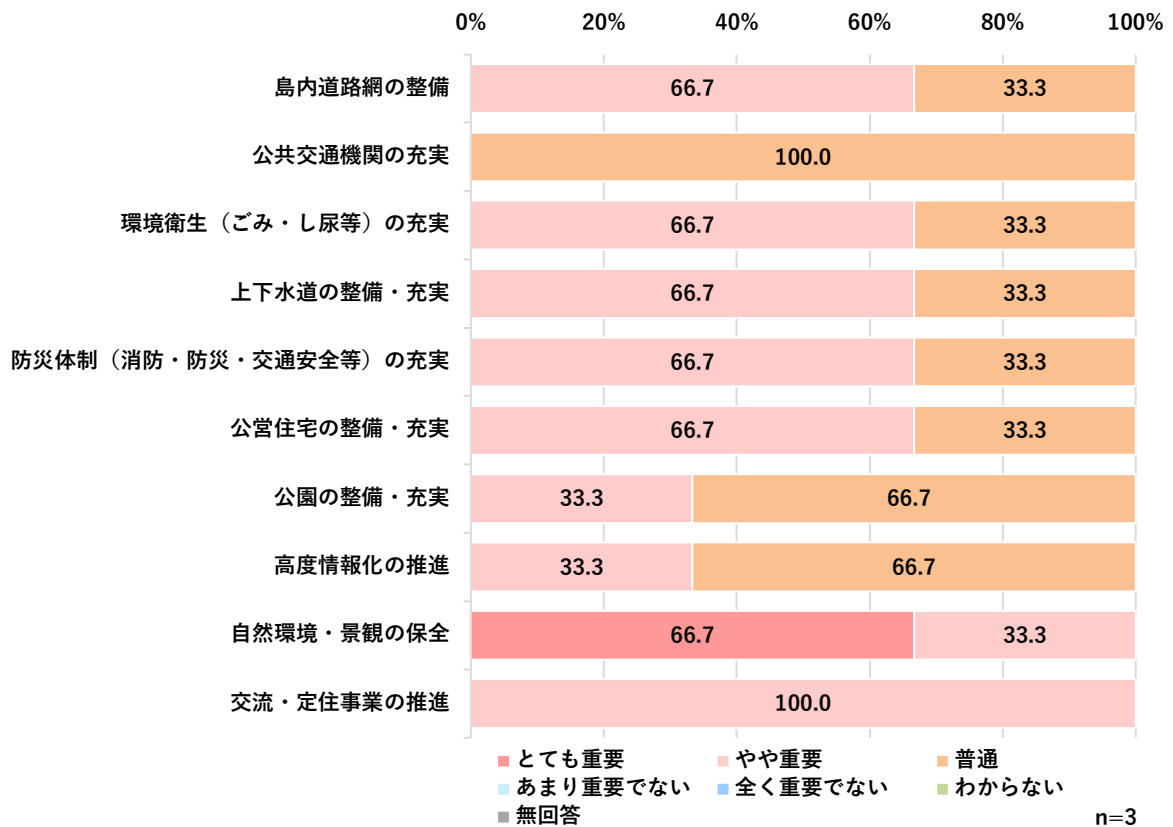
【出身地別クロス（島根県_隠岐以外）】



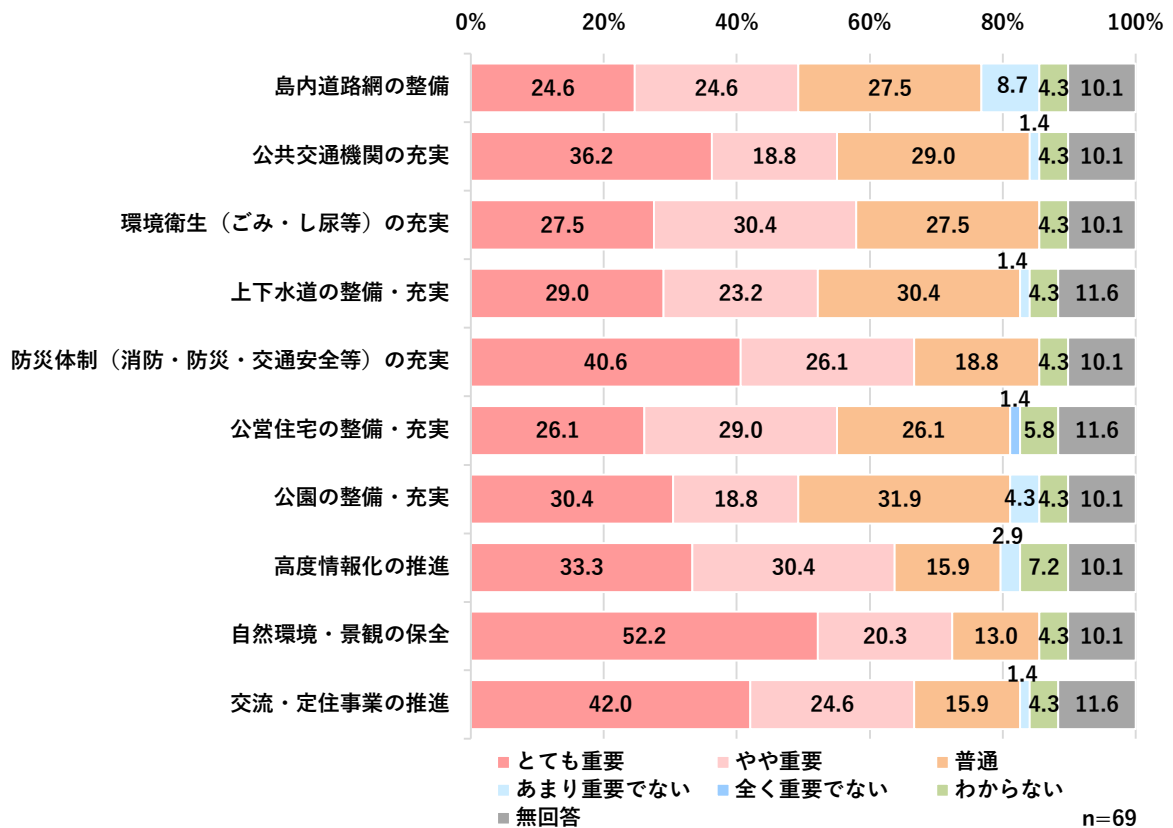
【出身地別クロス（島根県外）】



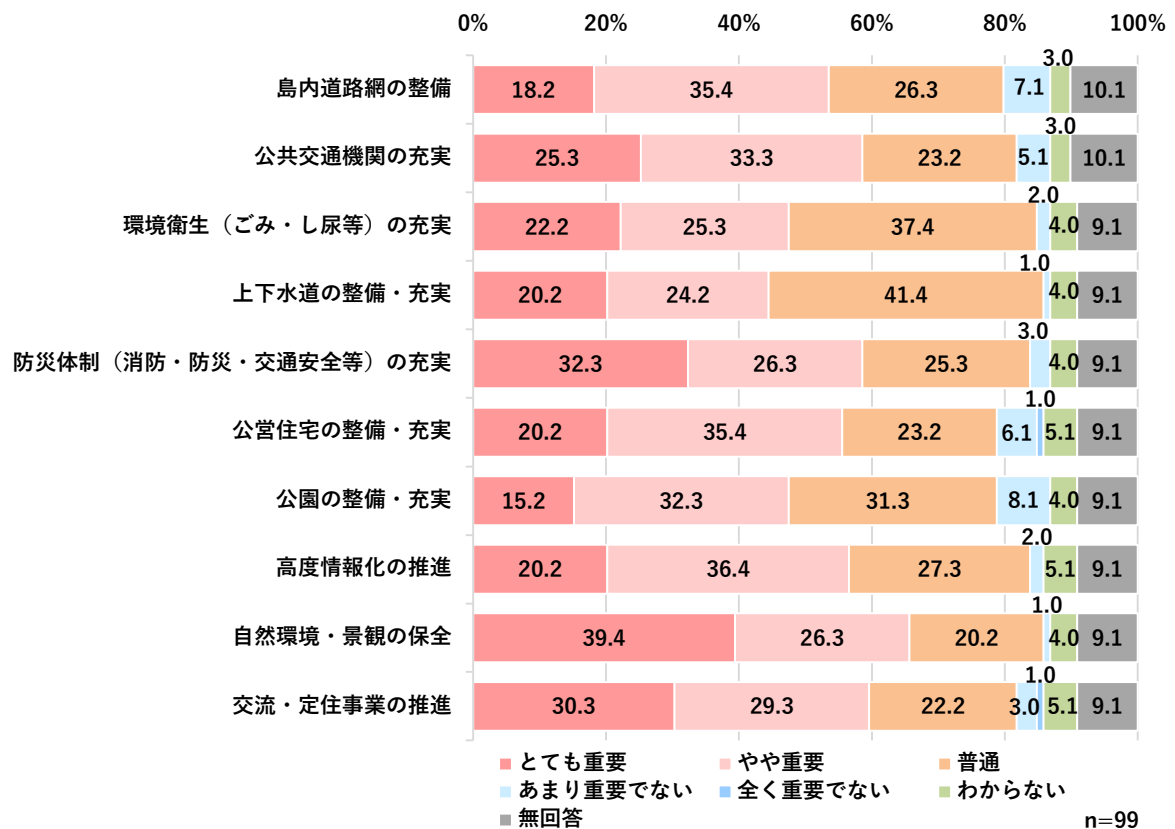
【出身地別クロス（海外）】



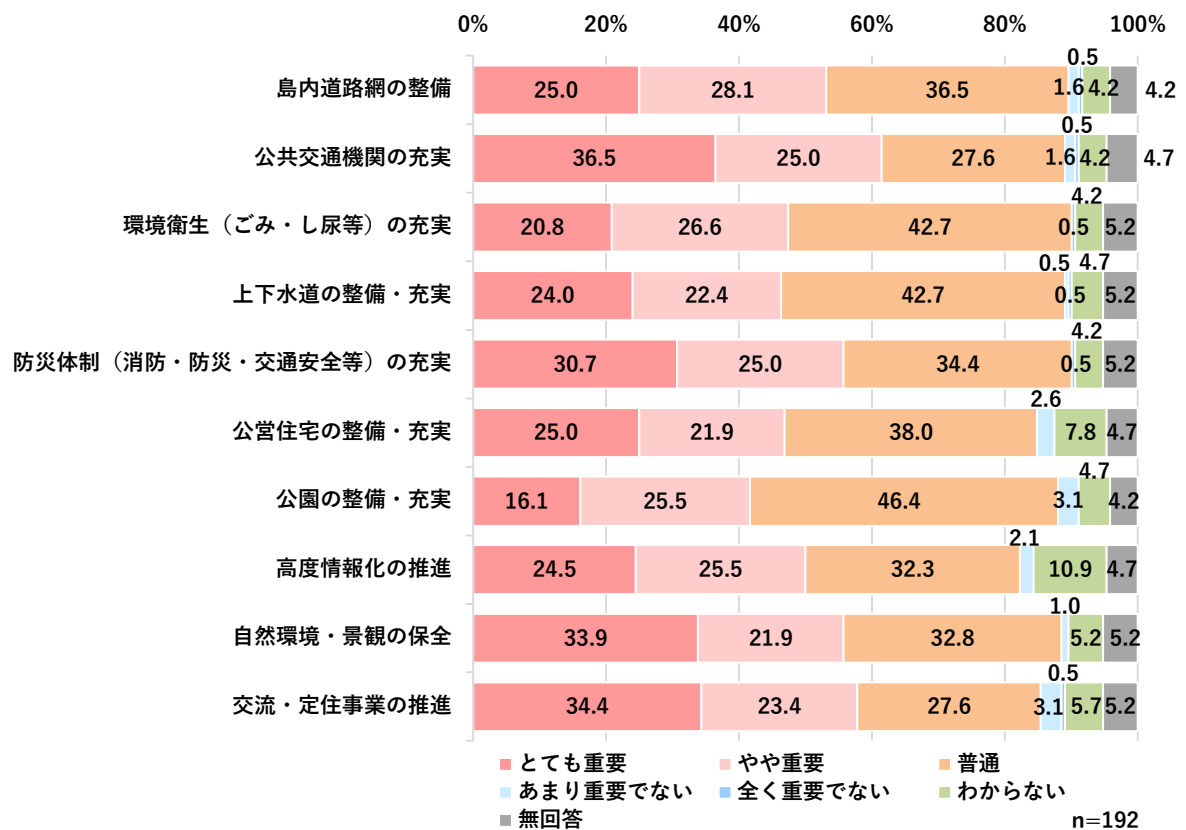
【現在の幸福実感別クロス（とても幸せだ）】



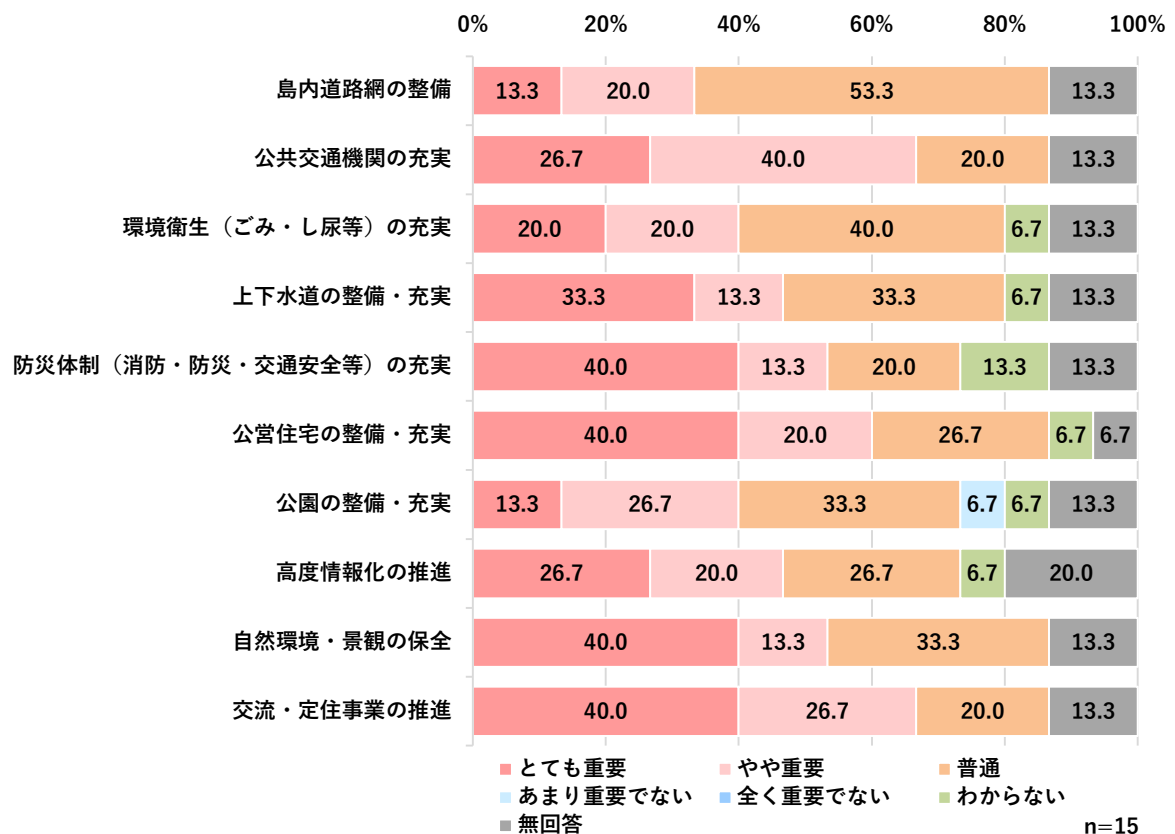
【現在の幸福実感別クロス（やや幸せだ）】



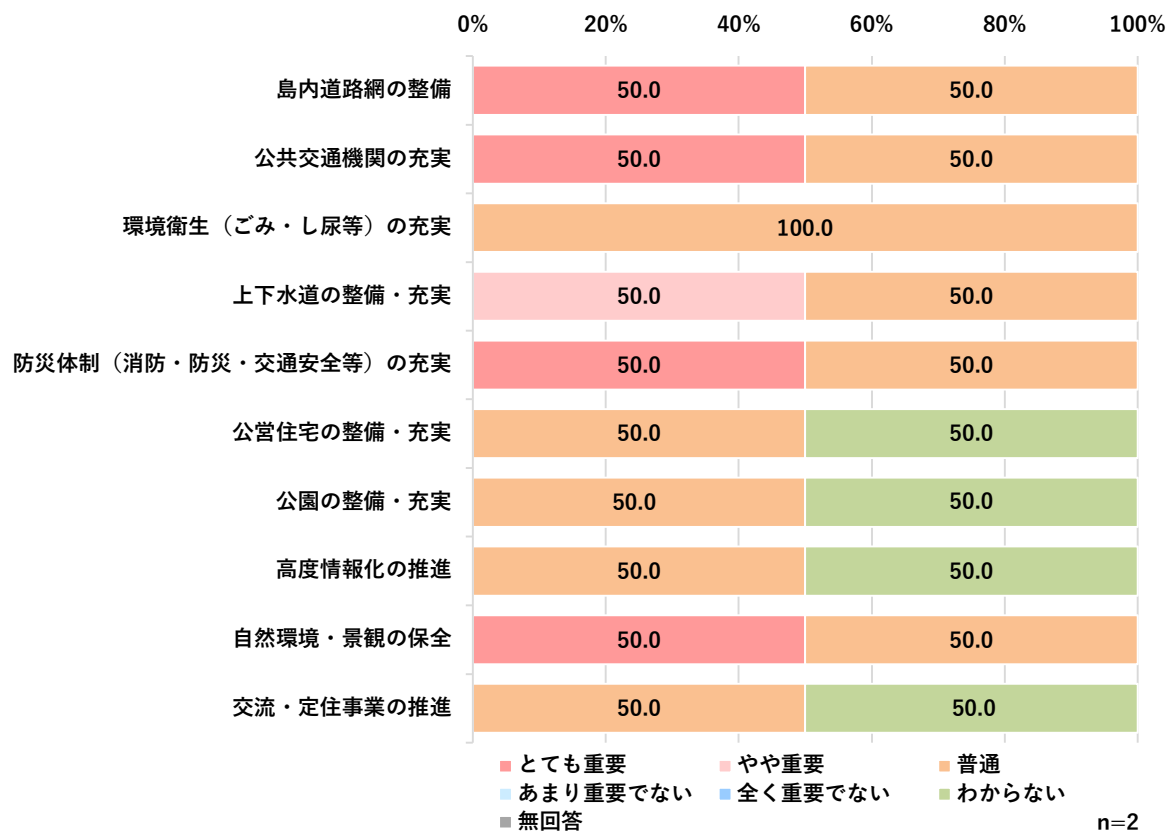
【現在の幸福実感別クロス（普通）】



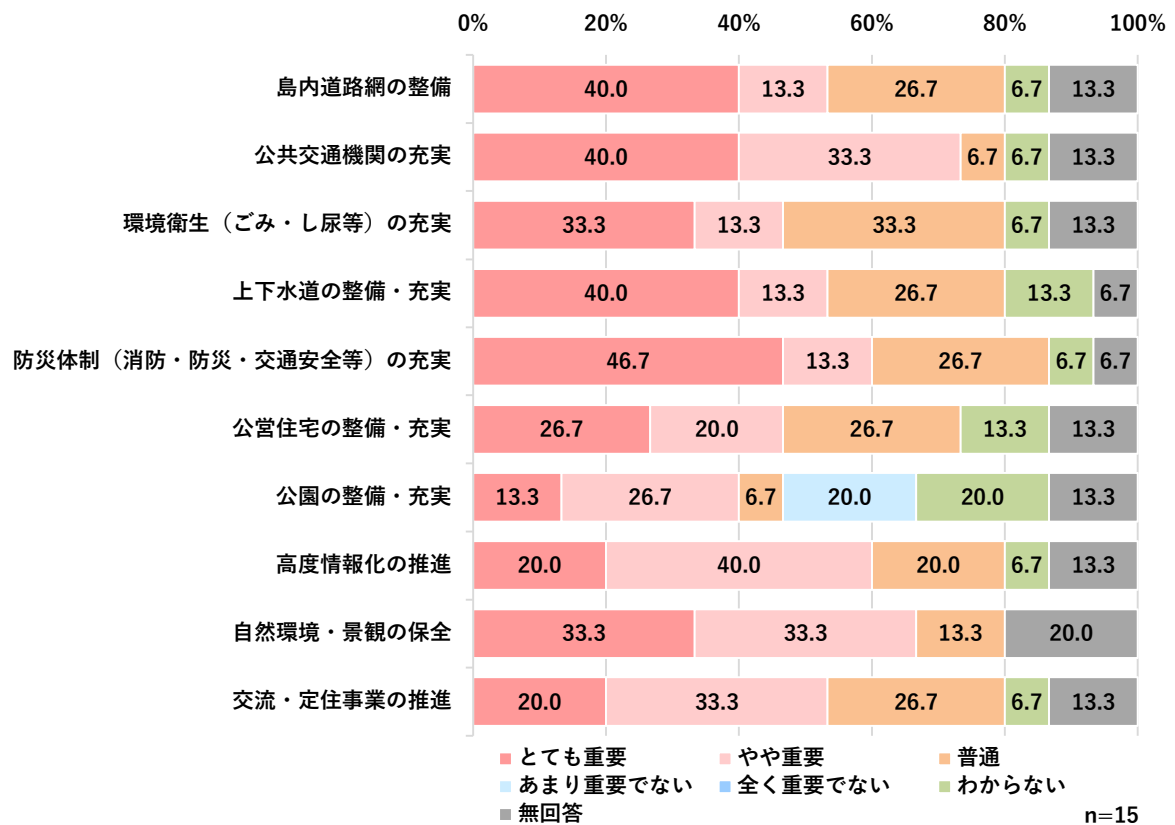
【現在の幸福実感別クロス（やや不幸だ）】



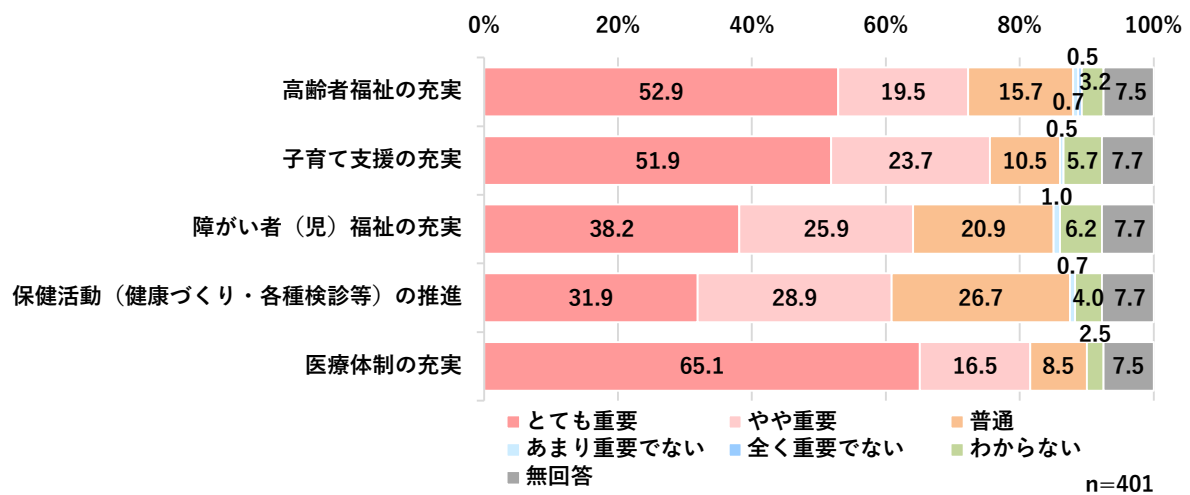
【現在の幸福実感別クロス（とても不幸だ）】



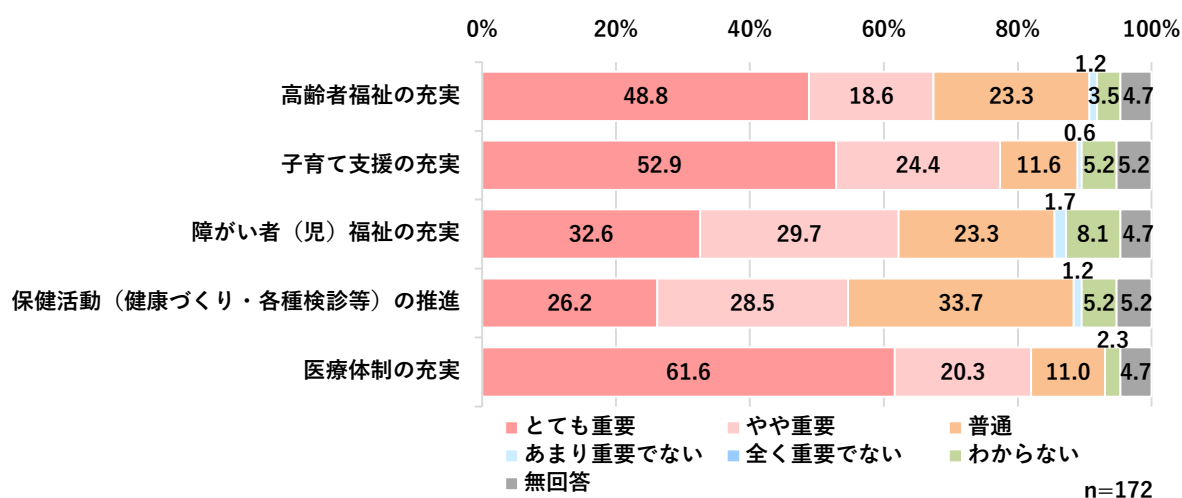
【現在の幸福実感別クロス（わからない）】



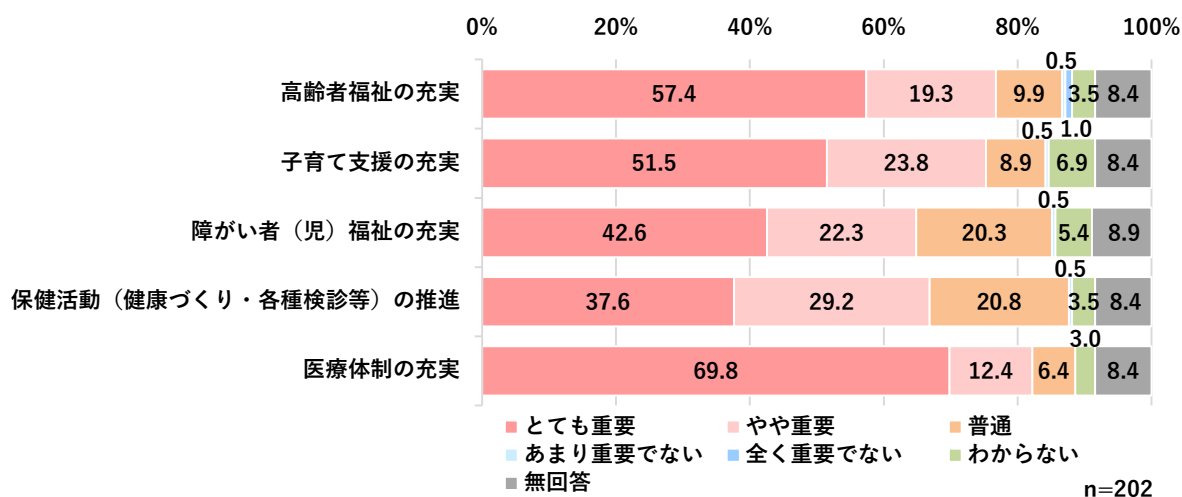
■医療・福祉



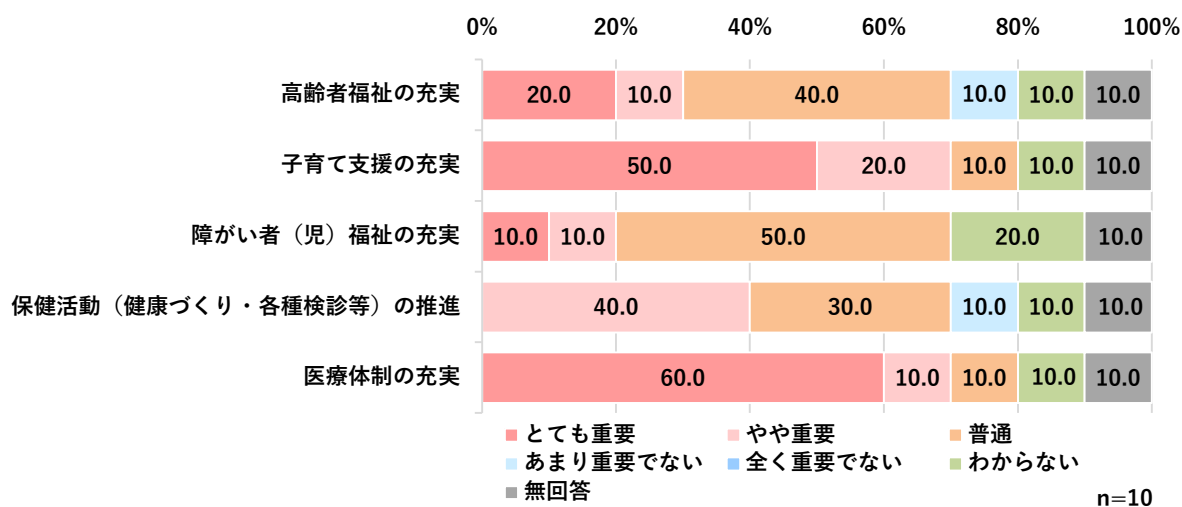
【性別別クロス（男性）】



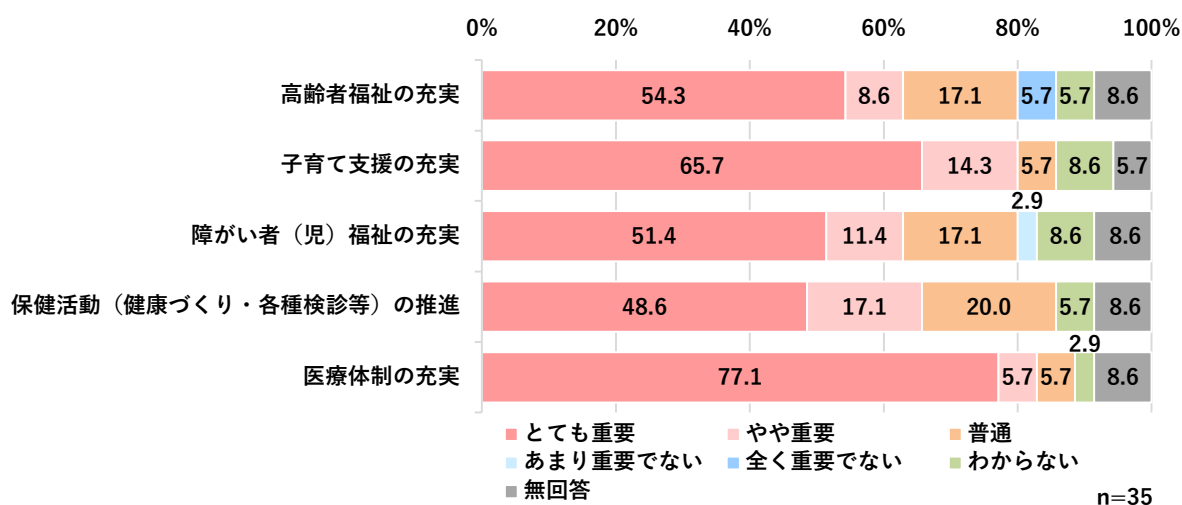
【性別別クロス（女性）】



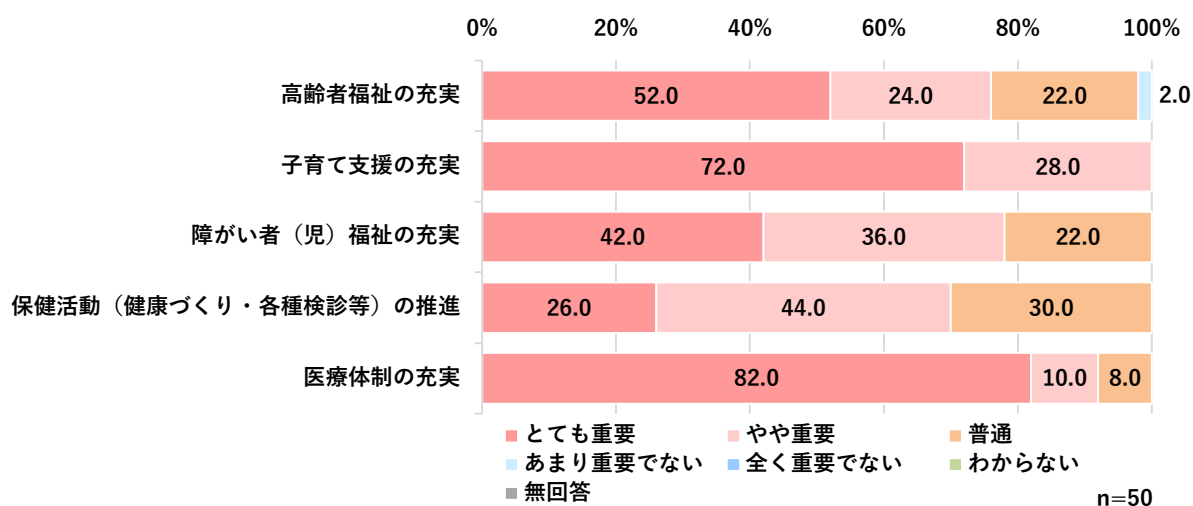
【年代別クロス（10代）】



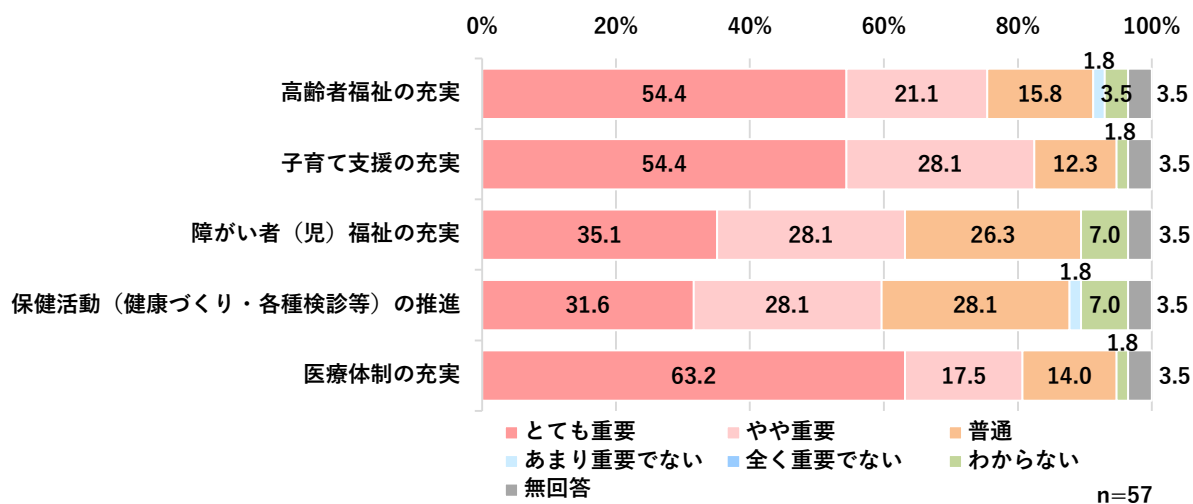
【年代別クロス（20代）】



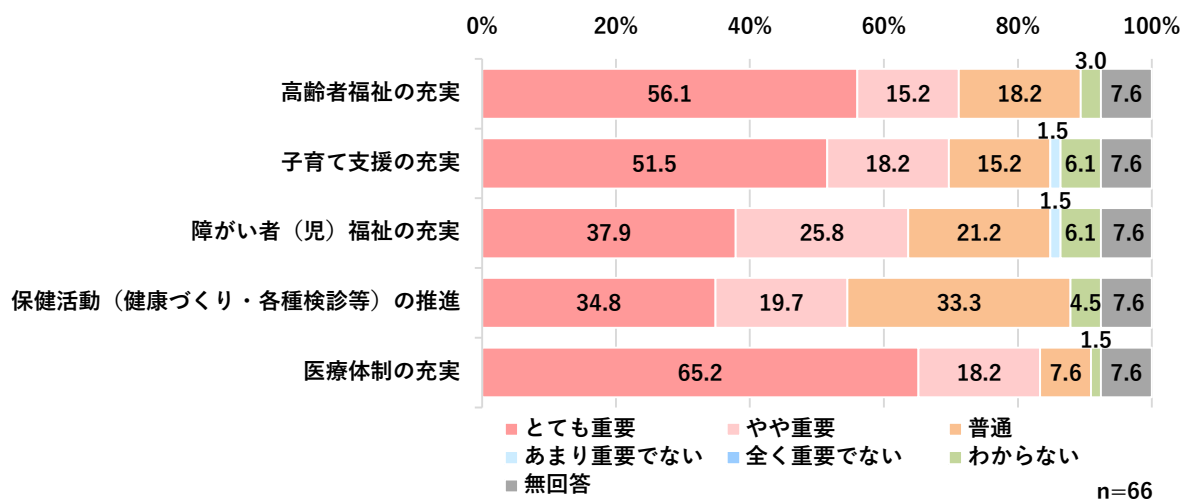
【年代別クロス（30代）】



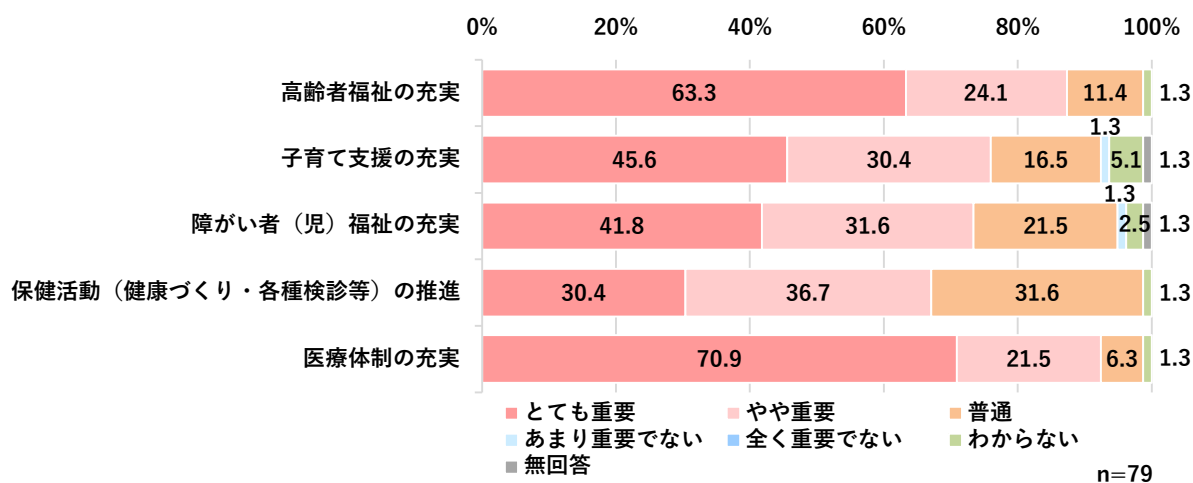
【年代別クロス（40代）】



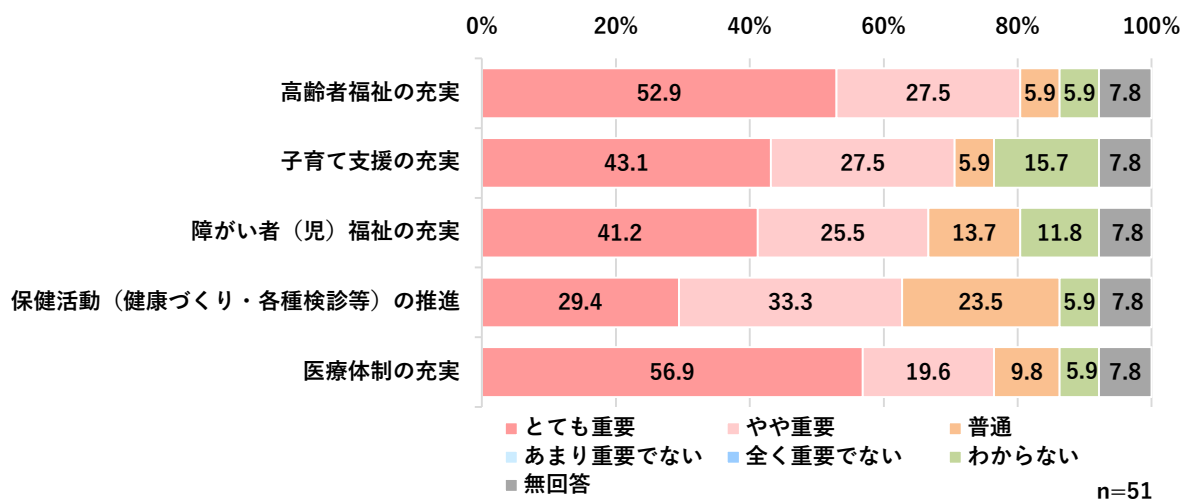
【年代別クロス（50代）】



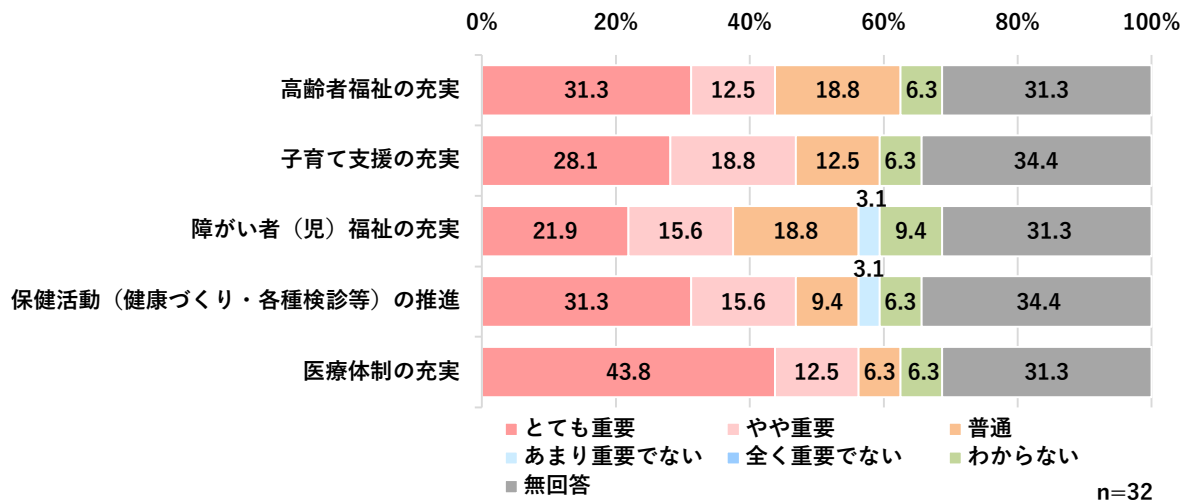
【年代別クロス（60代）】



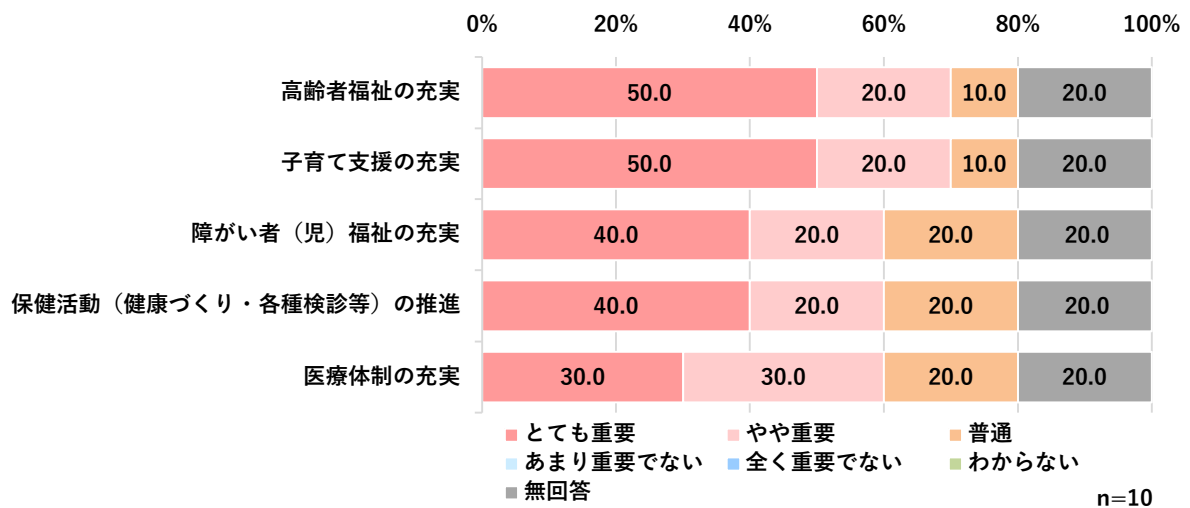
【年代別クロス（70代）】



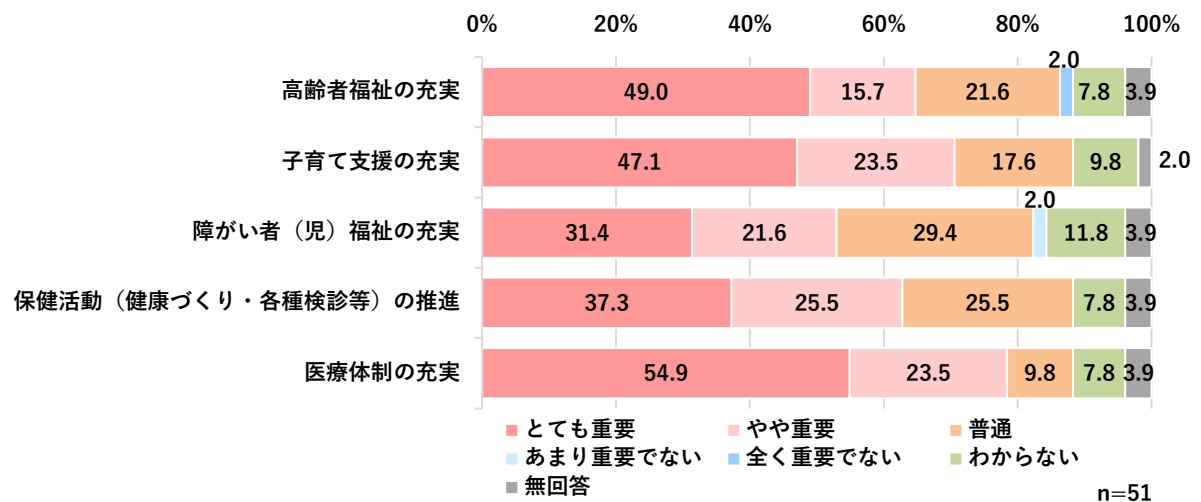
【年代別クロス（80代以上）】



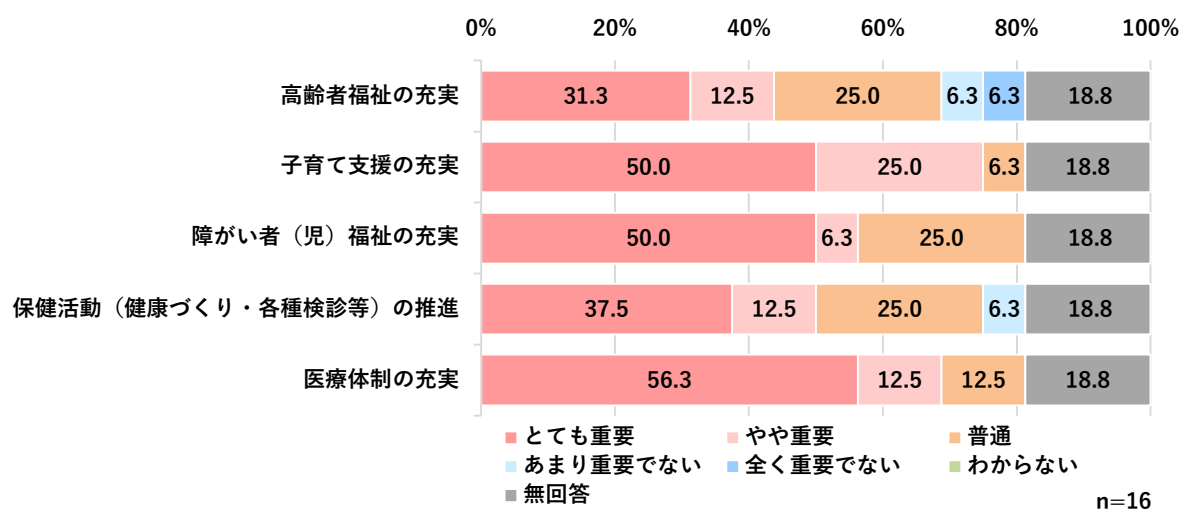
【年代別クロス（90代以上）】



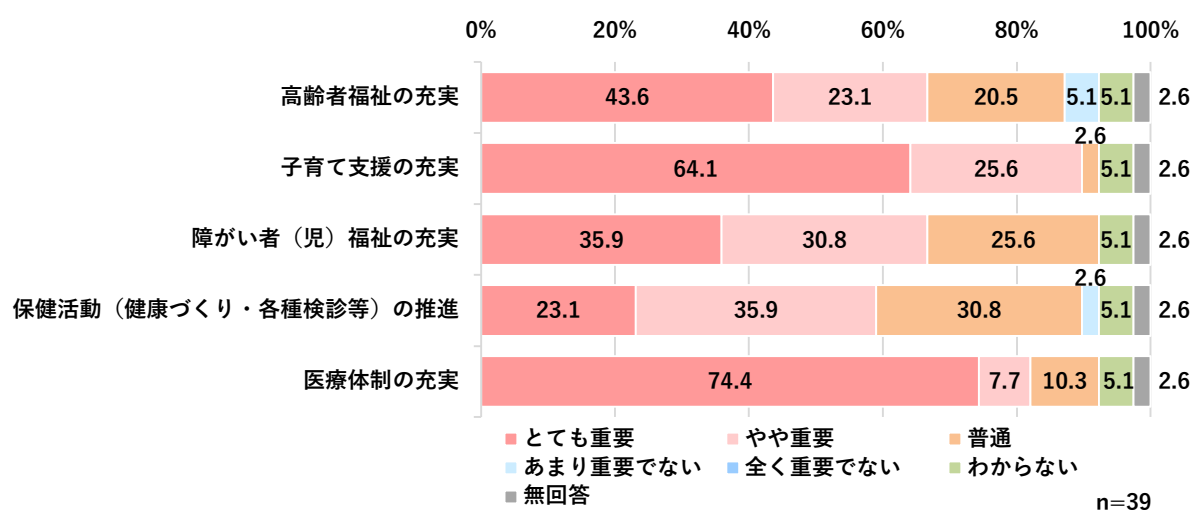
【居住年数別クロス（3年未満）】



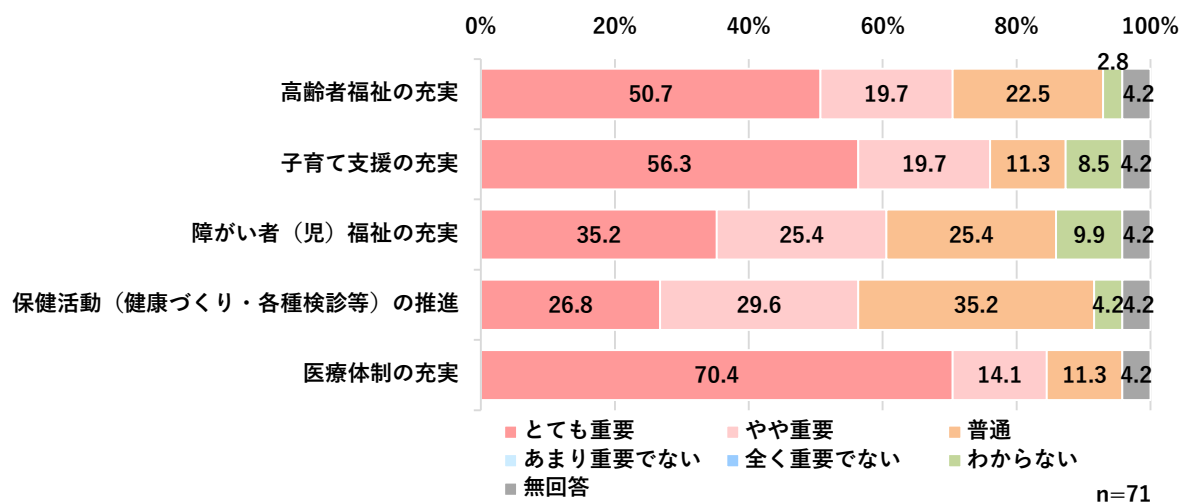
【居住年数別クロス（3年以上5年未満）】



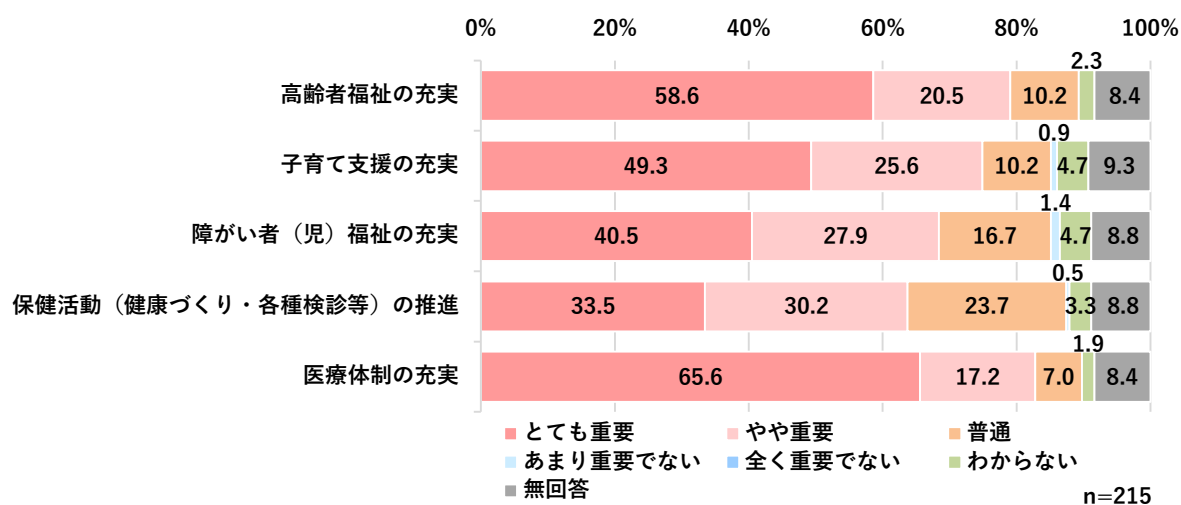
【居住年数別クロス（5年以上10年未満）】



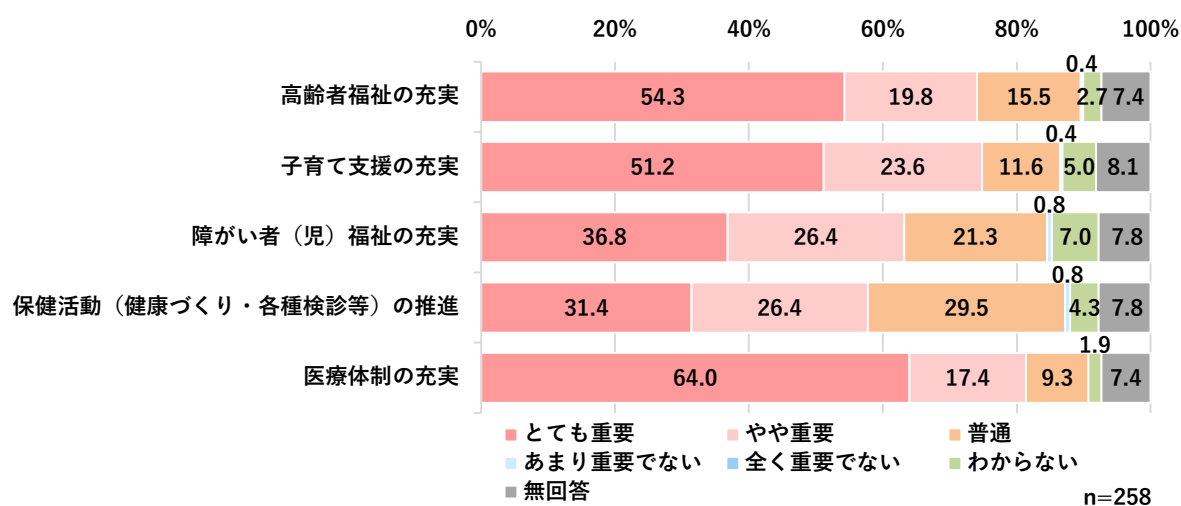
【居住年数別クロス（10年以上20年未満）】



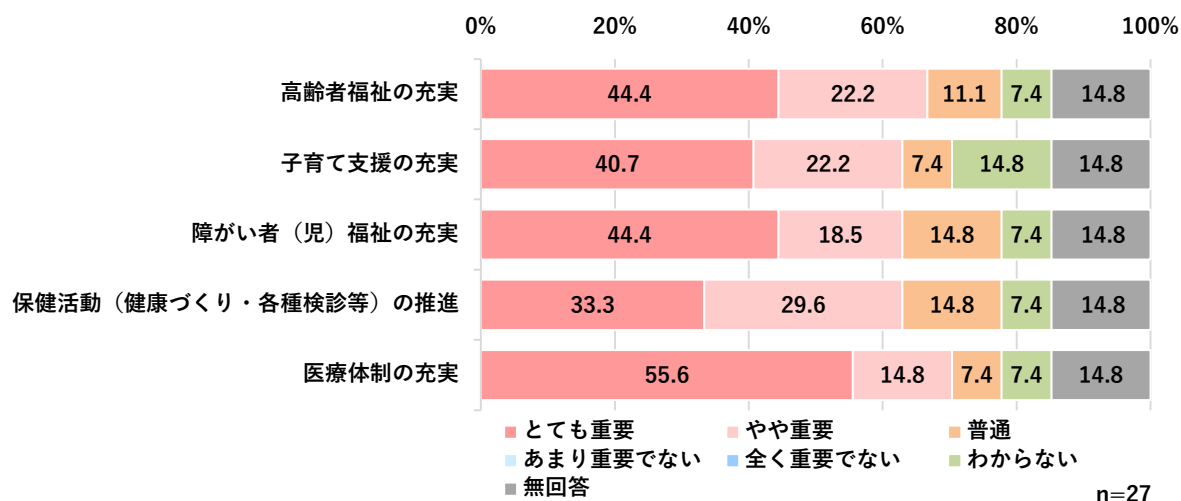
【居住年数別クロス（20 年以上）】



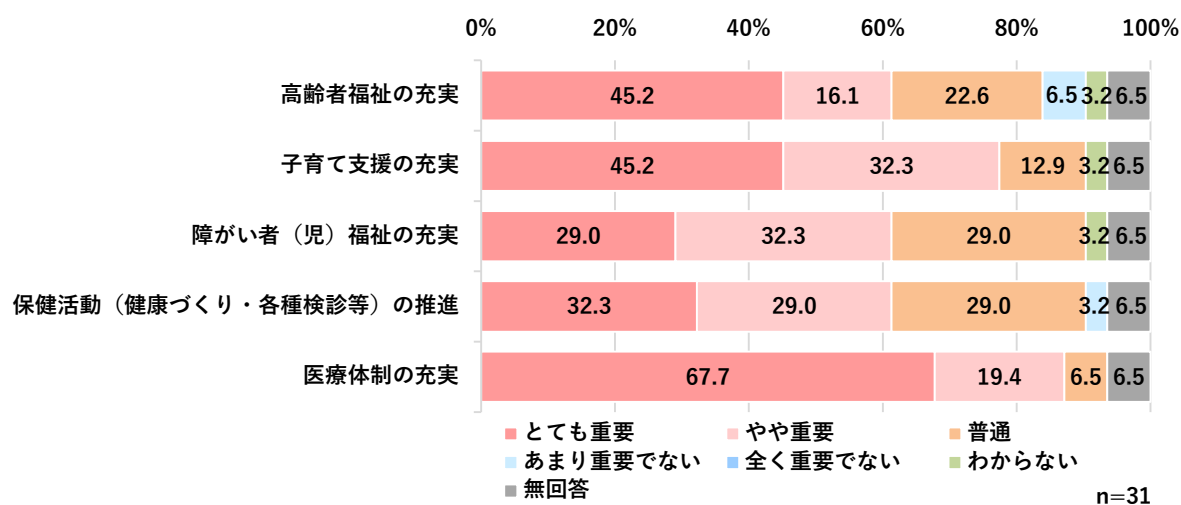
【出身地別クロス（西ノ島町）】



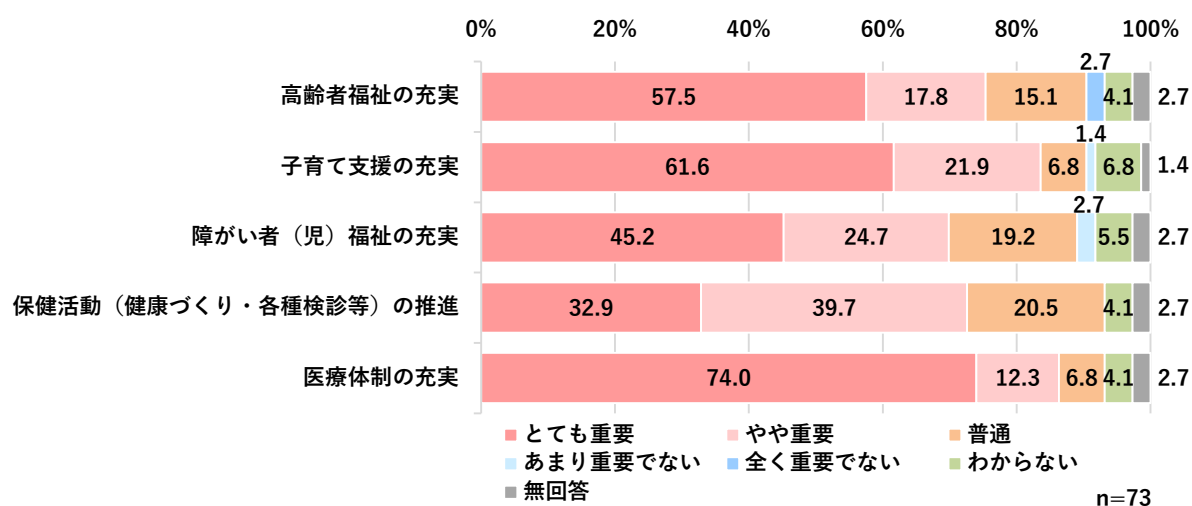
【出身地別クロス（隠岐_西ノ島町以外）】



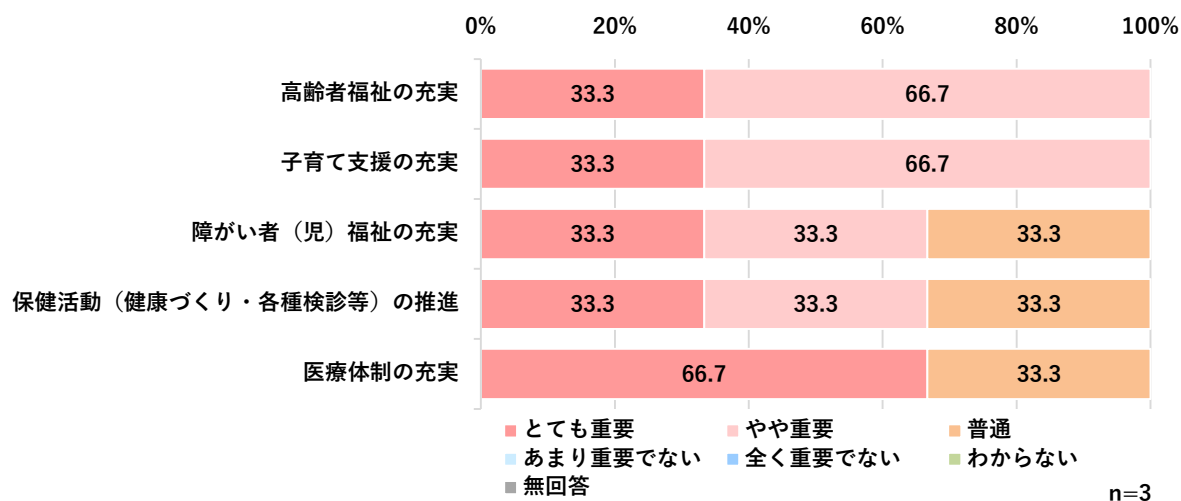
【出身地別クロス（島根県_隠岐以外）】



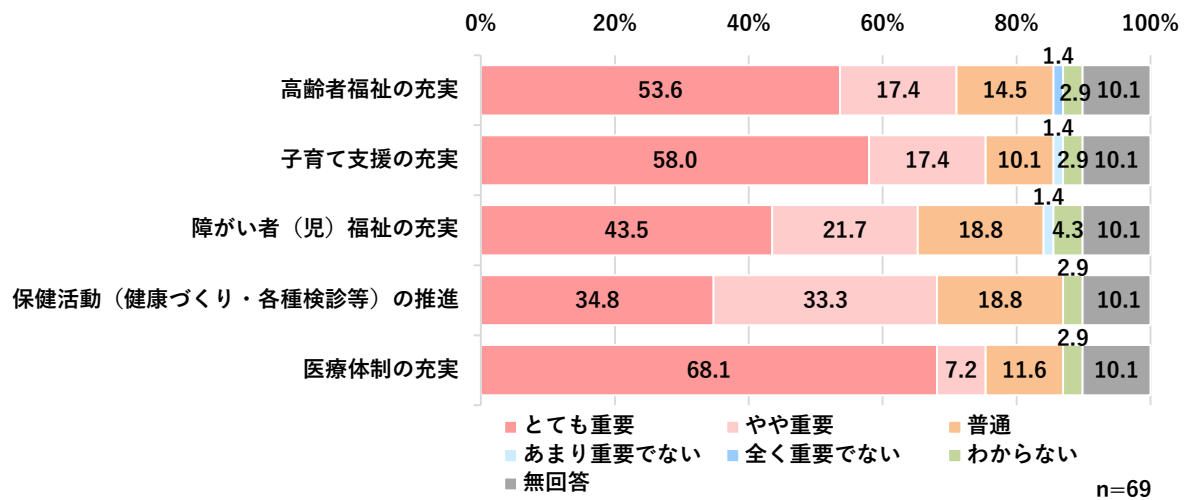
【出身地別クロス（島根県外）】



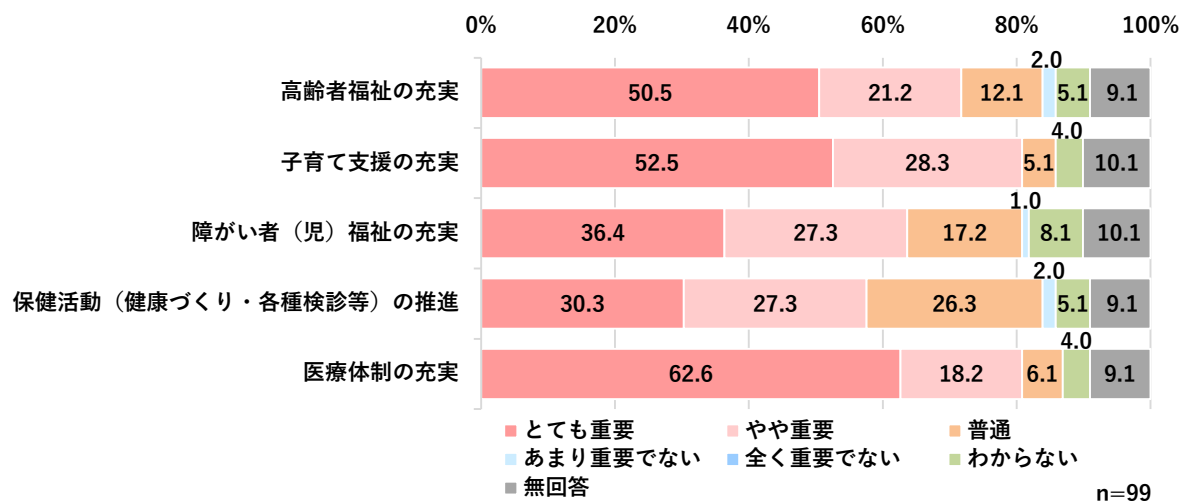
【出身地別クロス（海外）】



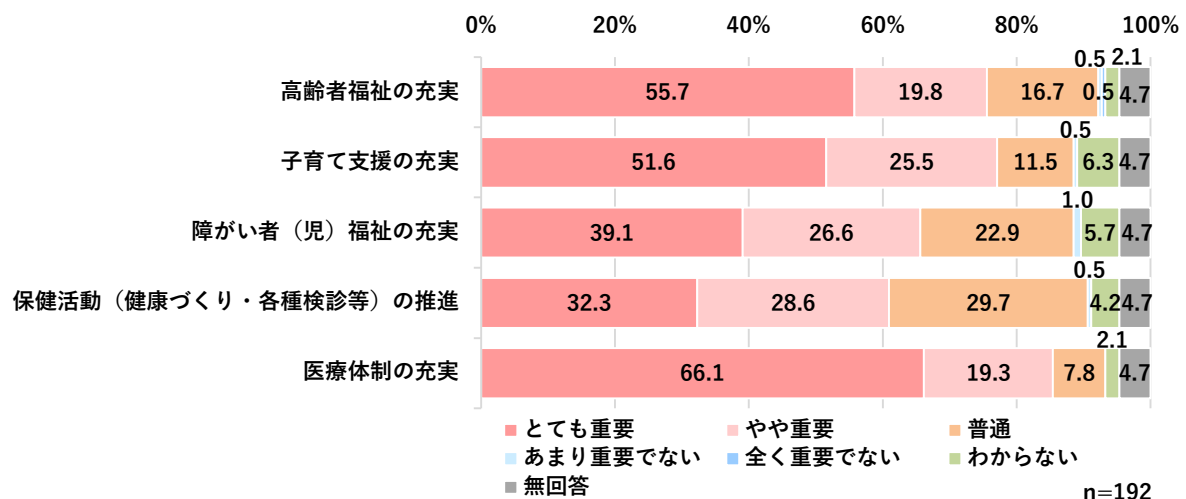
【現在の幸福実感別クロス（とても幸せだ）】



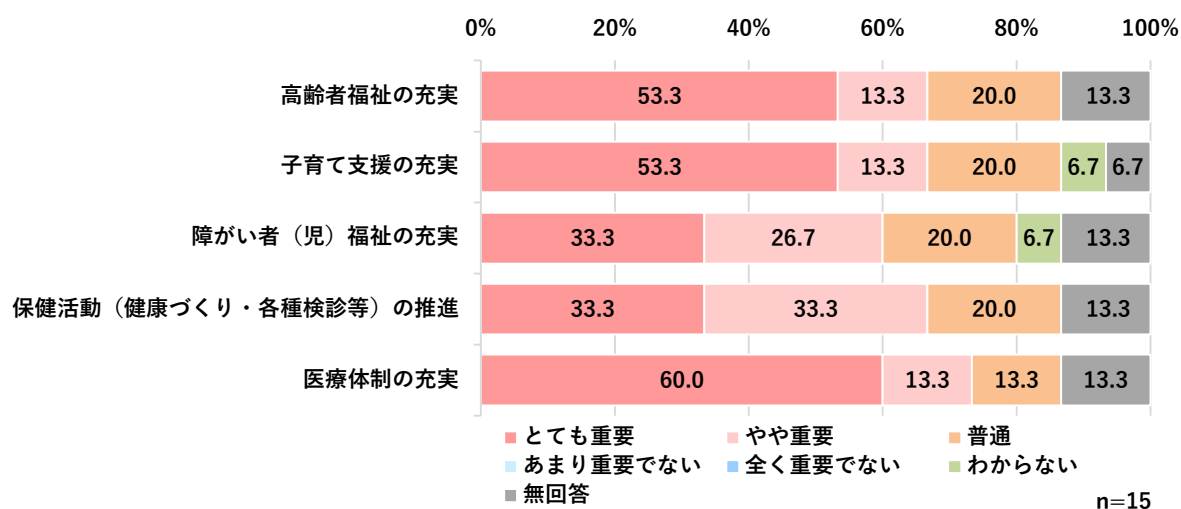
【現在の幸福実感別クロス（やや幸せだ）】



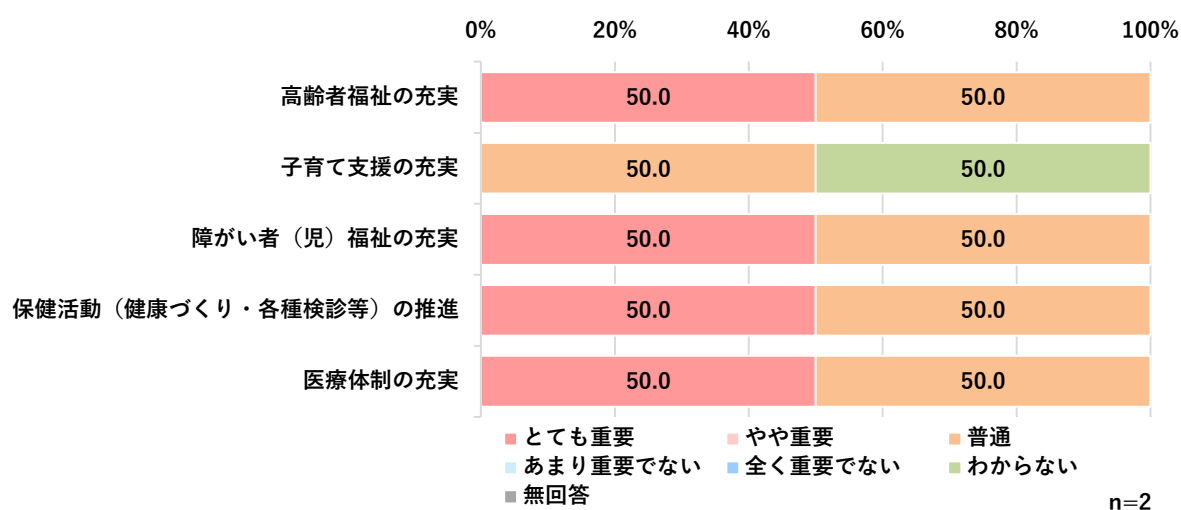
【現在の幸福実感別クロス（普通）】



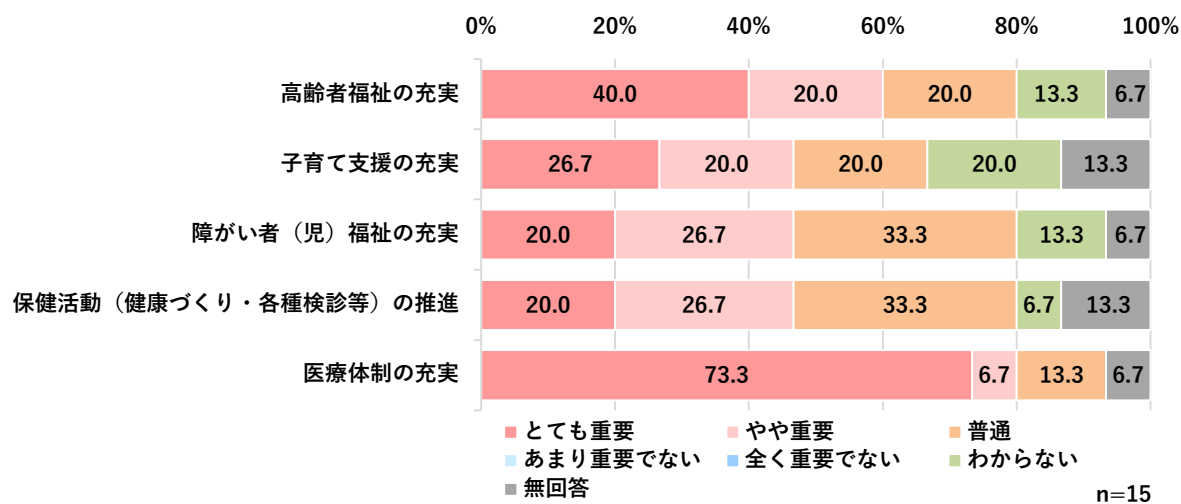
【現在の幸福実感別クロス（やや不幸だ）】



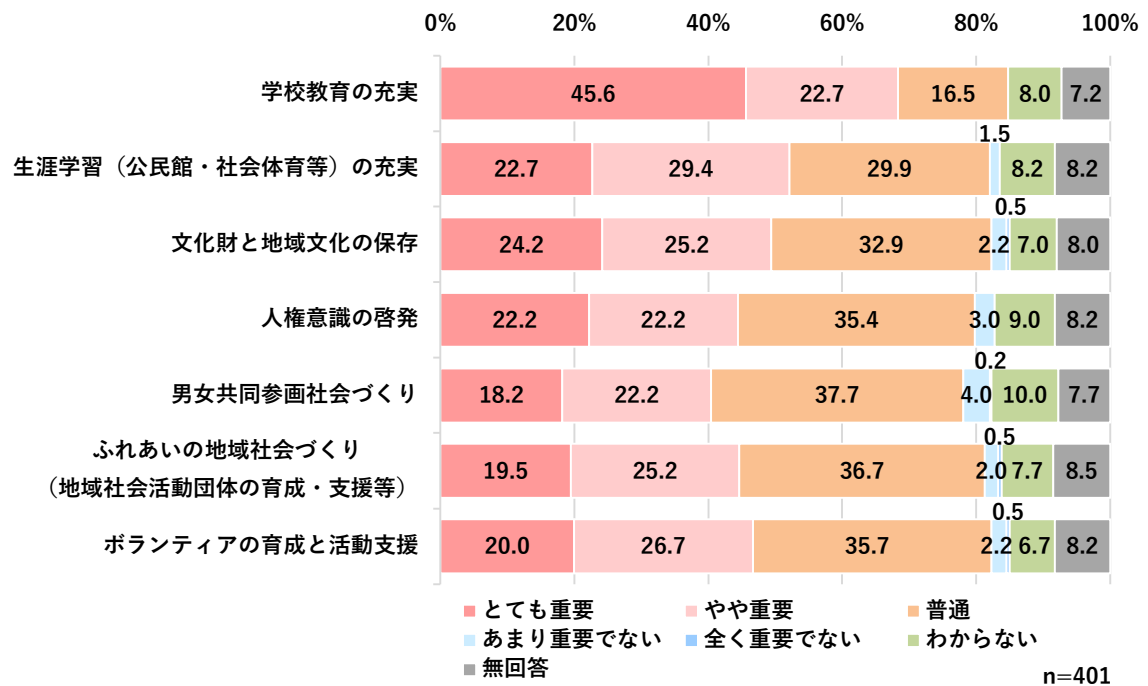
【現在の幸福実感別クロス（とても不幸だ）】



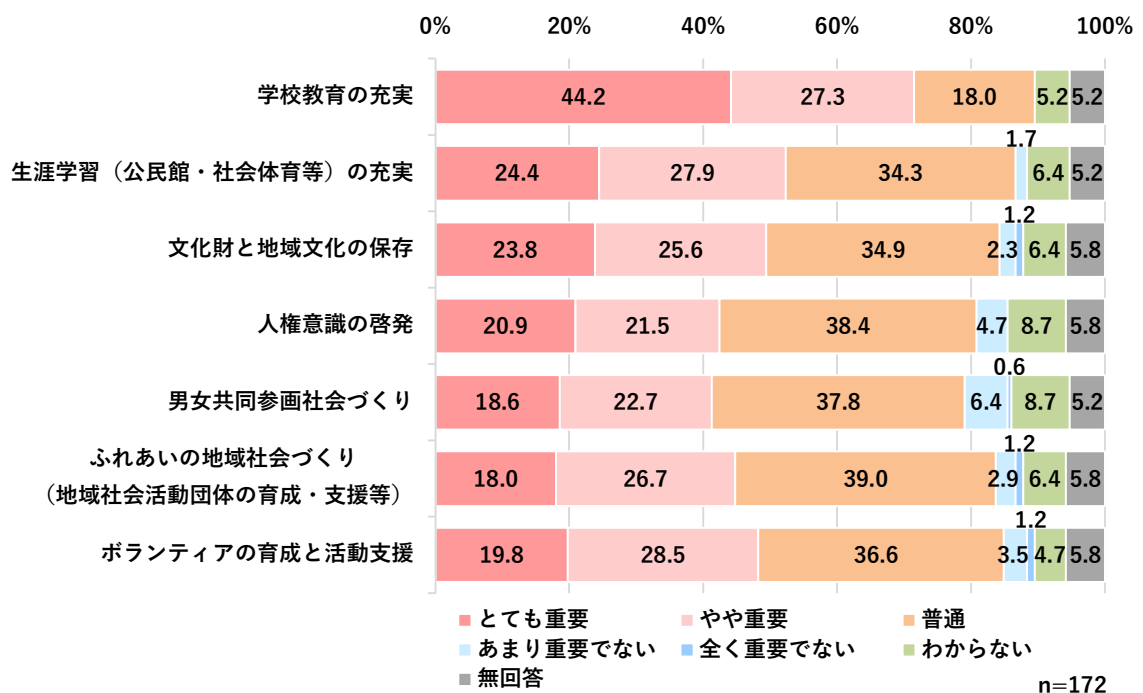
【現在の幸福実感別クロス（わからない）】



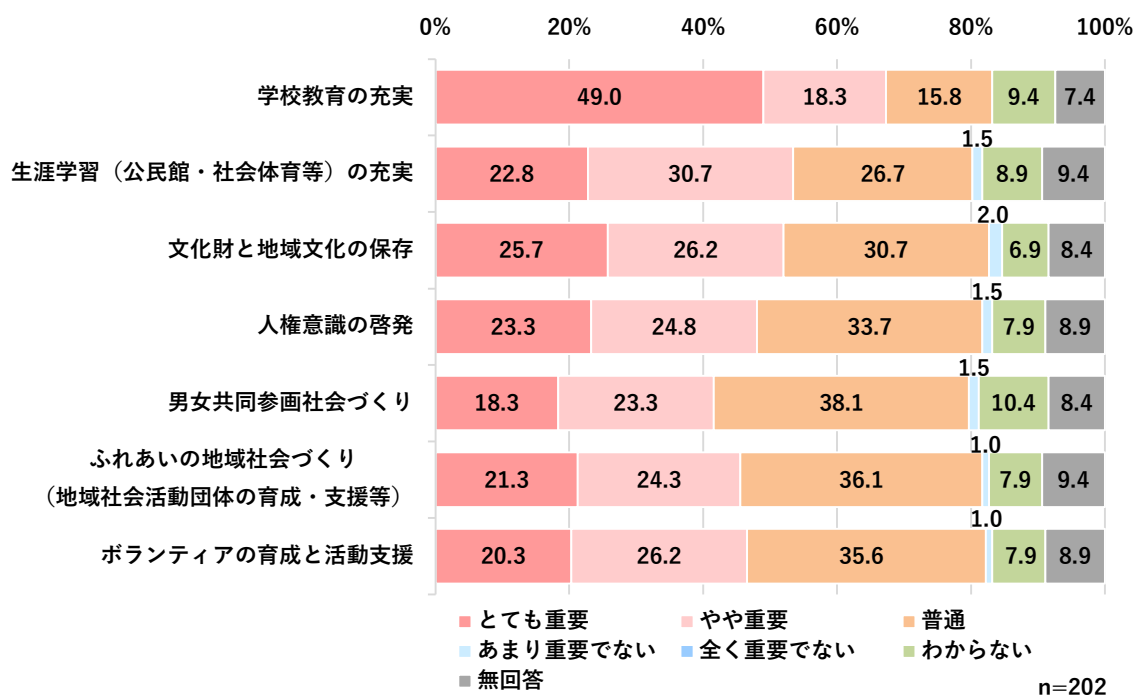
■教育・ひとづくり



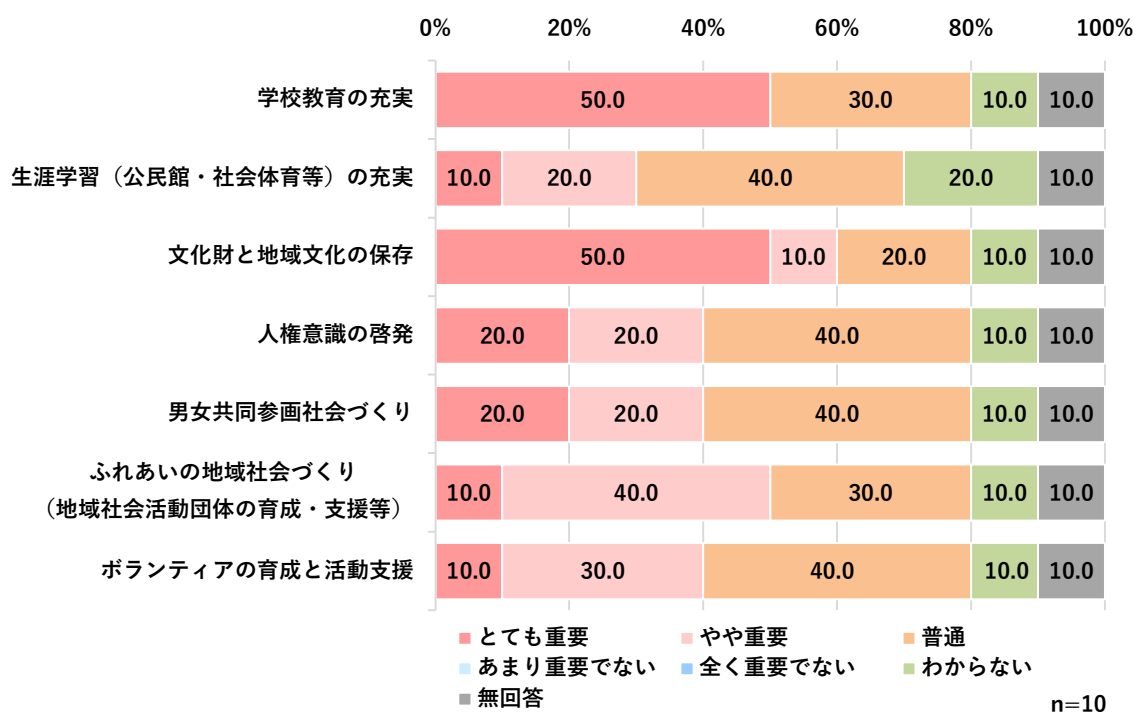
【性別別クロス（男性）】



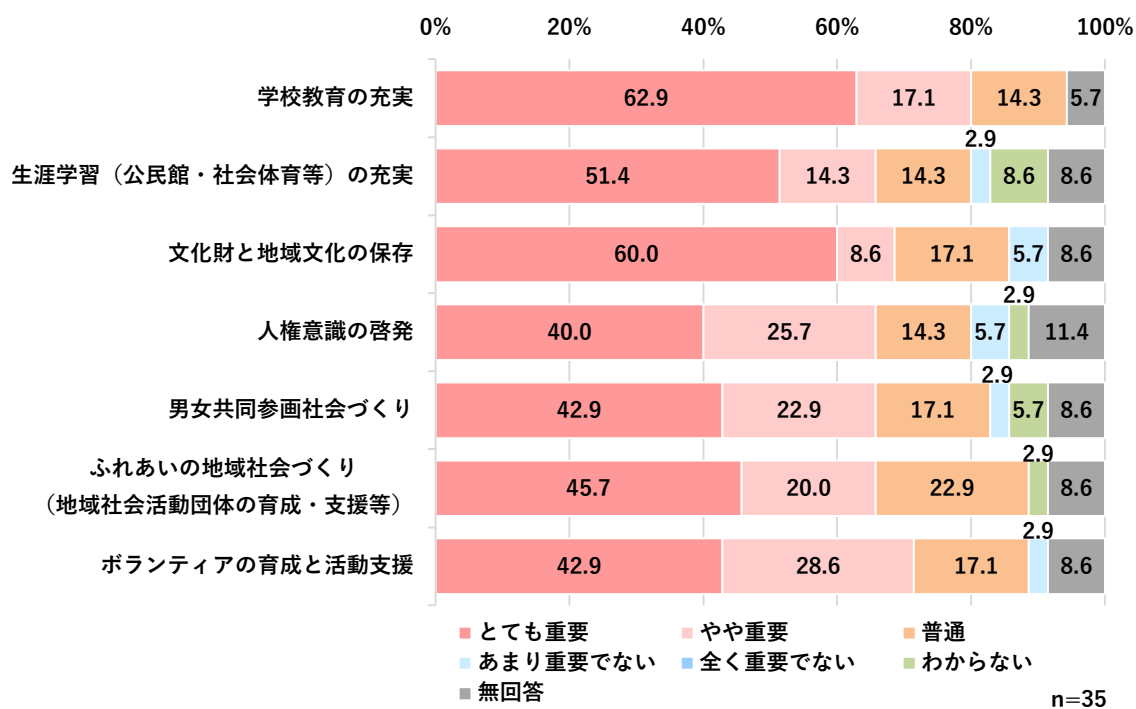
【性別別クロス（女性）】



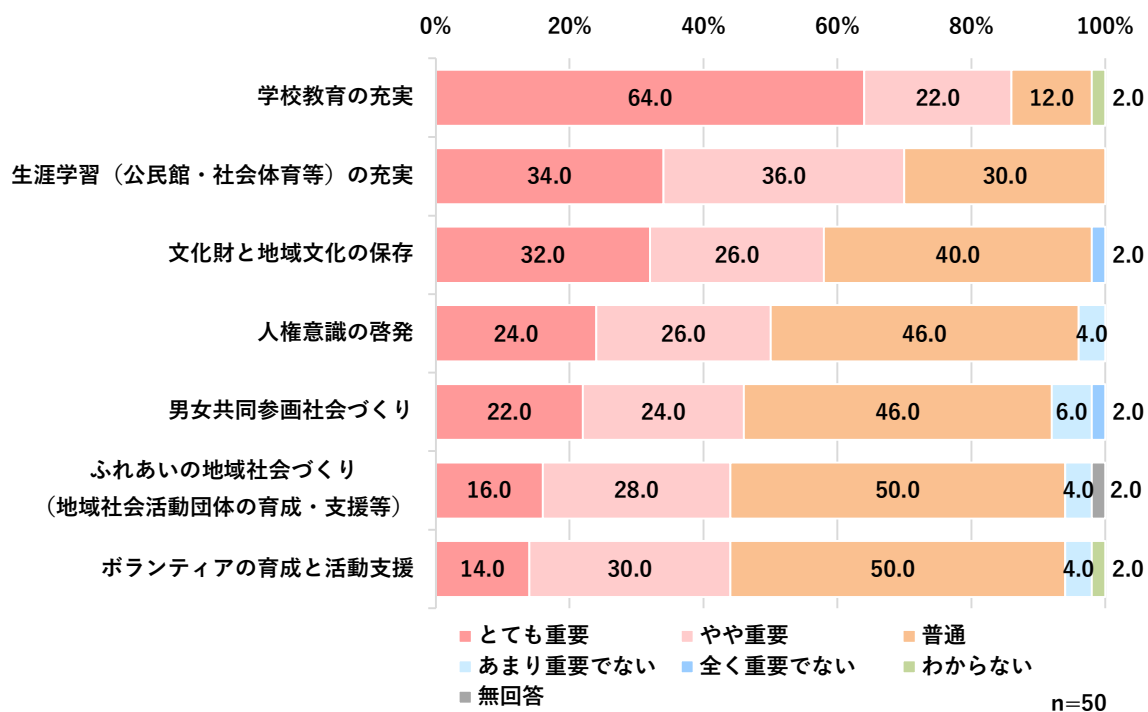
【年代別クロス（10代）】



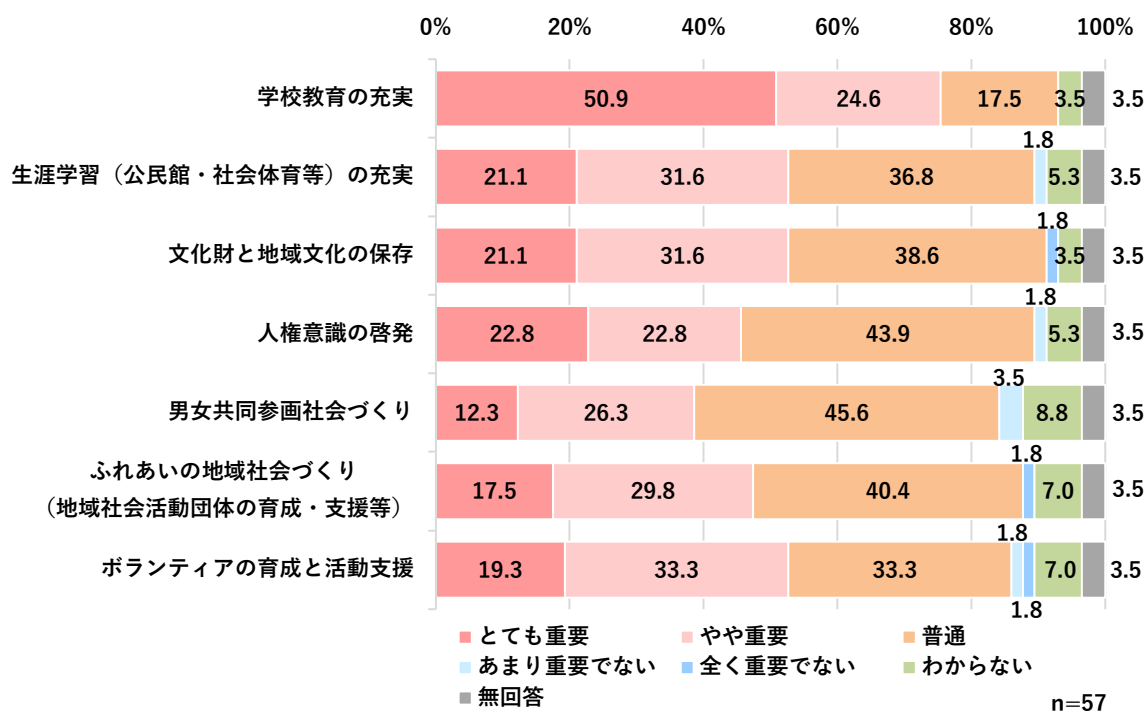
【年代別クロス（20代）】



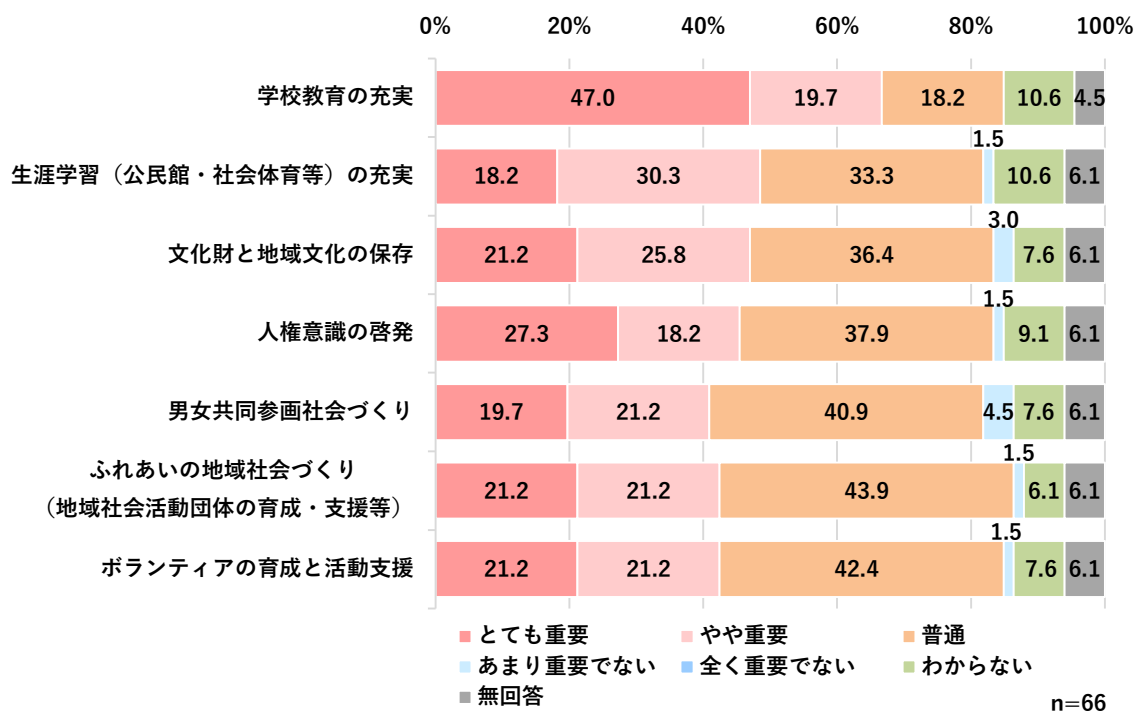
【年代別クロス（30代）】



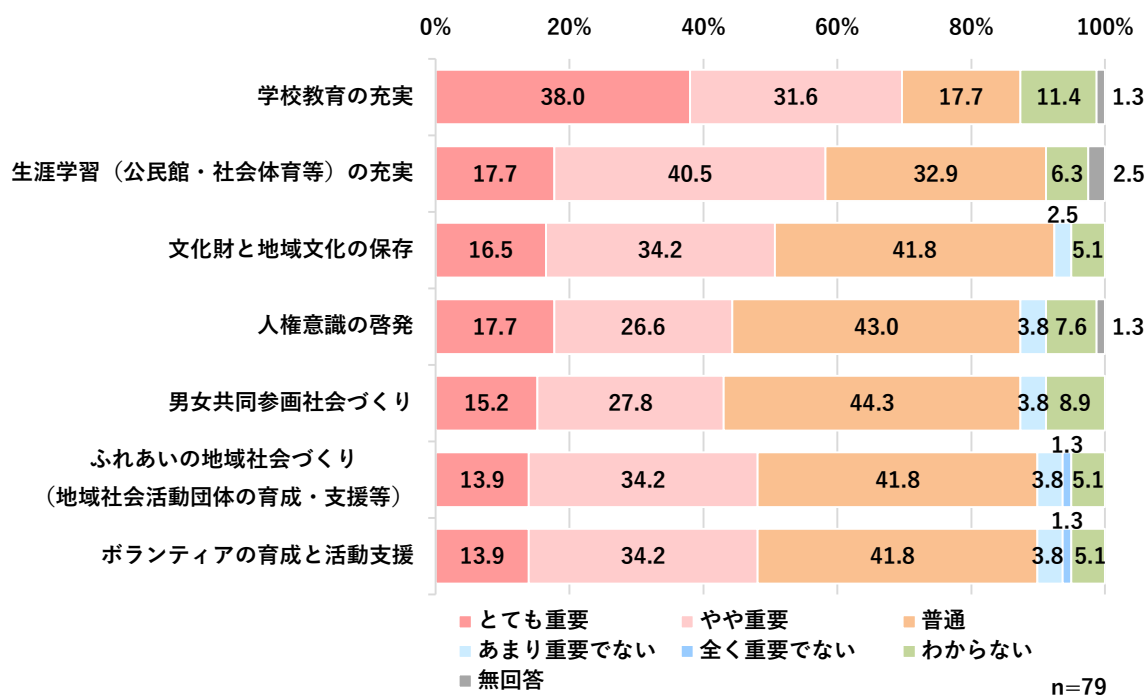
【年代別クロス（40代）】



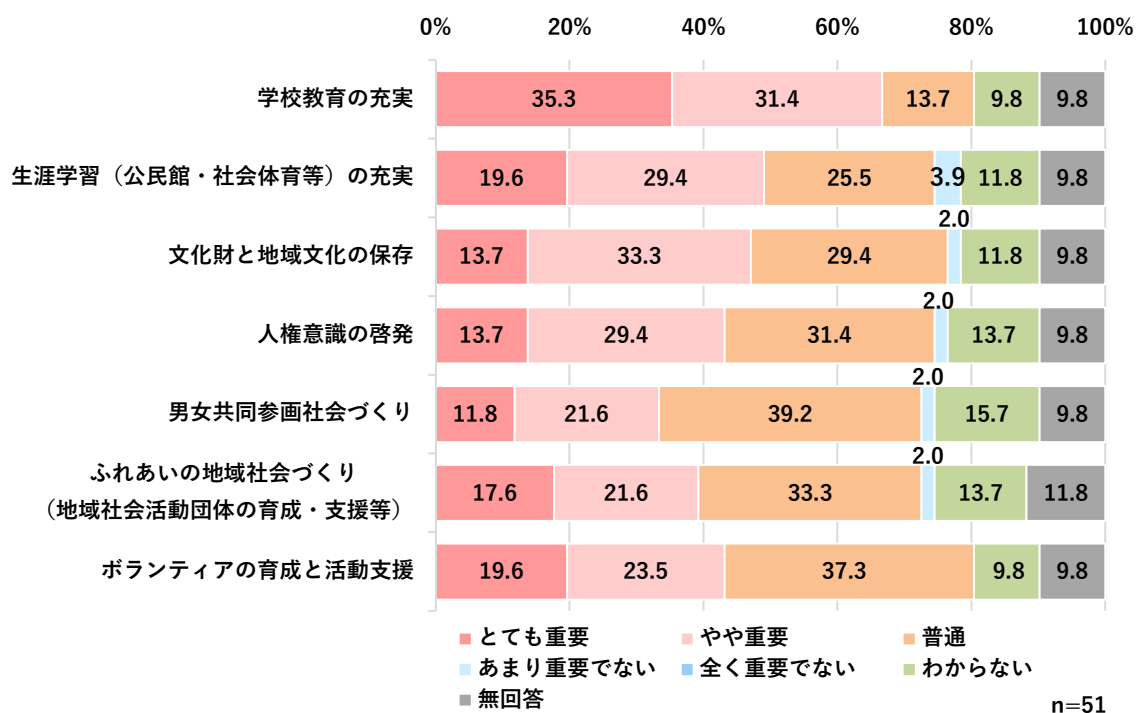
【年代別クロス（50代）】



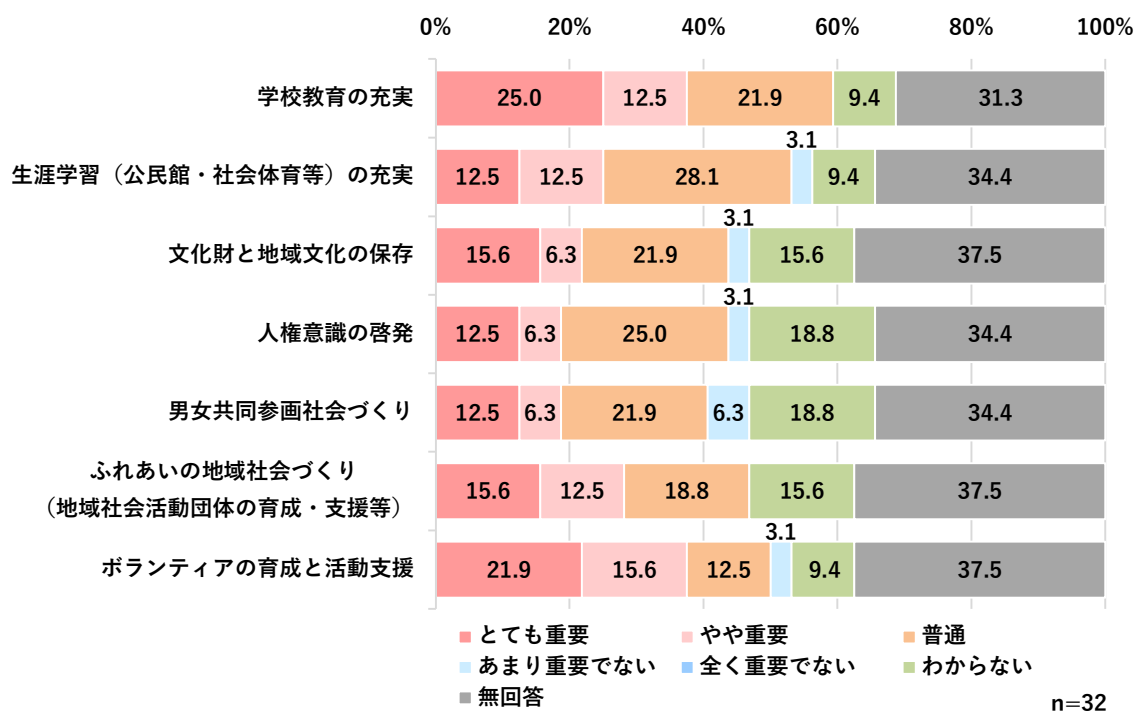
【年代別クロス（60代）】



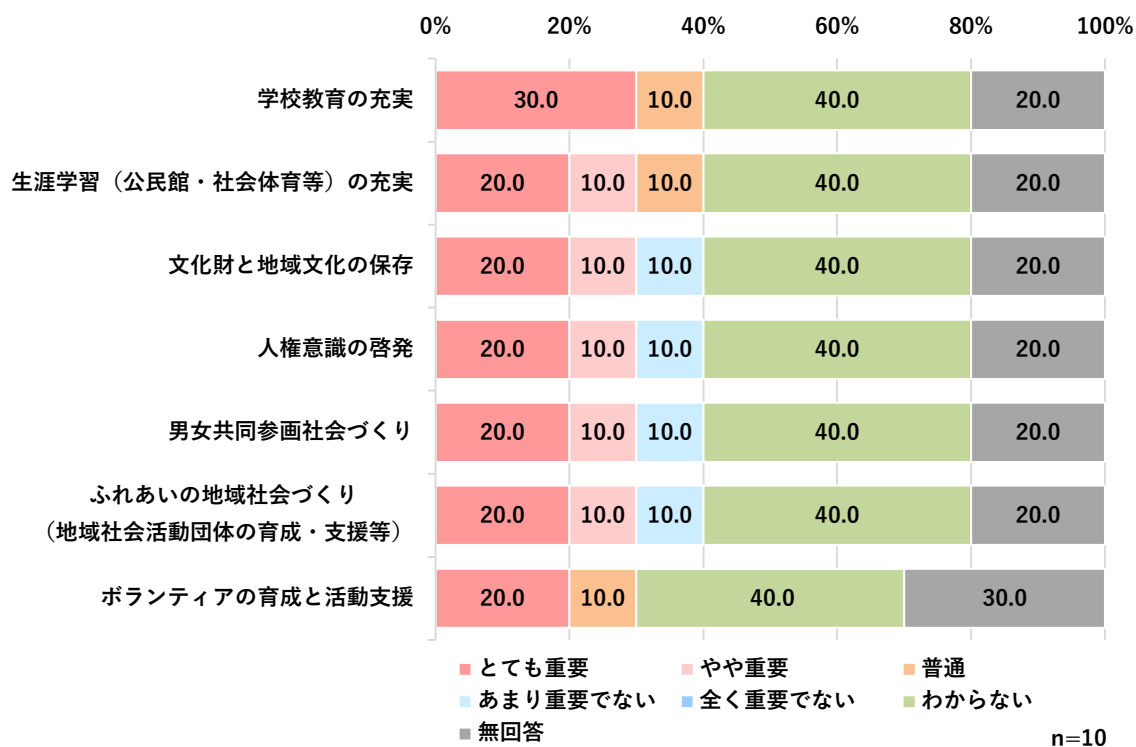
【年代別クロス（70代）】



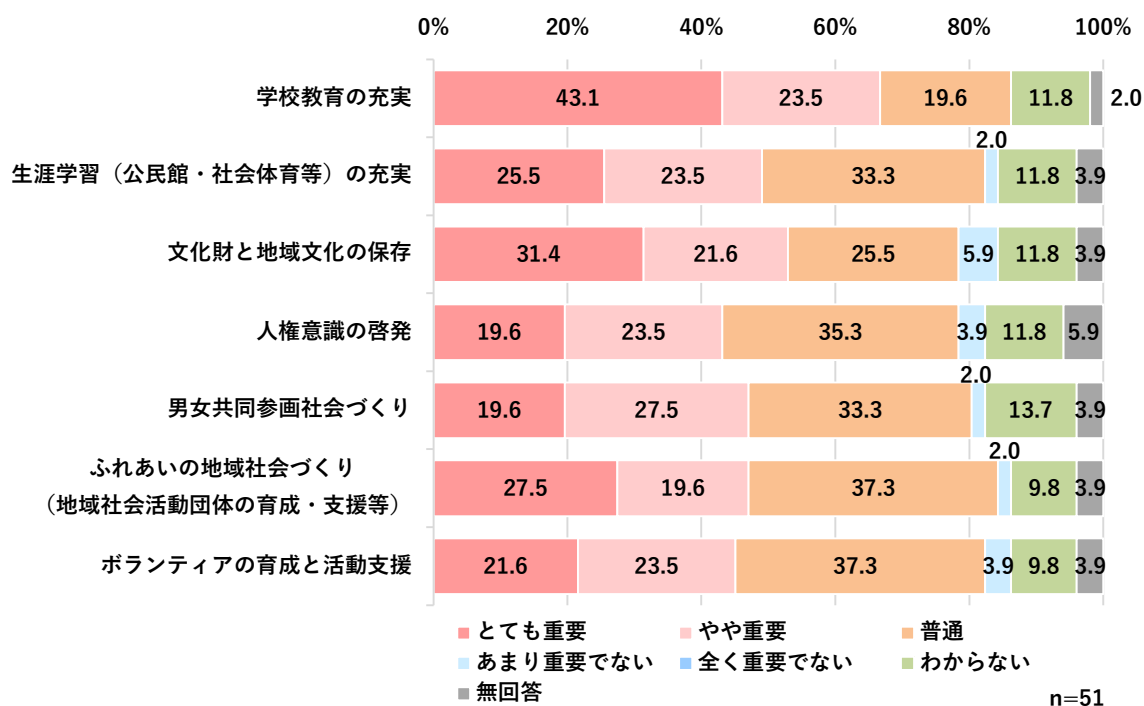
【年代別クロス（80代以上）】



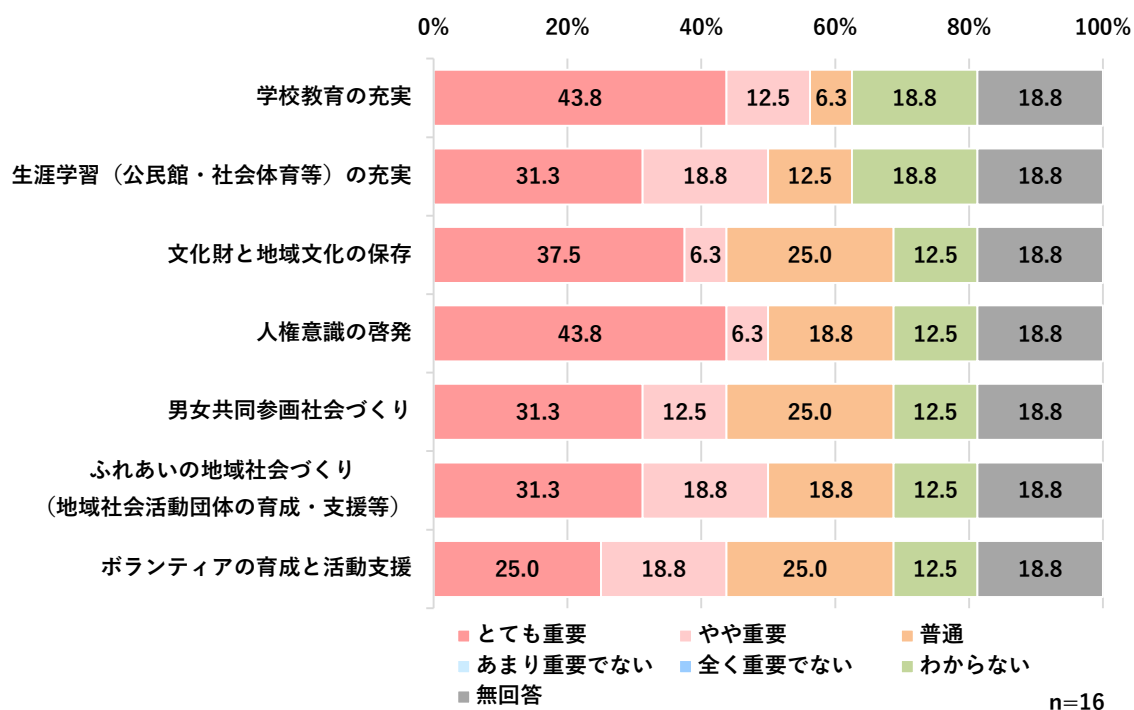
【年代別クロス（90代以上）】



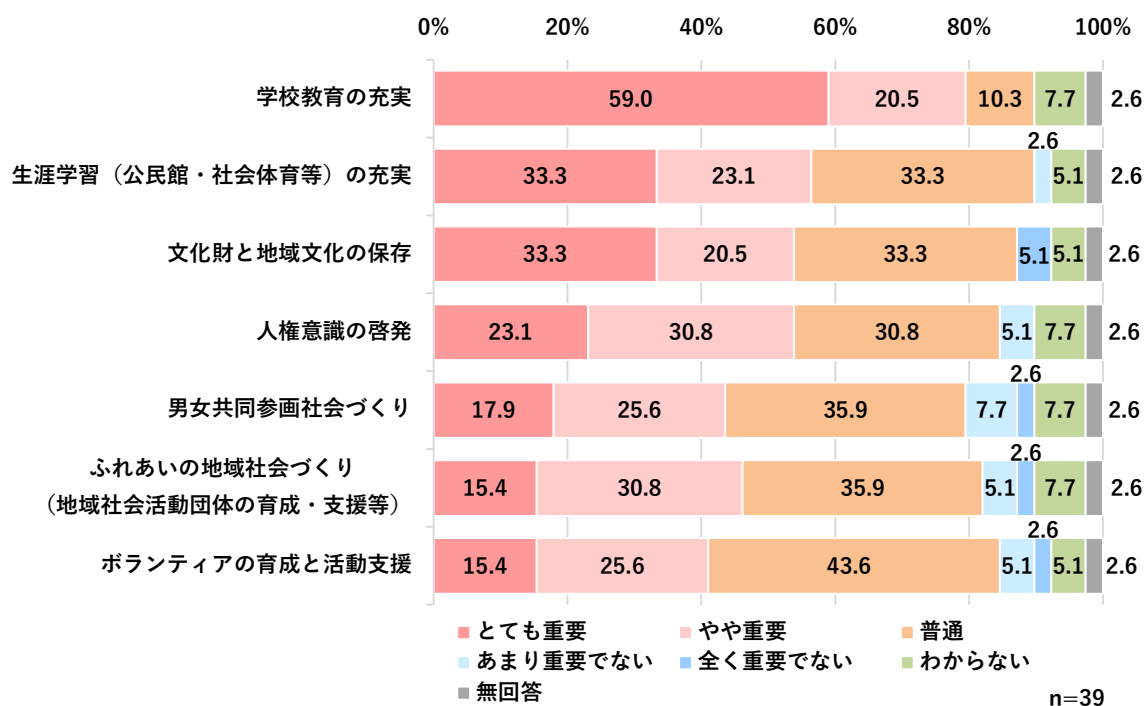
【居住年数別クロス（3年未満）】



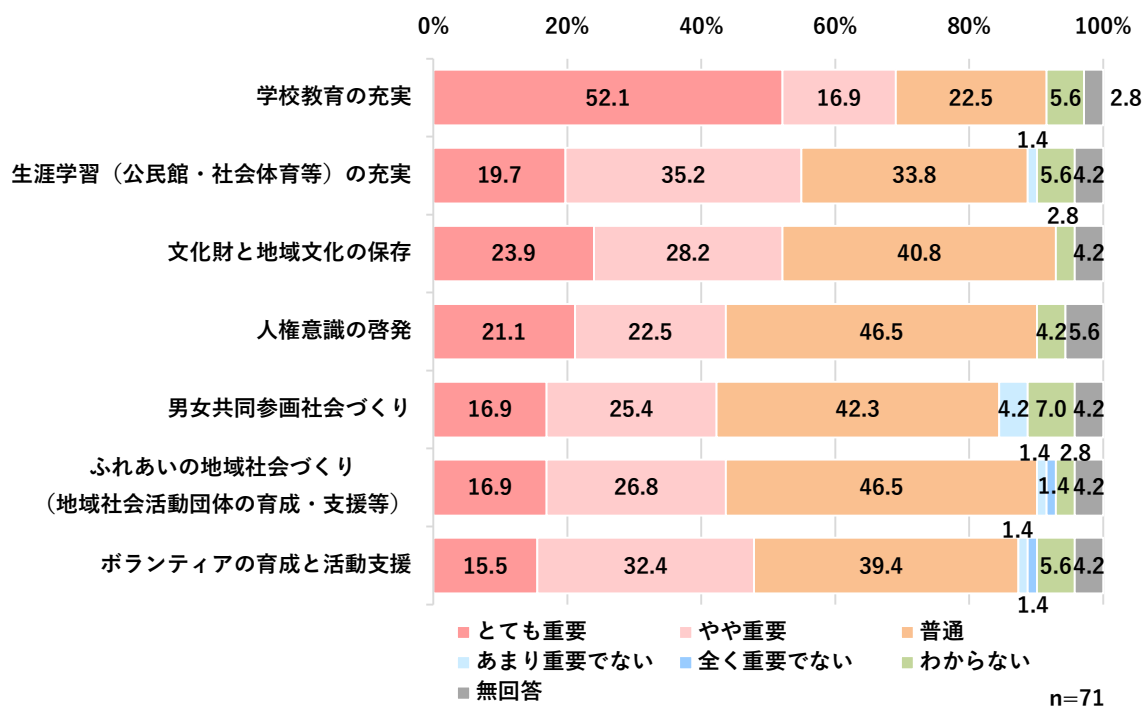
【居住年数別クロス（3年以上5年未満）】



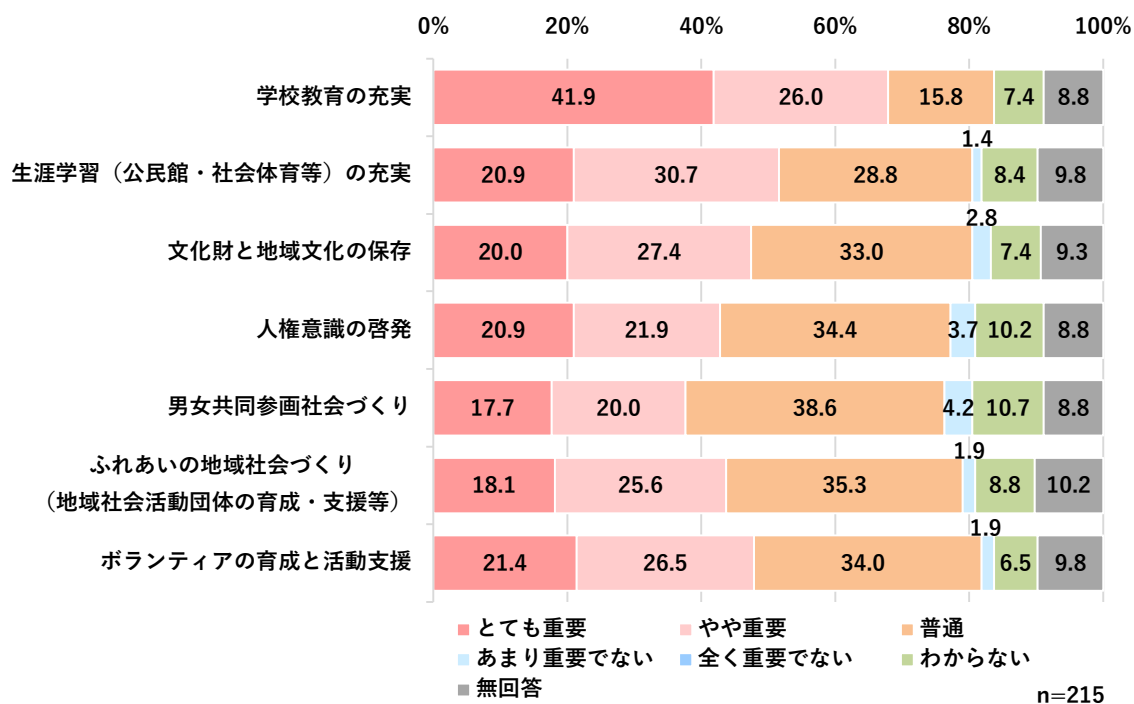
【居住年数別クロス（5年以上10年未満）】



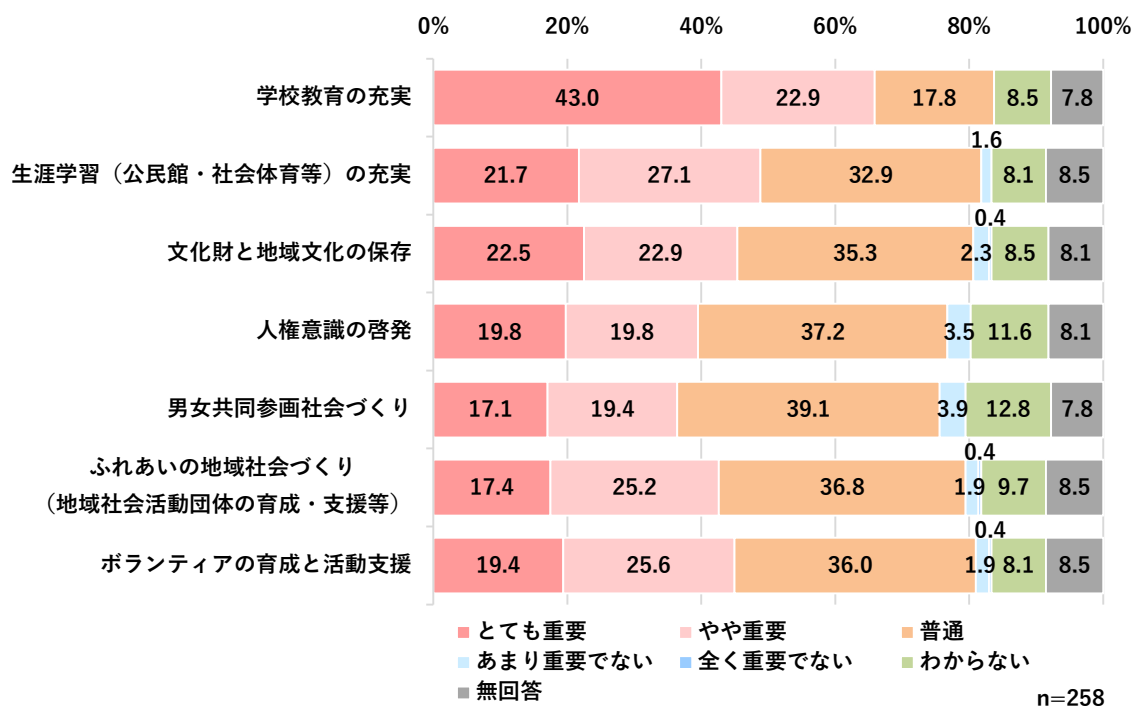
【居住年数別クロス（10年以上20年未満）】



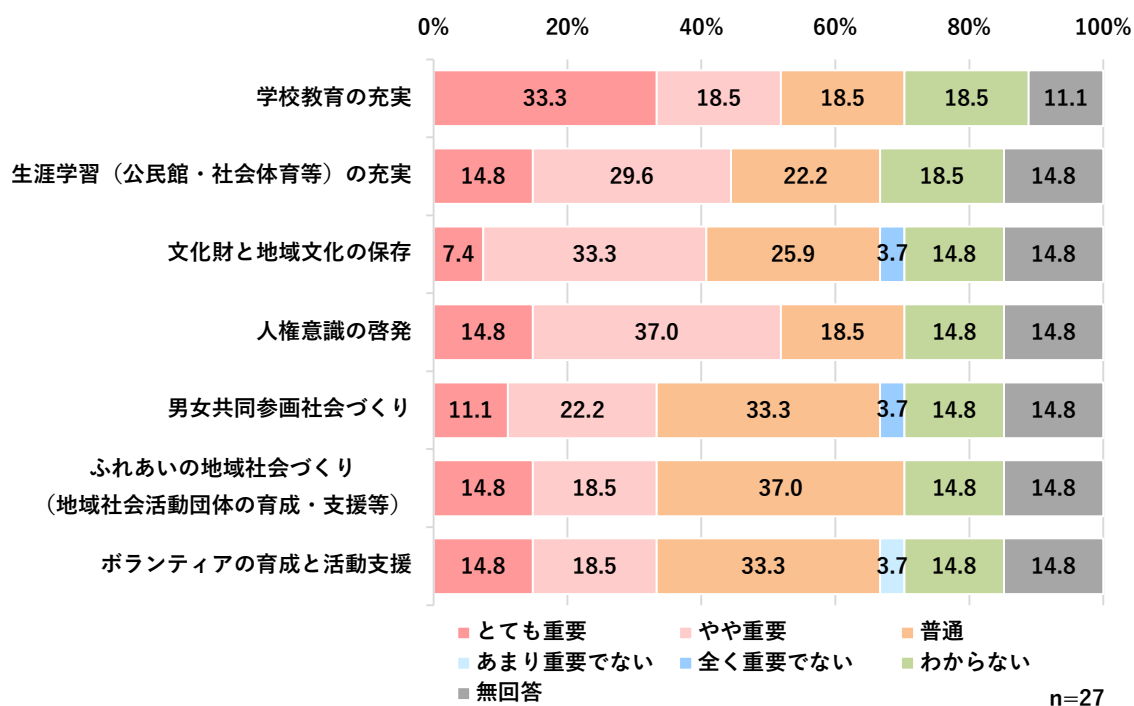
【居住年数別クロス（20 年以上）】



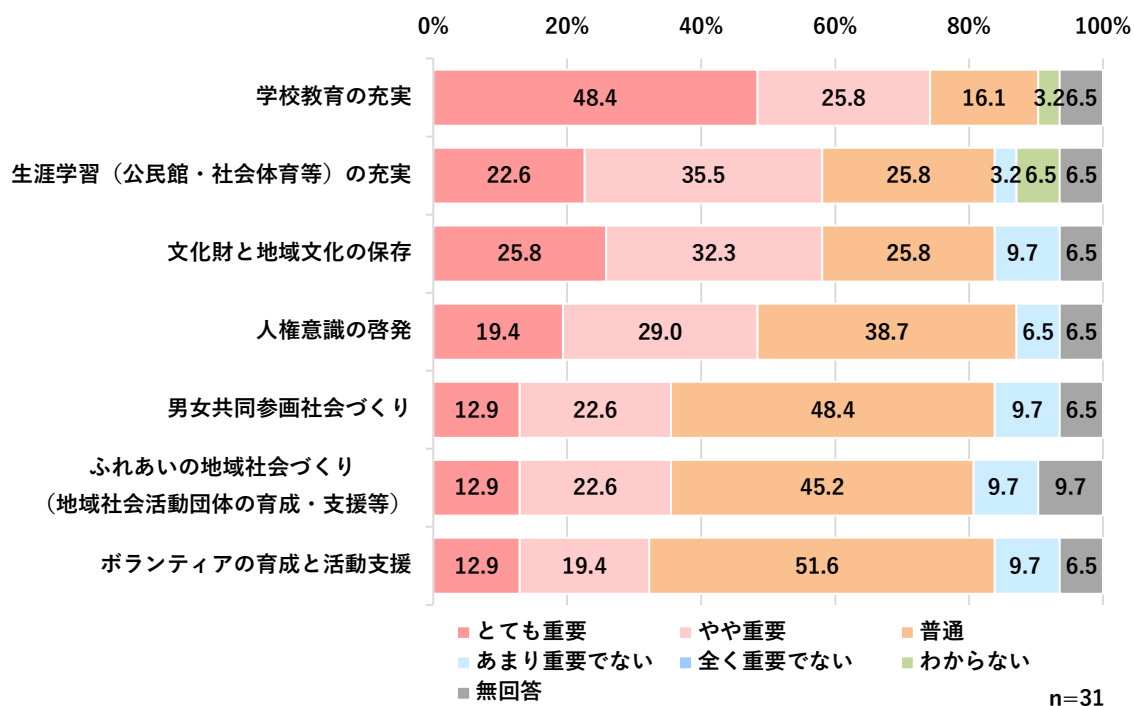
【出身地別クロス（西ノ島町）】



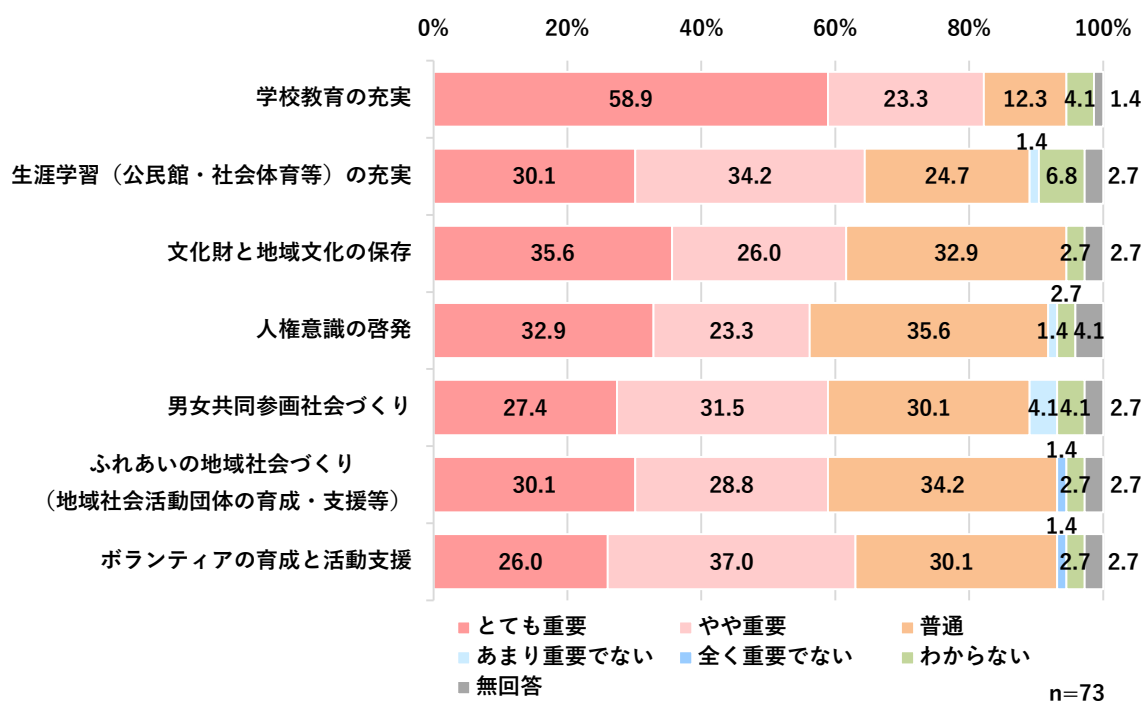
【出身地別クロス（隠岐_西ノ島町以外）】



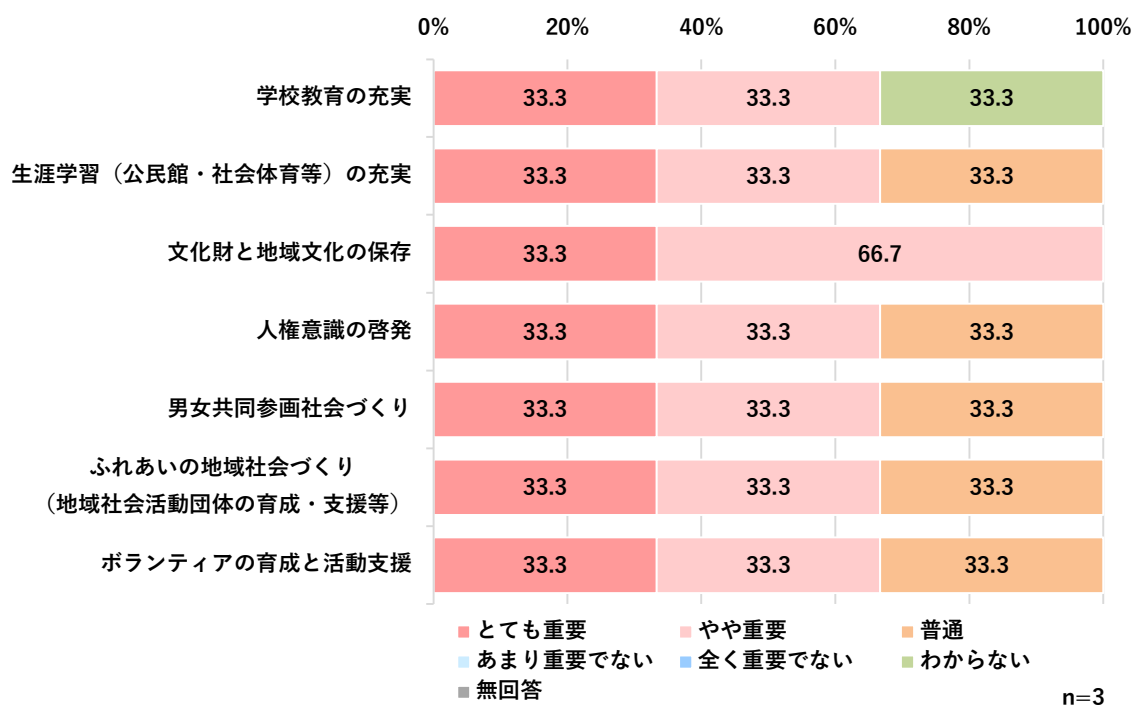
【出身地別クロス（島根県_隠岐以外）】



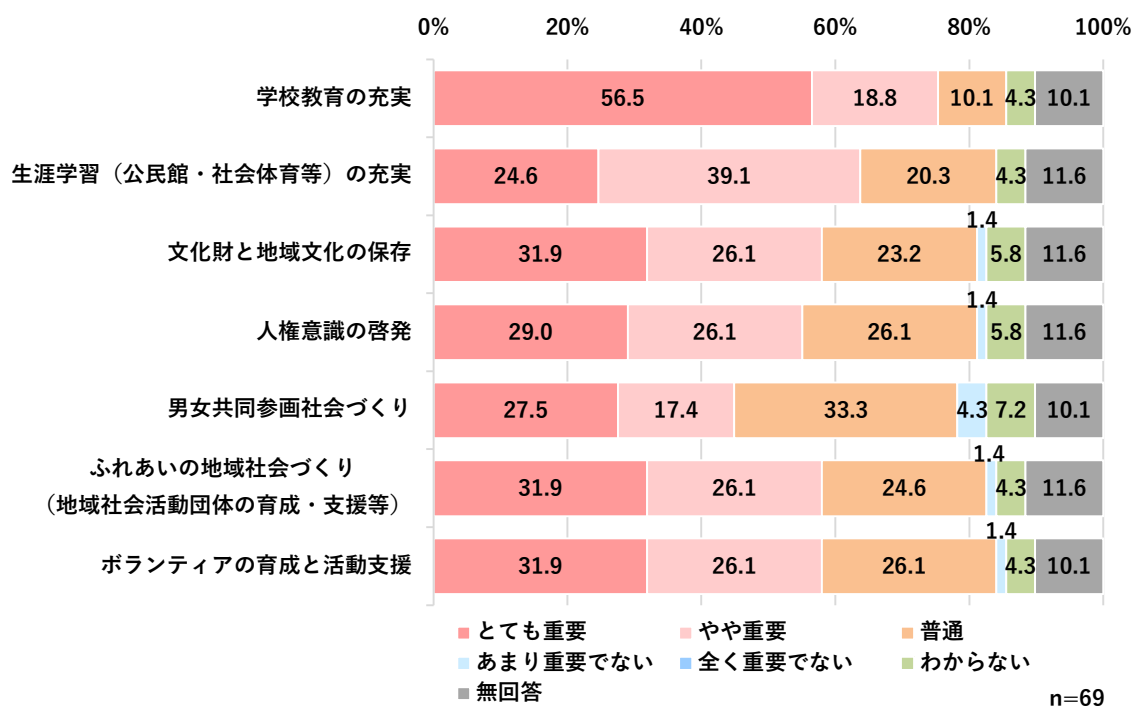
【出身地別クロス（島根県外）】



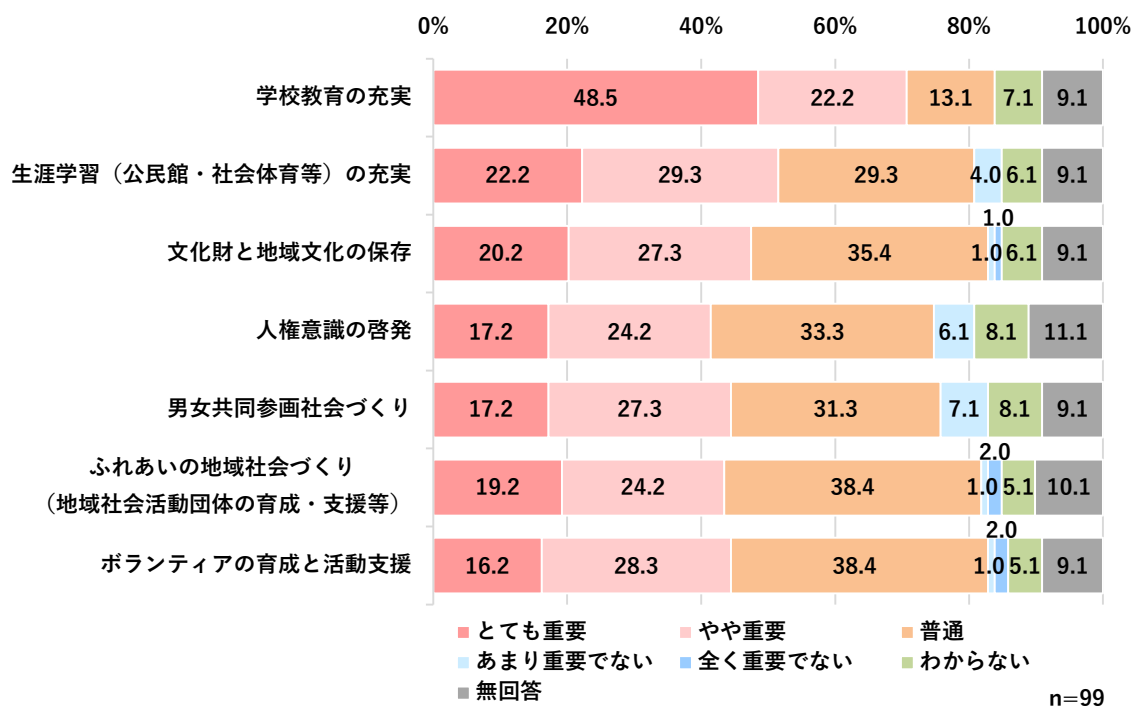
【出身地別クロス（海外）】



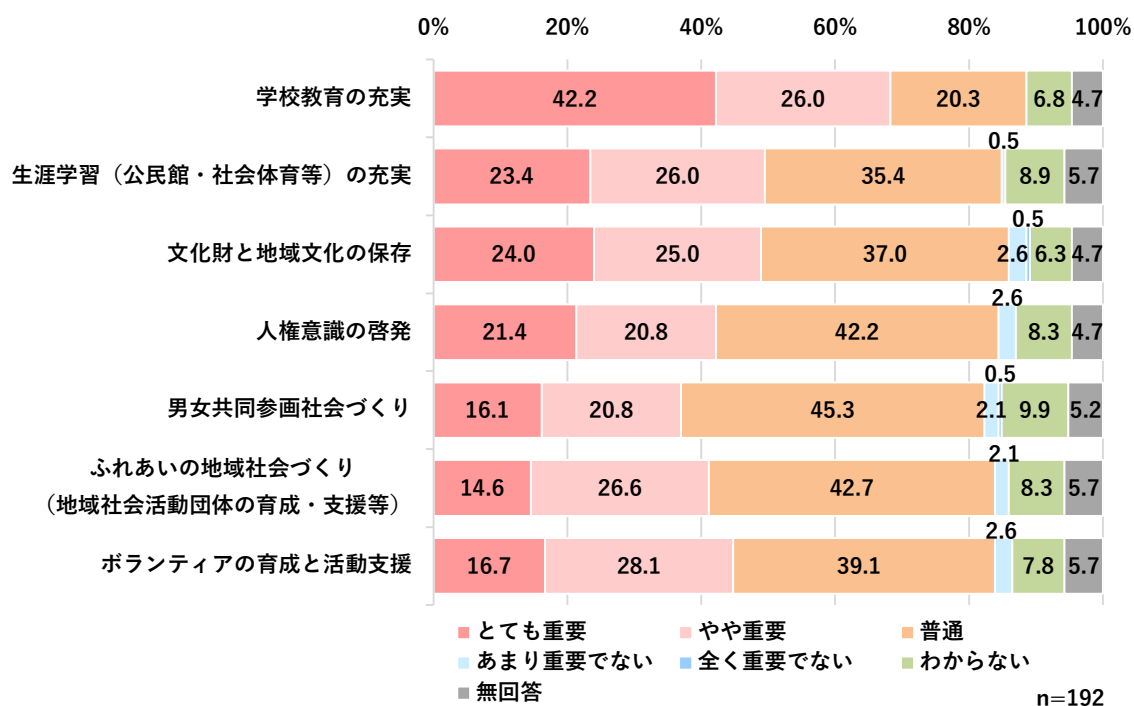
【現在の幸福実感別クロス（とても幸せだ）】



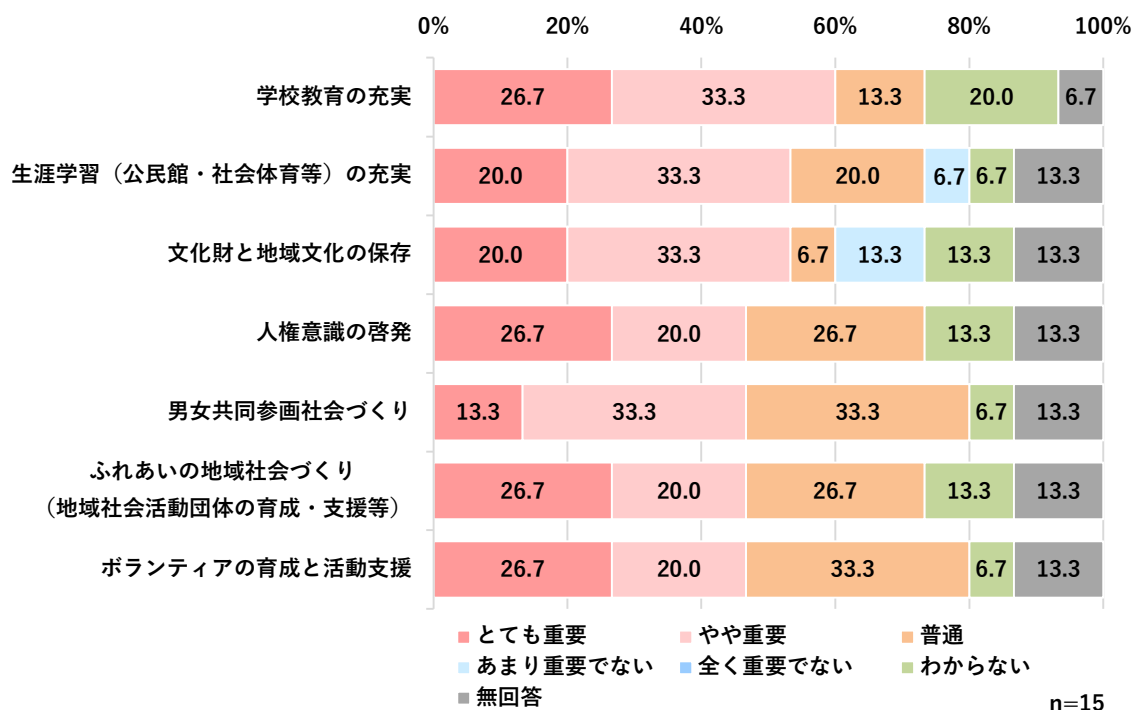
【現在の幸福実感別クロス（やや幸せだ）】



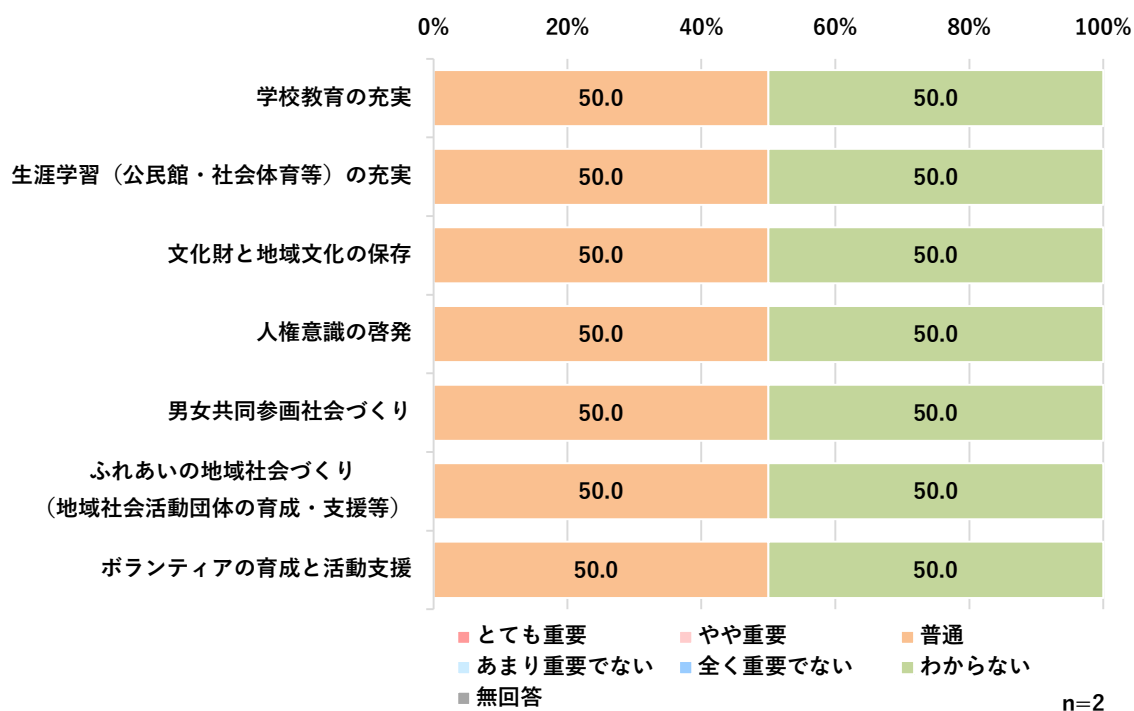
【現在の幸福実感別クロス（普通）】



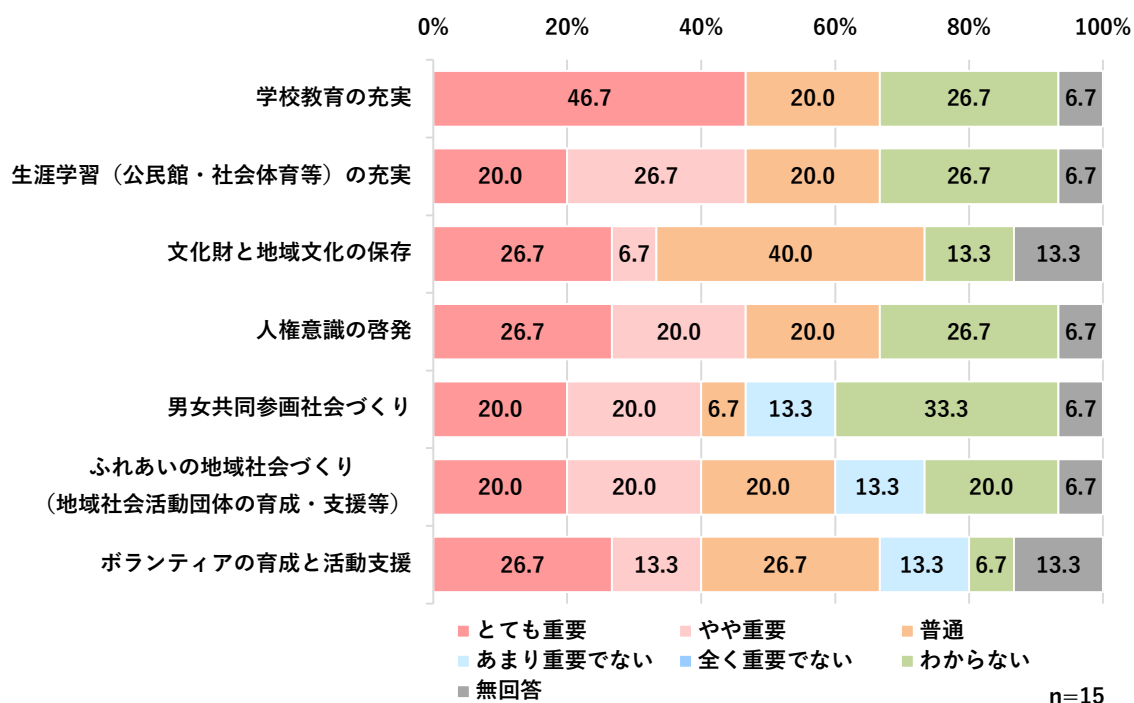
【現在の幸福実感別クロス（やや不幸だ）】



【現在の幸福実感別クロス（とても不幸だ）】



【現在の幸福実感別クロス（わからない）】



問15. あなたが西ノ島町で一番好きなこと・誇りに思うこと・自慢したいことは何ですか？きれいな夕日、おいしい料理、おじいさんおばあさんの笑顔・・・何でもかまいません。
 あなたが思う「西ノ島町のとおき」を教えてください。【自由記述】

自然・景色
海、山 自然が身近にある。
街の景観。
国賀の夕日
放牧
360 度空がみえる自然、雲の動き、四季の移り変わりを実際に見て感じられる。
国賀の絶景、高層ビルもない
星空がきれい
朝日と夕日
趣味の魚釣りにすぐ行ける環境
自分の集落からでもみれる。自然、海の景色に心癒されます。
自然環境
自然が豊か。
夕日も良いけど朝日もなかなかです。
国賀、摩天崖など景色が良い
国賀海岸の景観
四季を感じられるところ。星がきれい。
朝日のきれいな宇賀方面・夕日のきれいな国賀海岸
国賀
国賀海岸、海のキレイさ（自然環境の豊かさ）
自然の景観、我が家の眼前のオーシャンビュー
海と山の自然が美しい。
海（どこでも）で泳げる。
雄大な自然。
国賀があること。
身近に感じる自然の美しさ（朝日、月夜、星空、夕日など）。
海めっちゃきれい！イルカ見られる！
巻き網船団の出漁風景、夜の漁り火。魚釣りのスポット多数。別府の湾から昇る満月と月の道。（才の神頂上から見る）
鬼舞展望台。
自然
国賀の景観
自然以外なし
景色が綺麗。

自然がいっぱい。
星がキレイ、自然を毎日感じられる。
島の絶景、自然
赤尾の夕日
魚が沢山釣れる。
西ノ島に限らないけれど、雨が止んだ時日差しで大きな虹が出たり、雲の合間から出る光の柱、満天の夜空、大きな月など、フッと我を忘れて見入る自然環境が好きだ。
景色がきれいでドライブするのが楽しい。星がよく見えるところ。
国賀海岸のすばらしい景観。夕日がきれい。海がキレイ。焼火神社の社務所 2 階からの眺め。
国賀海岸をはじめとする景勝地
夜に静かできれいな星が沢山見られる所。
どこでもすぐに釣りができる（釣り好きには最高）。静かな環境。
海が近い（ほとんどの場所から海が眺望できる）
自然がすばらしい
夜の 7 時には静けさがある。波の音や星の輝き・広大な緑と山を楽しむことができる。
雄大な景色
自然が豊かである。
国賀海岸
海の景色が良い。
景色の美しさを活かした環境づくり・整備。
自然豊か。
海・夕日の景観
朝起きた時の鳥の鳴き声。
国賀海岸
豊富な海洋資源（特に魚介類）。釣りがとても楽しい。
美しい景観
魔天崖などの景観地。国内であまり見るのできない景観だと思う。
国賀海岸や摩天崖の景色は日本で一番美しいと思う。
国賀などの自然・風景。
雄大な自然
自然を活かした生活。
国賀海岸
赤尾の景色
自然
静かな夜・きれいな星・蛍
島の景観
自然
国賀の景色。

自然豊か
窓から見える港。1歩家を出れば美しい海がある。
国賀の夕日
まきあみ船団が一斉に出港する様子がすてき。
きれいな夕日
自然
国賀海岸
国賀海岸とその周辺の風景
国賀の景観
景色がきれい。夏に赤尾や鬼舞にいくと星がきれい。流れ星を見ることもできる。
海が美しい。
国賀・摩天崖などの自然。
国賀海岸・通天橋の素晴らしい景観。
水平線を視界の端から端まで一望できること。摩天崖から国賀を一望できること。見入ってしまうほどの絶景ばかりであること。
年中天の川が見えるほどの星空の美しさがあること。日本ならではの四季を五感全体で感じられること。
放牧
家にいても海を感じる潮風や波の音・表情を変える海。
国賀海岸の景観（地元民が思った以上に観光客が称賛してくれる）。定期的に海岸や遊歩道の清掃ができればよい。
海の景色。すぐに魚釣りや海遊びができること。
国賀の夕日
国賀の夕日
いつでも海を眺められる環境。星がきれい。
自然に囲まれていて空気がおいしい。静かでいいと思う。
国賀の夕日。
家の庭から夕日が見えること。
国賀の景色。
国賀の夕日。
海と山が大好き。国賀の景色は特に好き。
きれいな海。釣りをしていて楽しい。
海が近いので、すぐに釣りに行くことができる。
運河
美しい自然。
観光船から見上げる摩天崖
きれいな海
国賀の星空。

釣りのできる環境
空気がおいしいこと。海がきれいなこと。西ノ島に国賀海岸・摩天崖があってよかった。
通勤中に見る海のきれいさ
特色のある地形があること
景色が素晴らしく、癒される。プールに行くこと自体も楽しいし、お友達ができるのがうれしい。
目の前の海。少し高台に登れば、集落全体を見渡すことができる。3 km も歩けば、水平線から素敵な朝日を見ることができる。
国賀の壮大な景色
国賀の景色
海がきれい
国賀の景色・魚釣り
景色がいい
国賀の絶景。
黒木御所から見る湾内の景色、朝の空や空気が澄んでいて綺麗
美しい景色、海
焼火山
・国賀海岸の絶景 ・どこからでも海が見える所 ・集落、町が綺麗
やっぱり海と豊かな自然でしょうか…。摩天崖、国賀海岸は我が町の誇れる、自慢できる場所です。
綺麗な夕日
綺麗な景色、綺麗な空気、さえぎるもののない雄大な景色、眺め
青い海と空。綺麗な星。
綺麗な海、自然・景観
摩天崖の絶景
山に海に畑に…
個人的には自然の夕日や朝日で西ノ島に帰ってきたと思います。
海が近い。
のどかな牧畑風景（牛、馬）・船から見上げる摩天崖の雄大な姿
夕日も綺麗だけど、国賀の風景
季節の風景、西ノ島町独自の良さがあり、そして春には春の夏には夏のおいを感じられる町であってほしい
西ノ島町はどこの地域も景観がよく、ウォーキングに最適。
国賀海岸、景観
景色がとても良いところ（いつまでも眺めていられます）
国賀海岸+放牧の景色
海が綺麗
国賀、赤尾の景観
空が広いので月や星が綺麗に見える

自然が豊かであること（きれいな海や景色）。
異次元の美しさの国賀・赤尾！びっくりです。
海がキレイ
海が綺麗
国賀の景色。
美しい自然
放牧
観光地の景色（特に赤尾スカイライン・通天閣）
素晴らしい景観
国賀をはじめとする絶景。
きれいな海
赤尾展望台から見る星空・焼火神社の歴史的背景、社務所からの絶景・摩天崖から通天閣の遊歩道
摩天崖、満天の星、海の青、空の青、山の緑
圧倒的な景色
絶対的な国賀の景観
雄大な景色
鬼舞の景色が好きです
・ 景色
食べ物
いわがきがおいしい
食材のおいしさ
魚介類がおいしい。地元の人が自信満々で“美味しいから”とこさえてくれるところ。
伝統ある料理
魚介が身近にあり、旬のものを食べられる。
なめみそや魚介類がおいしい
食べられること
岩ガキ、ヒオーギ貝、魚が美味しい。
魚がおいしい。
郷土料理や魚介類がおいしい。
郷土料理
魚介類がおいしい。
新鮮な海産物。
郷土料理
もぎたての野菜を食べることができる。
魚介類がおいしい。
魚がおいしい
魚介類が年中を通しておいしい。

魚介だけでなく、野菜も肉も、地方の方が作る料理もすべてがおいしい。
魚がおいしい。
魚の味が違うと県外の人に言われること。
イカがおいしい。
食材が豊富で食べ物がおいしい。
郷土料理を伝承しているところ。
魚介類がおいしい。
昔ながらの料理。
山菜をとって、佃煮を作っている。
大きくておいしい魚介類。
おいしい魚介類の料理。
昔ながらのおいしい料理
海の幸がおいしいこと
国賀海岸・魚介類が新鮮であること
豊富な海と山の食材が手に入る。
魚がおいしい・料理がおいしい
魚介類がおいしい
魚介類が美味しい→JF のいわしの自由販売を購入して、みりん干しを作る。春の山菜摘み（タラの芽、山椒等）
新鮮な魚介類が手に入る、美味しい
・岩のり
なめみそや魚介類が美味しい
美味しい魚。
美味しい料理
魚介類が美味しい
食べ物がおいしい
海に囲まれていて魚介類が美味しい
魚が美味しい、野菜も自作（楽しみながら作る）
自慢したい事がなくなってきたような気がします。魚が美味しい
海の幸 ・昔ながらの郷土料理
魚介類、郷土料理が美味しい！
ウベの天ぷらも美味しい。オーガニックや有機栽培の野菜、山の幸が美味しい。おすそ分けが嬉しい。
魚介類、野菜がおいしい
海産物、山菜など食べ物がおいしい
おいしい魚介類
おいしい魚介類
・おいしい食べ物が多い

新鮮な魚介類が手に入る
・美味しい魚
人間関係
漁師さんが釣った魚を食べきれないくらいくださること。その魚を知人にお裾分けしたり遠方へ送ったりして喜ばれること。漁師さんにお返しに何かを差し上げて喜ばれることが最高に幸せです。
中学校までこの島で育ち、約 10 年してからこちらに戻ってきましたが、人情が良いところは全く変わらずこの島で生まれてきて良かったなと生活していく上ですっと思えます。今後さらに年を重ねてもこの気持ちは忘れずに日々歩んでいきたいです。
お裾分け（コミュニケーションという意味合いが含まれている）。基本的にみんな良い人。
人間が大らかでつきあいやすい
人間性
近所の人を身近に感じる事ができる。
あたたかい島民の皆さん
人のやさしさ
地域行事は、別の地域の人を呼んで、仲良くご飯を食べる。
のんびりとしているところ。住民がわかること（良い面も悪い面も）。西ノ島町民はさっぱりしているところ
顔見知りが多い。
人みんな優しい！でも飲み会多い！
島外から来た人を温かく迎える雰囲気（昔から脈々と続く、西ノ島ビトの気質ではないか）。
困った人がいれば助けてあげる人が多くいると思う
人とのつながり
地域の人間関係が良い
声かけしてくれる住民
誰にも人情味あふれる対応ができる。
近所の仲の良さ
人々の交流があり住み易い町である。
顔の見える人づきあい。助け合い。
人のやさしさ、助け合い・誰も取り残さない町
大人になっても続いている同級生同志の関係。
地域の人々のやさしさ。
誰かが台所に食べ物やおかずをおいてくれる。
人情あふれるまち。
人情深さ・人とのつながり。
いい意味でみんなの距離が近いため、すぐ顔見知りになれる。
地域の人同士のつながり。
人情深いこと。

ご近所同士のつながり。知らない人でも子供のほうから挨拶をしてくれること。
穏やかな生活。近隣のお付き合い。お互いに支えあうが、余計なおせっかいはしないほど良い距離感がある。
魚をおすそ分けしていただける。
また、のんびり過ごすことができる。人に会おうと声をかけてくれるのがいい。
誰でも気軽に話ができること。I ターンの人とも知り合いの知り合いでつながりやすい。いただきものをして、お返しをするというのがうれしい。一人一人が生活の知恵を持って生活をしていることが素晴らしい。
地域の人達との関わり
・島外から来た人とも馴染みやすい人間性
個性的な住民たち。町民同士の親しいつながり
顔見知りが増え、困った時は助け合える所
人が優しい
人と人の心のふれ合い
素朴な人間性
親切にしてくれる高齢者が多い！
目が合うと『こんにちは』が返ってくる。
・家族、友人、昔から知ってる人、親しい先輩、後輩の存在の大きさを実感できる
おすそ分け文化
仲良くなるとすごく良くしてくれるご近所さん
みんな思いやりがある行動をしている
・顔の分かる近所づきあい（車で誰だか分かる） ・おせっかいな人たち
子どもが元気・子育て環境
子ども達の挨拶、子ども達を見守る町民（道路を横断する時に譲った時の子ども達の反応）。
子ども達が元気でいいね！
子ども達が素直で元気いっぱいな所。
子育ての環境はいい。
子供たちが生き活きと暮らせる環境
地域全体で子供を見守ってくれること。
交通量が少なく、子供も散歩させやすい。
元気のいい子供たちの声。
子どもたちの笑顔
子供たちが安全に暮らすことができる
大人が子どもを大事にしてくれる
素直で優しい子どもたち
挨拶のできる子どもたち。
子どもたちが外で遊べる（親の目がなくてもよい）
子育てサロンと支援センターが充実している

子どもと歩いていると、皆笑顔で声をかけてくれる所ありがたいです。
学校帰りの子どもたちが挨拶してくれます。可愛いですね。
地域行事を大切にする子どもたち
すくすく素直に育つ子どもたち
子ども達の笑顔。
・小中学生のあいさつが良い
挨拶してくれる子どもたち
子どもたちがおおむね素直なところ
安心・安全な生活
猛獣がいない。
安心安全なまち 西ノ島
犯罪がない！
安全
とても平和。
安全安心な町で事故犯罪が少ない
危険動物がほぼいない事。
安全で平和であること。
一人でも安全で安心して暮らせること。
安心して暮らせる治安の良さ。
安全な生活。
治安が良い。
治安の良さ
安全なまち
安全
安心して暮らせる。
治安が良い。
この島ではイノシシ・クマ・シカ・タヌキ・サルがいない（畑の被害がない）
鍵をかけなくていい生活
家や車にカギをかけなくてもいい環境
カギをかけなくてもいい生活
カギをかけなくてもいい生活
家の鍵をかけなくても出かけることができる。
漁船の船団で出航の時、鍵をかけなくてもいいこと
鍵をかけなくてもいい生活。
鍵を付けない生活
鍵をかけなくてもいい生活。
鍵をかけなくてもいい生活
鍵をかけなくてもいい生活

よく大阪で鍵をかけずに出かけるとかあって。よく怒られたりしたんですが、今は普通にしています。何事も人を信用して生活している事が出来ています。
鍵をかけなくてもいい生活
カギをかけなくてもいい生活
鍵をかけなくてもいい生活
事故・事件が少ない
犯罪の少ない町で、安心して住める
事件がほぼなく安心して暮らせる
治安が良い所
犯罪のない島
事件がなく平和な町だと思います。
子供も安心して過ごせる環境。(地域の見守り・犯罪の少なさなど)
犯罪のリスクも小さく安心して暮らせる。
事故や事件があまりない。
信号がなくても事故が少ない
犯罪がほとんど無い、交通事故が少ない
・事件や事故が少なく安全で安心して暮らせる
のんびり・ゆったりとした時間
時間がゆったりしている。
のんびりと過ごせる事
のんびりした生活ができる
風の音と鳥のさえずりしか聞こえないゆったりと時間が流れる所がある事。
時間がゆったり流れていること
時間の流れがゆったりしているところ(隠岐時間)
ゆっくりとした時間で生活できる
ゆっくり平和に流れる時間
ゆったりとした環境
漁船等の出航
まき網漁船が一気に出港する光景
漁師の船の出航等近くで見られる所。
また、漁師の出港がかっこいい。
港へ船が出入りする音。
漁に出る漁船の群れ。
巻き網船団の一斉に出港するときの夕焼け空と船の景色。
通天橋・漁船の船団が一斉に出ていく時の光景が好き
港へ船が出入りする景色。
・夕方、浦郷から漁船が出航していく風景
祭り・神社・歴史

祭りと島前神楽。
祭
焼火神社
祭の御興
祭り
焼火神社
・歴史がある（古くからの文献に載るくらい）→都会にはないところが多いので・神楽などの文化
祭り
災害が少ない
災害が少ない。
大きな災害が少なく住みよい事。
災害がほぼなく安心して暮らせる
災害が少ない（地震・水害）
災害が少ない事
災害が少ない
自然災害が少なく大地震の心配もない。
災害が少ない（が、もしあったとき、避難等の行動がすぐとれるかの不安はある）
医療・福祉
重労働にも関わらず、福祉従事者の懸命な姿。
医療従事者の懸命な姿。
ハード面では、医療福祉が充実しているとは言えないが、ソフト面ではマンパワーでとても充実していると思う。病院ではとても親切で丁寧に対応してくれる。
医療従事者の懸命な姿
福祉職員の懸命な姿、地域医療の充実
医療従事者の懸命な姿
医療従事者、福祉関係の方々の献身的な仕事ぶり。
医療従事者の懸命な姿、看護師さんの献身的な愛
通勤関係
自分の時間が取れる。通勤時間が短い。
満員電車がいない。
通勤時間がかからない
通勤時間の短さ
渋滞が起こらない。すべてのエリアに 30 分以内でアクセスできる。
・渋滞がないので予定通りの移動ができる（通勤ストレスがない）
いかあ屋
いかあ屋。
誰もが気軽に利用できる図書館いかあ屋があること（町民の交流の場となっている）

いかあ屋
居心地のいいいかあ屋
住みやすい・生活しやすい
住みやすい。
物価は高いが、生活はしやすいと思う
只、収入の少ない人にとっては物価が少し高い（離島なのでしかたない）。総合的には住み易いと思う。
静かで住みやすい
その他
畑をすることが出来る場所。
観光公害被害になっていない観光地
家族のいる家がある
観光客が来てくれると嬉しいので、笑顔で接しています。又、旅行出来る人がうらやましい気持ちもあります。出来たら、行ってみたい所はたくさん有りますが叶いません。今の生活が大変です。
きれいな町
子どもから高齢者の笑顔
船での移動。どこへ行くのも近い。
浦郷に住んでいます。静かでいいですが、あまりに町が活気がなくて何ととっても 80 歳過ぎると今のままでいいのかなあ。泊まれる宿が少ないと都会の人に言われます。
静か
何もないこと
昭和世代の心（人のために尽くす心意気）現代の誰かがやってくれるでしょうみたいな考え方がすごく嫌だ。
野山の山野等（わらび、山椒）や自然の果物（あけび、野イチゴ、椎の実、たなご）が活かされる研究や活用を本格的に取り組んでほしい（海岸も含む）。只とるだけでなく後に継ぐようなことなどなど
私にとっては故郷なので、すべてがとっておきです（悪い所も含めて・・・）。答えになってなくてすみません…。
1人でゆっくり何かを思案する時間を取れるところ
気を張らなくてよい。
観光客目線でのくつろいでいられる場所提供など発信力を高める。
不便なことを忘れさせてくれる島の空気。
フェリーから降りた時の空気
のんびり過ごすことができること。
高齢化・老後の介護 日本一になれそう。
西ノ島に住んでいるすべての人が適度に楽しんでいるといい。一部の人だけではなく、すべての人がそう思えるといい。

地域のあたたかさ。
のんびりしている牛や馬。とんび。
UI ターンの人に対してとてもやさしい。
釣り
鳥の声・虫の声が聞こえる静かな空気。
健康的な生活ができる。
道路が整備されてがたがたしていない。
静かな時間
過ごしやすい気候。
別府港の周辺に、用事が済ませられるような店や郵便局・病院が集まっているのがいいと思う。 図書館が充実していて、職員の人の感じがいいのも自慢です。
静かさ
あまりない。島外者が多くなり、挨拶も話をするこもないため、以前より住みにくくなった。
港からの船が出るときのテープをはっての見送り。
本土と比べて、暮らしにお金がかからないこと。
都会に住む孫たちが海遊びや魚釣り、花火を楽しむことができる。
山菜・魚釣り・野菜作りなどで自給自足ができて楽しい
やぎ
船に乗ることができる
夜が静か
役場でとても親切で丁寧に対応してくれる。
子どもを大切に作る心。
元気なお年寄りが多い。
・公衆トイレが清潔で綺麗
・お年寄りが元気
渋滞、行列のない町。
釣りが好き
リユースがある
夏、帰省、観光客で賑わい、活気がある所
元気な高齢者
魚がたくさん釣れる
海に行けば魚釣り、海藻、貝など何でも採れる事。国賀海岸の素晴らしさ
日本や海外映画の昭和の島
事なかれ主義
私は西ノ島町で生まれ育ち、結婚し家族を持ち親せきに助けられ、仲間に助けられ、仕事に助けられ、西ノ島のおかげで今はとても幸福だし、西ノ島町のすべてが私の宝物であり、誇りであるといえるのが、幸福な証です。私はいつも西ノ島町を愛してやまない。誰よりも愛している。このアンケートを書いていて、何のねらいもなく愛していると言える。だからこそあえて注文した

いことがあるのかもしれない。
誇れるようなことは西ノ島には無い。
大好きな家族みんなが幸せに暮らしていること。
気候的には住みやすい（暑すぎない、寒すぎない）
・高齢者ほど健康意識が高い・時間の流れがゆっくりしているのでのんびり暮らせる。家族との時間を持てる・元気な高齢者が多い・町の一斉清掃のような行動はとても良い。皆が当たり前に参加し協力し合っている
放牧、西ノ島町役場、島前地域唯一のスーパーがある、風が強い、西ノ島小中学校、ワークスペース、瓦浦の丸い石、外浜の景色
地域の交流のために頑張っている方たち
エネルギッシュなおばあちゃん達
浦郷の神輿 ・別府のイルミネーション（商店のつながり）

問16. 本アンケートでは書ききれなかったことや、ご意見・ご要望などがありましたら自由にご記入ください。【自由記述】

商業・娯楽施設等
ゲームセンターが欲しい（全年代の娯楽施設があるとよい）。
ファミマかセブンかローソン大手3社のコンビニの運営（営業）を希望（24h じゃなくても良いので）。移動販売車の数を増やす。
飲食店の充実
魚が購入できる場所が欲しい
エアーズは町の人が1番多く利用する所。そこにATMの設置、ちょっとした公園を作って欲しい。役場のちょっとした業務や郵便の扱いとか。もっともっとエアーズ周辺をよくして欲しい。
・ペットホテル、トリミングサロンなどもほしい・新鮮な魚などを購入できるところがもっとほしい
薬局を充実させて欲しいです（ネットで薬等買っている為）。
薬局（ウェルネス）等を作って欲しい。コンビニがほしい。ATMは24時間とまでは言わないが、もう少し遅い時間まで開いてほしい。
飲食店が少なく、観光客も住民も困っていると思う。開業を考えている人を後押しできるような支援体制を早急に整えた方がよい。
22時まで開店しているコンビニを増やしてほしい。
釣り天国の施設充実
飲食店の充実。
飲食店が少ないと思う。カフェなどないので、お茶をしに海士町まで行っている。西ノ島町にもそういうところがあるとうれしい。
町内にドラッグストアが欲しい。コロナで薬局・ドラッグストアの役割が大きかった。医療の助けにもなると思う。

<p>獣医師（犬、猫を診れる）の必要性（島前３島で一人でも良いので常勤してほしい）。毎年ワクチン接種をします。その度に島外に受診します。小型犬はレインボーに乗れますが、大型犬は乗れなかったり、ダイヤによっては宿泊も伴います。 ペットを連れて島外に出る時にフェリー内で過ごす場所を作してほしい。動物が嫌いな人、アレルギーを持っている人もいますのでペット OK エリアを作ってもらえるとお互い気持ちよく過ごせる（ペットも乗船券を支払っています）。 ペットを連れての定住だったり、旅行を考えた時に西ノ島は選びづらい。理由：一緒に泊まれる宿泊場所がない→ペットホテル、宿泊できるホテルなどが必要。飲食店も同伴できる所ができるといい（カフェなど）。キャンプ場の整備→ドッグランがあるといい。ケガ、病気の対応→獣医師が必要。ペットと一緒に住める賃貸はありますか？ペットがいることによってできるコミュニティも期待できます。島内でのペットと生活できる環境が整備されればもっと定住や観光などの集客につながるはずです。人間もペットも住みやすい西ノ島であってほしいです。</p>
<p>BookOFF 的な中古ゲーム漫画ショップ</p>
<p>町の宝、国の宝、子ども達…支援の充実、必須 頑張ってきた高齢者…福祉の充実も必須 あと10年…20年後私達が年を取った時、老人ホームに入れるのか？働く人はいるのか？古くなった老人ホーム…建て替えは？？？ 西ノ島町で血液透析が出来るようにお願いしたい！ 葬祭会館が必要 葬儀から会食、宿泊までまとめて出来るところ、是非お願いします 喫茶店…コーヒードrink場所…お話しするのに寄る所、寄る場所がない。又食事する所も少ない。時には宿泊する所がない時があると聞きます。高齢化の為？高齢化で事業主も従業員もいない…？大変</p>
<p>島後には、ドラッグストアが3店舗も出来るようですが、西ノ島にも1店舗あったら、便利だろうと思います。</p>
<p>買い物は、新鮮な肉、野菜、果物、魚がもっと気軽に買うことができれば嬉しいです。</p>
<p>役場・行政への要望</p>
<p>色んな事が問題になったとしても役場には期待してます。控え目なイメージが有るけど、役場のイベントだけでも表立って町民にもっとアピールする位になれば、町民の意識は良い方向に変わると思います。事後報告よりも更なる事前のアピールを期待します。</p>
<p>役場職員が来庁者に対して不親切（あいさつをしない、見て見ぬふり）</p>
<p>役場の職員の方々、よくがんばっておられると思います。これからも“西ノ島町”をお願いします。</p>
<p>役所職員で町民の為に働く意欲のない人はやめさせて下さい。</p>
<p>行政で何かをやった時にある年数は続けられる事が町に対しての要望</p>
<p>要望を伝えてから、レスポンスがなかなか返ってこない。</p>
<p>介護職員をしているが、若人が少なく、人材がとても不足している。給料も低く、仕事がつつい。夜勤などもあって大変なため、従事する人がいないのが現状です。もっと若い方が介護の仕事に従事できるよう、町のほうでも政策を考えてほしい。このままでは高齢者が安心して生活をする事ができなくなります。</p>
<p>役場の雰囲気あまりいいとは感じない。</p>
<p>役場へ様々な手続きに行っても、わかっていない職員が多く、何回もいかないと解決できないと聞く。それぞれの課が、担当者のみしかわからないとその人しか解決できないので、誰でもわかるように体制を整えてほしい。</p>

町にはさまざまな課題が山積みしていると思いますが、解決策やその施策の立案に際しては、専門家をチームに入れては如何でしょうか？素人が集まっても外的な解決策では時間、資金、マンパワーの無駄となりかねません。すでにこの町は待ったなしの所まで来てしまっていると思います。新しい町長に対してもご活躍を期待するところですので是非ご検討ください。
役場の職員など、島外出身者が多く、名前も顔もわからないので行くのが嫌になる。せめて挨拶と名前を言ってほしい。地域おこし協力隊の人ほとんどが役場関係の仕事に従事しているが、本当に人手不足で困っているところで働いてもらいたい。また、あまりにも子育て支援と言いつつ、使用後の施設の掃除などができていなかったりするが、そういう教育が一番必要なのではないかな。また、広報でもなんでも横文字が多いが、もっとわかりやすい言葉を使ってほしい。生涯学習も参加をしたいが、そういったものがあることが伝わってこない。
町長や町議の方と話をする機会が欲しい。いかあ屋の「夜のえんがわカフェ」など、自由にゆとりと町について語り合う場があるのがありがたい。いかあ屋は、みんなの家として、職員さんがいろいろ企画し、意識が高いのがすごいと思う。
若年層が増える施策などが必要だと思う。行政自体がマンパワー不足の状況で、行政サービスの充実・地域の活性化施策の推進が図られるとは思えない。一時的な採用の方法だけでなくもっと方法を検討しても良いのではないのでしょうか。
自分が子どもの頃（約 20 年前）と比べると格段に住みやすくなっている（主にネット通販とクロネコヤマト、郵便のおかげ）。しかし、人口減少率（2020→2023）は隠岐で 1 番高く、地域おこしや大人の島留生が定着しにくい環境なのではと思う。残っている人や出て行く人にヒアリングしてみても？U ターンも I ターンも来た当初は志が高い人は結構いる印象を持つが、慣例に縛られてやりたいことができず、モチベーションが下がっている。親身になって相談を受けてくれる役場職員が欲しい。
西ノ島町をあえてかえることができるとすれば、1.3 年毎に担当課の移動を中止し、各職員の希望を尊重し、専門性を高めてほしい。併せて行政マンとしての資質を高めるよう努力（研修等をしてほしい）。2. 各課連携した総合的な取り組みが必要なことが多くなると思われるので、各課の調整役が必要なことがあると思われる。各課連携調整役の設置を希望する。3. 民生児童委員、保護司、教育委員等民間に委託する職については募集形式にして、やる気のある人に任せようにしてはどうか。4. 生涯学習体制を再構築して日々住民が生きがいを持って自身の課題に向き合い学習をする機会を作してほしい。例えば、先般「二ホンアシカの講習会は三度のモーモ館」にて行われたが、内容が素晴らしく、人の出逢い、二ホンアシカと西ノ島町との深い関わり合いの歴史等学ぶことができ、素晴らしい経験となり、又、新しい人との関係をつくることができました。こうした学習の機会づくりをしていただきたい。まさに豊かな人生をつくりあげる機会になります。5. IT 推進の町づくりをしてほしい。浦郷に IT の拠点が設置されたようですが、少しも事業の内容が見えません。もっと住民目線で民間委託の事業のようですから、営業活動を積極的にしてほしいと思います。西ノ島町の各事業所を訪問し、事業の内容を説明、事業所の課題を聞いて、解決、さらに躍進できるよう助言・支援してほしいものです。6. 福祉介護、保育等、ランドデザインの策定について隠岐 4 町村の医療介護のまとめ役は隠岐広域連合であり、保険料もサービスも 1 つの財源元から支給されるわけです。ですから、保険料が同じであればサービスも同様の内容が受けられると思うし、それを目標にしてみたら必要があり、住民としては義務と

権利があります。ですが、西ノ島町は特養のベッド数を 50 床に減数しました。こうしたことは、一法人の責任でもあるし、行政の指導不足も問われます。小さな規模の法人が、特養、養護、短期、デイサービス等、運用できる時代は終わったのです。その課題が露呈したのがこの結果です。隣の海士町は全てに社会福祉協議会と海士福祉会が合併し、現状を維持しています。西ノ島福祉会は人手、人材不足を行政のせいにして、定員を西ノ島福祉会が削減してしまいました。これは重大な問題です。このことによって島前病院は、高齢者の入院が増え、社会福祉協議会+利用者が増え、職員の負担が大きくなっています。故に西ノ島町も法人の合併を進めるべきです。西ノ島町社会福祉協議会も毎年 1 千万以上の補助金を町より負担しています。西ノ島福祉会と西ノ島社協が合併すればそうした負担もなくなるはずです。合併ありきです。又、施設の建て替え計画がありますが、小さな法人には 10 億近くもかかりそうな建て替え計画は無理です。施設福祉から在宅福祉に切り替えるべきです。小規模多機能型居宅介護事業所をあと二カ所増やし、在宅の拠点にして訪問介護、養護、24 時間のデイサービス等工夫し、又オンラインの診療、調査、見守り、会議等を活用し、体制を整備すればより効率的な介護体制の整備ができるのではないのでしょうか。せっかくの機会ですから言いたいことの一部をあげました。
人口に対して町議員の数が多すぎ。議員報酬に見合った仕事をしていない、議員数を減らせないと報酬を減らすべき。AED の設置図が何年かぶりに更新されたが、なぜ和光苑、海水浴場、海辺等の近くに設置しないのか？例えばふるさと応援券の使用期限のまちがいなど何事にしてもチェック体制が甘い。もっと職員は真剣に業務すべき。ふるさと納税の額に対する返礼品の貧弱さ。例えば他島と比較すれば違いが分かるはず。留学生に期間終了後にアンケートし、希望があれば、町職員として採用してはどうか。またその際、期間中の働きぶりにより加点しても良いのではと思う。
行政と町民との距離感が遠いと感じます。大きな不祥事が明るみに出たので、行政（町政）の本気度を伝えてほしいです。汽船場、役場と大きな所が浦郷から撤退して浦郷の町並みは危機的です。活気があった所に活気を取り戻すことは、町にとっても+になるはずです。誰であっても人に優しい町と感じられる町はきっと幸せな町です。
住宅
I ターンや島留学には力を手に入れている印象だが単身赴任にはとても住みづらい（町営住宅の高すぎる賃貸料）。今後、会社として西ノ島町には単身赴任者は送り込めない。
・住宅を増やして欲しい・教職員住宅増もしくはリフォーム
島民の人も住める住宅を増やして住みやすくしたらいいと思う。
住宅によって差が大きい。生活圏の環境整備もしてほしい。
実家があるからと帰ってきて一人暮らししたい人がいるのに住宅に入ってくれないことが不満。誰でも入れるようにしてくれたら地元の若い子たちも西ノ島に残るし、帰ってきてもまた出るということとはなくなると思う。住宅も空いているばかりだともったいないと思う。
役場はとてもきれいなのに、町営住宅は汚いし、ボロボロ。お金のかけ方に納得がいかない。また、家が自分たちで決めさせてもらえないのは謎である。
空き家をおしゃれにリフォームして見本を作り、島外または島内の人に借りてもらう
I ターン者からみて、島暮らし＝縁側付きの一軒家というイメージがあるので、アパートよりも平屋に住みたい。けれど、住める家がなく、探すのも大変なのが残念である。

平均収入者でもまともな住宅に入りたい。家を持つか、町営住宅にするかの選択肢しかないのがつらい。空き家は古すぎてリフォームに大金がかかるし、現在の賃貸住宅はあと5年もつかどうかの古民家なので、住宅の不安が常にある。台風が来るととても不安。
地元の者からすると、人口がどんどんと少なくなってきた、空き家、空き店舗ばかりが目立っています。それに反して移住希望者が空き家、空き店舗を探してると聞いた事もあります。行政、商工会、持ち主、誰か仲介出来る人が居ないと話が進まないのでしょうか？
獣医師（犬、猫を診れる）の必要性（島前3島で一人でも良いので常勤してほしい）。毎年ワクチン接種をします。その度に島外に受診します。小型犬はレインボーに乗れますが、大型犬は乗れなかったり、ダイヤによっては宿泊も伴います。ペットを連れて島外に出る時にフェリー内で過ごす場所を作ってほしい。動物が嫌いな人、アレルギーを持っている人もいますのでペットOKエリアを作ってもらえるとお互い気持ちよく過ごせる（ペットも乗船券を支払っています）。ペットを連れての定住だったり、旅行を考えた時に西ノ島は選びづらい。理由：一緒に泊まれる宿泊場所がない→ペットホテル、宿泊できるホテルなどが必要。飲食店も同伴できる所ができるといい（カフェなど）。キャンプ場の整備→ドッグランがあるといい。ケガ、病気の対応→獣医師が必要。ペットと一緒に住める賃貸はありますか？ペットがいることによってできるコミュニティも期待できます。島内でのペットと生活できる環境が整備されればもっと定住や観光などの集客につながるはず。人間もペットも住みやすい西ノ島であってほしいです。【再掲】
町営住宅などは実家に住んでいると応募が難しく親元から自立したくても住居がない。また、空いている部屋も公開されることが少なく、役場につてやコネがないと分からないことも多いと思う。
若い世代、家族持ちの人達が住むところが少ない。町営は高いように思う。空き家が目立ち、さびれて寂しい町並みに感じる時がある。防犯上でも不安。
住宅が少ない。また家賃の制度も意味が分からない（家賃を十数万支払った後に町の補助金で大半が返ってくる）。このような手間をかけて余計なコストをかける方が無駄。
住宅事情も良くないです。町営住宅もなかなか空きがなく、公務員ばかり賃料の優遇があり、納得いきません。
Uターン者を増やす施策に力を入れて欲しい。就職先、住居の確保、引越補助金。自然を生かした教育をコンセプトにした教育施設や子育てしやすい町となるような補助などの拡充。島前内をつなぎ（架橋）、人の流れを活性化させる。島外へ住む出身者には直ぐにUターン出来ないが島へ貢献したい人は多いと思う。そういう人たちのコミュニティを作りアイデアを募る。島とつながればUターンが現実的になるのでは？出身者向けの情報発信を行うなど。これと同じ内容のアンケートを島外へ住む出身者（35～60歳くらい）に実施してみる。外から見ている人の意見も参考になるのでは？住んでいると（中にいると）、見えないものも外からだと見えるのではないのでしょうか。35～60歳くらいの島外に住む出身者がUターンすることで、現在島内在住の60～90歳くらいの親世代にとっても子どもや孫が近くにいることで、高齢者も安心して暮らせる。議員の定数減してもよいのでは？Uターン者版地域おこし協力隊のような制度。Uターン者に限り松江等どここの地域からでもOK。就職先の確保と家賃3年間タダのような制度。出身者であれば3年位住めばそのまま移住する可能性は高い。現在のIターンは、3年程度で島を出ていく者がほとんど。若いIターンを増やすより、30歳以上位のUターン者が増えていくとよい。西ノ

島町で生まれ育った人が進学や就職で一度島を離れ、本土で様々な経験を経て、また生まれ育った西ノ島町へ帰って、仕事や子育て、釣りや畑など…この島での趣味や生活を楽しんだり、一緒に子ども時代を過ごした家族や友人とまたこの島で暮らし、最期は生まれ育った西ノ島町で…と思って、Uターンしてくれる人が増えたら嬉しい。そして、またその子どもが同じように思い、繰り返していけたらよい。そんな西ノ島町にしていきたい。その為にはどうしたらよいか？
移動手段
盆など人が多い時のフェリーやレインボーの便を増やして欲しい
島を一周できるような道をつくってほしい。山の道のでこぼこを直して欲しい。
まちがいなく島前3島は人口が減少し、高齢化が進み、衰退していく。それを解消するため、3島を橋でつなぎ、医療、福祉を一体となって守っていくこと。島間の移動が容易になり、人との交流、観光客のアクセスが良くなり、3島で魅力ある島となる。また、本土とのアクセスも充実させ、気軽に来島できるようにしてほしい（本土出身の者としてはそのように感じます）。
隠岐汽船のペット取扱いの改善
島前・島後間のアクセスの充実を望みます。
本土と島前と島後をつなげてほしい。物価が安くなるかもしれない。
島外へのアクセスの充実。
船便しかなくて不便。本土に行くとき、船酔いしてしまう。それ以外は楽しく暮らしている。
隠岐汽船・夜間便を出してほしい。
島前・島後の交通の便を増やしてほしい。隠岐汽船の船でなくても、小さな船でもいいと思う。
獣医師（犬、猫を診れる）の必要性（島前3島で一人でも良いので常勤してほしい）。毎年ワクチン接種をします。その度に島外に受診します。小型犬はレインボーに乗れますが、大型犬は乗れなかったり、ダイヤによっては宿泊も伴います。ペットを連れて島外に出る時にフェリー内で過ごす場所を作してほしい。動物が嫌いな人、アレルギーを持っている人もいますのでペットOKエリアを作ってもらえるとお互い気持ちよく過ごせる（ペットも乗船券を支払っています）。ペットを連れての定住だったり、旅行を考えた時に西ノ島は選びづらい。理由：一緒に泊まれる宿泊場所がない→ペットホテル、宿泊できるホテルなどが必要。飲食店も同伴できる所ができるといい（カフェなど）。キャンプ場の整備→ドッグランがあるといい。ケガ、病気の対応→獣医師が必要。ペットと一緒に住める賃貸はありますか？ペットがいることによってできるコミュニティも期待できます。島内でのペットと生活できる環境が整備されればもっと定住や観光などの集客につながるはずです。人間もペットも住みやすい西ノ島であってほしいです。【再掲】
町営バスと内航船が接続していないために島前高生が帰宅等に困るという話を聞いたことがある。何かしら対応策があると良い。
本土とのアクセスがもう少しよくなれば良いと思います。例えば隠岐空港-大阪の飛行機とフェリーの接続がよくなれば、旅行などにも行きやすい。七類と米子をつなぐバスがなくなるのも住民としては困るので、どうにか継続してほしい。隠岐病院へ行く際も、レインボー、フェリーとバスの接続が悪くタクシーを使わないといけなかった。運賃が4倍ぐらいになる。
観光・宿泊
観光客のマナーの悪さ（特にごみの捨て方、荷物預けとか）、時々島民の人の言葉遣いのキツさ・態度の大きさに困る事があります。（話や説明をきかずに・思い込みや自分の思い通りに押し通

すところ）迷惑行為を規制する取組も必要と感じます。
漁業と観光のまちなのに、どんどん衰退していく様子を肌で感じて悲しいです。観光に来たくても宿がない、ご飯を食べるところがないという現状を早急にどうにかして欲しいと思います。ロザージュの指定管理は、税金を投入しているにも関わらずひどいものです。もう少し指導して頂きたい。
観光に来る人が増える楽しいイベントの開催。
観光にもっと力を入れてほしい。観光客に外から来てもらうための努力やおもてなしは定住につながるが、今はアピールやお土産がない。雨の日のアクティビティがないことも課題である。観光客によって町に潤いを取り戻すことはできる。専門家や得意としている人を外から呼ぶべきではないか。
観光客が来ても夜に訪れる飲食店がないのは困る。
観光客が来られていた際、観光地なのにゴミがあったり、草がはえていたりした。そこをきれいにしてほしい。（黒木御所・ゆらひめ神社にいった際）。
飲食店が少なく、観光客も住民も困っていると思う。開業を考えている人を後押しできるような支援体制を早急に整えた方がよい。【再掲】
宿泊施設
いろんな人に来てもらい、観光していただきたい。
来島者がいつでも食事ができ、泊まれる宿の確保を希望している。
観光について、外浜海岸は美しいビーチだと思いますが、漂流ゴミの問題は、本当に深刻だと思います（観光客の方から残念だったと聞くこともあります）。もう一度訪れたいと思うようなビーチにすることで、観光業はもっと潤うはずで。ビーチクリーニングの機具などは近年増えています。アイデアと取り組みで大きく変わる部分もあると思います。
町の宝、国の宝、子ども達…支援の充実、必須 頑張ってきた高齢者…福祉の充実も必須 あと10年…20年後私達が年を取った時、老人ホームに入れるのか？働く人はいるのか？古くなった老人ホーム…建て替えは？？？ 西ノ島町で血液透析が出来るようにお願いしたい！ 葬祭会館が必要 葬儀から会食、宿泊までまとめて出来る場所、是非お願いします 喫茶店…コーヒー飲む場所…お話しするのに寄る所、寄る場所がない。又食事する所も少ない。時には宿泊する所がない時があると聞きます。高齢化の為に？高齢化で事業主も従業員もいない…？大変【再掲】
ホテルロザージュ、ログハウス（弁天島）周辺の整備（太陽光ガーデンライト、不点灯、駐車場の照明が無い）。宿泊したお客が散歩でもしたくなるように整備してほしい。ニジの岸壁の整備、不法投棄物の掃除等。町内の宿泊施設等の充実。
福祉・医療体制
医療体制も不安なことが多く、結果、島外での受診をしていて交通費等本来かけなくても良いお金を使っていて不満に思う。島内で診察できないとなった時の助成や援助をもう少し手厚くしてほしい。
年を取ると、こちらの病院では治療ができないこともあり、金銭的に大変なこともあるため、援助がほしい。
医療の充実。

心身ともに健康な人しか暮らしていけない。療育は最低限必要なことなので、グレーゾーンの子供たちも全員フォローできるように仕組みを作してほしい。
超高齢化の町なので、福祉施設を充実させてほしい。
40 の祝いや 60 の祝いとかはとても気が重くなる。介護施設がなくなり、介護士もいなくなりそうなので心配。グループホームを空き家を活用して作るのもいいのではないかな。先に不安しかないです。
皮膚科がないので困る・内科ではなく外科の先生も呼んでほしい。
島外の受診が必要になると、身体的負担に加え時間やお金の部分で大変。仕事を持っているとなおさら。
老人の母数に対しての介護施設設定員が少ないので、施設が必要と思う（要介護を防ぐためにも）。健康寿命を伸ばすための独自の補助金等あれば良いと思う。例えば肩が上がりにくくなって洗濯物が干せなくなった時の乾燥機の購入補助金等、ヘルパーさん頼みにならなくても良い生活環境づくり等に使える独自の制度があればよいと思う。老後の健康福祉が最優先事項。
福祉施設の建て替えを早急に
町の宝、国の宝、子ども達…支援の充実、必須 頑張ってきた高齢者…福祉の充実も必須 あと 10 年…20 年後私達が年を取った時、老人ホームに入れるのか？働く人はいるのか？古くなった老人ホーム…建て替えは？？？ 西ノ島町で血液透析が出来るようにお願いしたい！ 葬祭会館が必要 葬儀から会食、宿泊までまとめて出来るところ、是非お願いします 喫茶店…コーヒー飲む場所…お話しするのに寄る所、寄る場所がない。又食事する所も少ない。時には宿泊する所がない時があると聞きます。高齢化の為？高齢化で事業主も従業員もいない…？大変【再掲】
医療は専門医（小児科、皮膚科等）可能ならもう少し充実させてほしいです。
子育て環境
人口が急激に減少してきた西ノ島町は行政の有り方についても転換期に来ていると思います。人口減少に歯止めをかけ、若者が子育てをしながら定住できる様な町作りを目指していきたいと思っています。そのために全てにおいて右肩上がりの計画を策定して頂ける様に望みます。
最近子どもが生まれて、常々思うことが、子どもにとって安心して成長・住める街として西ノ島の整備をしてほしい。いたる所で危険が多く、安心して子育てできない。
次代を担う子ども達の教育にしっかりと投資する町であってほしい。
働く母たちが、安心して預けられる時間外保育園が欲しい。
みた保育園さんは毎年子供たちにあった活動をしておられる。小学校でもそのようにしてほしい。大人の島留学の取り組みはとてもいい。町の広報やイベントがさらに素敵になった。彼らが残って暮らしたくなるようなまちにしていきたい。
子供たちが、自分の好きなことや興味を持ったことを、離島というだけで、ましてや西ノ島在住ということだけであきらめなくてはならないという現状がある。それだけは早急に環境を整えていただきたい。未来の西ノ島を支えていく子供たちに、西ノ島の素晴らしさを実感しながら育ててほしい。
子供たちが地域で遊ぶ場所がなく、近所の人とかかわることがないので、空き家など「ここで遊んでもいい」というアピールがあれば、子供も遊べるし、地域の人とも知り合いになれるのでは

ないかと思います。
森の幼稚園を含め、フリースクールなど、教育の選択肢が欲しい。答えのない子育てにおいて「選ぶ」という選択肢があるとうれしい。西ノ島を活かしたイベントがあるとうれしい。あったとしても情報をキャッチしにくいです。
別府地区に子供たちの遊び場がないため、公園を作ってほしい。
子どもが遊べる環境が少なすぎる。小さくても良いので公園を複数作って欲しい。
Uターン者を増やす施策に力を入れて欲しい。就職先、住居の確保、引越補助金。自然を生かした教育をコンセプトにした教育施設や子育てしやすい町となるような補助などの拡充。島前内をつなぎ（架橋）、人の流れを活性化させる。島外へ住む出身者には直ぐにUターン出来ないが島へ貢献したい人は多いと思う。そういう人たちのコミュニティを作りアイデアを募る。島とつながればUターンが現実的になるのでは？出身者向けの情報発信を行うなど。これと同じ内容のアンケートを島外へ住む出身者（35～60歳くらい）に実施してみる。外から見ている人の意見も参考になるのでは？住んでいると（中にいると）、見えないものも外からだに見えるのではないのでしょうか。35～60歳くらいの島外に住む出身者がUターンすることで、現在島内在住の60～90歳くらいの親世代にとっても子どもや孫が近くにいることで、高齢者も安心して暮らせる。議員の定数減してもよいのでは？Uターン者版地域おこし協力隊のような制度。Uターン者に限り松江等どここの地域からでもOK。就職先の確保と家賃3年間タダのような制度。出身者であれば3年位住めばそのまま移住する可能性は高い。現在のIターンは、3年程度で島を出ていく者がほとんど。若いIターンを増やすより、30歳以上位のUターン者が増えていくとよい。西ノ島町で生まれ育った人が進学や就職で一度島を離れ、本土で様々な経験を経て、また生まれ育った西ノ島町へ帰って、仕事や子育て、釣りや畑など…この島での趣味や生活を楽しんだり、一緒に子ども時代を過ごした家族や友人とまたこの島で暮らし、最期は生まれ育った西ノ島町で…と思って、Uターンしてくれる人が増えたら嬉しい。そして、またその子どもが同じように思い、繰り返ししていけたらよい。そんな西ノ島町にしていきたい。その為にはどうしたらよいのか？【再掲】
職場・仕事
若者の職場づくり。シルバー確保より若者確保。若者が欲する職場の確保、安定した賃金（隠岐は安い）
保育士を増やす
西ノ島の更なる発展のために、自分の立場として、できることやできそうなこと、仕事を通して実現可能なことはやっていきたいです。
他県からの移住者が生活しやすい環境を整えて仕事など選べるといい。
働きやすい環境が整っていないように思う。どの職場でも人が足りなく、1人の仕事量が増え、休職者が多い状態をまずは改善したらいいと思う。
まだまだ働きたいのに仕事がない。
小生は、年金持ちの年です（62）。若い人たちが来るにはやはり仕事が無ければ、お金は掛かりますが、『星野リゾート』とかに相談もありなのでは？（現状では漁師か建築しかないですよ）※反比例しますが、仕事がない⇒企業がない⇒だから西ノ島って美しいんですけど。御社と星野リゾートのコラボで！期待します。

仕事がないことには若者は住めないと思います。仕事はあっても給料が安すぎです。
いろんな職場で人手不足を感じています。人口が減らない事が大事だと思いますが、たくさんの人が幸せに暮らすことのできるまちになれば良いなと思います。
Uターン者を増やす施策に力を入れて欲しい。就職先、住居の確保、引越補助金。自然を生かした教育をコンセプトにした教育施設や子育てしやすい町となるような補助などの拡充。島前内をつなぎ（架橋）、人の流れを活発化させる。島外へ住む出身者には直ぐにUターン出来ないが島へ貢献したい人は多いと思う。そういう人たちのコミュニティを作りアイデアを募る。島とつながればUターンが現実的になるのでは？出身者向けの情報発信を行うなど。これと同じ内容のアンケートを島外へ住む出身者（35～60 歳くらい）に実施してみる。外から見ている人の意見も参考になるのでは？住んでいると（中にいると）、見えないものも外からだに見えるのではないのでしょうか。35～60 歳くらいの島外に住む出身者がUターンすることで、現在島内在住の 60～90 歳くらいの親世代にとっても子どもや孫が近くにいることで、高齢者も安心して暮らせる。議員の定数減してもよいのでは？Uターン者版地域おこし協力隊のような制度。Uターン者に限り松江等どここの地域からでも OK。就職先の確保と家賃 3 年間タダのような制度。出身者であれば 3 年位住めばそのまま移住する可能性は高い。現在の I ターンは、3 年程度で島を出ていく者がほとんど。若い I ターンを増やすより、30 歳以上位の U ターン者が増えていくとよい。西ノ島町で生まれ育った人が進学や就職で一度島を離れ、本土で様々な経験を経て、また生まれ育った西ノ島町へ帰って、仕事や子育て、釣りや畑など…この島での趣味や生活を楽しんだり、一緒に子ども時代を過ごした家族や友人とまたこの島で暮らし、最期は生まれ育った西ノ島町で…と思って、U ターンしてくれる人が増えたら嬉しい。そして、またその子どもが同じように思い、繰り返していけたらよい。そんな西ノ島町にしていきたい。その為にはどうしたらよいのか？【再掲】
アンケートについて
今までも何度かこのようなアンケートをしましたが、何か反映されているのでしょうか？意味はありますか？
歳なのでアンケートに答えるのが難しい。
居住地域は聞かない方がいいと思う。アンケートの結果をどう活用したかを知りたいので、フィードバックが欲しい。
アンケートが壮大すぎて、現実とかけ離れているのではないかと感じた。それぞれ幸福感や充実感には差異があり、何をもって幸福なのか改めて考える機会となりました。
アンケートの項目が難しい。
アンケートを Google フォームなどでも回答できるようにした方が手軽に回答できてよい。
無作為とのことですが、選ばれた私には頭がありません、すみません。
風景・景観
最近セイタカアワダチソウが増えて、キレイなススキ野原がなくなり、普通に道端に生えていた植物とかをみかけなくなり風景が変わってしまったと思う。海岸や外浜も変わってしまったと思う。田んぼもなくなり、山の手入れをする人も減って、昔の風景がなくなっていく。
国賀海岸以上に美しく雄大な景色はないのに、なぜもっとアピールできないのかと残念に思う。神社ももう少し補修してほしい。

放牧のやり方をもう少し考えた方が良い。アスファルトにフンがついていて汚い。景観を台無しにしてしまいかねないと思う。
セイタカアワダチソウを何とかしてほしい。
御所の裏を整備してほしい。散歩するのにいいのに今は昔の面影はない。
動物病院
以前、似たような島根県からのアンケートがあり、そこにも書きましたが、西ノ島には動物病院がないので何とかしてほしいです。西郷に動物病院はありますが飼っているペットが1分1秒争う病気などの時にすぐには西郷には連れて行けないので本当に困ります。西郷の動物病院は以前は週末だけ獣医さんが本土の病院から派遣されて来てくれていました。西ノ島もそういう形でいいので動物の医療体制を整えてもらえたら助かります。切に願います。よろしくお願いします。
動物病院が欲しい
動物病院が欲しい
獣医師が駐在してほしい。
獣医師（犬、猫を診れる）の必要性（島前3島で一人でも良いので常勤してほしい）。毎年ワクチン接種をします。その度に島外に受診します。小型犬はレインボーに乗れますが、大型犬は乗れなかったり、ダイヤによっては宿泊も伴います。ペットを連れて島外に出る時にフェリー内で過ごす場所を作ってほしい。動物が嫌いな人、アレルギーを持っている人もいるのでペットOKエリアを作ってもらえとお互い気持ちよく過ごせる（ペットも乗船券を支払っています）。ペットを連れての定住だったり、旅行を考えた時に西ノ島は選びづらい。理由：一緒に泊まれる宿泊場所がない→ペットホテル、宿泊できるホテルなどが必要。飲食店も同伴できる所ができるといい（カフェなど）。キャンプ場の整備→ドッグランがあるといい。ケガ、病気の対応→獣医師が必要。ペットと一緒に住める賃貸はありますか？ペットがいることによってできるコミュニティも期待できます。島内でのペットと生活できる環境が整備されればもっと定住や観光などの集客につながるはずです。人間もペットも住みやすい西ノ島であってほしいです。【再掲】
冠婚葬祭
葬儀施設関係の充実を早急に実施して欲しい（火葬場建設、葬祭会館の建設等）
今一番伝えたいことは、冠婚葬祭を兼ね備えた斎場だと思う。今の斎場は道も悪く、水もなく、トイレも時々故障している。冬はとても寒いし、今の斎場が使えている間に一日も早く新しいところを作るようお願いしたい。
葬儀場に近いものが欲しい。
町の宝、国の宝、子ども達…支援の充実、必須 頑張ってきた高齢者…福祉の充実も必須 あと10年…20年後私達が年を取った時、老人ホームに入れるのか？働く人はいるのか？古くなった老人ホーム…建て替えは？？？ 西ノ島町で血液透析が出来るようにお願いしたい！ 葬祭会館が必要 葬儀から会食、宿泊までまとめて出来る場所、是非お願いします 喫茶店…コーヒー飲む場所…お話しするのに寄る所、寄る場所がない。又食事する所も少ない。時には宿泊する所がない時があると聞きます。高齢化の為？高齢化で事業主も従業員もいない…？大変【再掲】
水道水

水が臭い
水が臭いので改善してほしい
水道水が安全なものか日々不安。ステンレスのやかんが錆びたり、水が臭かったりする。水に対しての不安が今は一番大きい。
水道の水がカビ臭く気持ち悪いです。なんとかありませんでしょうか。
物価
都会と比較して物価が高く、同じ年金をもらっても生活が苦しい。魚介類は安いと皆様も思っていると思うが、そうでないものは高い。
物価が高く他県から来た人はビックリされます。
物価が高すぎる。本土と同等にしてほしい。
現行計画
現行計画の反省なくして、次期計画は意見を聞くことに疑問を持つ。例えばできなかったこと、できたことを数値で示してほしい。計画には具体的な数値目標があったはずです。
町の 10 年計画が出されているが何一つ実っていない。実行力がないのか？P→D→C→A が回っていない。P の所でつぶす人が？前に進まず？常に PDCA が回っていればもっと活気のある町になるのでは…提案が出され実行した際は、公表して欲しい。議会の活性化が不足している。
その他
海外の姉妹町又は姉妹校を連携すれば、町民や子どもたちがより多くの海外と接する機会が増えるのではないかと思います。
ふるさと納税の品目が他の町村と比較して少なすぎることに大変驚いた。
働く世代への保証・補助・ケアも充実していればと思う時があります。
西ノ島の人はやさしい所がある半面、人の事を平気で悪く言う人がいる。でも誰も何も言わない。怖いからそれもいじめだと思う。
地域おこし協力隊、大人の島留学は“無意味”だと思います。なぜかと言うと“本当に必要な所”に“必要な人材”が行っていない“いわゆる 3K 職場”に付きたがらない傾向があると聞いている。今のままだと“この制度は意味”がないと思う。
数十年前の島のきれいさを取り戻せたらと思います。
幸せと感じる日々を過ごしたいです。
人口の減少に歯止めを…。児童、生徒数、1 学年 10 人以上を保持、I ターン、U ターンの募集（特別な支援）、退職者（年金生活者）を帰す。※シルバー（高齢者）の島と言われても良いのでは！
家から駐車場が遠い
島民の存在感の有る島になってほしい
島根原発の件・・・30 km内は避難（鳥取・島根）となっているが、本土に食料品、燃料などを頼りきっている隠岐は、有事が起きた時どうなるのか？誰も言わないのは変。隠岐汽船はどこへ着岸するのか。
この島で生まれ育ったけどこの島の将来に希望は持っていません。今は子供の成長が楽しいけど…仕事で島民や観光客をもてなすのも疲れる。半強制的に宗教行事に参加させられる事にも疑問。自分には気分転換が必要ですね…色々書いてしまい申し訳ありませんでした。私は身近な幸

せに気づかなければいけませんね。
人口減少、高齢化、少子化等、良い条件はあまりないけれど、住んでいる人が穏やかに健康に過ごせたら良い。若い人たちには物足りないけれど時代の変化で今後どうなるかわからないが、やる気さえあれば、いくらでも自分の思った事ができる環境があると思う。
死ぬまで元気で西ノ島町で暮らしたい。
若者世代の経験不足とか勉強不足とかで片付けられない「不足」はどの業種でも感じられていると思う。これもあれも分からないの？何でそうなるの？という場面があちらこちらで見られる。一昔前なら「恥」だったのに、今は教えなかった方が悪い事になる。なぜそうなったのか？人任せにする世の中になってしまっている。
イベント関係が昼間ばかりなので夜にもやって欲しい（フェス、祭りなど）
現状維持が長く続く事を望む。
西ノ島町報 11 月号に記載されている「西ノ島の畜産を支えられる存在を目指して」河路大毅さん（愛知県出身）がおられますが、とても頼もしく「JA しまね隠岐どうぜん地区」本部勤務で笑顔もよし健康的な青年で嬉しい限りです。住民のみんなで大切にし永住されるよう声かけ等で職場でも個性が活かされるよう上司も気を向上させてほしいです。
どんどん人口の減る日本海の孤島どうありたいか どう生きるべきか 10 年後生きておればみたいです。
年々、寂しい町になっていってる様に思います。昔の様な活気ある町になってほしいです。
公園や旧役場あとの草取りをしてほしい。
老後のことが不安で仕方がない。いやなことが多い。
本土と比べると 20 年近く遅れていると思う。しかし、暮らしてみると住みやすく、気楽に生きることができる。
島外の友達とネットでゲームや会話を楽しんでいる。いつでも話せて遊べる環境が当たり前かもしれないけれど、もっと充実していたらいいと思う。
高齢者にとっての生きがいの支援。
波止に作った公園やキャンプ場が今では使えなくなっている。町がもっと後の整備などを行ってあげればよかったのではないかな。いいものを作っても、草刈りなどがおろそかになってしまうことが多く残念に思う。
道路は街灯が少なく、通学路も狭いところがあるため危険である。
すばらしい環境に恵まれているのに、使われていないもしくは放置された土地が目立ち、もったいないと思う。農地として活かせれば、西ノ島の農作物も豊かになるのではないかなと思う。川の整備もし、また、きれいな水が豊かに流れる川でアユなど様々な魚が泳ぐのを見たい。
正直、進学してまた西ノ島に戻りたいかと聞かれると強くそう思うとは言えない状況があると思う。今の気持ち的には「たまに帰りたくなるような場所」になっている気がする。もっと町が活性化し、盛り上がると若者も帰りたいたいと思える町になる気がする。
人手不足の改善
浦郷の水揚げはすごいのに浦郷事態はよくならない。桜の花見ができるように整備を早くしてほしい。また、テレビで月を見ようと放送しているが天体望遠鏡の整備も忘れられている気がする。ごみ拾いではなく、にぎやかな祭りはどうか。ごみを拾って喜んでいてはダメ。

魚介がおいしい・漁業が盛んという決まり文句があるが、実際は自分が釣りが好き・知人が船を持っているという人から魚をもらうなどでないと、魚が手に入らない。直売といった感じで販売してほしい。海士町の綱引き大会のように、全町民が参加するイベントがあったらいいと思う。また、島留学・体験生などたくさんおり、各地で頑張っているようだが、その中で定住したり、長く島にいてくれる人はいるのか。きちんと何かを残してほしい。そうでないと、「地域に来ていだけ」といわれても仕方ないと思う。
町の活気を上げるためにはU・Iターン者を増やすための取り組みがあるといい。
転出者が多い。増やさないために、原因を見つける必要がある。
天気の良いときは畑に出て、野菜作りをし、週一回のペースで健康体操に出かけてボランティアをしている。
今は鍵をかけないと不安である。
水産資源の豊富な当地だが、行政の助成が大型漁業にしか向いていない。高齢化を止められない当地なので、1本釣りなどの零細漁民への手厚い助成やバックアップなどをもっと積極的に進めてほしい。そして毎日、みんなが「昨日は魚が釣れたか？」と楽しく声を掛け合っている風景を見続けたい。
隠岐汽船の駐車場が少なすぎるので増やしてほしい。
島外の人を招き入れたい町役場と、島外の人を追いやりたい地元の人の相反する意見がある限り、事業はうまくいかないのではないかと。
道路は整いすぎているくらい整っているが、森林の手入れがされていない。災害の原因や2次災害の原因にもなりそうで怖い。民間企業が弱くならないように考えていかないとますます西ノ島町の力が弱まってしまう
移住支援について、物価が高い（食品など）ので、地域とのつながりが全く無いと移住のハードルが高いと思います（他の地域と比べてしまうと）。野菜や魚などを頂いても返せる物が無かったりすると申し訳ない気持ちになる事もありました。Iターン1年目でも借りられる畑や農園が分かりやすい形で提示されていると移住を考えている人にとっては大きなメリットではないかと思います。
西ノ島町は山といい海といい素晴らしい環境で、住みやすいです。
島外からの移住者や島留学生などの受け入れも大切だけれど、地元の若い人達がずっと住み続けたいと思う町になるよう島の人のためにも何か支援があるといい。
業務用コピー機（コンビニにあるやつ）が欲しい（若者には必須）
島での暮らし方を教えてほしい
Iターンとかで西ノ島に来たのに、地元のやり方とか考え方に合わずにやめていくのは残念と思うので、西ノ島（地元）の人でもIターンとかせっかく来てくれた人を大切に考え方をよく聞いて、大事にしてほしいと思います。地元の人も考え方を自由にし、これから先をもっと見てほしいと思います。
Uターン組です。島に帰って何も楽しい事がない。時間をつぶせる場所がない。生きている意味すら感じない。
西ノ島町は自殺が多い。自殺者が多いと本土では騒ぎになるのに？これで人口増加などありえない。

スッキリ体操 ・まめなか体操 すごくいいと思います。ずっと続けてください。
いつまで西ノ島町だけでやっていけるのか？そういった小さな町や村は多いと思う。平成の大合併のような合併の話があれば島前、隠岐ではなく松江市と合併してほしい。
10 年後はどうなっているのでしょうか？全国の自治体の取組などを参考にしながらほんのちょっとした小さな取組から始めても良いのでは。お役にたちませんすみません。
マイナンバー等国は管理するのに必要かと思いますが、個人情報とテレビ等ではよく聞かれますけど、よく意味が分かりません。歳を取ってくると数字を覚えられなくなってきました（何でも数字。例えばカード等）。分からなくなってしまった年寄り、マイナンバーってどうすれば良いのですか。誰かに伝えておくと言う事は、個人情報ではなくなるのではと思います。よく分かりませんが。
町報の編集が以前に比べて興味深くない様に思える。町全体を見て話題を幅広く、表紙の写真があまりにも個人を載せすぎと思う。行事であれば全体が分かるような写真がいいのではと思う事がある。 現町長さんの人柄、町政に対しての姿勢がいろんな面で見え、好感があり期待できる。元浦郷小学校校舎の今の姿を見てたくさんの卒業生が寂しい思いをしていると思う。何かの対策をし、活用するか、思い出を残して欲しい。 浦郷地区をもう少し以前の活気が戻れるよう町としても考えて欲しい。
年々人口が減っていることが気がかりです。誰もが住んで良かったと思えるまちになってほしいです。
山陰・中国地方の若者が通う専門学校が町内にあったらいいなと思います。写真学科があれば国賀で写真を撮ったり、教材に活かせるジオサイトや古い神社が沢山ありますし。専門学校じゃなくても何かのスクールがあれば、人口も増えますしね。ただし、島を安売りしてはいけないと思います。人口や観光客、いわゆるインバウンドが急に増えるとマナーが少し心配ですが、オーバーツーリズムがないように、そしてジオサイトの破壊行為がないように対策が必要。I ターン者への声かけやサポートが必要、そして町内の観光ガイドの仕事を増やす必要もあると思います。（現時点では本土のガイドが来町する形になっていませんか？そういう仕事を島民にさせておかないと島の観光業界がいつまでも伸びないのではと心配。）※イノシシなどがいないことから農業の学校もいいかもしれません（体験ツアーでも）
ヤマト運輸の PUDO を導入してほしいです。
離島は消費税を 0%にするべきです。
各公園、施設、駐車場等の美化、整備、運動公園の充実（外用の運動器具など）。
私は東北出身で、このままだと近い将来地元へ戻りますが、西ノ島町に住むことができ良かったと思っています。西ノ島町の特集など TV 等で見られたらいいなと思っているので、これからのますますのご発展を願っています。
若い世代にもっと色々チャレンジできる環境を与えてあげてください。出る杭を打ち続ける町政では明るい未来はありません。何十年も同じことを繰り返してきた結果、海士町にも大きな差をつけられてしまいました。いつ気が付きますか？いい加減気付きましょうよ。50 年後には人口 500 人位になりますよ。きっと。
きれいな海が魅力だと思いますが、浄化槽が整っていないのはとても気になります。
結婚して子どもが生まれ、みんなで楽しく暮らせる西ノ島が大好きです。10 年後も幸せに暮ら

<p>していたいと思います。</p>
<p>Uターン者を増やす施策に力を入れて欲しい。就職先、住居の確保、引越補助金。自然を生かした教育をコンセプトにした教育施設や子育てしやすい町となるような補助などの拡充。島前内をつなぎ（架橋）、人の流れを活発化させる。島外へ住む出身者には直ぐにUターン出来ないが島へ貢献したい人は多いと思う。そういう人たちのコミュニティを作りアイデアを募る。島とつながればUターンが現実的になるのでは？出身者向けの情報発信を行うなど。これと同じ内容のアンケートを島外へ住む出身者（35～60歳くらい）に実施してみる。外から見ている人の意見も参考になるのでは？住んでいると（中にいると）、見えないものも外からだと見えるのではないのでしょうか。35～60歳くらいの島外に住む出身者がUターンすることで、現在島内在住の60～90歳くらいの親世代にとっても子どもや孫が近くにいることで、高齢者も安心して暮らせる。議員の定数減してもよいのでは？Uターン者版地域おこし協力隊のような制度。Uターン者に限り松江等どこ地域からでもOK。就職先の確保と家賃3年間タダのような制度。出身者であれば3年位住めばそのまま移住する可能性は高い。現在のIターンは、3年程度で島を出ていく者がほとんど。若いIターンを増やすより、30歳以上位のUターン者が増えていくとよい。西ノ島町で生まれ育った人が進学や就職で一度島を離れ、本土で様々な経験を経て、また生まれ育った西ノ島町へ帰って、仕事や子育て、釣りや畑など…この島での趣味や生活を楽しんだり、一緒に子ども時代を過ごした家族や友人とまたこの島で暮らし、最期は生まれ育った西ノ島町で…と思って、Uターンしてくれる人が増えたら嬉しい。そして、またその子どもが同じように思い、繰り返していけたらよい。そんな西ノ島町にしていきたい。その為にはどうしたらよいのか？【再掲】</p>
<p>島前地域としてももう少し海士や知夫との結びつきが強いといいのと思う。あまチャンネルもお互い見れないし、イベントも周知されない。島前高生がもっと西ノ島で活躍できるよう事業者との連携や案内があってもいいと思う。事業者は人手やアイデアを求めているし、高校生は活動できる場を求めている。町内のサークルや団体の案内や各施設の利用について備品や収容人数、設備、金額等の案内が欲しい。全然分からない。</p>
<p>新しく住んだ人はどんな仕事がこの島にあるのか分かりません。防災に関しても分かりやすい知らせや資料があると嬉しいです。幸せに暮らし続けたいので、気分転換や楽しめるものの充実を願っています。</p>